山形大学基盤共通教育
評価改善報告書

平成29年度

平成 29 年 3 月

山形大学基盤共通教育機構　基盤教育共通評価改善会議

３年一貫学士課程基盤教育始まる：学びの楽しさを知る

学士課程基盤教育機構長
安田弘法

今年度から山形大学教育改革の一環として「３年一貫学士課程基盤教育」が始まった。山形大学の教育の特色は、人間力と専門力のある学生の育成である。基盤共通教育は、生きる上での基盤となる力、基盤力、言い換えるとより良く、より力強く生きる力、人間力の育成が大きな目的である。

特に、山形大学の教育は「地域創生」「次世代形成」「多文化共生」の３つの山形大学の使命と「創造性及び豊かな人間性を有する人材を育成する」という教育の基本理念に基づき、新時代に相応しい人間力を養い、知・徳・体の調和がとれ専門力のある人材を社会に輩出することを目指している。今回の教育改革は、過去８年間の基盤教育を継続し、それを更に充実させるのが特徴である。そのため「導入科目」「基幹科目」「教養科目」「共通科目」の目的を見直し、さらに基本理念や教育目標等が教育プログラムに落とし込めるよう、教育方法についても必要に応じた変更を行った。

平成 29 年度の大きな変更は、「導入科目」である「スタートアップセミナー」の担当教員による授業の温度差をなくしたことである。そのため担当教員のＦＤを重視し、全く同じパワーポイント資料を使い、少人数でのグループワークによるアクティブ・ラーニング型授業を徹底した。本報告書の第２章「学生との座談会」では、やり方等を変更した「スタートアップセミナー」を取り上げた。一読していただければ幸いである。さらに、１年生必修授業の「基幹科目」の一つ「山形から考える」は、出来るだけ体験型授業を取り入れ、体験を通じた多面的な学修も可能にした。これらの改革では、後２年かけ学生の授業評価や教員のＦＤを通じ、授業の完成度を上げる予定である。

「３年一貫学士課程基盤教育」の特徴は、基盤共通教育と専門教育を連動させた３年一貫の教育プログラムと、２年次以降も「人間力」をつける学びを継続することにある。平成 29 年度から３年程度で新たな基盤教育を充実させる予定である。

論語では「子曰く、之を知る者は、之を好む者に如かず。之を好む者は、之を楽しむ者に如かず」、「知る者より好む者、好む者より楽しむものが勝っている」と、楽しむことの重要性を指摘する。学生諸君が基盤共通教育を通じ学びの楽しみを知ってくれれば嬉しく思う。

平成 23 年度から「山形大学基盤教育評価改善報告書」を作成し、授業記善に関する多面的な解析を行ってきた。また、学生による授業改善アンケートは、今年で 18 年目である。昨年度からの新たな基盤共通教育では、教育評価の解析結果を基盤教育担当者だけでなく組織としてフィードバックし、授業改善につなげるために山形大学ＨＰに掲載した。教育の質の保証に向け、基盤教育の更なる充実を図りたい。関係各位のご理解とご協力をお願いする。

目　　次

巻頭言　３年一貫学士課程基盤教育始まる：学びの楽しさを知る
基盤教育院長　安田　弘法

序　章　　事業概要　･･･　５

第１章　　基盤教育学生アンケート（進級時）（４年次）　･･･　９

第２章　　学生との座談会　･･･　２９

第３章　　スタートアップセミナーアンケート　･･･　４５

第４章　　学生と教員による授業改善アンケート　･･･　７５

第５章　　ミニ公開授業・検討会／ベストティーチャー賞　･･･１０３

付　録　　ＧＰＡ分析調査　･･･１１３

山形大学基盤教育評価改善会議委員名簿　･･･１１６

序章　事業概要

序章

平成２９年度基盤教育評価改善会議の業務内容

基盤教育評価改善会議議長　　下平　裕之

基盤教育評価改善会議では、平成２３年度の発足以来、「基盤教育の点検・評価」と「基盤教育の教育方法等の改善」につとめてきた。

基盤教育の点検・評価に関わる業務の主軸をなしているのは各種のアンケート調査であり、各学期末の「授業改善アンケート」、「スタートアップセミナーアンケート」（７月）、「基盤教育アンケート（進級時）」（１２月）が定例化している。また、基盤教育が４年目を迎えた平成２５年度からは、卒業年時の学生を対象とした「基盤教育アンケート（４年次）」がこれらに付け加わった。本報告書では、これらのアンケート調査の分析結果について、第１章に基盤教育学生アンケート（進級時ならびに４年次）、第３章にスタートアップセミナーアンケート、第４章に授業改善アンケートの報告を掲載した。

点検・評価に関わる業務にはこのほか、学生の声を直接に聞く場である「学生との座談会」（１２月）、各学期末に実施する「ＧＰＡ分布調査」などがある。学生との座談会では、本年度は「スタートアップセミナー」について、４名の学生と、基盤教育評価改善会議の教員および本学アライアンスネットワーク・アドバイザリーボード委員の計４名が意見交換を行った。その記録は本報告書の第２章に掲載した。ＧＰＡ分布調査については、結果は各授業担当教員に配布することとなっており、本報告書では、総括的な分布一覧の資料のみ掲載する。

基盤教育の教育方法等の改善に関する業務としては、「ベストティーチャー賞」とミニ公開授業及びその検討会がある。本報告書ではその報告を第５章に掲載した。今年度のベストティーチャー賞受賞者は、学生投票によって選出された中島宏准教授（人文社会科学部）、千代勝実教授（教育企画部）である。なお、受賞者には今年度の授業の際に公開授業ならびに検討会を実施してもらっている。

最後に、本報告書が、基盤教育の改善・充実に向けて、各授業担当者において、また各学部・学科における検討資料として、広く活用されることを期待したい。

第1章　基盤教育学生アンケート(進級時）（４年次）

第１章　基盤教育学生アンケートの分析結果

基盤教育実施部　導入科目部門長　下平　裕之

はじめに

本章では、基盤教育がスタートして以後継続的に実施してきた基盤教育学生アンケートの結果を紹介する。

内容は、基盤教育発足とともに新設された導入科目と基幹科目、ならびに本年度から基幹科目に位置づけられ必修となった「山形から考える（旧山形に学ぶ)」領域に関する質問を中心としている。また、平成 25 年度からは、卒業年次を迎えた 4 年次学生に対しても、同様の質問からなるアンケートを実施している。

以下、第 1 部では 1 年次学生へのアンケート結果について、第 2 部では 4 年次学生へのアンケート結果について紹介する。

第１部　進級時アンケートの結果

本アンケートは、本年度は 12 月、前年度同様に英語（コミュニケーション・スキル１）の授業時間の一部を借用して行なわせていただいた。おかげさまで回答率は比較的高い数値を維持している。ご協力いただいた授業担当教員各位にお礼申し上げる。

表 1-1-1　基盤教育アンケート回収率（平成 29 年度）

所属学部	履修者数	アンケート回答者数	アンケート回答率	参考		
				H28	H27	H26
人文社会科学部	308	299	97.1%	95.8%	82.0%	89.4%
地域教育文化学部	181	164	90.6%	90.0%	94.4%	88.7%
理学部	219	202	92.2%	94.7%	76.2%	80.8%
医学部	185	165	89.2%	86.0%	75.3%	77.3%
工学部	673	554	82.3%	86.6%	89.2%	83.5%
農学部	164	148	90.2%	85.3%	90.4%	87.1%
合　計	1730	1532	88.6%	89.5%	85.8%	84.7%

アンケートの最初の質問（問 1)、「導入科目（スタートアップセミナー）は大学での学習をはじめるにあたって有意義な内容でしたか？」に対する回答の分布を表 2 に示す。

表 1-1-2　導入科目（ｽﾀｰﾄｱｯﾌﾟｾﾐﾅｰ）は大学での学習を始めるにあたって有意義な内容でしたか？

所属学部 回答内容	人文社会科学部	地域教育文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	合計	構成比
１．非常に有意義だった	20	16	18	8	74	13	149	9.7%
２．有意義だった	99	58	67	39	216	61	540	35.3%
３．どちらとも言えない	87	34	60	39	147	35	402	26.3%
４．あまり有意義とは言えない	63	25	35	40	62	20	245	16.0%
５．全然有意義ではなかった	30	31	22	38	54	18	193	12.6%
合　計	299	164	202	164	553	147	1,529	100.0%
平均値	3.05	3.02	3.12	2.63	3.35	3.21	3.14	
（参考）H28 平均値	3.20	3.41	3.35	3.35	3.29	3.14	3.29	

肯定的回答（「非常に有意義だった」＋「有意義だった」）の割合を全体合計で見ると、前年比４ポイント減の 45%となり、年来の目標「最低でも６割、できれば３分の２以上」は依然として未達成となっている。

学部別の平均値については、最高は工の 3.35、最低が医の 2.63 である。前年度と比較した場合特に地教(3.41→3.02)・医（3.35→2.63）の減が顕著であり、一方工・農は増となっている。この変化についてはスタートアップセミナーの開講形態が今年度から大きく変わったことが影響していると考えられるが、これについては第３章で検討する。参考までに、授業改善アンケートの総合評価では、平成 29 年度は 4.13 であった（平成 28 年度は 4.29)。

次に基幹科目「人間を考える」領域と「共生を考える」領域についてのアンケート回答結果を示す。まず表 1-1-3 は、「人間を考える」と「共生を考える」の選択の割合であり、前者が４割、後者が６割という構成比となっている。

表 1-1-3　基幹科目の授業で、「人間を考える」「共生を考える」どちらの授業を選択しましたか？

所属学部 / 回答内容	人文社会科学部	地域教育文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	合計	構成比
１．人間を考える	172	76	81	64	202	40	635	41.6%
２．共生を考える	126	86	120	100	351	107	890	58.4%
合　計	298	162	201	164	553	147	1,525	100.0%

表 1-1-4 は、「人間を考える」領域の授業に対する評価である。

表 1-1-4　基幹科目（人間を考える、共生を考える）の授業は理解や考え方を深めるのに有意義でしたか？【人間を考える】

所属学部 / 回答内容	人文社会科学部	地域教育文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	合計	構成比
１．非常に有意義だった	31	24	16	8	19	5	103	16.2%
２．有意義だった	80	27	35	26	99	18	285	45.0%
３．どちらとも言えない	44	18	16	11	49	11	149	23.5%
４．あまり有意義とは言えない	14	5	10	12	20	4	65	10.3%
５．全然有意義ではなかった	2	2	4	7	15	2	32	5.0%
合　計	171	76	81	64	202	40	634	100.0%
平均値	3.73	3.87	3.60	3.25	3.43	3.50	3.57	
（参考）H28 平均値	3.07	3.29	3.07	3.17	3.26	3.41	3.21	

肯定的回答の割合で見ると、「人間を考える」領域は、全体合計では昨年度比で 12 ポイント増加し、大幅な改善が見られた（49%→61%)。学部別の平均値についてはすべての学部で上昇しており、特に人社（3.07→3.73）理（3.07→3.60）の改善が顕著である。

表 1-1-5 は、「共生を考える」領域の授業に対する評価である。

表 1-1-5　基幹科目（人間を考える、共生を考える）の授業は理解や考え方を深めるのに有意義でしたか？【共生を考える】

所属学部 / 回答内容	人文社会科学部	地域教育文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	合計	構成比
１．非常に有意義だった	15	12	9	7	42	14	99	11.1%
２．有意義だった	63	35	45	28	159	51	381	42.9%
３．どちらとも言えない	33	24	46	32	102	28	265	29.8%
４．あまり有意義とは言えない	14	8	10	19	28	10	89	10.0%
５．全然有意義ではなかった	1	6	10	14	19	4	54	6.1%
合　計	126	85	120	100	350	107	888	100.0%
平均値	3.61	3.46	3.28	2.95	3.51	3.57	3.43	
（参考）H28 平均値	3.24	3.15	3.34	3.21	3.21	3.47	3.27	

肯定的回答の全体合計では、「共生を考える」領域は前年度比で７ポイントの改善が見られた（47%→54%）。学部別の平均値をみると、前年度比で改善したのは人社・地教・工・農であった。参考までに、授業改善アンケートでみると、人間領域と共生領域の総合評価（前期）はそれぞれ 4.47（前年度 4.46）、4.35（前年度 4.32）であり、前年度比で改善している

続いて今年度から基幹科目として必修となった「山形から考える」を履修した学生が、どのような理由から履修を考えたかについての質問への解答を、表 1-1-6 に示す。

各項目の順位を見ると、上位２項目の順位は昨年同様であるが、昨年４位であった「フィールドワークや見学など教室外の研修が含まれていたから」が３位に上昇している。順位の点では、項目４「先輩や友人に勧められたから」から昨年の６位から８位に低下した一方、入れ替わりに項目６「集中方式の授業だったから」が６位に上昇している（この設問は複数回答可である）。

表 1-1-6　基幹科目（山形から考える）で、あなたが選択した授業を選んだ理由について当てはまるものを（いくつでも）選んでください。
＊上段：回答者数、下段：構成比

所属学部 回答内容	人文社会科学部	地域教育文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	合計	順位
１．山形のことをもっと知りたいと思ったから	35	22	18	24	57	17	173	4
	11.7%	13.6%	9.0%	14.6%	10.3%	11.6%	11.3%	
２．講義内容が面白そうだったから	199	88	113	67	279	100	846	1
	66.8%	54.3%	56.2%	40.9%	50.5%	68.0%	55.5%	
３．単位が取りやすそうだったから	79	46	50	70	190	48	483	2
	26.5%	28.4%	24.9%	42.7%	34.4%	32.7%	31.7%	
４．先輩や友人に勧められたから	11	11	11	30	17	5	85	8
	3.7%	6.8%	5.5%	18.3%	3.1%	3.4%	5.6%	
５．授業担当教員が良さそうだったから	29	15	9	14	44	20	131	5
	9.7%	9.3%	4.5%	8.5%	8.0%	13.6%	8.6%	
６．集中方式の授業だったから	14	12	15	13	39	14	107	6
	4.7%	7.4%	7.5%	7.9%	7.1%	9.5%	7.0%	
7.フィールドワークや見学など教室外の研修が含まれていたから	38	16	23	18	53	29	177	3
	12.8%	9.9%	11.4%	11.0%	9.6%	19.7%	11.6%	
８．コミュニケーション能力を高めるために役立ちそうだったから	15	5	4	6	19	7	56	9
	5.0%	3.1%	2.0%	3.7%	3.4%	4.8%	3.7%	
9．その他	12	11	18	11	49	4	105	7
	4.0%	6.8%	9.0%	6.7%	8.9%	2.7%	6.9%	
履修者数	298	162	201	164	553	147	1,525	－

表 1-1-7 に示したのは、「山形から考える」を履修したことによる成果に関わる質問への回答結果である。

表 1-1-7 「山形から考える」の授業を履修して山形県への理解や関心が深まりましたか？

所属学部 回答内容	人文社会科学部	地域教育文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	合計	構成比
１．非常に深まった	40	24	16	35	69	24	208	13.7%
２．深まった	136	77	77	65	230	69	654	42.9%
３．どちらとも言えない	73	42	69	37	156	35	412	27.1%
４．あまり深まらなかった	28	12	17	9	57	12	135	8.9%
５．全く深まらなかった	20	8	20	18	40	8	114	7.5%

合　計	297	163	199	164	552	148	1,523	100.0%
平均値	3.50	3.60	3.26	3.55	3.42	3.60	3.46	
（参考）H28 平均値	3.76	3.90	3.48	3.93	3.85	3.92	3.81	

全体合計で見ると、「山形県への理解や関心が深まりましたか」との問いかけへの肯定的回答はこれまで 7 割を越えていたが、今回初めて５割台まで減少することとなった（56%）。学部別の平均値をみると、全学部で前年度と比べ平均値が低下しており、特に医学部の落ち込みが大きい。これが今年度からの必修化とどのような関係があるのかを今後検討する必要があるだろう。

最後に表 1-1-8 では、基幹科目の選択の際に重視した情報源についての回答を示している。

表 1-1-8　基幹科目で選択する授業を決める際、最も重視した情報源は次のうちどれですか。一つだけ選んでください。

所属学部 回答内容	人文社会科学部	地域教育文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	合計	構成比
１．シラバス	211	110	159	58	344	100	982	64.4%
２．最初の授業の印象	43	24	19	16	117	31	250	16.4%
３．先輩や友人の意見	42	27	18	86	84	15	272	17.8%
４．その他	0	3	5	3	9	0	20	1.3%
合　計	296	164	201	163	554	146	1,524	100.0%

この質問への回答結果では、昨年同様、1～3 の項目でほぼ尽くされ、「その他」は 1%を占めるに過ぎない。全体として、シラバスを挙げる回答が 6 割を占め、残りを他の 2 項目が分ける状況となっている。

３　自由記述欄

基盤教育学生アンケートの問 6 は自由記述欄であり、基盤教育全体についての要望や意見をたずねている。本年度はこの欄への記載が 44 件、全回答者に占める割合は 2.9%であった。前年度の 2.7%（42 件）に比べると増加しているが、５～10%の値を示していた平成 25 年度以前と比べると十分な回復を示しているとはいえない。

表 1-1-9 に平成 29 年度の各学部の内訳を示したうえで、記載内容を掲載する（一部略）。

表 1-1-9　自由記述欄への記載件数（平成 28 年度）

人文社会科学部	地域教育文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	全体
5	1	7	8	12	11	44

◆基盤教育全体について要望や意見がありましたら、何でも結構ですから書いてください。

＜人文社会科学部＞

1. 後期にも前期と同様に「人間を考える」の授業を増やしたらいいと思う。
2. なぜ２年次から離ればなれになる学部同士を合わせるのか。仲良くなっても会えなくなるし何より学部毎の人間性がかけ離れていて関わりたくない。抽選となる講義も増え大変だった。
3. 基盤３号館が使えなかったのもあると思いますが、授業数を増やして欲しかったです。

＜地域教育文化学部＞

1. スタートアップセミナーの教員による授業の違いが目立った。（評価方法、課題提出期限など）

＜理学部＞

1. もう少し授業が必修と重ならないようにして、より多くとりたいから改善して欲しい。
2. 理学部の前期の授業が必修で終わっていたり、後期にとらなければならない授業（教員免許に

かかわるもの）が必修と被っていたのでそこをどうにかして欲しい。

＜医学部＞

1. 抽選が多い。抽選に落ちるのが怖いため取りたい授業だけで組むことができない。
2. 基幹科目について、医学部に所属しており、水・木曜の小白川の授業に出ることはできないのに、抽選やほかの理由で他の曜日の基幹を選択できず本当に困りました。学務課が対応して新しく授業を開講してくださいましたが、そんなことがならないようにしてほしいです。医学部の友達も数人困っていました。

＜工学部＞

1. 単位を取らないと移行できない移行生を優先してほしい。
2. 受けたい授業と専門のかぶりが非常に多く残念でした。
3. 「人間と共生」「山形から考える」の講義数を増やすか、座席数を増やすべきだと思う。

＜農学部＞

1. 学部によって進級・卒業要件に基盤共通科目取得単位数がかかわる場合があるが、抽選に落ちるなどして必修最低限の単位数が取れない人が出てこないか不安である。また、友達の中には「とりあえず登録して抽選に当選していたが、ほかに受けたい授業の保険だったので取り消した。」という人がいたので、本来受けたい人が受けられないのではと思った。
2. スタートアップセミナーでもっとレポートの書き方、プレゼンの仕方を学びたかった。
3. 取りたい講義が専門科目と被っていて取れないことが多かったので時間割を考え直してほしい。

第２部　４年次アンケートの結果

１　はじめに

第 2 部では、基盤教育学生アンケート（4 年次）の結果を紹介する。

本アンケートは、基盤教育がスタートした平成 22 年度の入学生が卒業年次を迎えたことを受けて、平成 25 年度から実施している。その回収率を表 1-2-1 に示す。全体の回収率は 59%であった（平成 27 年度 65%、平成 28 年度 58%）。

表 1-2-1　回収率（平成 29 年度）

	履修者数	回答者数	回答率
人文学部	397	216	54.4%
地域教育文化学部	270	144	53.3%
理学部	231	140	60.6%
医学部（看護学科）	236	164	69.5%
工学部	728	433	59.5%
農学部	175	112	64.0%
合計	2037	1209	59.4%

本アンケートの実施にあたっては各学部にご協力いただいた。ここに記してお礼申し上げたい。なお、実施時期は、平成 29 年 11 月から平成 30 年 2 月の期間である。

質問は全部で 10 項目であり、基盤教育において力点をおいてきた教育上の事項に関する選択式の質問 8 問、自由記述 2 問からなる。以下、各問に対する回答状況について見てゆく。

問１　基盤教育の授業は、以下のような知識や能力を身につけるのに役立ちましたか？
問１－１　自分自身で探求課題を見つけだす能力
問１－２　人間とは何か、また人と人、人と自然が共生するとはどういうことかについての知識
問１－３　多様な学問分野にわたる幅広い知識
問２　基盤教育の授業は、より具体的に、以下に挙げる知識・技能を身につけるのに役立ちましたか？
問２－１　口頭で発表したり議論をしたりする能力
問２－２　レポート等の文章作成の能力
問２－３　情報を収集し分析する能力
問２－４　外国語の能力
問３　「山形に学ぶ」は山形をはじめとする地域社会の問題についての知識・関心を深める上で役立ちましたか？
問４　基盤教育の場で得られた教員や同級生との人間関係は、その後の大学生活において有意義なものとなりましたか？
問５　基盤教育を受けてよかったと思う点について、自由に記述してください。
問６　基盤教育の改善に向けて、こうした方がよいという提案がありましたら、自由に記述してください。

２　選択式の設問への回答

まず問 1－1 への回答を表 1-2-2 に示す。

表 1-2-2　自分自身で探求課題を見つけだす能力

平成 29 年度

所属学部 回答内容	人文社会科学部	地域教育文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	合計	構成比
５．役立った	33	17	21	15	29	14	129	10.7%
４．どちらかと言えば役立った	120	65	56	34	157	55	487	40.5%
３．どちらとも言えない	39	36	49	74	166	29	393	32.7%
２．どちらかと言えば役立たなかった	20	23	12	25	51	13	144	12.0%
１．役立たなかった	4	1	2	15	27	1	50	4.2%
合　計	216	142	140	163	430	112	1,203	100.0%

この質問は、基盤教育を通じて育むべき「人間力」の重要な要素として「自分で課題を見つけて探究」する能力が重視されていることを受けてのものである。肯定的な回答（「5. 役立った」と「4. どちらかと言えば役立った」を合わせた数値）は平成 27 年度の 58%、平成 28 年度の 56%に続き、平成 29 年度は 51%と減少傾向が続いている。

次に問 1－2 への回答状況を表 1-2-3 に示す。

表 1-2-3　人間とは何か、また人と人、人と自然が共生するとはどういうことかについての知識

平成 29 年度

所属学部 回答内容	人文学部	地域教育文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	合計	構成比
5.役立った	31	13	21	14	28	16	123	10.2%
4.どちらかと言えば役立った	85	60	54	37	126	52	414	34.4%
3.どちらとも言えない	64	47	52	61	172	32	428	35.6%
2.どちらかと言えば役立たなかった	29	21	11	27	71	10	169	14.0%
1.役立たなかった	7	1	2	24	33	2	69	5.7%
合　計	216	142	140	163	430	112	1,203	100.0%

これは基幹科目として開講されている「人間を考える」「共生を考える」領域の科目群を念頭に置いた設問である。肯定的回答は前年度の 50%に対し今年度は 45%となり、他の設問と比べるとなお低位にある。

この設問は、第 1 部で紹介した 1 年次学生対象の基盤教育アンケート（進級時）の設問 3「基幹科目（人間を考える）の授業は『人間』についての理解や考えを深めるのに有意義でしたか？」、ならびに設問 4「基幹科目（共生を考える）は「共生」についての理解や考えを深めるのに有意義でしたか？」と対応している。これらの設問への肯定的回答の比率は、平成 26 年度の調査ではそれぞれ 45%、47%であり、1 年次での評価と大きな違いはない。

表 1-2-4 に示したのは問 1－3 への回答結果である。

表 1-2-4　多様な学問分野にわたる幅広い知識

平成 29 年度

所属学部 回答内容	人文学部	地域教育文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	合計	構成比
5.役立った	72	36	43	18	50	33	252	20.9%
4.どちらかと言えば役立った	100	77	59	49	208	67	560	46.5%
3.どちらとも言えない	36	24	30	57	127	8	282	23.4%
2.どちらかと言えば役立たなかった	5	5	6	23	31	3	73	6.1%
1.役立たなかった	2	1	1	17	15	1	37	3.1%
合　計	215	143	139	164	431	112	1,204	100.0%

この設問は「教養科目」を念頭に置いたものである。肯定的な回答は今回の調査項目の中では最も高い 67%であった。この項目は過去 2 年間の調査でも最高率を維持しており，教養科目が基盤教育全体の中で大きな存在感を示していることの反映と思われる（後掲の自由記述の中にも、基盤教育を受けてよかった点として「幅広い教養を身につけることができた」とする回答が非常に多い)。

続く 4 つの設問では、知識・技能の種別ごとに、身についたかどうかを問う。まず、口頭での発表や議論に関わる回答結果を表 1-2-5 に示す。

表 1-2-5　口頭で発表したり議論をしたりする能力

平成 29 年度

回答内容＼所属学部	人文学部	地域教育文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	合計	構成比
5.役立った	44	20	34	19	39	13	169	14.1%
4.どちらかと言えば役立った	85	69	53	38	151	50	446	37.2%
3.どちらとも言えない	55	39	37	68	155	32	386	32.2%
2.どちらかと言えば役立たなかった	22	12	12	25	60	15	146	12.2%
1.役立たなかった	9	2	4	12	24	2	53	4.4%
合　計	215	142	140	162	429	112	1,200	100.0%

肯定的な回答は 51%であり、平成 27 年度の 55%、平成 28 年度の 58%に比して減少した。ちなみに、1 年次の 7 月に実施しているスタートアップセミナーアンケートの関連設問「この授業によって人前での口頭発表になれることができましたか」「この授業によってグループでの議論・討論や共同作業になれることができましたか」の結果をふり返ると、今回のアンケートの対象学生が 1 年次に行った回答結果は、「口頭発表」については肯定的回答が 56%、「グループでの議論・討論や共同作業」に関わる肯定的回答は 65%であった。

表 1-2-6 に示したのは「レポート等の文章作成の能力」についての回答結果である。

表 1-2-6　レポート等の文章作成の能力

平成 29 年度

回答内容＼所属学部	人文学部	地域教育文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	合計	構成比
5.役立った	58	32	38	26	71	27	252	20.9%
4.どちらかと言えば役立った	110	76	57	63	183	57	546	45.3%
3.どちらとも言えない	34	22	32	45	115	19	267	22.2%
2.どちらかと言えば役立たなかった	9	10	10	18	37	8	92	7.6%
1.役立たなかった	4	3	3	12	24	1	47	3.9%
合　計	215	143	140	164	430	112	1,204	100.0%

肯定的回答は 66%であり、今回の調査の中では 2 番目に高い成績を示している。ただし過去 2 年間の結果（平成 27 年 70%・28 年度 71%）と比べると減少していることがわかる。

スタートアップセミナーアンケートの関連設問「この授業によってレポート作成の方法について理解が深まりましたか？」に対する回答状況は、平成 26 年度には肯定的回答が 72%であり、今回の結果はそれよりも低下していることがわかる。

表 1-2-7　情報を収集し分析する能力

平成 29 年度

回答内容＼所属学部	人文学部	地域教育文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	合計	構成比
5.役立った	48	21	35	19	50	20	193	16.0%
4.どちらかと言えば役立った	104	72	64	59	187	60	546	45.3%
3.どちらとも言えない	50	40	34	60	142	25	351	29.1%
2.どちらかと言えば役立たなかった	9	10	6	15	34	6	80	6.6%
1.役立たなかった	5	0	1	11	17	1	35	2.9%
合　計	216	143	140	164	430	112	1,205	100.0%

肯定的回答は 61%と、今回の調査の中では比較的高率である。過去 2 年間も同様の数値であり安定した結果となっている。

設問の趣旨は若干ずれるが、同じ学生たちが 1 年次のスタートアップセミナーアンケートの質問「この授業によって調査や情報収集の方法について理解が深まりましたか」に対して行った回答を見ると、肯定的回答が 71%であり、今回の結果はそれよりも低下している。

次に外国語の能力に関する回答結果を表 1-2-8 に示す。

表 1-2-8　外国語の能力

平成 29 年度

回答内容＼所属学部	人文学部	地域教育文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	合計	構成比
5.役立った	27	10	17	15	23	7	99	8.3%
4.どちらかと言えば役立った	69	41	46	35	104	48	343	28.6%
3.どちらとも言えない	70	51	46	46	180	37	430	35.9%
2.どちらかと言えば役立たなかった	41	30	24	40	91	15	241	20.1%
1.役立たなかった	9	10	6	26	30	5	86	7.2%
合　計	216	142	139	162	428	112	1,199	100.0%

肯定的回答は 36%であり、平成 27 年度で 46%、平成 28 年度で 44%と比べ今回大幅な減少となった。外国語教育については、今年度の自由記述欄では不満の声がなかったにもかかわらず数字が低下している状況であり、多面的な要因の分析を進める必要があるだろう。

表 1-2-9 に示したのは「山形に学ぶ」領域と関連する設問への回答結果である。

表 1-2-9　「山形に学ぶ」は山形をはじめとする地域社会の問題についての知識・関心を深める上で役立ちましたか？

平成 29 年度

回答内容＼所属学部	人文学部	地域教育文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	合計	構成比
5．役立った	26	16	16	12	19	25	114	18.4%
4．どちらかと言えば役立った	44	50	32	14	64	40	244	39.3%
3．どちらとも言えない	22	25	24	29	68	12	180	29.0%
2．どちらかと言えば役立たなかった	12	9	5	10	20	2	58	9.3%
1．役立たなかった	1	0	1	5	16	2	25	4.0%
合　計	105	100	78	70	187	81	621	100.0%

肯定的な回答の比率は57%であり、平成27年度の61%、平成28年度の65%という上昇傾向から一転した。

基盤教育アンケート（進級時）の中の関連質問「「山形に学ぶ」の授業を履修して山形県への理解や関心が深まりましたか？」に対する回答結果を見ると、平成26年度の肯定的回答は74%であった。

最後は教員や同級生との人間関係に関わる設問への回答状況である。

表 1-2-10　基盤教育の場で得られた教員や同級生との人間関係は、その後の大学生活において有意義なものとなりましたか？

平成29年度

所属学部 / 回答内容	人文社会科学部	地域教育文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	合計	構成比
５．有意義だった	67	31	31	20	65	28	242	21.5%
４．どちらかと言えば有意義だった	80	55	49	31	158	49	422	37.5%
３．どちらとも言えない	38	31	39	58	124	24	314	27.9%
２．あまり有意義ではなかった	18	10	11	18	32	5	94	8.4%
１．有意義ではなかった	3	2	3	19	24	2	53	4.7%
合　計	206	129	133	146	403	108	1,125	100.0%

肯定的回答の比率は59%であり、平成27・28年度の67%から8ポイントの減少となった。

以上の考察全体を振り返って整理するならば、まず肯定的回答の比率が前年比で減少した項目が増えており、この要因を考察する必要があるだろう。また個別の項目についても、以下のような対応が要請される。

- 肯定的な回答が相対的に低い基幹科目や外国語科目の課題を明確にし、その分析・対策を行う必要がある。
- レポート作成、情報収集・分析については好成績を示している一方、口頭発表、レポート作成については前年比で肯定的回答が減少しており、学生の能動的学習を促すための授業内容の改善が必要であると考えられる。
- 教養科目は全体の中ではもっとも高評価であるが、なお肯定的回答が8割を超える水準には至っておらず、自由記述欄に見られる意見などを手がかりに改善をはかる必要がある。

３　自由記述欄

今回のアンケートの問5と問6は自由記述形式となっており、それぞれ、基盤教育を受けてよかった点、ならびに改善に向けての提案をたずねている。いずれの設問についても多くの回答を頂いている。その内容にはこれまでのところでも若干触れたが、以下、今後に向けての検討資料として記載内容の全体を掲載する。

問５　基盤教育を受けてよかったと思う点について、自由に記述してください。

＜人文学部＞

・大学で学ぶ学問への入門としてレベルや選択範囲の広さが適切だった。
・広い分野を選んで学ぶことができたこと。
・他学部学生とも意見を交換したり交流したりすることで、様々な視点、価値観を知ることが出来た。
・高校では習わなかったことまで基礎的なことを学ぶことができて専門的な内容を習う前に知識を得ることができる点がいいと思う。
・第２外国語で新たに言語を学べたこと。
・幅広い学習が出来た。
・専門として学ぼうと思っている分野以外の分野についても学ぶことができたこと。
・様々な学部の人との交流が持てた、コミュニケーション能力、主体的に動く力が身についた。
・発表、議論、レポートなど能動的な部分での能力が高まった。
・幅広い領域についての知識を身につけることが出来た。
・広い学びを受けられること。
・専門分野以外の見聞が広がった。
・幅広い知識が得られる。
・なんと言っても幅広い教養を手に入れることが出来て良かった。
・種類が多く興味があるものを見つけやすい。
・地域の授業が職業の選択に役に立った。
・第二外国語の学習を通して留学につなげることが出来た。
・色々な分野の勉強ができました。
・興味がある講義が充実していた。楽しかった思い出が強かった。
・幅広く限られた時間の中で多様な学問に触れることが出来たてん。
・専門以外の分野についても学ぶことができた。
・２年生以降の進路の参考になった。
・幅広い知識を自分に身につけることが出来た点。
・幅広い分野の授業を自分で選択できる点が良かった。
・他の学部の学生さんも仲良くなれることだと思う。
・学ぶべき専門的な分野以外の知識を得る機会であること。
・基盤で出会った人と今もご飯に行くなど関係が続いていいます。
・様々な面での基本的な考え方が身につきました。
・幅広く専門知識の導入部分を学べた。
・
・自分の専攻分野の基礎知識を学べた。
・豊かな教養をみにつけることができました。
・多様な学問分野を学習するのに役だった。
・教養が身についた。
・様々な分野について知識が身についた点。
・専攻以外でも幅広い知識が身についた点。
・大学生としての生活リズムを整えることが出来た。
・自分が学びたい分野以外の知識を身につけることが出来た。
・専門分野にかかわらず様々な分野で知識を身につけることが出来た。
・様々な分野に興味関心を持つことが先の専門教育を受ける上でも役に立った。
・色んな知識を身につけられたこと。
・基礎学習をしっかり学ぶことができて良かった。
・他の学部の人とも多く関わりを持つ機会となった。
・知識が増えた。
・レポートやレジュメを作成したり資料を基に発表する力が身についたと思います。
・様々な知識を得られた。
・専攻以外の興味がある分野を学ぶことができた。
・理系の科目を受ける機会キャリア教育を受ける機会があり良かった。
・他の学部の学生との交流が出来た。
・幅広いジャンルの学問に触れ、視野が広がった。
・専門以外の知識が深まった。
・様々な学部の友人が出来た点。
・専門的な知識を学習する前の学習として幅広い内容を学ぶことができた。
・様々な分野の広い知識に触れられたこと。
・色々知識を得られた。
・幅広い知識を得られる点。
・法律に関する予備知識を得られた。
・今後学ぶ経済以外の幅広い分野を学ぶことができた。
・友人関係が広がったこと。
・専門分野のみならず幅広い知識が身についたこと。
・幅広い知識を得た。

＜地域教育文化学部＞

・専門外の知識が身についたこと。
・幅広い教養を身につけることができた。
・専門科目以外の知識を身につけることができた。
・幅広い分野の授業があるので自分の興味に合わせて学習することができた。
・他の学部の友達が増えた。教養が増えた・
・色々な分野のことが学べた。

・レポート課題を通して文書を書く能力を向上させることが出来たようにおもう。
・地域への関心が高まったように感じる。山形をとおして地元の取組みを調べるようになった。
・人文、理、工、医、農など様々な分野を専攻する人との交流により自分の興味も広がった。
・専門教科のみの学習だけではなく幅広い知識を取得することができた。
・他学部の学生と知り合えるきっかけになった。
・幅広い教養を学ぶことができた。
・他学部の友人ができ視野が広がった。
・楽しかった。
・色んな学部の友達が出来た。
・幅広い教養が得られた。
・様々な知識を広く学ぶことができたから。
・知り合いがふえた。
・幅広い分野から好きなことを学べた。
・幅広い知識・教養が身につく。
・基礎知識を身につけたこと。様々な人に接して新たな視野を手に入れた。

＜理学部＞

・幅広い分野に関わる知識が得られた。
・面白い授業は面白かった。
・他学部との交流により多様な考え方を得られた。
・専門に特化だけじゃなく様々な知識を身につけられ視野が広がった。
・自分の専門以外の幅広い分野の学習ができた。
・幅広い知識を得られた。
・江戸絵画を見て描かれているものを全て記述すると言う授業を受けられたことで、目の前にあるものや状況をつぶさに観察する力が養われた。
・色々な学部の人とつながりを持てた。
・学部を超えて交流ができた点。
・同じ学科以外の人と交流し、話し合ったりできた点。
・だいたいの内容は高校レベルの内容だったが、良い復習となった。高校学習から大学学習へのいい橋渡しだと思う。
・友人が増える。
・他学部の友人が増えた。
・幅広い知識が広がった。
・幅広い分野の授業を受けられる点。
・面白内容の導入の形にして楽しい内容を増やしてほしい。
・さまざまな学問分野の講義を履修したことで自分が興味を持っていた分野についての知識を幅広く得る事ができた。
・
・理系・文系関係なく幅広い授業が受けられたと思う。
・本来なら学ぶ機会がないのであろう分野の授業が受けることができた。
・専門分野以外の勉強ができ視野が広がった。
・視野が広がった。
・いろいろな分野の先生の授業が受けられて楽しかった。
・自分の専門外の知識を付けられる点。

＜医学部＞

・医学以外のことを学ぶ場になったこと
・別の学部の友人が出来た。
・色々な事を教えてくれる。
・普通の大学生感を味わえた一年間でした。
・基盤教育の一年間はとても充実していた。
・思い返すと楽しかった。
・教員からの差し入れがおいしかった。
・様々なことが学べる点。
・とても教養が身についた。
・教育が狭い。
・幅広く交流が出来た。
・色んな事が学べる、視野・知識が広がる。
・色んな知識が身についた。
・英語は学年が上がるにつれてあまりやらなくなるので、一年生でやれてよかった。
・医学領域にとどまらず、多様な領域の講義を受けることが出来て面白かった。
・幅広い知識が身についた。
・一般教養が身についた。
・自分の興味ある分野を自由に学ぶことができた。
・他学部に知り合いが出来た。
・大学特有の授業形態を体験できた。
・選択出来たため、大学の授業を楽しめた。
・幅広い分野の教養を身につけることが出来た。
・他学部と関われたこと。

＜工学部＞

・専門とは異なり様々なことについて学べる良い機会であった。
・幅広い知識を身につけることが出来た。
・他学部や他学科に友達が出来た。
・工学知識以外の教養が身につけられる点。
・色んな学部の人と交流がある。
・文系の授業を受けられたこと。興味深かった。
・幅広い分野の学問に関して考えることができたこと。
・自分の学科では学ぶことのない分野のことを知ることができ、その分野に興味がわいた。

・自分の学科の専門外のことを知ることができた。
・幅広い教養の知識が身についた。
・他学部の人たちと交流する機会が豊富で自分の見聞を広めることができた。
・楽しかった。
・ドイツ語が学べたこと。
・専門外の教養について幅広い知識を得られた。
・専門以外のことも学べたこと。
・様々なことに興味を持つきっかけになった。
・幅広い分野を学ぶことが出来た点。
・様々な分野の知識を手に入れられたこと。
・幅広い教養。
・他分野の知識を身につけることが出来た。
・レポートを課せられる授業が多かったためレポート作成能力が向上した。
・他学科学生との交流機会。
・自分の能力の低さを思い知った。
・2時以降は専門的な講義が多いので芸術や政治などの授業は良い気分転換になった点。
・選択肢が多く様々な分野の授業を受けられて、ためになった。
・情報収集し分析する能力。
・専門以外を浅く広く学ぶ良い機会だと思う。
・同学科の人たちとのコミュニケーションの場にもなった。
・避けてきた分野も学べて良かった。
・人と話すことが出来て良かった。
・専門以外でも幅広く事柄に触れることが出来た点。
・工学部にはない講義を受ける事が出来てよかったと思った。
・専攻学部では、選ばないような授業（ヨーロッパの歴史やモンゴルの人のことなど）も出て知識が広がった点。
・社会で役立つ講義があったこと。（発表をする場などがあったこと）
・他学部、学科の学生と交流することで、視野が広がりよかったと思う。
・専門科目以外の分野を学習することで幅広い教養を身につけられたと感じる。
・進路を考える上で選択の幅を広げることにつながった。
・今後の一般生活に役立つ知識を得られるものもあった。
・授業の種類も多かった。
・専門知識以外のことをしれたこと。
・幅広い知識を得ることが出来た。
・広い分野の知識が得られた。
・内容が興味があるものが多かった。
・幅広い内容を学習することが出来た。
・幅広く様々な分野を学ぶことができた。
・専門外の分野についての知識がついた。他学部の学生とのコミュニケーションをとることができた。
・文理問わず様々な授業に触れることができてよかった。
・幅広い価値観に触れることができた。
・専攻と違う話が聞けて面白いときがあった。
・日本酒の授業
・英語の授業を増やしてほしい。
・芸術にまつわる授業に参加できた。
・広く浅くな感じでたのしかった。
・大学での生活に必要となる基礎的な知識を身につける事が出来た。
・他学部,他学科との交流があったこと。
・他学科の人とも交流があった。
・化学的な視点だけではなく、大きな観点から社会的に優れたものを判断できるようになった。
・自分の専門外の学問にも触れる機会があったこと。
・フィールドワーク、あれは良かった。机上だけでなく、現場で五感を感じることも大切。
・レポートを作ったりする基礎が学べたこと。自分の好きな授業をたくさんの中から学べたこと。
・自分が専門的に学んでいる分野以外を学ぶことができた。友達が出来た。
・多くの学科の人とふれあった。
・幅広い知識を得ることができた。キャリアについての考える授業があってよかった。
・物理専攻だったので、生物の知識が補填できてよかった。
・どちらかというと文系の授業にも興味があったので、芸術から地域学まで少人数でより深く学べたのでよかった。今でもどの授業も4年立った今でも印象深く残っている。
・専門分野以外でも自分が興味関心を持った分野について学ぶことができ、その知識が意外なところで役に立った。
・他学部、学科の人たちとこうりゅうができたこと。
・色々学べて勉強になりました。
・専門で学ぶ事以外の知識が得られ、良かった。
・自分の専門外の分野を学ぶいい機会となった。
・今まで自分が関心を持っていなかった分野について分かりやすく学べてよかったと思う。
・他学部の知り合いが出来たこと。
・専門以外の分野にも興味がわいた。
・自分の興味のある分野についての見方が広がった点が良かった。
・様々な学部の人たちと交流の出来る点。

・色んな人がいるのだと自分の視野が広がった。

＜農学部＞

・幅広い教養を身につけられた。自分の専門外の領域も学べた。
・他の学部の人と交流できた。農学と関わりの薄い分野でも興味があることを学べた。
・他学部で学ぶような分野の講義を受けることができ良い経験になった。
・自分の学部とは関わりが薄い知識を得られた。
・自分の専門以外の知識を得ることができた。
・専門分野以外の知識が深まり色んな人の話についていけるようになった。
・他学部の学生とのグループ活動が楽しかったです。その後も関わりを持っています。
・友人ができた。
・高校までにない幅広い学問を専門的に学べたこと。
・幅広い知識を身につけることができる。
・幅広い分野について学べること。高校までに習っていないことを知れる。
・幅広い知識、教養を身につけることができて良かった。
・個性がある授業もありおもしろかった。
・他学部の人との交流ができた。多様な分野を学べた。
・たくさんの履修科目が有り、自分の専攻以外の分野の授業も受けられた点。
・人が多い授業はあまり好きじゃないが、人と出会うという点に関しては有意義だと思う。
・自分の専門分野以外で関心のある分野について深く知る機会を得られて良かった。
・専門以外の知識を得られて良かった。
・他学部の人との交流が持てたこと、またそれにより考え方の視野が広がったこと。プレゼンテーションの場が多かったこと。皆で協力し合うことが多かったこと。
・専門だけではない幅広い知識を学ぶ機会になった点。
・自由に様々な講義をきけて視野が広がった。
・他学部との交流により、幅広い考えを学ぶことができた。
・専門以外のことを学べたこと。様々な人と関わったこと。
・学部で学べない内容の講義を受けられた点が良かったと思う。
・友達ができた。
・工学部や理学部の専門授業を受けてみたい。（理学部生物の授業が面白かった。）
・交友関係が広がった。視野が広がった。
・専門以外も学べるから楽しい。
・専門分野以外のことも学ぶことができ、知識が深まった。

問６　基盤教育の改善に向けて、こうした方がよいという提案がありましたら、自由に記述してください。

＜人文学部＞

・はじめから人気が集中しそうだと想定できる授業について、人数を増やすか授業を受けられる日数を増やすなどすると学生も決め直さずにすんで楽だと思う。
・外国語の幅を広げれば良いのではないかとおもいます。英語や他の第二外国語の他にスペイン語やヒンドゥー語など
・受講したい授業が必要科目と被っていて受講できずに残念だった。もしそれが改善できるならして欲しい。
・各人口頭で発表する場面を設けて自主的に学習させる機会を多く作る。
・もっと学部の垣根を取っ払っても良いと思う。
・教科書代が高いことがありました。
・映像だけ流して授業の質が微妙な方も中にはいらして残念。
・外国語に力を入れすぎていないではないでしょうか。
・単位数の上限をもう少し多くして欲しい。
・学生の意識が低い上に特別面白いと感じるものがなかった。国公立という割りに見合ったものがない。
・一年生のうちに専門分野の授業も基盤教育に入れて欲しいです。
・コミュニケーションや主体性を育む授業を増やすとよりよくなると思う。
・各コースの基礎講義がコースによって成績評価にばらつきがあるので改善して欲しい。
・出席確認を厳しくする。
・山形についての基本知識を身につけることが出来た。
・人気すぎて取れない授業があった。
・上級生も受けやすい、上級生向けの一般教養の授業があれば嬉しい。
・文系の学生にとって難しすぎる内容があるので分けた方が良いものもあると思います。
・レポート等の作成やチームの発表等の機会を増やすと共にその基本を教える。
・教室の見直し等。

＜地域教育文化学部＞

・設備に差があることが多々あるのでその点について改善してほしい。
・評価の基準が講義によってばらつきがあること。
・論文の読み方引用の仕方を教えてほしい。
・教室の環境。
・ロジカルシンキングの力が弱いように感じたのでそんな授業が必要であるように思う。
・学生たちの様子や履修者の偏りから見ると「単位とりやすい教科」をとりたいから選ぶというものが目立つ。学ぶことに邪魔なので対策してほしい。
・初心者にも分かりやすい教え方をしてほしい講義はあった。
・４年生でも取れるようにしたい。
・さらにバライティー豊富な授業があると良いかもしれない。
・単位を取りやすいと勘違いしている学生が多いので、評価基準をもっと厳しくしてもいい。

＜理学部＞

・必要単位数は半分くらいで良いと思う。
・もう少し学問的にするか、しないのであれば就職に役立つ方向性にしないと大学に通う意味が無いのではないかと考える。
・もっと専門の授業を早くからやりたい。
・英語の必要性を強調した方が良い。
・ウエブクラスをもっと使用してほしかった。
・正直言うと基盤無しで専門科目をもっと幅広く深くやった方が良いと思う。
・もっと様々な分野から選択したい。
・抽選であふれた場合の第二候補まで最初に登録できると嬉しい。
・すり抜け対策。
・面白そうな授業ほどコマが被っていて受けられない点。
・基盤共通教育よりも専門の教育を充実させてほしい。
・基盤教育よりも専門の授業を一年次からやりたかった。英語に関しては能力アップにつながらなかった。
・教員の先生のお給料を上げてほしい。お金→やる気アップ→授業の質向上

＜医学部＞

・選択の自由度がもっと大きい方が良い。
・医学部生は基盤教育を減らす又は無くしてもよいと思う。
・
・ほぼ役に立たなかったので最小限にして欲しい。むしろやる気が失われる。
・情報工学がもっと欲しい。
・選択必修を午後へ。
・医学部キャンパスとの移動が不便だった。
・興味が無かった。

＜工学部＞

・GPA とは無関係かもしくは選択出来るようにしてほしい。
・米沢キャンパスでも開講してほしい講義があるので小白川キャンパス以外でも多くの講義を行ってもらいたいです。
・興味のある講義が同じ時間にあって選ぶのが大変だった。
・自発的に発言する場を増やした方が良い。
・コミュニケーション能力や英語力を養う力。
・仕方ないのかもしれないが全体的に浅い。
・小白川キャンパス以外の人は２～4年の間は他キャンパスで学べないので受けられるようにして欲しい。
・経済、経営系の講義を増やしてほしい。
・同学科の人たち全員が集まる機会がなかなか少ないので２年次以降も増えたらよい。
・難しいとは思いますが、講義を受けたという記憶に残るものをしてほしいです。
・参加しなくても S とれる講義をなくしてください。
・前期で受けた講義の応用後期や集中講義で行うことで専門外の分野であっても進路を考える上で理解を深めることにつながるのでは無いかと思う。
・道徳を考えるを選択必修から必修にして欲しい。
・制限を廃止してほしい。
・選択肢を分かりやすいようにして欲しい。
・興味ある授業が重なることがあるので、時間割を改善して欲しい。
・米沢で開講されているにもかかわらず条件によって小白川でしか履修ができない科目がある。非常に都合が悪く余計な交通費がかかった。改善すべきである。
・集中講義を増やして欲しい。
・米沢キャンパスで開講していない。キャンパスが異なること。
・人間を考えるの講義は出席重視で評価した方が良いと思う。
・興味を持たせるような授業の進め方にした方がよいと思います。こういうのを学べるんだろうなと思って受けたら全然違ったのが多い。
・工学部や農学部は一年時しかいれないので、優先し

てとらせて欲しい。あと、必修と被りすぎで自由がない。
・実際に基盤教育よりも専門科目を一年次から学習したかった。現在役に立っていることが少ない。（知識はついたが）
・必要な単位数を減らして欲しい。
・教室の後ろ側では黒板が見えにくかったのでもっと大きく書いてほしいと思った。
・レポートとかの評価基準がよく分からない。
・単位は取れるようにした方が良い。試験がレポートになっている授業の評価方法を明確にした方が良い。
・カリキュラムを改善した方が良い。
・単位の取得状況など自動で計算してくれるシステムがあると良いです。
・自分の専攻に関係のある分野が少なく、受けても役に立たない授業が多かったため、各学部に関係のある授業を多くする方が良いと思った。
・出席をもう少し厳しくとるべきである。

＜農学部＞

・一年しかいられない小白川キャンパスでの専門以外を学べる貴重な機会なのに、時間割の都合上、専門と重なって興味があった講義が受けられず残念に思った。
・学生同士で議論を行う時間を積極的にとるべき。
・情報処理（PC）の講義をもっと充実させてほしい。
・専門と重なり受けられない授業があるのが残念。
・どんな内容の授業なのかもっと分かりやすいと嬉しい。
・基盤はあってよいと思うが、１学科制は他大学より一年専門の勉強が遅れてしまうと言うことなので、避けてほしい。
・考える教育をしてほしい。答えがない問題を。
・全員が主張できるような場がほしいと思う。グループワークの際、一部の人が話し合いに参加できなかったように思う。
・人間を考える、共生を考えるなどの進級に必要な科目に関しては、評価基準を明確にしてほしい。
・休講情報等を分かりやすいように出してほしい。
・もっと選択の幅を広げるとよいと思う。
・第二外国語は必修にすべきと思うほど必要だったと思う。（他大学も当然のように行っている。）
・意味のない時間だったと思う授業をとらなくてはいけなくて、時間がもったいないと思った。専門的な講義をもっと受けたかった。
・基盤も良いが専門の実験なども一年生のうちに基礎を身につけられるような授業内容にしてほしい。
・興味のある講義を定員数の関係で受けられないのは残念だった。

基盤共通教育学生アンケート（平成２９年度）

山形大学基盤共通教育評価改善会議

山形大学では平成29年度より3つの基盤力「学問基盤力、実践・地域基盤力、国際基盤力」を育成するため、基盤共通教育と基盤専門教育を連動させた新しい学士課程基盤教育プログラムを始めました。この改革に伴い、導入科目（スタートアップセミナー）のプログラムが見直されるとともに、基幹科目の科目群に従来の「人間を考える・共生を考える」に加え、新たに「山形から考える」が設けられました。

このアンケートでは、この2つの領域・科目群を中心に、基盤共通教育についての学生諸君の考えや感想を調査し、今後の充実改善に生かしたいと考えています。正確な実態の把握が、よりよい基盤共通教育につながることになりますので、ぜひともご協力をお願いします。結果の一部は学士課程基盤教育機構のホームページ等で公開する予定です。

記入上の注意

1　記入は、HまたはHBの鉛筆を使用してください。
2　訂正は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないでください。
3　所定欄以外にはマークしたり、記入したりしないでください。
4　汚したり、折り曲げたりしないでください。

アンケートの問１～問５は裏面にあります。まず裏面のマークシート方式によるアンケートに記入した後に、次の問６の自由記述欄に記入してください。

問6　基盤共通教育全体についての要望や意見がありましたら、何でも結構ですからお書きください。

＝＝

【基盤共通教育ベストティーチャー投票欄】

当会議では、学部１年生※1を対象にベストティーチャー（学生推薦）の投票を実施し、最多得票者を「基盤共通教育ベストティーチャー」として表彰しております。

※1：科目等履修生、研究生、特別聴講学生を除く

そこで、本年度（後期）の基盤共通教育担当教員の中から、あなたが思うベストティーチャーを１人選んで投票してください。（非常勤講師も含みます）

なお，平成２７年度，平成２８年度に，連続してベストティーチャー賞を受賞されました**千代勝実先生，中島宏先生は，「特別ベストティーチャー賞」となりましたので，投票対象から外してください。**

授業担当教員氏名※2	投　票　理　由

※2：フルネームを覚えていない（忘れた）場合などは、授業名・曜日校時などを分かる範囲で欄内に書き添えてください。ひらがなでも結構です。

＊ご協力ありがとうございました。

基盤共通教育学生アンケート

記入上の注意

1.自由記述欄以外の回答は、いずれも右側の該当する欄を正確に塗りつぶして下さい。
2.記入は、H 又は HB の黒鉛筆を使用して下さい。
3.訂正は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないでください。
4.所定欄以外には塗りつぶしたり、記入したりしないでください。

記入例
正 → ●
誤 → ◐

◎あなたについて教えて下さい。

■ 所属学部を教えて下さい

人社	地教	理	医	工	農
O	O	O	O	O	O

■ 性別を教えて下さい

男	女
O	O

問　1 導入科目（ｽﾀｰﾄｱｯﾌﾟｾﾐﾅｰ）は大学での学習を始めるにあたって有意義な内容でしたか？	1.非常に有意義だった O	2.有意義だった O	3.どちらとも言えない O	4.あまり有意義とは言えない O	5.全然有意義ではなかった O
問　2-1 基幹科目の授業で、「人間を考える」「共生を考える」どちらの授業を選択しましたか？	1.人間を考える O	2.共生を考える O			
問　2-2 基幹科目（人間を考える、共生を考える）の授業は理解や考え方を深めるのに有意義でしたか？	1.非常に有意義だった O	2.有意義だった O	3.どちらとも言えない O	4.あまり有意義とは言えない O	5.全然有意義ではなかった O
問　3 基幹科目（山形から考える）で、あなたが選択した授業を選んだ理由について当てはまるものを（いくつでも）選んでください。	1.山形のことをもっと、知りたいと思ったから O	2.講義内容が面白そうだったから O	3.単位が取りやすそうだったから O	4.先輩や友人に勧められたから O	
	5.授業担当教員が良さそうだったから O	6.集中方式の授業だったから O	7.ﾌｨｰﾙﾄﾞﾜｰｸや見学など教室以外の研修が含まれていたから O	8.ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ能力を高めるために役立ちそうだったから O	
	9.その他 O	その他の記入欄			
問　4 「山形から考える」の授業を履修して山形県への理解や関心が深まりましたか？	1.非常に深まった O	2.深まった O	3.どちらとも言えない O	4.あまり深まらなかった O	5.全く深まらなった O
問　5 基幹科目で選択する授業を決める際、最も重視した情報源は次のうちどれですか？ 1つだけ選んでください。	1.シラバス O	2.最初の授業の印象 O	3.先輩や友人の意見 O	4.その他 O	その他の記入

※最後に表面の自由記入欄にも記入をお願いいたします。

基盤共通教育学生（4年次）アンケート調査

このアンケートは、基盤教育が発足した平成22年度以降に本学に入学した皆さんからご意見等を伺うものです。平成29年度からは基盤共通教育として開講しており、基盤共通教育を改善していくための資料となるものですので、よろしくご協力をお願いします。

記入上の注意

1.自由記述欄以外の回答は、いずれも右側の該当する欄を正確に塗りつぶして下さい。
2.記入は、H 又は HB の黒鉛筆を使用して下さい。
3.訂正は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないでください。
4.所定欄以外には塗りつぶしたり、記入したりしないでください。

記入例
正 → ●
誤 → ◐

◎あなたについて教えて下さい。

■ 所属学部を教えて下さい　人社 ○　地教 ○　理 ○　医 ○　工 ○　農 ○

■ 性別を教えて下さい　男 ○　女 ○

1　基盤共通教育の授業は、以下のような知識や能力を身につけるのに役立ちましたか？					
	5. 役立った	4 どちらかと言えば役立った	3 どちらとも言えない	2 どちらかと言えば役立たなかった	1 役立たなかった
問　1－1 自分自身で探求課題を見つけだす能力	○	○	○	○	○
問　1－2 人間とは何か、また人と人、人と自然が共生するとはどういうことかについての知識	○	○	○	○	○
問　1－3 多様な学問分野にわたる幅広い知識	○	○	○	○	○
2　基盤共通教育の授業は、より具体的に、以下に挙げる知識・技能を身につけるのに役立ちましたか？					
問　2－1 口頭で発表したり議論をしたりする能力	○	○	○	○	○
問　2－2 レポート等の文章作成の能力	○	○	○	○	○
問　2－3 情報を収集し分析する能力	○	○	○	○	○
問　2－4 外国語の能力	○	○	○	○	○
「山形に学ぶ」領域の科目を履修した方におたずねします。（それ以外の方は問4に進む） 問　3 「山形に学ぶ」は山形をはじめとする地域社会の問題についての知識・関心を深める上で役立ちましたか？	○	○	○	○	○
	5. 有意義だった	4 どちらかと言えば有意義だった	3 どちらとも言えない	2 あまり有意義でなかった	1 有意義でなかった
問　4 基盤共通教育の場で得られた教員や同級生との人間関係は、その後の大学生活において有意義なものとなりましたか？	○	○	○	○	○
問　5 基盤共通教育を受けてよかったと思う点について、自由に記述してください。					
問　6 基盤共通教育の改善に向けて、こうした方がよいという提案がありましたら、自由に記述してください。					

第2章　学生との座談会

第２章　学生との座談会

日　時：平成 29 年 12 月 13 日（火）16:30～18:00
場　所：基盤教育１号館１階共同利用室
内　容：スタートアップセミナー
参加者：
●教員
　下平 裕之（基盤共通教育評価改善会議　議長）
　千代 勝実（基盤共通教育評価改善会議　共通科目部門長
　　共通教育実施部会議　議長）【進行】
　橋爪 孝夫（学士課程基盤教育機構　講師）
　高橋 恵美（株式会社 コヤマ，山形大学アライアンスネットワーク・アドバイザリーボード委員）
●学生
　古市 陸　　（ 人文社会科学部１年 ）
　青木 桃香　（ 地域教育文化学部１年 ）
　藤本 慎太郎（ 理学部１年 ）
　佐竹 彩人　（ 医学部１年 ）
　堀江 友亮　（ 工学部１年 ）
　竹井 梨紗　（ 農学部１年 ）

○千代
　皆さんがおそろいですので、はじめさせていただきます。
　平成 29 年度基盤共通教育に関する座談会ということで、司会を担当します、千代と言います。よろしくお願いいたします。本日は株式会社コヤマの高橋様がいらっしゃいますが、皆さんの話を色々聞いてくださいということでおねがいしました。実はみなさんの先輩で山形大学出身の方です。
　それでは順に進めさせていただきたいと思います。今日皆さんに集まっていただいたのは、毎年のような形で基盤共通教育で行っている授業について学生の皆さんから改善点やご意見をお聞かせいただき、次の年の授業に生かしていこうということで今年のスタートアップセミナーについて、皆さんの忌憚ない意見をいただきたいと思います。開会の挨拶ということで、下平先生の方からお願いします。

○下平
　今日はお集まりいただきまして、ありがとうございます。山形大学基盤共通教育評価改善会議という会議があり、実はこの会議、基盤共通教育をよくしていこうという会議で私はその会議の議長ということで、この座談会を主催しているということになります。今年のテーマについて「スタートアップセミナーについて」ということで、実は今年から大きく変わったのですね。例えば 6 学部の学生さんがみんな一緒に集まって授業をするとか全てのクラスでなるべく同じテスト同じ授業内容をするという事です。それについて様々なご意見を皆さんからいただいてより良いものにしていきたいということで、是非率直な意見を出していただければと思います。よろしくお願いいたします。

○千代
　今、下平先生からお話がありましたが今年から変わったという事もありますが、大学の授業で皆さんから見て結構ひとつひとつの授業ばらばらというか、それぞれの先生が自由にやっているという形で実施していることが多いです。世の中の大学どこもそうですね。これから皆さん専門に上がっていくと思いますが、必ずしも前と後ろ、縦や横のつながりがないのですが、スタートアップセミナーは今年からすべての先生で全く同じ内容でやるようにかなり厳しくお願いしたというところがあります。先生によっては多少味を加えたりしているところもあるかと思いますが、それの一番大きな目的としては、大学に入って皆さんがどのように勉強していくか、基本的なところを共有してもらってさらに他の先生の授業でも「スタートアップセミナーはこういうふうにやっていたからこういうふうにやってくださいね」と言うだけで、皆さんが自然に授業に参加できるような形にしたいということを考え今回から変更しました。逆に今回から変更したので我々も勝手が分からず、内容について皆さんから“これってどうなっているのかな”と思われる部分もあったかとは思いますが、スタートアップセミナー単体に対するご意見もいただきたいと思いますし、他の授業とのつながりや、ここはどういう形で後輩の皆さんも含めてやっていって欲しいのかということをお話いただければと思います。なので、最初口火を切ってもらうのは、プログラムを開発して実施していただいた橋爪先生に想いとか設計とかお話していただき、皆さんからそれに対しての質問や意見を言っていただこうかなと思います。橋爪先生ご自分の考えをお話いただいてもよろしいでしょうか。

○橋爪
　スタートアップセミナーは、今までは学部毎にやっていました。１つのクラスには同じ学部の仲間だけということで、それがある意味ホームルームとして機能していて良いところもたくさんあったという話は聞いていますが、やはり大学に入って大学生として、ある学部の学生としての力以前に、皆さん高校もバラバラなのと大学の授業って変わるのですね。正しい知識を知っている人から伝えてもらうという授業だけではなく、自分たちで新しい知識を探していかなくてはならない授業に挑むのに、文献を調査する力とか、それをまとめる為に人と意見を交換して１つに集約していく力や自分たちの中だけでそれを勉強していても、それを人に伝えられないといけないのでプレゼンテーション、ただ発表するだけじゃなくて相手に届くように理

解してもらえるよう伝え最後には一連のその活動を「私たちはこういうことをしたんだ」ということを文書に書きアウトプットする、この人はこういう題材でこういうふうに取り組みこういう勉強をしてこういう事をわかったのだなということを理解してもらうことを１つの活動としてやる、やってみて普通なんじゃないですかと思う話なのですが、山形大学では今年、あえて１つのテーマにして文献・調査からディスカッション・プレゼンテーションから一番最後はレポートまでの４つの活動を１つのテーマで螺旋状に積み上げてもらい、このあと聞きたい事ですが、２サイクル同じ事をやったのですね。テーマを変えて。１サイクル目は学問の型を身につけてもらうのでかなり皆さんゴリゴリ教えられた感・やらされた感あったかもしれませんが、２サイクル目に関しては１度やった活動だから、楽に自分たち主導で主体的にやれてるといいなと思うんです。そこのところをさっきの千代先生の話を加えて聞ければいいなと思っています。

○千代
　古市さんとかいかがですか。

○古市
　２サイクル目に同じ事を自ら進んでやれるようになったという事は、確かにその通りだと思いました。うちの班もスムーズに２サイクル目の方が、「次はこの活動だね、次はこれだね」というのが出来たので、２サイクル目でしっかり教えていただいたところを反映できたのかなと思いました。

○千代
　２サイクルやったことに関し聞きたいということですが、いかがですが。青木さんいかがですか。２サイクルやって全然違う趣旨でやった方が良かったという考え方もあると思うのですよね。今回どう思いましたか。

○青木
　２サイクル目の方が意見もたくさん出て、進めやすかったのはもちろんですし、根拠を探すときにこういう文献から探した方がいいというのも一度他の班から意見を聞いて、１回目のサイクルの時に他の班が例えば厚生労働省のところから取り上げているところがすごく根拠としてはっきりしているということを知ったので、自分たちも根拠としてはっきり出来るサイトとかホームページとかから探すことができたので、その点に関してはすごくよかったと思います。悪かった点というわけではないのですが、１回目に私たちのところではお釣りを多くもらい、それを返すか返さないかという課題で、２サイクル目が働く上で大切にしたいことという課題で、あまりにも内容が違いすぎるので、１サイクル目でやった課題も面白かったんですけれども、それをもっと深くやるのであれば、少し関連づけたもの、もしくはキャリアデザインの先生だったので、その先生の話を聞いてためになったこともあったので、だったら、１サイクル目でももう少し違う内容をしても良かったのかなとに思いました。

○千代
　ありがとうございました、藤本さんいかがですか。

○藤本
　２サイクル目で調べ方や引用文献の仕方やスライドの載せ方もわかったので、進めやすかったんですが、もう少し１回目がお釣りで２回目が働く上で大切にすることで、題名を少し自由に選べたりすると楽しかったかなと思う。

○千代：
　選択肢が無く題名とかが決まっていて１回目はともかく２回目はもう少し選べるといいなということですかね。佐竹さんいかがですか。

○佐竹：
　２回目はお釣りの問題よりもさらに発展した難しい内容になっており、しかもグループもバラバラになり、一からのやり直しだったのですが、１回目よりもスムーズに作業を進められたと感じています。

○千代
　堀江さんいかがですか。

○堀江
　グループは１回目と同じだったのですが、その甲斐があって１回目にまとまらなかったことが２回目にこの人はこれが上手いというのが決まっていたので、それを生かし早くまとまってスライドがすぐ作ることが出来たなと思います。

○千代
　竹井さんいかがでしたか。

○竹井
　１回目は私たちの班はグダグダであまり上手くいかなくて、ちょっと落ち込んでいた部分もあり、その反省が生かせる部分が２

回目だったので、同じ事を 2 回やることで成長できたかなと思いました。

○千代
課題の点をお話しすると、最初の課題は30円もらうかもらわないかという話で、もう 1 つの課題が就職したときどういう風な働き方をやるかということでやったところが多いと思うのですよね。1つ目と2つ目はわざとこういう形にしていて、1つ目はクローズドクエスチョンと言って、どっちかを選ぶ内容にしていたんですよね。それをどのように選ぶか色々な見方があるよという事を覚えてもらう、結論はある意味どちらでも正解なんだと思うのです。どのように選んでいくのかということを考えてもらったのですよね。2つ目は少し難しいとことろあったと思うんですが、答えがあまり限られておらず、いくつもの中から自分で調べて選んでいくというのがオープンクエスチョンですね。元々そういう風な形で、見た目簡単だけど調べると意外に面倒という感じで、2つ目は解も自分たちで探すという形で、先ほど藤本さんや佐竹さんがおっしゃっていたように当然、課題を自分たちで選べば楽しいかもしれないという話もあると思いますので、今後検討していく余地があるのかなと思いました。色々聞いてみていかがですか。

○橋爪
課題を、いくつかこちらで準備できるのであれば、選択出来るようにするのも来年以降は少し考えていきたいと思いました。

○千代
たぶん、みんな同じ課題をやっていたので、他のグループが何をやっているかを見ることが出来たと思うのですよね。それもあり、今回かなり制限した形で実施しました。皆さん他の人を参考にしてもらい、そこまでやっているんだとかそういう事が分かるかと思うので、そのあたりも含めて、そのような設計していたのですよね。学生さんのお話を受けて、高橋さんにファーストインプレッションがあればお願いします。

○高橋
授業を見させていただいたので、働き方の課題をまとめて発表していらっしゃったのを見せていただき、なんとなくわかるのですが、結構自分もそうですし会社でも改善活動の発表会などもやるのですが、資料を作り発表するとそれで「ああ、やった、終わった」みたいな終わり方をしてしまうのですが、反省やこうしたら今後プレゼン力とか調べる能力が上がるよね、みたいな話とかは、どういうふうにされたのでしょうか。

○千代
さっきの1回目と2回目の間で、振り返ったところも2回目の後もそうだと思うのですが、皆さんにお聞かせいただければと思います。青木さんいかがでしたか。

○青木
文字の大きさや、文字の色などスクリーンに映してみなければわからない事もあり、そのような事は 1 回目で感じた事を 2 回目に注意しようということにはしたんですが、自分たちでスライドを作り自分達の中ではすごく完成したと思っていて、内容も自分たちは理解しているので、よく出来たと思ったのですが 2 回目で発表してみた時に質問をされ、ここ抜けていたなとか、自分たちでは理解して相手にも伝えているつもりなのですが、見ている人にとっては初めて見るものなので、理解が上手く出来ない部分もあり、一度発表する前に第三者の目から見てもらうのも大切なんだなという話をしました。

○千代
一応、高橋さんにはあまり言っていなかったのですが、多くの授業でリハーサルもやっていると思うのですよね。リハーサルやり発表やり、2回目もリハーサルやり発表やって、というところが多かったかと思います。そこは完璧にはやれてないところもあったかとは思いますが。竹井さんいかがですが。

○竹井
青木さんも言っていたのですが、実際に前に出てしゃべってみないとわからないこともあり、今回はリハーサルを含めたら4回なのですが、自分が毎回出るわけではなく、班の中から数人選んででるという形だったので、やはり経験を何回も重ねていくことでプレゼンテーションの能力とかが上がると思う。

○千代
リハーサルを含めて多くて 4 回やっており、やり方や運にもよると思うのですが、運が悪い人は毎回発表する事になったりすると思うのですけれども、数をこなしてということですよね。堀江さんいかがですか。

○堀江
自分たちの発表の時に、半分は発表し、半分は見ていたので、実際でパソコンで見たときと発表したときの差を共有してというのはありましたし、1回目終わったとき他の班からの意見や感想が入ってきたので、そこを重視して生かしていったような感じです。

○千代
他の班の人の意見は、たくさんありましたか。参考になりましたか。結構厳しい意見もありましたか。

○堀江
そこまで厳しいということはない。スライドの事が多かったかなと。

○千代
　見やすさとかですか。先ほど青木さんおっしゃっていたことですかね。

○堀江
　そうです。

○千代
　佐竹さんいかがでしょうか。

○佐竹
　今話にあったように、1回目と2回目にリハーサルと本番があり、いずれも質問は受けたんですね。それで、リハーサルの時にきた厳しめな質問を、次の発表の時ではそれを改善したものを作ろうということを生かし、本番でも質問がきて、実際本番の時にきた質問はあり、実際改善出来なかったところもありました。最後に先生の発表が終わったとき、プレゼンテーションの反省を、授業後の課題のような形で提出するものもありましたので、そこでも自分の発表を見直す機会はあったと思います。

○千代
　振返りとか常にやっていただき確かにその通りだと思います。古市さんいかがですか。

○古市：
　リハーサルのことに関しては、まわりの班がどの様に進めているのか、見ることができ良かったなというのがあって、そういうところから吸収し、その次の授業が1週間後にあったので、そんなに大きくは変えられなかったのですが、こういう考え方もあるんだなと具体的な話はすることができ、口頭で言うところは変更が加えられたかなということはありました。色んな課題で毎回その日の振返りをする部分に関して、課題として出されている部分もあるからやるというところもあり、やっているうちに段々振返りの仕方を身につけられるようになってきたと思います。

○千代
　朝の3時くらいまで出してみたいな感じのやつでしたよね。申し訳ありません。高橋さんはどんな感じですかね。

○高橋
　目的を聞いていたら、そういうところは大事ですし、システムとして入っているみたいなのでホントに良いのかなと思いましたし、学生さんもそのような力を上げるというのはいいかなと思いました。

○橋爪
　課題で授業が終わると毎回その日のうちに出してくださいというウエブ上から見られるものがあって、おそらく多くの先生のところでリハーサルの時はリハーサルの振返り、発表の時は発表の振返りをやっていると思います。そこでレポートをプレゼンテーションの後に課しているのですが、学生によっては、発表の時に“ここどうだった” とか色々書いてくる学生もおりました。まだまだ振返りで書きたいことが後から出てくるんだなと思ったことがありました。

○高橋
　ちなみに共有とかされているのですか。反省するところは同じところもあるし、それぞれ違うところもあるし、ずれているところはあると思うのですが。

○橋爪
　今、課題自体は個々人なのですが、授業内でディスカッションをしてその結果を基に課題を書くという感じで、これは話し合った共有の結果なのだという感じです。

○高橋
　例えば、竹井さんが反省したのを私が見られるという感じにはならないのですか。

○橋爪
　成績評価用の提出物なので、それは共有はできないです。

○千代
　そういうことを元にして次の週に議論してくださいとか、このようなことはたくさんあったと思うのですよね、単に自分の中ではメモとして、書いてもらい、共有の方もどういう学生さんが頑張ったとか、上手くいかなかったかなと思うようなところを次の週にある程度サポートできるようなことはやっていたかと思います。一定の先生はそのようなことを確認していますので。下平先生いかがでしょうか。
○下平
　2サイクルやることによって、プレゼンテーションやディスカッションの能力がついて、基本的なものを身につけ、通常は1回

でやって終わるということなのですが、出来れば複数回行いその能力をさらに高めるところを意図しました。テーマが前半は倫理についてやると決まっていたところもあり、後半は先生がたのテーマでもう 1 サイクルという設計をしたので、そのような能力が高くなったという点で当初設定した効果が十分に出て良かったと思います。

○千代
　最初に課題選択できたらいいよねという話は我々の方で議論していた事なのですよね。もう 1 つあったのが 1 回目と 2 回目で、グループをシャッフルした方がいいのか、そのままの方がいいのかというところも、迷っていたところがあり、いくつかはそうしていたし、いくつかはそのままで、そのあたりもご意見をお聞かせいただければと思いますが、佐竹さんいかがでしょうか。

○佐竹：
　確かに課題はやっている人によっては、何でこの課題をやっているのだろうと正直疑問が出て来ることがあるのかなと思うので、いくつか用意した中で選んでやるというのもありだと思いますし、グループのシャッフルについて僕のクラスでは今回シャッフルした結果いい方向に行きましたが、シャッフルしなかったら、どうなるかと気になるところではあります。

○千代：
　シャッフルしなかったところのご意見ありますか。古市さんお話聞かせていただければと思います。

○古市：
　同じ班のメンバーと話をしていたのは、「シャッフルじゃない方がいいね」ということを課題が変わるときに話をしていたので、結果無かったということで良かったとおもい「みんなでもう一回やろう」というのがあり、やはり一年生の前期ということで、仲間を作る目的もあるのかなとこの授業は特に思うので、深くディスカッションをしたりするので、同じ班で通してやった方が僕的には良かったのかなと思いました。

○千代：
　ご明察でその通りの設計なのですが、それについては後で議論をさせてもらおうかなと思います。シャッフルしなかったクラスの方はいらっしゃいますか。3 ヶ月くらい固定されますよね。良い点と悪い点と。藤本さんいかがですか。

○藤本：
　良い点は、長い期間一緒だったので、しゃべりやすいというのもあったんですが、僕個人的にはシャッフルした方が色んな考え方の人と話が出来たので、シャッフルした方がいいかなと思いました。

○千代：
　今の話を聞いてシャッフルした方がいいなと思った方はいらっしゃいますか。今の話を聞いて。竹井さんお願いします。

○竹井
　ずっと固定だったので、話がまとまりやすくて、2 回目の方が作業はスムーズにいったのですが、シャッフルした方が、新しい意見とかも取り入れられるので、学部も色々な人と交われて、「その視点無かった」という意見も取り入れられると思ったので、シャッフルしても良かったかなとは思いました。

○千代
　ちょっと考えた方がいいのですね。

○橋爪
　データの話としてやった先生とやらなかった先生と比べたら、やらなかった先生の方が圧倒的に多いです。

○千代
　そうなのですよね、古市さんがまさにおっしゃっていたように、他のところ 5 月になると友達がある程度固定されるので、全然違う人たちと接点を持ち、仲良くなれるかは分からないのですが、一人くらいは仲良く出来る人が他の学部で出来るといいよねというのがあったんです。3 ヶ月続けてやればある程度仲良くなれる人が見つけられるかなということもありました。シャッフルを避けたところと、先生がした方がいいよねと言って積極的にシャッフルした先生が少数いらっしゃったのですが、今の話を聞いていると、シャッフルしてもいい感じはしますね。橋爪先生いかがでしょう、そのあたりについて。グループ組とかについて。

○橋爪
　シャッフルしたところは成績が落ちてしまうのが心配だったのです。でも、そんなことは全然なかったので、上手くいっているところは新しい人間関係でスタートをきり、それも中だるみしないで良かったという意見もありました。半々ですね、じっくり友達を作るのが得意な人もいるし、その学生さんによるので、私は 4 クラスをシャッフル 2 クラス、非シャッフルを 2 クラス

でやって、いいところも悪いところもあったので、コメントしづらいですね。

○千代
　どっちもいい面もありましたか。

○橋爪
　ありました。シャッフルしないグループは中だるみというか役割も固定してしまい、サボる人も出て、そりが合わない人とずっと同じグループになることもしんどいという意見も出たりもして、難しいですね。

○千代
　そうですね、僕がやったときは、ちょっとお話がありましたが、2回目で振返りをしたとき、同じ体験をして振返りをした方が、生かしやすいかなと思い、同じ班でやってもらったのですよね。でも意見が違った方がいいと肯定的な意見もあるので、優劣はないのかなという気がします。来年検討していただけたらなと思います。
　あと、授業の内容に入っていきたいと思いますが、今回のスタートアップセミナーでハードだと思った人も多かったんじゃないかなと思うのですが、ここにディスカッション得意な人と苦手な人とか、たいてい苦手な人が多いと思うのですよね。そういうのが得意な人はあまりいなくて、がんがん発表してがんがん議論してリーダーシップとりたいという人はそんなにいないのですが、そういう授業をやった上で、皆さんの中で授業をやり上手くいった点、伸びた点、出来なかった点、もう少しこういうところを授業でやってもらったら良かったねという点がありますかね。青木さんお願いします。

○青木
　良かった点は2サイクルやったので、1回目より2回目の方が良かったなと実感できたところはあります。プレゼンテーションのスライドの作り方とか、レポートの細かい書き方というのをあまり説明なくやってみてくださいというふうに与えられたので、それを1回目に学び2回目に生かすというならいいと思ったのですが、2回やっても自分でまだつかめていないという気がして、だったら先に「こういうふうにするといんだよ」とか。私、2回目の発表の時に高橋さんのお話を聞いたのですけれども、外部からの先生から見て他の大学内じゃなくて、他の違うところで働いている人の意見を聞くというのも貴重な体験で、なるほどなと思うところもすごくたくさんあったので、確かに2回目の発表はすごく大切だと思うのですが、私なりに1回目と2回目の間の方が大切なのかなという気がしていて、間でどう改善をするかというのが大切だと思うので、そこでもう一度レポートの書き方やプレゼンテーションのやり方を詳しく説明してもらえたらもっと2回目が充実した物になるのかなと思いました。

○千代
　ありがとうございます、非常に参考になる意見と、高橋さんから見ていただいた事が刺激になったということで、どうもありがとうございました。堀江さんいかがですか。

○堀江
　自分たちの班の人たちが元々まとめるのが苦手という人がすごく多いというのを聞いたのですが、話がまとまらないから、自分を出してやってくれる人が多かったので、すごく成長できた人が多かったかなと感じたのと、友達の話ですが班が動かず、結局自分一人でまとめたというのがあったので、難しいとは思うのですが、そういうのも改善は必要かなと思います。

○千代
　一人で頑張らなくちゃいけない班の雰囲気になると困りますよね、確かに。おっしゃるとおりだと思います。古市さんいかがですか。

○古市
　自分の能力としては、今後やって行くであろう大学での工程を1回2回やることによって心の準備ができるというわけではないでが、そういうのが出来たかなと思うところはあったのですが、同じ班の友達でさっき変わらなくて良かったという話もしていたのですが、慣れ過ぎてしまい前に前に出過ぎる友達がいたというか、ちょっと表現は難しいですが、みんなで作るときも、過度なリーダーシップをとるじゃないですが、命令するに近いというか慣れすぎたからこそそういうのが出てきてしまう。彼も自信かついたからだと思うのですが、そういうところも人によって難しいところがあるかなと思いました。

○千代
　そうですね、そのあたり慣れるとお互い甘えというかむしろ自分自身を出してしまう、いい面もあると思いますし、どうかというところも出てきますよね。その通りだと思います。どうもありがとうございます。佐竹さんいかがですか。

○佐竹
　スタセミでやったプレゼンテーションであったり、レポートの書き方も自分で身についた能力として大きいものがあったのですが、一番大きいなと思ったのがグループディスカッションで人と意見交換することであったり、1回の授業でディスカッションした内容を前に出て言うことでした。自分自身人見知りなので、そういうことが本当に苦手だったのですが、そのような経験を積むことで慣れというのが出てきたのは大きいなと感じました。

○千代
　まさにそこが期待しているところもあり少しでも実感をしていただければよかったと思います。竹井さんいかがですか。

○竹井
　私たちのグループで「ディスカッションしてください」と言われたときに、毎回同じ人が意見したり、意見言えない人がいたり意見を言える人たちに頼ってしまう部分が私自身あり、みんなでワーッと話すのはいいですが、一人ずつ回して意見を言っていくことも大切かなと思いました。

○千代
　そうですね、自分でも自覚する部分はありますよね。他の人に比べたら、ここはちょっと……というところもありますもんね。得意不得意とか自分はこことここが出来るとかそのようなこともすごく大事だと思います。結局あまり出来なくても、そこはいいと思うのですが、そこを自覚していただくと色々な事がスムーズになるかと思います。藤本さん最後いかがですか。

○藤本
　スタートアップセミナーの一番の目的って、プレゼンテーションの能力を上げることでいいのでしょうか。

○千代
　色々ですね。一杯入っているのですが、正しい情報を集めて議論するとか、みんなで 1 つのことをやり遂げるとか、プレゼンテーションを作ったりレポートを書いたりして自分の意見をそれ以外の人に伝えるとか、そのようなことが目的です。そして補足的には先ほど言っていたように、友達を増やしていくとか、のちの授業・社会で役に立つような事を皆さん自身が見つけていただき、教えたり習ったことだけではなく、客観的にその活動を見たうえで、学びとか社会で役立てていこうという、皆さんおっしゃったことばかりなのですがそういう感じで捉えてもらったらいいと思います。

○藤本
　結構やらなければいけない事が一杯あって、結局最後やってみてプレゼンテーションが上手になったかと言われたらそうでもないと思いますし、逆に目標を 1 つに絞った方がもう少し伸びるかなと思います。例えばプレゼンテーションなのですが、今までプレゼンテーションの勉強というか、どれが上手いプレゼンテーションなのか、あまり知らないと思うのですが、例えば Apple とかの新商品発売のプレゼンテーションをみて、何故そのプレゼンテーションが上手いかというのも班の中で話し合い、2 回目のサイクルの時にそれを取り入れ、そのプレゼンテーションをやったらプレゼンテーションの能力も上がるし、何か目標を絞った方がいいかなと思いました。

○千代
　そういうサポートとかもあった方がいいのでしょうかね。いくつか話があったと思うのですが見本というか、こういうのが世の中でいいと言われているんですよというのがあった方がやりやすかったですかね。今回あまり提示せずにあまり見本が無かったと思うのですが、どうでしょうかね。

○藤本
　僕個人的には今まで思い思いで高校の情報の時間とかプレゼンテーションとかあったのですが、思い思いでやってきて社会へ出ていざわかりやすいプレゼンテーションとなったら、何が正しいか・分かりやすく伝わるのかわからないので、見本を分析していった方がいいかなと思いました。

○千代
　Apple のとかあったと思うのですが、聞き手がどれくらい聞きたいのかで変わってきて、例えば iPhone とか発表するときはあのようなやり方でいいと思うのですね。新聞で興味を持ってニュースになって。別の課題ですね、みんなあまり聞きたくないけれど変えたいような課題だと、だいぶ工夫をしないと聞いてもらえない、そもそも人が集まらないことかあるので、課題とそのプレゼンの手法というのは切り離せないところがあります。ただ今回課題が皆さん興味のないような課題をやっていただいたかと思うのですが、基本的なところは新商品だって、企画を説明したり、今回のように非常に良くなかった点はこういうところなんですよとか、振返りの発表みたいなのもありますよね、そういうものを含めて型が似ているような形なのかなと思いますね。下平先生いかがでしょうか。

○下平

皆さんのご意見ありがとうございます。おおむねスタートアップセミナーの目的は、主体的・能動的学習の力を付けてもらう、つまり他の先生から話があったかもしれませんが、大学というのは自分で課題を発見し主体的に動いて学ぶ、それをするためには何をするか、主体的に能動的にするには基本的な文献を見て自分で考えることをレポート、プレゼンで明らかにするそれがある、一番上位の目的は大学で主体的に勉強するんだ、そのためのスキルを身につける大きな目的があるのですね。だから最初に目標があり、それから自分が勉強したことをみんなにちゃんと伝える事が出来なくちゃダメだよね、その中でプレゼン練習があったりレポートの練習があったり、我々も構造的に大学生の学びといいますか、そのための力を身につけるそういう全体的な展望を示した上で自分はそのやっていることはプロセスなんですね。やっていることをイメージ的に示して、どうしても細かいスキルばかりなんなのかなというふうになりますが、大学全体の中でこれをどう生かすか全体像を持った上で少し積極的に考えると、聞いていて勉強になったと思います。

○千代

藤本さんが高校の時プレゼンをやったという話がありプレゼンの資料を作ったということですが、高校から大学に来るときと、大学の他の授業の話をさせていただき、さらに高橋さんから「企業でも発表する機会があるのですよ」とあり、皆さんが将来企業に勤めても教職とか医療職みたいなものに就いてもやはりそういう機会は必ずあり、プレゼンだけでなく、みんなでディスカッションしたり、レポート書いたり書類を書いたりあるのですが、もう少し狭い範囲でとらえ、今回スタートアップセミナーをやっていただいた内容で他の授業と一応タイアップというか一緒にやっていたものがあるのですよね。例えば情報リテラシーの授業である程度、意識をしてレポートを書いたりプレゼンをやったりするのに必要な技能を覚えてもらい、ちょっとずれていたところはあると思うのですが生かしてもらう授業があったり、基幹科目でも発表したりとか、何かレポート書いたりする機会はあったと思うのですが、他の授業だったり、高校から大学に上がってきたり、スタートアップセミナーを核として見たときに、どのように役に立っているかかとかここをもう少しこうすると上手くつながっていくんじゃないかとか、まさに下平先生がおっしゃったところなのですが、それを少しお伺い出来ればなと思いますが、橋爪先生、補足とかありますか。スタートアップセミナーから見たときに高校から大学に入ってきてどういうふうにしていくかとか、大学の授業にどういう影響があるのかとかここをどうしたらいいかとかお聞きしようと思って。

○橋爪

高校で皆さんが教科書に載っているような正しい知識の体系・世界に認知を受けた知識がありそれを教わるというのはかなり慣れていると思うのです。そうではなく、今この世にない知識を作っていかなきゃならないときには、まず先人が何をどこまで調べているかを調べて、そこから資料を持ってきて自分は何をどの角度から切り取って何を見つけたいのかというテーマを設定したり適切に資料データをそろえたり、そのような活動を全部の高校生が同じレベルでやっているとはちょっと思えなくて、山形大学に入ったらこれくらいはできるように、なってもらいたいというところで、スタートアップセミナーでは一律にやっているという所はあるのですが、それが他の授業で役に立っていて、ちゃんと使えているのかという所を聞いてみたいです。2年3年の授業でも役に立ったと聞けたら嬉しいですが、今年からの試みだから今のところ秋学期で役に立ったとか、春学期で役に立ったとか、あれば是非聞きたいです。

○千代

そうですね、まとめると、高校から大学に上がるときに勉強の仕方って多少上がったと思うのですが、高校の時にやっていたことと大学でやったことのつながりですよね、プレゼン作ったりしたんですよという話とか大学で他の授業にどういうふうに影響があったかなとか、もしくはスタートアップセミナーでこれがなかったらやりにくかったなとか、スタートアップセミナーでやったからこれやらなくて良かったんじゃないかなとか、そういうのもおっしゃっていただいたらなと思います。堀江さんいかがですか。

○堀江

高校時代はプレゼンテーションがあっても任せっきりでもどうにかなった事があったところはありましたが、今回のスタートアップセミナーは6人で1つのものを完成させるので、一人一人の者がちゃんとやらなければいけないので、そこでコミュニケーションを作らないといけないという部分でそこでのコミュニケーションの取り方とか話し合いの仕方とかがよくわかったかなというふうに思います。

○千代

他の授業とか議論する場面はありましたか。高校の他の授業でもそうですし、大学の授業とかでも。

○堀江
　基盤共通教育でほとんど友達のいない中で、作ったりとかまとめたりする時には良かったかなと思います。

○千代
　藤本さん先ほどお願いしましたが、高校のときのこととか、含めて教えていただければ。大学の時に役に立った話でも良いし、役に立たなかった話でも良いし、重複しすぎていてこれはいらなかったのでは……という話でも良いし。

○藤本
　レポートとか書くときにどのサイトで調べたら、確かな情報が得られるのかなと感じるのですが、分野によってレポートの書き方は違うのだとは思いますが、どうやってレポートを書いたらいいかあまり分からなかったかなと思いました。

○千代
　理学部だから、理系のレポートの書き方とかですかね。教員から見ると基本的には一緒なのですが、学生から見ると違うよねと思うと事があります。それは少し反省点ですね。特に今回のレポートの課題はあまり理系ではないですよね。なので、戸惑われた点はあるのかなと思いますね。来年は授業と直接関係なくても、連動できる形というのは作っていきたいなと思いますね。青木さんいかがですかね。

○青木
　高校の時は、一人で作るプレゼンテーションが多く、その内容も職についてなどだったので、こういう職についてとか自分のやりたいことだったら考えていることを中心に作っていったので、入り込みやすいという部分もあったのですが、大学に来たらやはりグループで基本ディスカッションしながら作り上げていくという面では、まわりの人の力を借りられるというところでは楽だった部分もありますが、自分の意見が全てとおるわけでもないし相手の意見を理解することも大変な部分があったし、逆に自分の意見を伝えるのも大変だったという部分もあるので、高校から大学の一番違いといえば、一人でするか大勢でするかというか、それをどれくらいの規模に伝えるかというのも、すごく変わってきたのでそこで戸惑いもあったし、コミュニケーション能力とかももっと必要だなと自覚した部分でもありました。

○千代
　今年は 6 人～7 人でグループを作っていただいたのですが、元々そういう設計ではなかったのですが、こちらの都合でそういうふうになってしまったのです。来年以降は 4～5 人のグループになると思います。その方がやりやすくなるとは思うのです。今回は申し訳なかったなと思います。古市さんいかがでしょうか。

○古市
　僕の出身の高校がＳＳＨ（スーパーサイエンスハイスクール）の指定で、学術研究という授業を一年間通してやり、やはり 4～5 人くらいのグループを作って 1 つの課題を 1 年間通して研究して、1 月くらいに外部の方も招いて、体育館で集まり各グループが一斉に発表するということをやり、割とプレゼンには慣れているところもあったのですが、大学のやり方というか、深くやるような方法をスタートアップセミナーで教わり、違うなと感じたところがあって、高校でやった気になっていた部分もあったのかなというふうに思うほど、大学に入ってきた時にこんなにやらなきゃいけないのだと思うところが見えてきたので、大学でプロセスを学んでいくというところでは学べたかなと思うのと、大学に行ってからだと共生を考えるの授業ので自分たちでグループを作ってプレゼンをするというところがあったのですが、答えるときも「これスタセミでやったやつだね」というような話をしながら出来た部分があり、そこはつながりがあったかなと思いました。

○千代
　今年スタートアップ 1 年目で先生方みんながみんな何をやったか把握しているわけではないのですが、学生さんの間でそう言いながらやっていただいたというのは、すごく良かったなと思いますね。プレゼンは 4 月の 1 回目の授業はすごく緊張するので、たぶん何回やってもプレゼンというのは緊張すると思うのですが、どんどん場数を踏んでどんどん上手くなって行くのかなと思います。むしろ何回もやっている人の方が緊張するのかなと思うので、だいぶ上手くなっているのではないでしょうかね。佐竹さんいかがですか。

○佐竹
　高校の時もプレゼンテーションの発表は行ったのですが、それは何か行事で体験したような事をまとめて発表するようなものだったので、スタートアップセミナーのような自分で考えたものを、発表するといったものとはまた違ったものでした。スタートアップセミナーで学んだ発表・レポートの書き方は、今のところ大学の他の授業で直接同じような感じでやったというのは、あまりないですね。それは講義の形で授業を受けている方が多いということもありますし、まだ自分で研究して作業を進める

というのは、今のところ経験していないです。

○千代
　自分なりには色々身についたなということをおっしゃっていただき、ありがとうございます。竹井さんいかがですか。

○竹井
　私は高校の時あまりプレゼンテーションを経験したことがなくて、大学に入ってから一から始めるという感じでしたが、スタートアップセミナーがなかったら、パワーポイントの作り方やどうやったら良いものになるか、わからなかったので、スタートアップセミナーがあったからこそ、他の授業にも活かせたと思います。「共生を考える」の授業でレポートがあり、とても長い文の提出だったので、スタートアップセミナーがなかったらつまずいていたかなと思いました。

○千代
　褒めていただいてありがたいですが、頑張って皆さんやられていたので、プレゼンテーションに関しては皆さん実力がついて、いい方向に行っているなとは思いました、逆にちゃんと練習をしないとあまり上手くいかないので、自信もっていいんじゃないかなと思います。高橋さんと学生の皆さんにお伺いしたいのですが、今回スタートアップセミナーという形で見学もいただき、このような形で来ていただいたのですが、卒業生ということも含め社会人の先輩から見たときにどういう能力を付けていって欲しいのか、スタートアップセミナーのどの部分に意味があり、この部分をやるともっとしっかり良くなるよねとか、そのような所を何かお聞かせいただければと思います。全体ではなく端的にしか見ていただいてないので、そこは申し訳ないのですけれども。

○高橋
　私自身も震災の年から二年間米沢の工学部のMOT（理工学研究科ものづくり技術経営学専攻）に通ったので、グループワークでプレゼン発表という授業がすごくたくさんあり、何度も経験して失敗したり、少し上手くいったり、経験を積んだのですが、それが社会人になりすごく役に立っており、社会人は人にものを伝えることが多く、人にものを伝えないと仕事にならないので、そのようなとき本当に伝わっているのかというところから始まり伝えるようなエビデンス的なものをきちんと持っていないと伝わらないですし、どのように伝えたらより伝わるのかがプレゼン能力的な所になるのだと思いますね。書類やメールでも人にものを伝えるために書く機会もどうしても多いのですが、MOTで修士論文をやったとき、自分の能力が低いからだと思うのですが、“わがをに“から直されたくちなので、そのような所で、言葉の使い方１つとっても大事なのだなということがわかり、すごく役に立っていますね。社会に出ると論理的に考えて伝えるというところが一杯出てくるので、それは大学で学んだことは本当に役に立ちますし、高卒で社会に出た人たちとの違いは絶対的にそこかなと私は思っています。

○千代
　橋爪先生、聞きたい事とかありますかね。今回プログラム作成に尽力されて改善をされてきたと思うのですが、来年に向けてこれを聞いておきたいということとか。

○橋爪
　来年に向けて１年下の後輩がスタートアップセミナーを受けていく時にぜひ伝えたいというか、スタートアップセミナーでこれは力を入れておくといいよとか、後輩に自分はこういう所をつかんだけど、ぜひこういう所を後輩にもわかって欲しいというところがあれば、来年の改善の時に参考にしたいので教えて欲しいです。

○千代
　堀江さんいかがですかね。

○堀江
　工学部は来年から米沢で他の学部の人たちとは話す機会が無いのですが、ここで積極的に話すことにより、他ですれ違ったときに学校で他の人と挨拶できる関係にはなれると思うので、積極的に仲良く話して輪を広げておいたほうがいいと伝えたいと思います。

○千代
　色んな考えの人がいて、お話していただいたのでそういう所も含めてですよね。竹井さんいかがですか。

○竹井
　失敗を恐れずに意見を言ったり自分が思ったことを相手に話したりした方が絶対にいいと思います。他の班のプレゼンを見て盗めるところは盗み自分たちのプレゼンに生かした方が良いと思います。別に自分たちの技術に生かすことは悪いことではないので、そのようなことをした方がいいと思います。

○千代
　おっしゃるとおりでなるべく皆さんが盗む環境になると、どんどん高まっていきますよね。佐竹さんいかがですか。

○佐竹
　堀江さんが言っていたとおり、色々な学部の人と関われる機会だと思いますし、特に 2 年生以降は自分たちだけの学部だけの狭いコミュニティでしか活動・授業も行わないということもあるので、6 学部一緒に授業受けるスタートアップセミナーというのは、他学部の人たちと交流し合い色々な考えを聞ける貴重な機会だと思うので、そこを大事にして欲しいというのが一番ですね。

○千代
　藤本さんいかがですかね。

○藤本
　僕もみんなと一緒でみんなの意見を聞こうと思ったら自分の意見もないとダメだと思うから、どんどん自分の意見を言っていった方がいいなと思います。

○千代
　ありがとうございます。青木さんいかがですかね。

○青木
　聞く姿勢が大切だなというのを学び、自分が意見を言っているときにグループの人がうなずいて聞いてくれたりメモをとって聞いてくれたりすることで“聞いてもらえているんだ”という感じがあり、話すのも苦手な人がいると思うのですが、そういう人が自信を付けてもらうには、まわりが聞く姿勢を出してあげたりすることがすごく大切だと思うので、グループ内でも他の班の意見を聞くときでも、まず聞く姿勢というのを重視するのが自分のスキルアップの為に必要だし、また、自分だけではなく他の人にとっても、一生懸命聞いてもらうというのは自分にとっても嬉しいことであったので、相手のためにも聞く姿勢を重視するべきかなと思いました。

○千代
　さきほど竹井さんも同じ事をおっしゃっていましたが、話すために聞くということが大事だということですよね、話すのが苦手だったらどんどん聞いてあげたほうがいいよねということですよね、ありがとうございます。古市さんいかがですかね。

○古市
　積極的に他の学部の方と関わるというのはもちろんですが、中身の話になってしまうのですが、プレゼンを聞いていて一番思ったのが、スライドとスライドの間のつなぎの部分が上手いグループは聞いてていいなと思ったので、つなぎ言葉じゃないですが、ぶつ切りでスライドを見せていくような感じではなく、ストーリーが見えるような感じでやると、聞いていてもいいなと思ったので、そういう所に気をつけてもらえればなと思いました。

○千代
　おっしゃるとおりです。我々教員も耳が痛いですね。文書作るとき先生毎に分担すると読みにくいものになってしまうときがあります、おっしゃるとおりだと思います。
　一通りお聞かせいただいて本当によかったと思うのですが、下平先生からは今年ご担当いただかなかったのですが、学生さんのお話をきいていかがだったでしょうか。

○下平
　今年の大きな変更点は学部混合型になったんですね、それについては聞こうと思っていて、みなさんから非常にいい評価が得られていたので、それは良かったなと思います。もちろん学部の中で仲良くなるのは大事で、学部によっては学部導入セミナーも導入されており、問題は学部間の交流、プロスを早く学部の仲間とそのバランスをどう考えるか課題かなと思います。今回指導するにあたりディスカッション・プレゼン・レポートという流れでやり、皆さんの最初の主体的な授業だったと思うのですがレポートが多いと思うのですね。そこでレポートを先に教えてもらった方がいいという意見もあるのかなと、それについて皆さんにご意見をいただければなと思います。

○千代
　レポートが不得意というか、レポートの所をしっかり教えて欲しかったかなという意見でお話あった人いらっしゃいますかね。古市さんいかがですか。

○古市
　言われてみると、レポートを書く機会の方が多いかなと思います。毎回の提出のところで 200 字程度のはやっているうちに書き慣れてくるようなところはありますが、大きめのレポートは教えるのに最適な授業はこの授業かなと思います。

○千代
　藤本さんが学部のレポートの話でしたかね、スタートアップセミナーでやっているのとはちょっと違う話をされていたので、理学部でどういう書き方で教えてもらっているか、むしろスタートアップセミナーでこういうことを教えて欲しいとかあったら教えてもらえますか。

○藤本
　実験とかのレポートとスタートアップセミナーのレポートは違うので、そこは一緒に出来ないと思うのですが、確かにプレゼンをするよりレポートを書く方が多いので、もう少しレポートに重点を置いてもいいかなと思いました。

○千代
　ちょっとスタートアップセミナーからは外れますが、実験レポートは書き方とか学部で習いますか。

○藤本
はい。

○千代
　そっちはそれで間に合っている感じですかね。佐竹さんはどうですか、レポート多いですよね。

○佐竹
　学部で出されるレポートも書き方が提示されているものはありますが、それは項目だけで詳しい文書の書き方とかは学生任せで、1回目のスタートアップセミナーも、みんなレポートの書き方はよく分からないので、それの紹介というか項目毎にやったと思うのですね。ただそれでみんな戸惑ったというのはあったので、2回目の授業の時はわかりやすく文書を書いたものを渡されて、「こういうふうに書けばいいんだ」とみんながわかったので、見やすいもの、学生にとって欲しいものをいただけると助かると思います。

○千代
　ちょっと言いづらいですが、昔は先輩とかに過去のレポートを見せてもらい、それを見ながら上手くなっていくのもしょうがないよねと思っていたところもあるんですよね。でも今はカンニングになるので殆どの学生さんはしない、と思うのですが、そうすると、佐竹さんおっしゃるように見本になるここまで書くと、これくらいの成績になるよというレポートがあった方が、実験もそうだと思うのですが、あった方がいいでしょうかね。

○藤本
　1つはあった方が、最初書くときは似たような文書になってしまうと思うのですが、それをきっかけに回数を重ねる毎に、自分の形というのは出来てくると思いますね。

○千代
　今回プレゼンをやることによって、そのまま文書におとすと、だいたいレポートになるようなつくりにしていたんですよね。そのぶん、そういう所を省いたところもあるのですが、やはりあった方がいいかな。

○藤本
　そうですね、結構みんな戸惑っていた所はあったので。

○千代
　むしろ一般論的な指導とかよりは、きっちりしたものがあった方が、やりやすいにはやりやすいですかね。横で堀江さんがうんと言っていましたがいかがですか。

○堀江
　基準があった方いい、どうやって書いていいか分からないので、わかりやすいかなとおもいました。

○千代
　やはり分かりやすい基準や採点基準とか合った方がいいか。

○堀江
　ある程度ですね、はっきりしたものは無くてもいいと思いますが、こういう感じで書くといいよ、みたいなものはあると分かりやすいと思います。

○下平
　ある程度そういうものがあった方がいいのですね、是非そういうことはやっていきたいと思います。あと、プレゼンとか高橋さんがおっしゃっていた社会に出たときに、このスタートアップセミナーは大学 4 年間と社会に出たときの長期的視野も入れて、社会に出ればプレゼントかもそういったスキル・設計も見越して、それが全体の設計でこういうことがあったら短期的にはレポート、長期的にはプレゼントいったことが大事ですね、そういった事を全体像で示して、学生さんにやってもらった方が理解度は高まるのですね、ありがとうございました。

○千代
　ちょっとだけお伺いしたいのですが、レポートつながりで高校とかにレポートとか書く機会はありましたか。もう 1 つ言うと、レポートをみて採点してもらったり添削してもらったりあったと思うのですが、実際どうでしたか。古市さんいかがですか。

○古市
　そんなに頻繁にあるものではなく、年に 2 回くらいとかプレゼンはもう少し回数はあったのですが、レポートはそれくらい少なかったので、レポートには慣れていないというか、感覚的に

もあまりやっていない感じです。

○千代
　大学だと週に 1 回くらいはレポートありますよね。授業を選ばなければそんな感じはありますよね。竹井さんとかはレポートを書く機会はありましたか。

○竹井
　あまりないです。

○千代
　ぼくも高校の時はそんなに書かなかったですが、なかなかないですよね。まとまった文書を書く機会が高校に入ると減ってきたような気がしますね。自分の子供が小学校 3 年生で、毎週 2,000 字くらいの作文を書かされているですが、書き方を何か習っているわけではないです。体系的に習うチャンスって大学 1 年生のこのタイミングが最後に近いかなという気は確かにします。そうでないと 1 年生でやる課題のレポートが出来ないですよね。青木さんいかがですか。

○青木
　高校の時はレポートという形はあまりなくて、どちらかといえば、講義を聴いての感想文などがあり、大学に入ってレポートを出されたときに感想を書いてもいいのか、それとも意見として自分の考えを出さなくちゃいけないのか、というのがすごく迷って結局考えがまとまらないまま、感想ともいえないし意見ともいえないレポートを何度か出してしまったことがあり、やはりレポートはどういうものなのかというところから入った方が書きやすかったのかなと思います。

○千代
　ちなみに大学 1 年生になって、最初のレポートの課題をもらったのはいつくらいですか、他の授業も含めて。

○青木
　殆どは期末だったので、スタセミが一番早かったかなという気はします。

○千代
　やはりスタートアップセミナーでレポートの書き方をしっかり教えてもらえれば他の課題でも、授業の課題でもたいおうできるかなというイメージでいいでしょうかね。そこをしっかりやりスタートアップセミナー2 回やればたぶん他の授業でも大丈夫でしょう。学校の授業でレポートの書き方ならいましたか。

○青木
　レポート出してと言われて、どうしようと思い 1 回目の何かの授業の時に段落を変えないでズラズラ書いたら、どこまでが区切りか分からないと言われ、段落を区切った方がいいよとアドバイスをもらい、つぎから段落を区切ったり、文が長すぎるなどの意見ももらったので、細やかなところは教えてもらったのですが、大きい枠組みみたいなものは無かったので、そこをスタセミで聞けたら良かったかなと思います。

○千代
　それも練習できるといいのですよね、授業の中で。今の非常に大事なお話だったと思います。

○橋爪
　第 2 サイクルのレポートの時に今のところかなり微細なテンプレートを配りましたね、あれはご覧になりましたか。

○青木
　はい。

○橋爪
　あれを 1 回目の時から出されて、あれでレポートを練習していたら、他の授業もやりやすかったですかね。

○千代
　1 回目と 2 回目も含めてって事ですよね。

○青木
　そのテンプレートを見て、スライドの内容を説明すればいいのかなというふうに理解してしたのですが、そのスライドの内容を説明するのに、以外と自分では簡単だなと思いその前にたくさんの人とディスカッションをしているし、まわりの人の意見も聞いているので、スライドの内容をまとめるというのは自分では簡単だったんですよ、その意識で他の授業を受けたらそういうわけにはいかず、やはりレポートを書く前に色々人と話をする時間もとれない授業も多いので、そうするとレポートの書き方をどうするんだっけというのがあり、スライドをまとめるというのはその時の自分にとっては書きやすく、振返りにもなって良かったかなと思ったんですが、今考えてみると今の自分にプラスになったかなというのであれば、そうでもなかったのかなと思います。

○橋爪

そこら辺は難しいところで、2サイクル目ではあの形のものを配ったのですが、果たしてここまでのものを配っていいものなのだろうかという疑問はすごくあるのです。このコピーしか書けなくなるのではないかという。適切に使ってもらえたらすごくいいと思うのですが、青木さんに言ってもらい、あのテンプレートにも1つ落とし穴があったなというのは,スタートアップセミナーは資料収集からディスカッションを自分の中で、今回は自分だけではなくグループでやっていますが、卒論なんかはそこを一人でやらなくちゃいけない。プレゼンテーションという形で人に伝えるある意味レポートの構成を考えてくるわけですよね。それを元に文書を書く活動の集大成としてやっているので、十分に研究活動をして十分に今回は人の力を借りているけれども、反対意見や別の可能性なんかも検討して、よし書くぞ、と言って書く為のテンプレートなんですよ。だから今の時点で自分の意見をレポートにしてみなさいという授業では、ひょっとしたらすぐには使えないかもしれないですね。そこはスタートアップセミナーでも、一番知的探求活動の中心的なところのレポートを書けたらそれでいいのかという気もしますが。

○千代

だから、スタートアップセミナーそもそもの設計は、やっていくと自動的にレポートを書けるようになるくらいの感じで作ってあるので、議論をしてプレゼン作ったら整理されるので、さっき青木さんがおっしゃったように、そのまま文書にすると、ほぼレポートの形になり、その途中を飛ばされているような授業だと、ちょっとしんどいので、その間はしっかりやりましょうというのが必ず必要になるんですよね、それは授業で言わないところもあるので、それを1つやりましょうというのが、スタートアップセミナーで念を押しておかないといけないのだと思います。

○橋爪

スライドを文書にするのは簡単だったとおっしゃいましたが、それは授業内容が結構頭に入っているということですごいことなのですよね。

○千代

大事な話を聞かせていただけたので、他の授業に生かしてもらおうと思うと、今青木さんがおっしゃったような視点というのはすごく大事かなと思いました。そのあたりは、他の授業の先生とかにもお伝えしつつ、こちらでもその工夫をして喚起していく必要があると思います。最後すごく大事なことをおっしゃっていたき、全体的として大事なことをおっしゃっていただきましたのですが、最後非常にありがたい意見をいただきました。そろそろあと5分くらいですので、クロージングという形になるかと思いますが、今日のお話を聞いていただいてですね、感想というか少し一言二言いただけますでしょうかね。高橋さんからお願いします。

○高橋

スタートアップセミナーみたいな授業が先に受けられるということが、大学変わったなと個人的にはうらやましく思いますし、誰も教えてくれなかったので初めて修論でやるみたいな形で、社会に出てすごく役に立つような勉強の仕方を、私が学生時代の時は一方的に聞かされレポートを出すみたいな感じだったので、みんなでディスカッションをして得られるものはすごく多いだろうなと思い聞いていました。社会に出て伝えることと聞くことというのは、すごく大事なので続けていただければと思います。

○橋爪

皆さんせっかく大学に入ったのだから、一杯勉強してもらおうというので、そのために勉強のやり方をどこかでまとめて教えていこうとういう授業ですので、また、皆さんの意見を取り入れて山形大学生が一杯勉強して行きやすいように、よくしていきたいと思いますので、またよろしくお願いいたします。

○古市

学生から出た意見に、先生方が「これが意図するところだったんだよ」とおっしゃっており、結構我々もつかめているかなという所もあり、効果が出ているのではないかなと思いました。是非これからも続けていってほしいなと思います。ありがとうございました。

○青木

スタートアップセミナーは大学に入ってすごく大学生らしい授業だなと思い、大学に入学した前期に行うというのは、すごくいいことだと思いました。今後2年生3年生になって忙しくなってくると思うのですが、本当に出来るのであれば2年生とか3年生の中間あたりにどれくらい自分が成長できたのかなという形で確かめられたりすると、もっと楽しいのかなというのもあるし、1年生がそれでもっとわかっていれば、それに向けての準備期間というか、2回目の発表が終わったとき不完全燃焼で、自分であまり納得しないまま終わってしまった部分があったので、それを活かせる場がつくれたらいいなと思いました。

○藤本

今日の意見とか色々聞いていてスタートアップセミナーに色々な目標があり、自分はあまり意識していなくて出ていたので、もっと身につけなきゃいけないことがあると感じました。

○千代

空気は分かっていただけたので良かったんじゃないかと思います。どうもありがとうございます。佐竹さんいかがでしょうか。

○佐竹

今日座談会は学生の意見を聞いて今後どうするかというのがあったかと思いますが、僕自身としてもたくさんの意見を聞いて、色々学ぶことができて本当にいい機会だったなと思います。来年以降のスタセミはさらに良くなるものにして欲しいなと思います。

○堀江

同じ事でも違う意見がたくさんあって、こういうことを思うんだなと一番感じました。スタートアップセミナーで、大学でやるレポート書いたりプレゼンテーションしたり、初めてやるのはこのスタートアップセミナーなので、そういうのは大切にして欲しいなと思いました。

○竹井

今回このような機会があり、皆さんの意見を聞き、この場で発言する事が自分のスキルアップにもつながったかなと思いました。後輩にもスタートアップセミナーで学んでもらい、来年、2年生に上がったときに生かしていってもらえたらいいなと思いました。

○下平

今日は本当にありがとうございました。最初に言ったとおり、基盤共通教育評価改善会議というところでやっていて、皆さんの率直な意見を伺いました。皆さんにはこれを、来年度のスタートアップセミナーそれから他の授業との関連もある基盤教育や学部でも、せっかくこのスタートアップセミナーで学んだことを学部で生かせるように社会で生かせるそういった仕組みにしていきたいと思います。また皆さんの意見を聞かせていただければと思います。ありがとうございました。

○千代

今日は皆様お集まりいただきましてありがとうございました。皆さんすごく実力がついてらっしゃるなと思い、僕が見ても思います。すごくたくさんの意見をいただき、しかも的確で気づいてないところまで見てらっしゃるので、本当に参考になりましたし、後輩たちのためにおっしゃった意見を我々も反映させていけるように努力したいと思いますので、本当にどうもありがとうございました。

第3章　スタートアップセミナーアンケート

第３章　スタートアップセミナーアンケート

共通教育実施部　導入科目部門長　下平　裕之

はじめに

本章ではスタートアップセミナーアンケートの平成 29 年度分の結果の分析を紹介する。本アンケートは、平成 22 年度から行われた教養教育改革の重要な柱として位置づけられてきたスタートアップセミナーについて、全科目において実施している授業改善アンケートとは別に、7 月に実施したものである。アンケートは学生用と担当教員用の 2 種類を含んでいる。

アンケート結果の紹介に先立ち、今年度からスタートアップセミナーについて大幅な制度改革が行われたため、その概要について説明する。

今年度からの新たなスタートアップセミナーの特徴は以下のとおりである。

- 学部混合で 20 名程度の少人数クラスを目指す（※初年度は 35 名クラス）
- 大学での学びのための技法を習得する科目と位置づける
- 学生による取り組み（アクティブ・ラーニング）重視
- 全クラス共通課題、共通評価基準により一年生全員に共通の授業を実施

今年度の開講･履修状況については、クラス数は 48、受講者数は 1,694 人であり、1 クラス 35 人を基本としたが、一部過年度生等により増加したクラスもある。本年度は基盤教育 3 号館の改修工事により教室を十分に確保できなかったためクラスサイズが大きくなったが、30 年度からは 25 人クラスとなる予定である。なお平成 28 年度までは全学で 56 クラス開講し、1 クラス平均は約 30 人であった。

今年度からの授業内容の主たる改善点は、以下のとおりである。

・学修スキル（特に作文能力・発表）を重視しつつ社会の要請に応えるためにはコミュニケーション能力の育成も同時に実施する必要がある。

→学部混合型のクラス編成、グループワーク重視、一貫したテーマに基づいて①文献調査②ディスカッション③プレゼンテーション④レポートに取り組むことにより、現代的な大学の学びで活用できる学修スキルを身につける。

・アラカルトメニュー⇒定食メニュー（H22）⇒コース料理の一皿目（H29）

→平成 22 年度改革の際に今後の課題となっていた学部ごと、クラスごとの内容の違いから来る学生満足度の違いに対し、全学生に共通の授業を実施することで「学びの型」を身につける FYE（first year experience）としての「基盤共通教育」「導入科目」「スタートアップセミナー」である、という位置づけを明確にすることで対応。

・授業編成における新たな工夫

→①文献調査②ディスカッション③プレゼンテーション④レポートの 1 サイクルの活動を 15 回の授業の中で前半 7 回 1 サイクル(倫理)と後半 7 回(キャリア)1 サイクルの 2 サイクルに取り組むことにより、個々の学生やグループが 1 サイクル目の自らの学びを省察した上で自律的な改善を実施し、2 サイクル目に自発的・主体的な学びを発展させる、主体的な学びの PDCA サイクルを促し、学び続ける学生を育てる。

→LMS（Webclass）を活用して統一的に教材や課題内容、課題の提出期限を管理した。また課題の採点結果とクラスの平均点は学生がすぐに閲覧できるよう配慮した。これにより全受講生の学びの共通性を保つとともに、多くの課題を授業のあった当日中に提出を求めることで、その日に学んだ内容や自らの活動を必ず言語化し、

振り返りを行う習慣を身につけることができた。
→担当教員・学生に①文献調査②ディスカッション③プレゼンテーション④レポートのフォーマットと採点基準を明示し、教員が統一フォーマットに従って指導できるよう設計した。またプレゼンテーションとレポートについては模範作成例も提供し、フォーマットに沿って作成する手法を学生が理解しやすいようにした。

以上に述べた大幅な制度改革の初年度であることを前提として、以下アンケートの結果について検討していきたい。

1　教員毎の授業内容の特色

表 3-1 に示したのは、スタートアップセミナー担当教員を対象とした教員アンケートの中から、具体的にどのような分野に力を注いだかに関わる回答結果である（図表中の数値は、回答の 4 つの選択肢のうち、「特に力を注いだ」を 4 点、「力を注いだ」を 3 点、「あまり力を注げなかった」を 2 点、「ほとんど力を注げなかった」を 1 点とした平均点である）。比較のため、全体平均については平成 25 年度から平成 28 年度の 4 年分を併記した。ただし今年度からの制度改革に合わせ、従来の項目「学部・学科の特色や専門教育」「キャリア形成」が削除され、「主体的学習能力」が追加されている。

表 3-1　スタートアップセミナーで力を注いだ分野

	H29	Ｈ２８まで	H28	H27	H26	H25
①共同作業能力	3.29	①学部・学科の特色や専門教育	3.56	2.89	3.20	3.20
②討論や議論する能力	3.06	②キャリア形成	3.17	2.84	2.54	2.79
③プレゼンテーション能力	3.24	③共同作業能力	3.40	3.39	3.16	3.20
④レポート作成・文章作成能力	2.71	④討論や議論する能力	3.24	3.28	3.30	3.17
⑤文献・資料を読み込む能力	2.65	⑤プレゼンテーション能力	3.35	3.30	3.24	3.37
⑥情報・資料収集能力	3.00	⑥レポート作成・文章作成能力	3.39	3.25	3.12	3.20
⑦課題探求能力	3.06	⑦文献・資料を読み込む能力	2.97	2.86	2.76	2.63
⑧主体的学習能力	2.94	⑧情報・資料収集能力	3.06	3.02	2.80	3.09
アンケート回答者数	17 人	⑨課題探求能力	3.06	3.06	2.98	3.06
うち過去もスタートアップセミナーを担当	4 人	アンケート回答者数	43 人	34 人	47 人	35 人
		うち過去もスタートアップセミナーを担当	28 人	13 人	21 人	16 人

注：授業担当者の回答のうち、「特に力を注いだ」を４点、「力を注いだ」を３点、「あまり力を注げなかった」を２点、「ほとんど力を注げなかった」を１点とした平均点。数値が高いほど力を注いだことになる。

まず比較可能な７項目（H29①～⑦）につき、５年分の全体平均を較べてみよう。７項目のうちで、５年間を通じて 3 以上の高い数値を示してきたのは、「共同作業能力」、「討論や議論する能力」、「プレゼンテーション能力」の３項目である。一方「レポート作成・文章作成能力」については過去４年間３以上であったが、29 年度は 2 点台に低下している。５年間を通じて 2 点台にとどまったのは「文献・資料を読み込む能力」である。

平成 29 年度分だけに焦点を絞ると、全体平均が最も高かったのは「共同作業能力」3.29 であり、以下「プレゼ

ンテーション能力」3.24、「討論や議論する能力」「課題探求能力」3.06 となっている。逆に最も低かったのは、「文献・資料を読み込む能力」2.65 である。今年度新たに加えられた項目「主体的学習能力」は 2.94 と、全体では 6 位であった。

教員側のねらいが以上のような点にあることを確認した上で、次に学生アンケートに目を向けることとしたい。

２　スタートアップセミナーの成果

（１）回収率

具体的な授業内容の分析に踏み込む前に、学生アンケートの回収率を確認しておきたい。今年度の回収率 78%であり、前年度から 14 ポイント減少した。各クラスごとの回収率の最高値は 100%、最低値は 62.9%であり、未回収のクラスも複数あった。次年度に向け、新制度のもとで回収率を高めるための工夫が必要であろう。

注：以下の設問では 5 点満点の回答を求めており、いいえ＝1 点、あまりそうとは言えない＝2 点、どちらとも言えない＝3 点、まあそうである＝4 点、はい＝5 点とした。表に示したのは学部ごとの平均点数と、肯定的回答（「はい」「まあそうである」）の比率である。

（２）「倫理」に関する学びについて

表 3-2 に示したのは、制度改革を受け今年度から新たに設定された質問「この授業によって「倫理」について深く考えることができましたか？」に対する回答結果である。

表 3-2　この授業によって「倫理」について深く考えることができましたか？

回答内容（点数）／所属学部	はい	まあそうである	どちらとも言えない	あまりそうとは言えない	いいえ	回答者計	平均点数	H29 肯定的回答の割合	H28 年度平均点数
	5	4	3	2	1				
人文社会科学部	60	92	60	15	7	234	3.78	65.0%	
地域教育文化学部	40	57	31	6	2	136	3.93	71.3%	
理学部	46	61	30	11	11	159	3.75	67.3%	
医学部	28	49	29	15	11	132	3.52	58.3%	
工学部	125	203	85	33	11	457	3.87	71.8%	
農学部	31	63	18	6	2	120	3.96	78.3%	
合　計	330	525	253	86	44	1238	3.80	69.1%	
構成比	26.7%	42.4%	20.4%	6.9%	3.6%	100%			

全体平均は 3.80、肯定的評価の割合は 69%であり、学部別にみると平均点数の最高値は農の 3.96、最低値は医の 3.52 であった。本項目については、次年度以降の数値の推移を見ながらさらなる評価を進めていきたい。

（３）総合評価

表 3-3 に示したのは、スタートアップセミナーの総合評価に関わる質問「この授業は大学での勉強の仕方を学ぶために有意義でしたか」に対する回答結果である。

表 3-3　この授業は大学での勉強の仕方を学ぶために有意義でしたか？

回答内容（点数）／所属学部	はい	まあそうである	どちらとも言えない	あまりそうとは言えない	いいえ	回答者計	平均点数	H29 肯定的回答の割合	H28 年度平均点数
	5	4	3	2	1				
人文社会科学部	92	82	42	11	8	235	4.02	74.0%	4.19
地域教育文化学部	57	48	20	8	2	135	4.11	77.8%	4.29
理学部	62	59	23	7	8	159	4.01	76.1%	3.90
医学部	43	41	24	12	12	132	3.69	63.6%	3.86
工学部	175	173	74	21	12	455	4.05	76.5%	4.05
農学部	45	51	19	3	2	120	4.12	80.0%	3.89
合　計	474	454	202	62	44	1236	4.00	75.1%	4.03
構成比	38.3%	36.7%	16.3%	5.0%	3.6%	100%			

平均点数は前年比でほぼ同じであった一方、肯定的解答の割合は３ポイントの減少（78%→75%）となった。

学部別に見ると、平均点数は最低でも医の 3.86 であり、全体的に高い数値を示している。最高は地教の 4.29 点である。平均点数が前年度比で伸びたのは理、農の２学部であり、工は横ばい、残り３学部は減少しているがいずれも減少幅が大きい（0.17～0.18 減）のが特徴である。

表 3-4 に示したのは、スタートアップセミナーを通じて「同級生との人間関係や協力関係を深める」ことができたかどうかを問う質問への回答結果である。

表 3-4　この授業によって同級生との人間関係や協力関係を深めることができましたか？

回答内容（点数）／所属学部	はい	まあそうである	どちらとも言えない	あまりそうとは言えない	いいえ	回答者計	平均点数	H29 肯定的回答の割合	H28 年度平均点数
	5	4	3	2	1				
人文社会科学部	121	79	26	6	3	235	4.31	85.1%	4.32
地域教育文化学部	73	43	13	4	2	135	4.34	85.9%	4.35
理学部	80	54	14	5	6	159	4.24	84.3%	3.96
医学部	65	49	15	3	0	132	4.33	86.4%	4.27
工学部	237	156	55	7	2	457	4.35	86.0%	4.07
農学部	60	47	9	2	1	119	4.37	89.9%	4.14
合　計	636	428	132	27	14	1237	4.33	86.0%	4.19
構成比	51.4%	34.6%	10.7%	2.2%	1.1%	100%			

全体平均では、平均点数は 0.14 増、肯定的回答は５ポイントの増加（81%→86%）となっている。

平均点数は全体で 4.33、学部別に見ると最高が農の 4.37、最低が理の 4.24 であり、全体的に高い数値である。前年度比で増減の幅については、地教・工（0.28 増）、農（0.23 増）が大きく増加する一方、他学部では微増・微減とほぼ横ばいで推移している。

（4）学修スキルを磨き高める

続く表 3-5～9 は学修スキルに関わる質問への回答結果である。最初に今年度から新たに加えられた「主体的・能動的な学習の技法」に関わる回答結果を表 3-5 に示す。

表 3-5　この授業によって主体的・能動的な学修のための必要な技法を習得することができましたか？

回答内容（点数）／所属学部	はい	まあそうである	どちらとも言えない	あまりそうとは言えない	いいえ	回答者計	平均点数	H29 肯定的回答の割合	H28 年度平均点数
	5	4	3	2	1				
人文社会科学部	76	101	43	10	5	235	3.99	75.3%	
地域教育文化学部	54	52	25	3	1	135	4.15	78.5%	
理学部	57	64	27	5	5	158	4.03	76.6%	
医学部	46	47	20	12	7	132	3.86	70.5%	
工学部	156	202	74	17	7	456	4.06	78.5%	
農学部	37	64	15	2	2	120	4.10	84.2%	
合　計	426	530	204	49	27	1236	4.03	77.3%	
構成比	34.5%	42.9%	16.5%	4.0%	2.2%	100%			

全体平均では平均点数は 4.03、肯定的回答は 77%とまずまずの評価を得ていると考えられる。学部別に見ると最高が地教の 4.15、最低が医の 3.86 である。

次に「口頭発表（プレゼンテーション）」に関わる回答結果を表 3-6 に示す。

表 3-6　この授業によって人前での口頭発表（プレゼンテーション）に慣れることができましたか？

回答内容（点数）／所属学部	はい	まあそうである	どちらとも言えない	あまりそうとは言えない	いいえ	回答者計	平均点数	H29 肯定的回答の割合	H28 年度平均点数
	5	4	3	2	1				
人文社会科学部	76	88	51	18	2	235	3.93	69.8%	3.82
地域教育文化学部	45	51	30	5	3	134	3.97	71.6%	3.36
理学部	47	62	35	7	7	158	3.85	69.0%	3.38
医学部	51	44	27	8	2	132	4.02	72.0%	3.82
工学部	136	177	108	23	12	456	3.88	68.6%	3.39
農学部	36	49	26	9	1	121	3.91	70.2%	3.31
合　計	391	471	277	70	27	1236	3.93	69.7%	3.51

構成比	31.6%	38.1%	22.4%	5.7%	2.2%	100%			

全体平均では、平均点数は 0.42 増、肯定的回答は 15 ポイントの増加（55%→70%）と、それぞれ大幅な増加となっている。

平均点数は全体で 3.93、学部別に見ると最高が医の 4.02、最低が理の 3.85 である。前年度比で増減の幅については、地教（0.61 増）、農（0.6 増）、工（0.49 増）、が大きく増加し、他全学部で増加しているのが特徴である。

続いて表 3-7 は「グループでの議論・討論や共同作業」に関わる質問の回答結果である。

表 3-7　この授業によってグループでの議論・討論や共同作業に慣れることができましたか？

回答内容（点数）／所属学部	はい	まあそうである	どちらとも言えない	あまりそうとは言えない	いいえ	回答者計	平均点数	H29 肯定的回答の割合	H28 年度平均点数
	5	4	3	2	1				
人文社会科学部	103	92	33	6	1	235	4.23	83.0%	4.07
地域教育文化学部	65	47	20	1	0	133	4.32	84.2%	3.69
理学部	64	64	15	6	9	158	4.06	81.0%	3.55
医学部	62	48	17	5	0	132	4.27	83.3%	4.11
工学部	182	182	70	16	5	455	4.14	80.0%	3.86
農学部	57	53	8	2	0	120	4.38	91.7%	3.77
合　計	533	486	163	36	15	1233	4.23	82.6%	3.84
構成比	43.2%	39.4%	13.2%	2.9%	1.2%	100%			

全体平均では平均点数は 0.39 増、肯定的回答は 12 ポイントの増加（71%→83%）と、それぞれ大幅な増加となっている。

平均点数は全体で 4.23、学部別に見ると最高が農の 4.38、最低が理の 4.06 であるが、全学部で平均点が 4 を超えるという高い評価を得ている。前年度比で増減の幅については、地教（0.63 増）、農（0.61 増）、理（0.51 増）が大きく増加し、他全学部で増加している。

表 3-8 は「レポート作成の方法」に関わる回答結果である。

表 3-8　この授業によってレポート作成の方法について理解が深まりましたか？

回答内容（点数）／所属学部	はい	まあそうである	どちらとも言えない	あまりそうとは言えない	いいえ	回答者計	平均点数	H29 肯定的回答の割合	H28 年度平均点数
	5	4	3	2	1				
人文社会科学部	82	90	43	15	5	235	3.97	73.2%	4.08
地域教育文化学部	56	54	22	3	0	135	4.21	81.5%	4.05
理学部	62	68	20	2	6	158	4.13	82.3%	3.32
医学部	49	46	24	10	3	132	3.97	72.0%	3.76
工学部	161	190	77	23	7	458	4.04	76.6%	3.86

農学部	39	59	16	4	2	120	4.08	81.7%	3.88
合　計	449	507	202	57	23	1238	4.07	77.2%	3.82
構成比	36.3%	41.0%	16.3%	4.6%	1.9%	100%			

全体平均では、平均点数は 0.25 増、肯定的回答は 7 ポイントの増加（70%→77%）となっている。

平均点数は全体で 4.07、学部別に見ると最高が地教の 4.21、最低が人社・医の 3.97 である。前年度比で増減の幅については、理（0.81 増）が大きく増加している他、人社以外の学部でも 0.1～0.2 ポイントの増加となっている。

最後に「調査や情報収集の方法」についての回答結果を表 3-9 に示す。

表 3-9　この授業によって調査や情報収集の方法について理解が深まりましたか？

回答内容（点数）／所属学部	はい	まあそうである	どちらとも言えない	あまりそうとは言えない	いいえ	回答者計	平均点数	H29 肯定的回答の割合	H28 年度平均点数
	5	4	3	2	1				
人文社会科学部	90	95	38	9	3	235	4.11	78.7%	4.03
地域教育文化学部	60	56	15	2	1	134	4.28	86.6%	4.02
理学部	65	62	19	8	4	158	4.11	80.4%	3.33
医学部	47	44	25	12	4	132	3.89	68.9%	3.82
工学部	152	212	75	14	5	458	4.07	79.5%	3.85
農学部	43	59	13	2	2	119	4.17	85.7%	3.71
合　計	457	528	185	47	19	1236	4.11	79.7%	3.79
構成比	37.0%	42.7%	15.0%	3.8%	1.5%	100%			

全体平均では、平均点数は 0.32 増、肯定的回答は 11 ポイントの増加（69%→80%）となっている。

平均点数は全体で 4.11、学部別に見ると最高が地教の 4.28、最低が理の 3.89 である。前年度比で増減の幅については、理（0.78 増）、農（0.46 増）が大きく増加し、他全学部で増加している。

以上スタートアップセミナーの成果に関連したアンケート分析の結果を見てきたが、これは以下のようにまとめられるだろう。まずアンケートの結果から見ると「この授業は大学での勉強の仕方を学ぶために有意義でしたか？」以外の全ての項目において数値が向上している。「大学での勉強の仕方」に関して平成 28 年度よりも低い数値となっているが、これは各学部に特化したスタートアップセミナーから学部混合型での実施に変化したことによる影響と考えられる。

また平成 28 年度までのスタートアップセミナーの中でも特に学生の評価が高かった人文学部のアンケート結果と比べると、特に「大学での勉強の仕方」に関して低い数値となっているほか「この授業によってレポート作成の方法について理解が深まりましたか？」でも数値が低下している。これは人文学部のスタートアップセミナーが平均履修者数 12 人～17 人規模のクラス編成で実施され、学部特化と共に少人数化によりきめ細かな対応が行われていたことが大きな要因と考えられる。

その一方今回の改革で目指していた大学で学ぶための基本的な能力であるプレゼンテーション、グループワーク、

レポート作成、情報収集といった力を身につけることに関して、平成 28 年度の結果と比較しても学生が自らの能力の上昇に手ごたえを感じている様子が表れている。

来年度以降は当初の想定にあった 20 人学級に近づけるための更なる少人数クラス編成（一クラスあたり 10 人減での 25 人編成）を実現することにより、各項目の変化がどのように進むかを注視したい。

３　『なせば成る！』についての学生アンケート結果

表 3-10 に、スタートアップセミナーの共通テキスト『なせば成る！』の活用状況を示す。

表 3-10　テキスト「なせば成る！」から大学での勉強を始めるための有意義な情報を得ることができましたか？

回答内容（点数）／所属学部	はい	まあそうである	どちらとも言えない	あまりそうとは言えない	いいえ	回答者計	平均点数	H29 肯定的回答の割合	H28 年度平均点数
	5	4	3	2	1				
人文社会科学部	41	66	64	33	29	233	3.24	45.9%	3.53
地域教育文化学部	24	36	40	19	17	136	3.23	44.1%	3.32
理学部	26	42	44	25	21	158	3.17	43.0%	2.67
医学部	22	21	36	18	35	132	2.83	32.6%	2.80
工学部	68	123	136	61	67	455	3.14	42.0%	3.11
農学部	16	36	37	15	15	119	3.19	43.7%	3.47
合　計	197	324	357	171	184	1233	3.13	42.3%	3.15
構成比	16.0%	26.3%	29.0%	13.9%	14.9%	100%			

本設問については今年度からの制度改革により単純に過去のデータと比較することは難しいが、昨年度の同じ質問項目の数値と比較すると、全体の平均値はほぼ横ばいであり、肯定的回答は１ポイント減（43%→42%）となった。学部別に見ると最高が人社の 3.24、最低が医の 2.83 であり、前年度比で見ると理（0.5 増）が大きく増加する一方、農（0.28 減）の減少幅が大きい。平均値、肯定的評価の数値ともなお低い水準にあるため、授業の中での位置づけや活用方法について再検討する必要があるだろう。

スタートアップセミナー授業担当教員用アンケート（平成 29 年度版）

山形大学基盤共通教育評価改善会議

記入上の注意
1．自由記述欄以外の回答は、いずれも右側の該当する欄を塗りつぶして下さい。
2．記入は、Ｈ又はＨＢの黒鉛筆を使用してください。
3．訂正は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないでください。
4．所定欄以外には塗りつぶしたり、記入したりしないでください。

記入例	
正 →	●
誤 →	⊖

この調査は、スタートアップセミナーの実施状況を把握するとともに、テキストや教員用マニュアルについての要望をお聞きし、今後の内容改善に役立てるために実施するものです。ぜひともご協力をお願いします。集計結果の発表等においてはプライバシーを厳守し、担当教員の氏名を明らかにすることはありません。なお、問 1 と問 2 は、設問に対する回答として該当するものを 1 つ選んで下さい。また、裏面の自由記述欄（問 3～6）にもどうかご協力をよろしくお願いいたします。

所属学部 学　　科	
授業担当 教員氏名	

問1.　過去もスタートアップセミナーの授業を担当されましたか？

問2.

1 過去も担当した	o
2 今年が初めてである	o

問 2. スタートアップセミナーの授業で、次の①～⑧の内容についてどの程度力を注ぐことができましたか。

	4 特に力を注いだ	3.力を注いだ	2 あまり力を注げなかった	1.ほとんど力を注げなかった
①学生の共同作業能力、チームワーク能力を向上させる。	o	o	o	o
②学生の討論や議論をする能力を向上させる。	o	o	o	o
③学生のプレゼンテーション能力を向上させる。	o	o	o	o
④学生のレポート作成・文章作成能力を向上させる。	o	o	o	o
⑤学生の、文献・資料を理解し読み込む力を向上させる。	o	o	o	o
⑥学生の、情報・資料収集能力を向上させる。	o	o	o	o
⑦学生の、課題を見つけ探求する能力を向上させる。	o	o	o	o

⑧学生の主体的学習能力を向上させる。	○	○	○	○

問３．あなたがスタートアップセミナーを担当するに際して特に工夫された点について教えてください。

問４．学部混合のクラス編成に関し、ご意見やご要望があればお教えください。

問５．授業負担に関するご意見やご要望があればお教えください。

問６. 最後にスタートアップセミナーについてのご意見を何でも自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

【資料１】

平成 29 年度スタートアップセミナーアンケート（授業担当教員）自由記述一覧

問３　あなたがスタートアップセミナーを担当するに際して特に工夫された点について教えてください。

- 最近の話題を授業に取り入れた。
- 簡潔明瞭で理解しやすい説明を心がけた。全体説明はコンパクトにまとめ、巡回しながらグループワーク毎の個性に合わせた指導を行うことで自主性を育成する配慮をした。
- 課題の返却、特にレポートはファイルにコメントを書き込んでレポートの書き方について細かく指導した。
- 授業進行の PPT ファイルを印刷して配布（毎回）メモを取れるようにした。
- 後半のテーマは学生が自由に楽しくできるテーマにしました。
- 共有した教材に忠実に実施し改善点をまとめること。
- 学生同士のコミュニケージョンを活発にするよう声がけを増やした。
- 進行状況がおもわしくないグループについては授業外での活動を積極的に行うよう促した。
- とにかく学生に優しい言葉をかけるようにしました。〃
- 各回で使用する教材と事前に webclass にアップロードして予習を促した。また、授業の進行に合わせて、全体の実施要網を参考にしつつ内容をアレンジした。

問４　学部混合のクラス編成に関し、ご意見やご要望があればお教えください。

- 工学部学生の中にレポート作成能力が大変劣るものがいた。
- 当初得手に違いのあるメンバーのグループワークの指導はやや大変に感じたが、上記のような個性に配慮した指導により、スムーズに動き出したように思う。学生へのアンケートから“楽しい”” 色々な意見に触れられる”など学びにつながる意見も挙っており、非常に良い編成であったように思う。継続して良いのでは。
- 授業内のコミュニケーションは活発だ、だが持ち帰り課題を出すとスケジュールが合わず苦労しているようでした。
- 良いことだと思う。他学部の学生との交流を前向きにとらえている学生さんが多かったと思う。
- 継続して欲しい。
- 大変良い、継続すべき。
- 良い面と悪い面があるのかと。
- （良い面）様々な学部との交流が可能に。
- （悪い面）授業時間外でのグループワークがしにくい学部（医学部など）
- 学部毎の先生との面通しが遅れる。〃
- 男女比がくらすによりかなり違っていました。(火曜日１６人/３５人）木曜日７人／３５人）
- 工学部は学科でかたまっていた（火曜日化学バイオ、木曜日機械）〃
- 学部混同のクラス編成は、賛成です。授業のテーマに合致しているところに加え、学生が他学部の人と交流したり、友達作りのきっかけになると思います。

問５　授業負担に関するご意見やご要望があればお教えください。

- 昨年度に比べ負担が大きい。
- 初年度ということで多少の負担はあったが、運営の先生やスライドを共有くださる先生方のおかげでかなり軽減された。アクティブラーニングは学生の変化を直に感じることができ、授業の準備にかけた労力がそのまま学生の反応や学びにつながるｋと尾を実感した。学生の好反応により楽しく指導ができた。(精神的な負担は少なかった。)
- 他の授業の２倍は負担が大きいと感じる。
- 第１サイクルは５人班、第２サークルは７人班でグループ学習したが、学生さんは全社の方に肯定的であるようで、班編制とクラス編成の規模と教員の負担感には相関がある気がする。
- ２年目以降は問題ないと思います。
- もっとシステム化されると良い。
- 「山形から考える」の大幅増員もあり、かなり厳しかった。来年度から少し楽になると思うが（だいたいの流れがつかめたので）２コマもてるかは不安なところ（来年度から）
- 初めて担当する教員には、やや負担が多いと感じましたが、全体の実施要綱が整備されているため取り組みやすい授業であると思います。

問６　最後にスタートアップセミナーについてのご意見を何でも自由にお書きください。

- 学生に毎回課題を提出させるのは教員も大変である。最初のテーマのコンビニのおつり問題は学生の学習意欲を著しく減退させるテーマである。

- （自主的にとった授業改善アンケートでも）学生の反応は悪くなく、グループワークの必要性を理解し、学修方法も妥当と感じているようだ。しかし開講時間（１コマ）やテキストの購入などには不満が見られており今後検討していく必要があるように感じた。
- 文献検索（図書館ツアー）をきちんと授業に組み込む
- 不正防止（研究）倫理関係の教育を行う
- webclass、情報処理の利用について、事前に教える必要性がある″
- 各先生たちがあげている問題点を教員同士で共有できる仕組みが欲しい。
- もし、内容の改訂を来年度するのであれば、後期期間中にお願いしたい（春休み期間で準備ができるような余裕が必要）
- 連絡事項があれば、直前でなくして欲しい。″
- １グループ７人は多かったです。
- 課題やプレゼン、レポートの採点基準に迷いました。
- webclass を全員利用するのであれば登録・利用方法の説明を学務情報システムの説明と併せて記載するのが良いのでは。
- ついでですが、学部 HP から webclass ログイン画面までのリンクが深すぎと思います。″
- 全体の取り纏めにご尽力いただいた橋爪先生に感謝申し上げます。

スタートアップセミナー・アンケート調査（学生用）

この調査は、スタートアップセミナーの授業改善のために、受講した学生さんの意見を伺うものです。
回答内容は成績評価とはまったく関係がありませんので正直にお答えください。

山形大学基盤共通教育評価改善会議

記入上の注意

1.**自由記述欄以外の回答は、いずれも右側の該当する欄を正確に塗りつぶしてください。**
2.記入は、H 又は HB の黒鉛筆を使用してください。
3.訂正は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないでください。
4.所定欄以外には塗りつぶしたり、記入したりしないでください。

記入例
正 → ●
誤 → ✓

◎あなたについて教えてください。

■ 所属学部を教えてください

人社	地教文	理	医	工	農
O	O	O	O	O	O

■ 性別を教えて下さい

男	女
O	O

◎以下の設問に次の5段階で答えて下さい。
5：はい　4：まあそうである　3：どちらとも言えない　2：あまりそうとは言えない　1：いいえ

		5	4	3	2	1
設問 1	この授業によって「倫理」について深く考えることができましたか？	O	O	O	O	O
設問 2	この授業は大学での勉強の仕方を学ぶために有意義でしたか？	O	O	O	O	O
設問 3	この授業によって同級生との人間関係や協力関係を深めることができましたか？	O	O	O	O	O
設問 4	この授業によって主体的・能動的な学修のための必要な技法を習得することができましたか？	O	O	O	O	O
設問 5	この授業によって人前での口頭発表（プレゼンテーション）に慣れることができましたか？	O	O	O	O	O
設問 6	この授業によってグループでの議論・討論や共同作業に慣れることができましたか？	O	O	O	O	O
設問 7	この授業によってレポート作成の方法について理解が深まりましたか？	O	O	O	O	O
設問 8	この授業によって調査や情報収集の方法について理解が深まりましたか？	O	O	O	O	O
設問 9	テキスト「なせば成る！」から大学での勉強を始めるための有意義な情報を得ることができましたか？	O	O	O	O	O

◎この授業の課題に主としてどこで取り組みましたか（自宅・大学図書館・情報センター等）。またその時、他の授業科目の課題にも一緒に取り組みましたか。

◎スタートアップセミナーについての感想や意見・要望を自由に書いてください。

※　裏面のベストティーチャー投票欄にも記入をお願いいたします。

【資料２】

平成 29 年度スタートアップセミナー アンケート（学生用）自由記述一覧

◎スタートアップセミナーについての感想や意見・要望

〈人文社会科学部〉

- たくさんの学科の方々と交流できて楽しかった。これからの学校生活や社会で必要な技術を学ぶことができたと思う。
- パソコンの技術も上がった。特にパワーポイントを前よりも使えるようになった。ふだんあまり考えられないような話題についてだったのがよかったと思う。自分でもいろいろ考えられたし、周りの意見も聞けて面白かった。
- スタートアップセミナーは、プレゼンやワークグループディスカッションやレポート作成をする力がつくため大学一年生にとってとても良い授業だと思う。
- おつり問題をやらなくてよかったです。
- グループを作るならせめて同じ学部にしたほうがいい。
- プレゼン慣れることができた。
- よい授業だと思うけど、おつりを題材にする必要はないと思う。
- 一コマ目がつらかった。
- クラスによってレベルの差（楽だったり、厳しかったり）があるということを友人と話していて感じたので、そこをできるだけ統一してほしい。
- ディスカッションやプレゼン、レポート一通りのことができて、初めての大学生活に慣れるのに役立ちました。
- 先生によってはあるが、テーマが義務づけられていたためやりにくかった部分があった。
- スタートアップセミナーを実施する意義がよくわからなかった。１コマにあるのもつらかった。
- プレゼンテーションに向けての準備が細かくできた。
- 一つの事に仲間達と協力して出した意見をプレゼンテーションで発表するという有意義な時間を過ごせた。
- レポートの書き方を学び、そして実践できた。
- グループで話し合いをすることや調査して発表することまで社会で役立つような力を身につけられて良かった。
- 課題がやりづらい。
- ディスカッションのテーマをもう少し討論しやすい内容に設定して欲しかった。お釣りの例など、論証を見つけづらいテーマだった。
- 講義の中で一番と言って良いほど好きな授業でした。他学部とも交流ができて本当に楽しかったです。こんなに楽しめたのは浅野先生が担当してくれたからだと思います。
- この授業が憂鬱に感じることもあったが、大学で必要な能力が身についた。
- 月１コマということでやや辛いこともあったが大学生活のスタートとして有意義な時間になった。
- 1 週目のお釣りのやつは難しいお題だと思ったので変えた方が良いと思いました。
- 本当に必要か
- グループワークに慣れましたが、まだプレゼン発表で話すことにはまだ慣れてないのでこれから頑張りたいです。他の人の発表を見たり聞いたりする機会にもなって良かったです。
- プレゼンの発表などやったことのないことをやって、大学の授業というものを学ぶことが出来た。違う学部の人と新しい交友関係を築けたのは良かった。
- もっとレポートについてやりたかった。30 円のおつりはよく分からなかった。
- スタートアップセミナーを通して能動的学習の大切さと、学習スキルを身につけることが出来た。
- 30 円問題は考えづらかったが、正解がない問題を考える良い機会に成ったと思う。
- つかれた。
- 今まで興味を持ったことのない題材に議論をしてきて楽しかった。
- 班員の学部が異なるので、授業時間外に集まって準備をするのが難しかった。昨年度までのように同学部内で行う方が良いと思う。
- 様々な学部の人と交流し、話し合いができて良かった。１コマだと遅刻が全体的に多いので２コマや昼をはさんだ３コマにして欲しい。
- 他の学部生とグループワークに取り組んだことで、自分には無いものの見方や考え方を知る事ができ、視野が広がりました。また、大学生活を送っていくうえで必要となる技術を学ぶことができよかったです。
- グループワークが多くて、いろいろな人とコミュニケーションがとれて楽しかった。
- ほぼ毎週、当日中に提出しなければならない課題があって辛かった。
- 素直に感動です。最近の講義にはどことなく勢い

を感じませんでした。しかしながらこのスタセミ、１７クール目の発表に勝るとも劣らない緊張感、楽しさ、達成感を感じ取らずにはいられません。負けました、スタセミ、好きです。
- 教える人によって内容、課題の量に差がありすぎる。さすがに不平等では。
- 良かったと思います。
- 課題が独特でおもしろい。
- 教科書はいらないと思います。
- グループワークがとても楽しかった。
- 最初の方の授業資料だったレポートの書き方の見本をもう少しわかりやすいものにしてほしい。
- 命題は二つとも変えた方がよい。特におつりについては来年はやらない方がよいのでは。
- テーマ設定があまり良くなかった。
- 出典が出しにくい命題はやめてほしい。教員によって評価基準やレポート期限を変えないでほしい。
- この授業を受けて様々なスキルが学べて良かったと思う。
- グループは一つ大きな課題が終わる毎に変えた方がいい。
- プレゼン力がつきました。
- 様々な学部の人と関われて良かった。
- 大学生活に必要な基礎知識をしっかり身につけることができて良かった。
- 文献を探したり適切な引用の方法を身につけたりする事ができた。１回目のおつりについてのテーマは参考文献が少なく国からの情報といった有力な根拠を持った文献があまりなかった。（ほとんどニュースサイトなどの民間のもの）他の班と文献がかぶることがほとんどだった。もっと様々な文献が多いテーマを選ぶべきだ。
- スタートアップセミナーより、様々な技術が身につくことができる。
- 授業が扱っている領域が広いため、最たる目的・狙いがわかりずらかった。
- 初対面の人と話し合いを深める事ができた。２回目の発表で班員の入替えとかをしたかった。
- プレゼンの資料を作成する際に、学部が異なると集まることができる時間帯がなくなってしまうので、学部を統一して欲しいと思いました。他学部との交流自体は楽しかったので、その点も考慮していただけると助かります。
- プレゼンテーションについての経験がつめました。
- プレゼンテーションの力が少し身につきました。
- 他の人と協力することで、一人ではなかなか大変なこともやり遂げられた。
- 「なせばなる」はほとんど使わなかった。正直購入する必要はなくお金の無駄なのではと思った。
- 新しい友達ができてよかったです。
- 大学での学びの基礎を身につけることができました。ありがとうございました。
- 全部必修じゃなくてよい。つまりは取りたい人だけにしたほうが良い。
- 役立つスキルを身につけられた。
- 他の課題で忙しかったので、課題が簡単で助かった。
- 問題の設定をもう少し具体的にするべきだ。倫理を扱うのは抽象的な問題であるが、設定、何を議論するかは具体化するべきだと思う。
- 同じ事を２回繰り返す必要は内容に思う。
- 倫理テーマにするなら、もう少し社会人らしいテーマにして欲しい。山大生の倫理のレベルは、こんなもんでしょうか。
- 必修であるから１コマ目に来る必要があり、空きコマがたくさんできて大変でした。
- 大変だったけどやる意味はあると思った。
- 前期を通してグループが一緒だったので、すごく仲良くなれたのがよかった。
- グループワークに対する意識が変わり今後学んでいく上で必要な教養を身につけることができました。
- グループワークを実際にやってみることで学べる事がたくさんあり、とても有意義な時間となりました。
- とても楽しく講義を受講できました。
- 調べにくいTOPICだと話が先に進まないのでつらいです。
- 他の学部の人と交流できたところがよかった。
- 「なせば成る」はあまり使わなかったので、廃止すべき。
- 「なせば成る」はレポートを作ったり、資料を調べたりするのにと２つとも助かった。しかし１年の前期から 2000 字レポート２つというのは重いと感じた。
- 「なせば成る」をもう少し使ってほしい。
- メンバーと協力し、あるテーマについて考える力がついた。また、人前で発表できるようになった。
- プレゼンまでの準備やグループワークを通じて、これからの大学生活や将来必要な力を少し身につけられたと思う。
- 他学部の学生と協力して授業に取り組むことができた。これからの大学生活・社会人になったときのためになるようないい学びができた。

- 教員によって授業の内容が異なっていたので一つにまとめてほしい。
- 単位ください。
- １コマやめてほしい。課題提出は、復習もかねて翌日 3:00 までとあるが、次の日でも復習はまだできるので、提出期限を翌日の夕方くらいまでにしていただきたい。
- 大変丁寧な説明を受けて授業を開始するのがよかったです。
- 授業で映しているフォントの大きさについて、目安として最初に触れていただけたらと思う。
- グループでパワーポイントのスライドを作ったのは共同作業として良い経験になった。
- 班単位でも良いので全員が発表できれば良いと思う。
- プレゼンの仕方やレポート作成について学べて良かった。
- 最初のお題がお釣りであったが、情報のソースがどうしても信憑性の薄いものになりがちだった。後半の仕事において大事なことのように、考えのソースが厚労省などしっかりとしたものになり、班ごと結論が異なる話題だと調べがスムーズになると思う。
- グループでの活動はとても良い経験になった。レポートの書き方やプレゼンの仕方となど学べたのが良かったと思う。
- 1 グループ 7 人なのに理由はあるのか。話し合いをするには人数が多いように感じた。
- グループワークを通して自分とは違った他の人の見方や意見を知ることができ、考えを深めることができたと感じる。
- 他学部の学生とも交流ができるとても良い機会となった。
- できれば同じ学部の人とやりたかった。
- スタートアップセミナーは有意義だったが１コマ目だったため眠かった。
- テーマをもっと考察できるもに変更してください。一度目のプレゼンが終わったら班替えをしてほしい。
- 改善点は課題のレポートに書きました。教員の熱意は感じられるので来年に生かしてほしい。
- 論理的思考能力を鍛えたいのであれば、論理的思考方についての授業を行った方が良いと思う。
- 授業内容がおもしろくなかった。改善案のレポートを提出したので来年以降に活用してほしい。
- 発表、情報集め、レポートの書き方など、これからの大学生活で必要になる技術を身につけられた。
- もっと議論しがいのあるテーマを題材にしてください。ありきたりな議論ではつまらなかったです。
- 他学部との交流があって良い授業だと思いました。
- レポートの書き方や学びの仕方を教えるということでしたが、第１サークルではレポートの書き方を教えてもらえなかったので大変でした。
- 社会にできていくときに必要な力を養成できるいい授業だったと思います。
- グループワークもとてもやりやすかったし、レポートの書き方も含めたくさんのことを学べたので良かったです。
- 大変だったが、他学部の人と関わりを持つ良い機会だった。
- 全ての先生が評価基準にばらつきのないようにしてほしい。生徒が興味を持って取り組めるような現代的な題材にしてほしい。
- 他学部の人と交流することができて良かった。
- プレゼンの仕方やレポートの書き方を学ぶことができ、グループでの共同作業を通してコミュニケーションができたので良かったです。
- 「なせば成る！」使わなくても良いのに交わせないでください。「実際いらない、お金無駄だった」の声多数。そもそもレポートの主題が意味が分からない。お釣りを返すか返さないかなど議論してレポートを書くに値しない。よってレポートが大変書きづらい。それでレポートの書き方が壊滅的などといわれても困る。
- 文献資料を見つけ出すことの難しさを知れた講義だった。普段間得ないことを考えることができたので良かった。1 コマの時間じゃなかったら完璧だったと思う。
- スタートアップセミナーを受講したことで他学部の人とも仲良くなることができた。また、1 つのテーマに対して様々な視点から考える力を身につけることができた。プレゼンテーションやレポートの書き方をよく理解することができた。
- この授業では、今まで考えたことがなかったような課題について調査し、グループで話し合い、発表するという初めての経験を積むことができました。この経験を今後の大学生活で十分に生かすことができるように、学んだことの復習をしっかりしたいです。
- 大学での学び方を学ぶことができました。
- プレゼン発表は、今後とても役に立つと思うけどレポートの作り方がいまいち分からなかった。
- 他の学部の友達ができて良かった。Wi-Fi をつな

いでほしい。
- レポート、プレゼンの基本的なことが身につけられたので良かった。
- グループワークがほとんどで学生主体の形態だったため、高校との違いを感じ、大変興味深いものだった。プレゼンやレポートなど、これから必要となってくるスキルを身につけるためにはとても重要な授業だと思った。
- なせば成るを買う必要が無かったと思います。
- 自分の知らない分野についてたくさん知ることができて楽しかった。
- 課題が存在しなかった。課題を少しでも出してほしかった。
- 現状でおおむね満足。主張する力がついたりしました。
- パワーポイントを使ってのプレゼンの方法や、情報収集の際に注意する点を知ることができた。また、他人と自分のものを比べて、テーマ設定や論理の展開の方法など自分のプラスになることが多かった。
- 大変です。
- つらい。
- 毎回の授業で何をやるべきなのかをもう少し分かりやすく提示してほしいです。
- 題材をもう少し興味が持てるようなものにしてほしい。
- 友達もでき、話し合いの方法なども考察できた。
- 正直あまりためになるとは言えない部分もあったと思う。プレゼンの仕方などは分かったが、それ以上ではないかなと少し思った。ブレインストーミングも実際知らなかっただけで、そういうのに近いことは、中高、下手すれば小学校でもやっていたんではと思った。でも全体的に良い雰囲気の授業だった。
- 楽しかったです。
- プレゼンまでの流れを二回のサイクルで回したことが良かった。
- プレゼンとかレポートとかしたことがない事ばかりだったので、最初はルールとかも全く分からなかったけど、テキストや授業での説明を受けることで知ることがてきた。とても有意義だったと思える。
- 初めて会う人たちとグループを組み、難しい題材について話し合うことが新鮮でしたが、大変でした。最初はなかなか話についていけず、聞いてるだけでしたが後からは自分も参加して個人の発表までしっかりできて良かったです。
- プレゼンに慣れることができてよかった。周りを頼るだけではなく自分一人で準備してみることは良い体験になったと思う。
- はじめは何を行うのか分からず、戸惑いもありましたが、行ううちにどのようなことをしたらよいのか、どうしたらもっと改善できるのか考えることができました。
- レポートの字数が長い
- 「お釣りを返した方がいいか」という題材は返した方がいいに決まってる。（実際返さない方がいいというケースはなかった）どっちも正解といえるような答えがある題材にして欲しかった。
- アンケートのためだけに仙台から来させるのはやめてほしかった。早めに終わる授業があることも想定してシステムを調整してほしい。
- 特になし
- 大学での学び方がわかった。

〈地域教育文化学部〉

- スライド作成やレポートを書く機会があったので、少し慣れることができたので良かった。
- レポートやプレゼン、スライド作成など、今後大学で使える技術を学ぶことができた。
- クラスにより採点方法に差があると聞いている。
- なせば成るの使い道がわからなかった。
- 情報取集の仕方、プレゼンの発表の仕方などがわかった。様々の学部の人たちとコミュニケーションをとることでいろんな意見が聞けた。
- 課題研究の方法が学べてよかったです。
- 第１回目のテーマがどの班も調べた内容が似たり寄ったりで、テーマに広がりがなかった。もっと広がりやすくて今後役に立つテーマにしてほしい。
- 大学生として必要な力が身につくのでとても楽しい学びになりました。
- 論理的に、客観的にまとめるのが苦手だったが、グループの人から学び、前よりもレポートが上手くまとめられるようになったので良かった。プレゼンテーションは、学んだことを今後に生かして、より良い発表ができるよう場数を増やしたい。
- プレゼンテーションなど他の授業でも役に立つことが多かった。
- 大学で必要なスキルを 1 度に経験出来たので、すごく良かったと思う。これから役立つと思う。
- 今回のスタートアップセミナーは、私のプレゼンテーションの能力を向上させてくれたと思います。様々な学部の人と接することができ、良い刺激となりました。
- 学部の違う人たちと関わることで、自分は考えもしなかった意見を発見できて良かったです。
- プレゼンの作り方や流れをつかむことができた。

- 4つの技術を学べる良い授業だと思う。
- グループワークやプレゼンテーションなど簡単そうで難しいことだった。少しずつですが慣れていき、満足行くプレゼンテーションができて良かった。
- レポートの書き方を始めに詳しくやりたい。
- レポートの文字数2000～4000は多かったので、減らしてもらえたのは良かった。
- 授業日の深夜までの課題をなくして欲しい。
- プレゼンテーションに少し慣れることが出来た。
- なせば成るを使う機会が数回しかなかったので、買う意味があるような気はしなかった。
- グループでの活動は大変なこともあったが、自分の意見をいったり、プレゼンテーションをしたりして能力が向上したと実感できたので良かった。
- なくてもいいかなと思ってしまいました。
- レポートの書き方について少し学べたので、他の授業にも役立てることができた。
- 他学部の人と交流出来て良かった。意外とやることが多くなってしまって大変だった。
- 課題に対して有意義に学べた。ただ、レポートなどが少し重かった。
- 確かに大切な内容ではあるが、他の授業に支障が出る。特に2000字レポートなど。
- わかりやすい命題にして欲しい。
- 他の学部の人と同じ班であると、他学部にも友達ができるので良かった。
- 同じ授業を受けているはずなのに、担当教員によって課題の有無が変わるのは不平等だと思っていた。それによって他の教科で差がついてしまうことにもつながってしまう可能性もあると思うのでぜひ改善していただきたい。
- 一人ではなくグループのメンバーと協力して一つの物を作り上げる難しさと、どのように解決すれば良いのかを学べてよかったです。
- たまに課題を忘れた。
- 大学で必要な力が身についた。
- 期限が短かったり、先生が週によって違ってルールなどをいっていることが違って戸惑った。話を統一して欲しい。
- テーマ内容が身近に感じられるものだったので良かった。
- 他の学部の人と交流できて良かった。
- 発表がすごく憂鬱だった。
- せっかくこのような時間と設けるならもっと有意義な内容の議論をしたい。
- 題材が難しい内容だったけど、みんな色々多面的な視点をもってとりくめてよかった。
- 今後この授業で関わった人との仲を大事にしたい。
- テーマが面白く調査活動を意欲的に進めることができた。
- 他の学部の人と色々話ができてよかった。
- 大学での学びがどのようなものなのか、よく理解できました。また、コミュニケーションの取り方も学ぶことができました。
- 教員の中でも理解できていなかったり情報が共有できていないように感じた。あと、課題の有無や採点基準など教員によって異なるのはどうなのか。
- 文献の調査に時間をかけて、より正確な情報をプレゼンに取り入れようとした。
- ありがとうございました。
- 難しい部分もあったけどみんなと協力したり担当の先生とコミュニケーションがよくとれたりして楽しかった。
- グループワークができたので楽しかったです。
- 課題について自分で調査を進める力がついた。教員によってwebclassへ提出した課題に対する評価に差があるのでそれは少し困った。（毎回提出しているのに40/50しかもらえないクラスと、提出しただけで50/50もらえるクラスなど）
- 忙しかった。
- 先生が質問にもわかりやすく答えてくれてよかったです。
- 基礎的な部分を学べてよかった。
- 他学部の人とも交流ができて、さらに大学での学びの型を学ぶことができてよかった。
- 他学部の人たちと一つのテーマについて考えるのは新鮮だった。レポートやプレゼンの方法もわかりやすかった。
- 他学部の人たちと関われる機会を持ててよかった。プレゼンテーションをする事に少し自信がついた。もっとレポートの書き方について指導して欲しかった。
- 他の学部に知り合いができるのはいいことだが、その文内容が希薄になっていた。担当教員への連絡が遅かったため、もう少し管理を徹底してほしい。
- ２回目の課題に入る時にグループ分けがもう一度あると良かった。
- レポートの書き方やプレゼンの仕方を学べた。
- 開講される時間ごとで負担の大きさが違うと思った。
- なせば成るをもう少し活用すべきだと思った。
- せっかく買ったので「なせば成る！」をもっと使ってほしいです。
- 他学部の学生と交流できるのは良い。課題が多いように思っていたが、終わってみれば妥当な量であったと思う。
- 他の学部の人と関われて良かった。
- 先生によって成績の付け方が異なるから統一してほし

い。先生の暴言が嫌だった。
- プレゼン技術を向上させることができたので良かった。
- 課題提出の時間について、部活などで忙しい人もいるため、日付が変わってからの 3：00 までというのはとても助かりました。しかし、学生の中には仙台から挙っている人もいるので、1 コマに必修として入れるのではなく、教養などと同じように必修だけど時間帯は選択できるようにするべきだと考えます。また、学部が別の知り合いができる点では今年度の全学部合同の形態は良いと思いますが、関心のある内容をしたいと思う学生が多いので、また学部ごとの形態で行うべきであると思います。そうすれば、学部導入セミナーとして別で時間を取らなくても良いと考えます。また、仮に全学部合同で行う場合は、30 円のお釣りよりももっと学生が関心のある題材にすべきだと思います。長文失礼しました。
- プレゼンテーションに慣れることはできました。もう少し身近な話題だと討論も活発になり、楽しくなると思いました。
- スタートアップセミナーは意味ないと思った。
- 良かった。
- テーマがいまいちだった。
- ためになると思う。
- レポートの書き方についてもう少し詳しく教えてほしかった。
- 人間関係を築くことがとても難しかった。
- 他学部の人と交わる機会はスタートアップセミナーくらいしか無かったので、新鮮で楽しかったです。大変でしたが。
- 他学部の人とグループワークすることで友達になれて良かった。
- グループの人たちとコミュニケーションを取りながら 1 つの課題に取り組む大変さを知る良い機会になった。
- グループワークを通してみんなと意見を交換できて良かった。
- みんな同じ授業を受けているのに、成績の評価基準がバラバラなのはとてもおかしいと思いました。休んでも点もらえるとか、毎回の授業後のレポート提出なしとか、その辺は少しそろえても良いのでは？と思いました。
- プレゼンテーションのやり方、また、いろいろな議論について深く考えることができた。
- 教員によって大変とか楽とか差が出るのがおかしい。本当に毎回出たくない。
- 課題、議論の設定が分かりづらい。やりにくい。手に負えない。
- 他の学部の人と話し合ったり協力し合ったりできて良かった。
- 正直面倒だが、それを覗けば自主性や協調性を身につけることができるため良い授業だと思う。
- 月曜日の一コマから違う日時に変えてほしい。
- プレゼンテーションの作成や発表の仕方などを知ることができ、大学生活で必要な知識を得ることができたと思います。
- 他学部とごちゃ混ぜだったので、１つの考えにとらわれることなく、様々な考え方を知ることができた。
- あまり面白い授業ではなかったです。
- プレゼンテーションのテーマをもう少し調べがいのあるものにして欲しい。
- 評価の仕方を変えて欲しい。(他人の発表によって自分が評価されるのではなく)
- 先生がよかった。
- 休むことが多くて本当に申し訳なかったです

〈理学部〉

- 大満足です。
- コンビニのおつりの問題はテーマとしてよくないと思った。
- 発表を２回もやるのは、それまでの負担が１年生には多すぎると思う。学部も違って、日程が合いにくく話し合いができないので、ほかの授業の勉強の妨げになるレベルだった。
- 可能性が広がった。
- ウエブクラスの宿題の締切りを伸ばしてほしかった。「翌日午前三時まで（事実上本日中提出)」では厳しい日があった。
- 他学部の子と仲良くなりながら学べるので、とても楽しかったです。
- たのしかった。
- 有意義でした。
- 大学生として必要なことを十分学べた。
- 毎週、割と負担の多い授業だったように思います。授業が終わってもプレゼンの準備などがあったので。あとおつりの問題は日常生活においてそこまで頻回に起こることではないので、身近な問題と感じられずあまり興味がわかなかったです。そういう問題をずっと考え続けていたのは辛かったです。でも、プレゼンテーションを経験できたのは良かったです。ありがとうございました
- グループでまとまって課題探求をし、まとめるという活動が出来たことでこれからのグループワークにもかなり生かせると思った。
- とても面白く、有意義な授業でした。
- とても良い授業であった。
- なくても良い

- やる必要性を感じなかった。
- 色んな人と話せて楽しかった。
- 色々な学部の人と交流出来て良かった。毎週課題が出るのはつらかったが、翌日３時までの提出なのでまだなんとかなった。
- たのしく発表の流れや大事なことを学べた。
- 議論のやり方やプレゼンテーションのやり方を有意義に学ぶことが出来た。
- 教科書をもっと活用すべきだと思います。
- 朝つらい
- レポート作成やグループワークをする力がつきました。
- 学部の違う人と交流ができたのが良かった。
- スタートアップセミナーを通してプレゼンの発表の仕方やスライドの作り方、レポートの書き方を学ぶことができ、とても価値のある物だったと思う。来年も是非後輩たちに受講してもらいたい。
- １サイクルだけでも十分だと思った。
- スライドズ作りやレポートの作り方は学べたが２回ともプレゼン発表に当たらなかったので、一人だけ当てるのではなくもう少し人数を増やしてほしかった。
- 1 回目のプレゼンは全てが初めてだったので、どの作業も大変だったが、2 回目は自分たちで主体的に取り組むことができたと思う。また、色々な学部の人と仲間を深めることができて、とても良い経験になった。
- 大学生に必要な基礎的な技術・知識を身につけることができた。
- 多くのおつりをもらったときのレポートを 4000 で書かせることが教養としてどこにつながるのか全く理解できませんでした。もっと倫理を考えられるテーマ、そのテーマに求められる適切な字数があるのではないでしょうか。昨今の時代の流れに即したテーマで学習したかったです。
- もう少しそれぞれの授業での毎回レポート提出の扱いのさを縮めてほしい。
- プレゼンテーションの仕方や参考文献の書き方などを学ぶ事ができて良かった。
- 他の科目の課題と閉講して行うことが厳しい。
- グループワークの進め方など、とてもためになる授業だった。
- グループワークを高校ではあまりやってこなかったので、よい経験になりました。
- 大学の学習において必要な力が身についた。特にグループ学習の能力が上がったと思う。
- 他学部に知り合いができてよかった。
- 楽しく受講できたのでよかった。
- よかった
- 「理想の講義の提案」のテーマは楽しかったです。
- 他の講義でプレゼンなどがないので、プレゼンがあってよかったです。
- 授業内容の統一はした方がいいと思います。
- 宿命をもっと有能に使える内容にして欲しい。
- グループワークをするよい練習になったと思う。
- 教科書を使う機会があまりなかったので、なくてもよかった。
- もう少し短気でもよいと思った。
- もう少し褒めるだけではなく、だめだった点はしっかりダメだと言ってほしかったです。
- 入学して間もなく開講する必修の授業としては適当なものと感じる。
- 発表の仕方、学び方など様々なことが学べるよい授業だと思う。
- 学びの型を身につけられるよい授業だと思う。
- 様々な学部の人と関われてとても良かった。
- プレゼンにおける話し方の技術についても勉強したいと感じた。
- 他学部の人と友達になれて良かった。
- 担当の教員によって課題、採点基準が異なってしまうこと。
- もうちょっと技法について学びたかった。
- 他学部の人と触れ合える良い時間でした。
- スタートアップセミナーで様々な学部と交流し合うことができて嬉しかったし、いろんな考えに触れ合うことができた。また、大学の勉強で必要なレポートやプレゼンについての基本的な知識を学ぶことができて良い経験になった。
- 課題の内容を幅広く考えることができるものにしてほしかった。
- 気軽にできておもしろかった。
- 様々な意見を聞くことができてとてもよいものとなったと思います。
- レポートの書き方が役に立った。
- 1 週間で資料を探してまとめてくるのが、他の授業のテストなどとかぶるとかなりきつかったです。テーマを探求してまとめる力がついたと思います。
- グループワークやプレゼンテーションに慣れることができて良かった。
- 大変でした。レポートの締め切りが当日中だったのは、先延ばしにできない点で良かったと思う。
- 課題や情報収集、スライド作成など時間がたくさんかかったが、学べることも多かった。
- 朝、1 コマ目がつらいので 2 コマ目以降が良い。
- スタートアップセミナーを通じてプレゼンテーションやグループワークになれるだけでなく同級生ととても仲良くなることができました。大変楽しく学ぶことができ、有意義な時間を過ごせました。特に授業に

関して要望はなく、このままで十分だと思うので、来年度も続けていってほしいです。
- 少し負担が大きかった。木曜にスタートアップセミナーがあったが、木曜は授業が１～４コマまで埋まってしまい、締め切りが重なって大変だった。
- 締め切りが早いです。
- 理学部以外の学部の人と交流できる良い授業だった。
- プレゼンをする機会があり、プレゼンの基礎が分かったので良かった。
- 他の人のプレゼンを見て、論理をいかに収束させるかの手がかりが得られた気がした。
- 教員間の連携が悪いです。
- ″他の学部の人達とも話す機会が与えられたのでとてもよい経験になりました。
- プレゼンの仕方も具体的に学べたので良かったです。
- 課題探究の力などが習得出来て良い授業でした。スタセミで学んだことをこれからも大切にしていきたいです
- レポート以外はきつくなかった
- レポートの書き方について少し理解が深まった。また、グループワークでは真剣に取り組み、意見を共有することの大切さがわかった。
- 大学生活の基盤となることを教わりました。ほかの授業でのグループワークではスタートアップセミナーでやったことを思い出しながら活動しました。

〈医学部〉
- 一限はつらい。
- web　class の採点を見れるようにして欲しい
- 「なせば成る」をあまり使わない印象がありました。他の学部の方と話し合いができるのは面白かったです。
- ほかの学部の人と一つの課題について取り組むことができてよかった。私たちのクラスでは任意でグループごとにテーマを決めて取り組むことができて、楽しく、また多くの知識を得ることができる
- ほかの学部との交流もでき大学ならでわのプレゼンやレポートについて学ぶことができてよかった。
- おつり問題の題材はあまりよくないと思った。
- なせば成るの教科書は使う機会がなかったので、買う必要はないと思う。
- スライドを 1 人ずつ作成して合わせて統一感を出すためには集まる時間を確保しなければならず大変なので、授業中にそのような修正をするための時間を与えてもらいたいと思った。
- 毎回先生が丁寧に授業を行ってくださり、良かった。
- プレゼンやレポート作成のポイントが分かった。今後に生かしたいと思う。
- レポート作成の練習になった。
- 飯田で学部導入もあるのでどちらか一つにしてもらいたい。
- 他学部の人と関わりを持てて楽しかった。
- メンバー変更無しはやりやすかったが、それ以上に変更アリの方がメリット大に思う。
- 楽しかったです。
- レポートの下限を減らしていただいたり、グループも変えずに 2 回通してもらったりと、学生により良い効果があるように先生独自の工夫をしてもらったのはとても有り難かったです。
- 1 サイクル目は正直つまらなかったのですが、2 サイクル目は自分の故郷について色々と考えられたので楽しかったです。
- 楽しみました。
- 参考文献の書き方やレポート作成方法などのアナウンス・指導がもう少しあると良かった。
- １限にやるのはやめて欲しかった。
- 大学でこれから学んでいく上で使えるグループで討論する力が身についた。
- なぜ、なせば成る！を購入したのか本当に意味が分からない。
- グループワークを通して議論の方法や共同作業に慣れることができ、とても有意義であった。
- ある程度まとまったので良かった。
- 一コマ目にしないで欲しい
- テーマをもう少し簡単な物にすべきだと思う。
- テキストを買わなくて正解だった。AM 三時に課題を提出する意味がわからない。
- どのような資料なら根拠となり得るのかということや、客観的にプレゼンをするにはどうすればいいかについて深く学べた。また、グループで一つのプレゼンを作ることから、一人一人が柔軟な考えで、多くの視点を持つことが重要だということも学べた。
- 一コマ目で大変だった。プレゼンの日に休む人をどうにかすべきだと思う。
- グループでの共同作業は、他学部との時間割り、キャンパスの違いなどから難しかったが、有意義だったと思う。議題がもっと深く考え調査しが井のある物だったと良いと思う。
- スタセミが入っている曜日はとても慌ただしいので、課題の提出期限をもう少しのばして欲しいです。

- 来年から廃止すべき。
- 楽しかった。
- テーマ設定をもう少し発表しやすい広義なものにしたほうがいいと思います。
- グループのメンバー一人ひとり違う学部で会える機会も時間もないのに、特に２周目でリハーサル無しで１週間でスライド作りと発表をさせるのは苦しい。
- 今まで高校等で人前でプレゼンを行ったことがなかったので、プレゼンテーション能力向上したことがとても良かった。
- 大学一年生が身につけるべき技能を丁寧に教えてくれて良かったと思う。
- 課題が多すぎる。
- スタートアップセミナーによってグループでプレゼンテーションしたりディスカッションする能力が向上したと思う。
- この程度のプレゼンテーション力やレポート作成力ならばみんな持っている。全く必要のない授業だし時間の無駄。生徒に時間を返してほしい。
- 担当教員によって評価の厳しさがだいぶ異なる印象をうけた。課題の添削に当たっては一律の基準を設けるべきだと思う。
- 倫理について深く考えることができました。
- 班の皆と日に日に仲良くなれてよかった。レポートの書き方を学べたのは強かった。
- なせば成るをあまり使わないことが気になった。
- 議論する課題のレベルが低すぎる。
- グループのメンバーにも恵まれ、楽しく有意義な活動ができました。ただ、学部の方でも学部導入セミナーでほぼ同じようなことをやっているので、重複しているのは多少無駄なようにも感じた。
- 入学してすぐに友達ができるきっかけになったのでよかった。
- 大学生活のスタートに必要な授業だと思いました。
- テーマが学部との関連が薄い。
- 普段話さないような人とコミュニケーションヲとるのは難しいと思いました。もう少し準備時間に余裕をもたせてくれるとありがたいです。
- 他学部の方とこのように協力して行える授業は貴重であったので、ぜひそこは来年度も同様にやってほしい。自分の担当の先生はとてもよかったが、別の友人のクラスの場合は先生が厳しすぎるとの声もあったので、先生ごとでの差があるのはよくないと思う。
- 地味に時間をとられる課題が多かった。
- 医学部生にとって他の学部の学生と出会える授業は貴重。このまま続けてほしい。
- ありがとうございました。
- 今後の学生生活に生かせるような授業だった。
- 必修にする必要性が感じられない。
- 大学での学び方を学ぶことができました。ありがとうございました。
- パワーポイントやレポートなどについて学ぶことができた。多学部の学生と協力できた。
- これから大切になってゆくであろうプレゼンの基礎を築けたので良かった。
- レポートの書き方が分かった。
- １つ目の課題（コンビニの釣り銭）は難しく、初めて課題研究などに取り組み一年生には厳しかった。
- グループワークやプレゼンテーションのやり方が分かったので良かった。
- まず、レポートの書き方やプレゼンの作り方がよく分かった。また、他学部との交流も作ることができ、充実していた。
- 1 つの課題に対して議論をすることで話を膨らませ、プレゼンまでつなげるという作業を初めてしたので良い経験になりました。
- 他学部の人と関われてとても楽しかったです。
- テーマを改善してほしい。医学部はスタートアップセミナーと学部導入セミナーと同じような授業を行っているので、それぞれの特色をもう少し出してほしいです。
- 大学側が身につけてほしいと考えている能力に対して、それを身につけられるカリキュラムとなっているとは言い難い。
- 1 回目の内容の「釣り銭の善悪」だが、もっとまともな内容はなかったのだろうか。
- プレゼンの仕方、レポートの書き方などを指導するための授業にしてほしい。目的がよく分からない。
- グループワーク、プレゼンテーションを通して、自分の考えを根拠をもとに深めたり、周囲に伝えていく力をつけていくことができて良かった。
- 大学の学びは主体的に行うものであり、自分の立場だけではなくあらゆる分野、立場で客観的視点で考える必要があることが分かった。必ずしも答えが１つではなく、調査内容をまとめ、他人にも伝えるように発信することも学びであることが分かった。
- 今年から他学部混合ということだったが、いろいろな考え方について学ぶことができた。また、プレゼン資料やレポートの作り方を学ぶことができた。

- 毎回課題があるので、はじめは大変だと感じましたが、回を重ねるにつれ、一つ一つの課題に丁寧に取り組む力が身についたと思います。他学部の学生の友人もでき、とても有意義な時間となりました。ありがとうございました。
- 教科書はいらないと思います。
- 他の学生の話を聞くと、先生によってやっている内容が大きく異なるようである。不平等ではないか。
- プレゼンテーションと聞いて、はじめはあまり気持ちが進まなかったが、班員と討論するのはとても楽しく、話し合いがとても濃いものになった。そしてプレゼンもうまくいった。大学での不安の1 つとして他者とのコミュニケーションがあったが、その不安を取り除くこともできた。とても楽しい授業だった。
- 朝早く来るのが大変だった。
- ありがとうございました。
- 教室によって「なせば成る！」を使用しない場合があるため、事前の連絡がほしい。テーマが固定され、かつ分野的に限定されているため、調べづらかった。自身の意見のみを発表し、信頼できる情報がなくても看過されていたので、あまり情報収集、プレゼンの能力向上にしっかりつながっていたとは言えないと思う。
- 面倒なことが多かった。
- テキストはいらない気がします。
- なせば成るを買わせるのはどうかと思います。
- ウェブクラスの課題がなくて楽だった。
- スタートアップセミナーに教授の方たちが行ってしまうことで、1コマ目の授業が非常に少なくて、取りたい講義を取れなかったり、1コマ目の全講義の定員に対して希望者が多すぎて空きコマになってしまった。
- 先生によってやり方に当たり外れがあって、もっと均一化できればと思う。
- ちょうど同じ日に別の授業のレポート提出が被っていて大変だったこともありました
- テーマを案外難しくした方が意見が似かよらなくて良いかと
- 為せば成るの存在意義はない。
- 初めは関わりのない他学部の知らない人たちと班になって活動することに不安があったし、スタートアップセミナーとはなにをする授業なのかわからなかった。だが、回を追うごとにスタートアップセミナーの必要性がわかってきたし、班の人と協力してグループワークを進めることもできた。得るものは多くあったと思う。

〈工学部〉

- 班員で協力してプレゼンまでの準備することはためになった。
- 他の学部学生との交流ができて刺激になった。
- とても楽しく、みんな生き生きと参加していて良かったです。
- 「なせば成る！」は不要だったのかなと思います。
- １コマ目にスタセミがあることで、圧迫感があったが、今となってはそれが良かったと思う。
- 班員と協力する授業だったので、いろいろな学部の人とコミニュケーションが取れて良かった。
- レポートは 1000 字くらいでいいと思った。
- ほかの学部とかかわる機会が少ないので、スタートアップセミナーのように全学部の人と話せたことはとても大きかったです。
- 毎日のように課題が出て大変だったけど、社会で必要なスキルを取得できた。
- 他学部の人とスタートアップセミナーを通してかかわりを持つことができたのでよかった。
- いろんな人の考えと触れて楽しかった。
- おつり問題は楽しくなさそう。
- 課題が一つだけだと似通った意見が多くなりマンネリ化するので、２～３つにして班で好きなものを選んでもらう方針にしたほうがいいと思います。
- プレゼンテーション力が上がってよかった。
- なせば成るをあまり使わなかった。
- 自分の文章を自分であらさがしをすることはとてもいい経験になった。
- 人前でプレゼンテーションをする練習ができた。
- 班での共同作業やプレゼンテーションに慣れることができてよかった。
- 楽しかったです。
- とても有意義な時間を過ごせました。ありがとうございました。
- 本を買わせないでほしい、めんどくさかった。
- 楽しかったです。
- とても自分のスキルアップに繋がったことを実感できた。
- 他学部の人と一緒にできて楽しかった。
- プレゼンの力をつけることが出来た。
- グループワークや口頭発表に慣れることができて良かった。
- 高校での学びから大学での学びにステップアップするために必要な授業と感じた。
- 1・２限目はつらい…。
- この授業を通して、これからの大学生活や社会に出ても役立つような知識が得られて良かった。でも朝一はつらい。

- これから必要となってくるレポートやプレゼン能力について深く学べて有意義だった。
- 色んな学部の人と議論できるのは貴重だと思うので、来年度もこれで良いと思います。
- 授業時間内での作業にしたのは、限られた時間で協力するので良かったと思う。
- 論理力の求められるプレゼンテーションは資料集めから何まで楽しかった。
- 自分にとって様々な技術を向上できたと感じた。
- 大学生として必要な技術を学べて良かった。
- グループで共同作業することで一人では成し遂げることの出来ない事が出来たので良かった。また、今までプレゼンをしてこなかったため、始めはやり方が分からなかったが、授業を通して人前で話すことも同時に慣れることが出来た。
- プレゼンテーションの作り方、進め方を学び、良い練習になった。
- グループで話し合ったり、発表することで、いろいろな力を身につけられました。
- １限辛い。
- 他の学部と交流出来たことが良かった。プレゼンについて多くのことを学んだ。
- レポートの作成に慣れるのに助かった。
- グループのメンバーを定期的に替えて欲しかったです。
- 第一セメスターで受講するのに相応しい内容、授業だったと感じた。
- 大学で学んでいくための知識や技術を身につけることが出来ました。
- プレゼンテーションやレポートの書き方について慣れることができた。
- レポートの書き方をもっと説明して欲しかった。
- コミュニケーション能力の向上。
- 楽しめました。
- テーマがあまり面白くなかった。
- 前半の授業がとても機械的でつまらなかった。
- 前半の内容を興味が出るものにして欲しい。
- プレゼンの仕方や、レポートの書き方が理解できたので、大学の他の授業で生かせたのでよかった。
- 様々な学部・学科の生徒と知り合いになれたのが良かった。
- なせば成るをわざわざ購入した意味がわからない。正直に言わせてもらうと、全く役に立ちそうにない授業で、グループワークなのでさぼりたい人はやってくれる人にすべて仕事を押しつけ、生徒の負担が大きくなり他の授業に力を入れることができなくなる授業なんてふざけてると思う。スタートアップセミナーのせいで大学に来たくなくなりました。改善を希望します。
- プレゼンは他の講義でもやったし、特にスタートアップセミナーで特別な時間をとってやる意味を見いだせなかった。
- グループワークの仕方など身についた。
- 班員と話し合いながら進めるのは大変であったけどやりがいも感じました。とても良い授業だと思います。
- よい。
- グループワークで、いろんな考えを共有出来たのでよかった。
- とてもためになりました。
- プレゼンに少しではあるがなれることができてよかったです。
- 他学部の人たちと交流を持てる機会はなかなかないので、このような授業はよいと思った。
- 学部がバラバラな人たちとグループワークをするので放課後予定が合わず、結局一人がプレゼン準備をするということが多く見られたので、学部ごとに授業が行われると良いと思う。
- 今後の大学生活に必要な能力を得ることができた。
- レポートの作成の仕方や、プレゼンのやり方を学べて良かった。
- 協力して 1 つの物事に取り組むことでコミュニケーションがとれて授業外でも会ったら話したりするようになった。
- 自分から何か意見を出さなければいけないという意欲が出るようになって良かった。
- エアコンが強くて寒かった。
- 他の学部の人と関われて楽しかった。
- 朝は早く起きることの大切さを学び、良い大学生活をスタートできました。
- おつりに関してのプレゼンがやりにくかった。
- レポート作成や情報収集力が身についたと思うので良かったです。
- 一人でプレゼンテーションすることに慣れることができて良かったです。
- 前半の「釣り銭まちがい」についての議論は明らかに結論がわかっているのに話し合わなければならないのが苦痛であった。
- 2000 字のレポートが、2000 字も書けるくらい特になかったので書くのが大変だった。
- Webclass のコース内の資料でどこにどの資料があるのかわかりづらいです。
- 班の中での話し合いやみんなの前でんも発表はとても有意義な経験だったと思う。
- 他の授業もあるため、もう少し課題の量が少ない方が良かった。
- 慣れないプレゼンを行うことができ、良い経験になった。しかし、発表者を無作為に決めて発表を行うのは少し不公平なのではないかと感じた。(班のメンバーが

休んだ場合など）また、班を作り直したときに、学部や学科がかたまっているグループがあって、別の学科の人が話しづらそうだった。
- この講義をとうしてプレゼンテーションに慣れることができてよかった。
- 楽しかったです。
- 先生が自慢話をしてくるところが非常に面白くなかった。
- 有意義なものだった。
- 個人のプレゼンの発表にしてほしい。
- １グループの人数が少し多いと感じた。
- 他の学部の人とコミュニケーションを取れて良かった。
- パワーポイントが使えるようになって良い。
- 大学での学習の良い導入になった。
- 講師による授業の質の差がありすぎて不公平。
- 他のクラスとの授業・採点基準の統一の徹底をしてください。
- 文献の調べ方か、レポートに参考文献を書く際など、これからに役立つことが学べてよかった。
- もっと発表する機会があると良いと思った。
- 面白かったので来年度も同じような授業をしてほしい。
- webclass への提出が午前３時というのは紛らわしいので、０時のほうが良いと感じた。
- 話づらいひとといつまでも話せないままで作業をスムーズに進められませんでした。次の機会ではこのようにならないように努力します。
- 一番大変だった。
- 話し合いに参加することが難しく、グループの役には立てなかった。だが、この授業での反省をふまえて、他の講義では、話し合いに参加しようと試みることができた。そういう意味では、無駄な経験ではなかったと思う。自分のグループは授業のとき以外は、集まることがなかったが、授業時以外でも集まったりすれば、よりよい発表ができたのかもしれない。
- 発表に少し慣れることができた。
- このような機会があってよかった。
- 一コマ目はやめてほしい。
- グループワークをする上でのスキルが身についたと思う。
- プレゼンやレポートについて理解を深めることができてとてもよかった。
- いい講義だと思った。
- 色々な学部の人と交流できてとてもよかった。
- この授業は話し合いが主なので、人と会話をすることが多くあったのですが、あまり人とは話さない私も楽しいと思えるディスカッションができました。
- 楽しかったです。
- レポートの書き方の練習ができてよかった。・スライドの作りやグループディスカッション、プレゼンテーションなどこれから必要となる力を身につけられた。
- とても有意義な時間を過ごすことができました。
- グループワークを多くとったため、共同作業をしっかりすることができたし,苦手なプレゼンテーションにも慣れることができた。
- プレゼン・レポートの書き方、作り方がわかった。
- グループワーク活動を通して様々なことが学べたので勉強になった。
- 大学の学習について学べた。
- グループワークが多く、楽しく協力して学べるとてもいい授業っだと思いました。
- チームで話し合う時間をたくさんとってくれて楽しかったです。
- 必修にする有意義さがあまりみられなかった。課題を１日のみの期限がいやだった。
- 先生によってやる内容、評価にばらつきが少しあるので一定にして欲しい。
- もっとお題を自由にできる物にして欲しい。お題によって考える範囲が小さいような（最初のコンビニのお題）であると他の班と大いにかぶってしまいプレゼンを作る意欲がなくなる。
- 毎週 200～400 字の課題はいらないと感じた。
- 自分から発言すること。ありのままをぶつけたこと。
- 楽しかった。
- 社会に出るための力がついた。
- 最初は不安がいっぱいだったが、班のメンバーが優しく楽しく終えることができた。先生も優しく本当によい授業だった。
- 発表するということに少しは慣れたことができたと思います。
- 楽しかったです。
- パワーポイントを使って人前で発表する授業は貴重だと思う。今後のためにも慣れるためによいと思う。
- レポートへの関心が高まり、考える力が増したと感じています。
- １コマは厳しい。なせば成るの需要がなかった。
- 大変だった。
- 色々な学部が混じっていてグループの人とコミュニケーションを取れたのがよかった。
- 担当教員によって課題がないというような差をなくした方がよいと思う。
- ２サイクルあったのがよかった。（反省→実行ができる点）
- １コマは大変。
- あまりお進めではない。
- ２回のプレゼンテーションが今後の役に立つと思いました。

- 起きるのがつらかった。
- レポートを書く事に慣れた。
- 最初のテーマについて資料なども集めにくく苦痛に感じた。テキスト「なせば成る」を買わせないで欲しい。お金の無駄。
- よかったと思う。
- 初対面の人とグループワークが大変でした。
- レポートが多い。
- グループワークや発表を通して人との関わり協力することを学べた。
- テキストは買わなくてよかったと思う。
- これからの大学生活に必須の技術を学ぶことができ、非常に有意義な時間だった。
- よい経験になった。
- テキストをほとんど使わなかったので、必要なところを配布するようにして、テキストを書く必要をなくしたらよいと思う。
- このようなグループワーク主体の授業は、これから大人になるにつれて、必要なことを学べるとてもよい機会なので、この授業は大切にしたいと思った。テキスト「なせば成る」はなくても大丈夫だと感じた。
- とても身になった。
- プレゼンテーションのスライドづくりなどに、慣れる事ができた。
- プレゼンテーションの作成方法や上手な発表の仕方を学ぶことができた。
- 他学部とのコミュニケーションをとるいい機会となった。
- もう少し学生目視で考えてほしい。担当教員毎に課題などに差異があったと聞いたので、そのようなことはしないでほしかった。
- ずっと同じメンバーでグループワークをするのではなく、違う人ともやってみたかった。お釣り問題で長い時間話し合ってプレゼン発表もするのはきつかった。もう少し違うテーマだと良かった。
- 高校にはない、大学生らしい授業だった。最初の題材のコンビニお釣り問題は深く考えにくいので、他のみんなが深く考えやすい題材にした方が良いと思う。
- レポート作成やプレゼンなどこれから必要になっていくことをたくさん学べ、有意義な授業を受けていた感じがする。
- 教員によっては課題を提出すれば満点など、評価基準がゴミ。
- 普段あまり関わりのない他学部・他学科の人たちと意見交換ができる点は良いと思った
- 「なせば成る！」をあまり使わなかった。
- 教員が分かりやすく教えてくれる場面もあり分かりやすかった。
- 教員の熱意に感激した。
- ありがとう。
- プレゼンの方法やプレゼンに慣れることが少しはできるようになったので良かったです。
- 社会に出て役立つ能力が身についたと思う。
- プレゼン能力が身についた。
- レポートの形式や発表のやり方に慣れることができたのは良かった。ただ、「お釣り」のテーマはやりにくかったので、もっと別なテーマにすべきであると強く思う。
- 短い間でしたが、お世話になりました。
- スタートアップセミナーはグループワークを通じて友人ができるので、是非来年もやってもらいたい（後輩のため）。課題が多いとはじめは思ったが、そのおかげで力はついた。
- 先生が丁寧に教えてくださり、とても良い講義でした。
- レポート作成やグループ活動、プレゼンテーションなど様々なことを学ぶことができた。
- なせば成るはいらないと思います。あまり使わないので。
- 大変ためになった。
- コミュニケーション能力を高めることができ、とても良かった。
- 人前でプレゼンテーションをすることに慣れたので良かった。
- より多く意見が出そうな題材にしてほしい。
- 授業を通して身についたことが何もない。もっと有意義な授業を受けたかった。
- 朝はつらい。
- 良かった。
- まず、プレゼンを経験することができたのでとても良かったと思う。また、班全員でプレゼンを行うまで計画的かつスムーズに準備を行うことができたので良かった。
- 調査するための力がついたと思う。
- 新しい友達がたくさんできるので良かった。
- とても良い経験になった。
- 身近な問題に対して深く考えることができた。
- 朝からだったのでつらかった。
- 来年からスタートアップセミナーを廃止してほしい。
- 自発的に取り組む力がついたと思う。
- 大学生にとって必要不可欠な、レポートを作成する能力やプレゼン能力がしっかり学べるので良かった。
- まさか自分がプレゼンテーションをするとは思いませんでしたが、素晴らしい経験ができたと思います。ありがとうございました。
- 授業のための準備が大変だった。
- 「30 円多くお釣りをもらった」の課題は少し厳しかっ

た。
- 1日で全部の班の発表をするのは厳しいと思う。
- グループワークのやり方を学べて良かった。
- 大変だった。
- 人前で話したり、レポートを作成したり、スライドをまとめたりといったスキルの向上につながったと思う。また、同級生の人脈を広げることができる良い機会だったと思う。
- 課題の根拠などを自分で探すことがとてもためになった。
- 調べる内容は自分たちで決めるとおもしろいと思う。
- 大学生活全般で今後必要とされるような力を身につけることができて良かった。プレゼンテーションの大テーマを決めるのは良いと思うが、細かい論点は各自で設定できるようにした方が良いと思う。また、大テーマも、2回目の「働き方」のような我々の将来に直接関係する内容だと調べる意欲が増すと思う。
- 課題の提出時間を延ばしてほしいです。
- レポートが大変だった。
- なせば成る必要ですか･･･？
- 最初のテーマはもう少し調べやすいテーマにしてほしかった。
- いろんな人と関われたので楽しかった。
- 他学部との関わりが、私は人見知りで凄く苦手だったが、授業を受ける度に少しずつ慣れていくことができた。以前よりも人間関係を深めることができたと思う。
- 「なせば成る！」がいらなかったと思う。
- 身になることが多く、良かった。
- プレゼンテーションをしたことがなかったので個人で発表するとき調べもパワポも不十分であったためうまくできなかったから、次からはもっと練ろうと思いました。
- ウェブクラスはいらない。
- プレゼンの作り方やスライドの作成方法について、とても詳しく学べた。様々な人の発表を聞いて、勉強になったこともたくさんあり、今後に生かしたいと思った。
- 自分に足りないことをはっきりとさせることができました。
- 朝が早い。
- ウェブクラスを使わない方針でいくのが良いと思う。
- グループでのコミュニケーションは難しい。
- クラスごとに課題の文字数制限等を統一してほしい。
- グループのメンバーと協力して楽しかった。
- 求める内容と議題がつり合ってないので、もう少し討論しがいのある話題をお願いします。
- 授業のスライドをウェブクラスにあげてほしい。
- プレゼンをすることに少し慣れたことが良かった。1コマ目だと人が集まりにくいから違う2～4コマ目にした方が良いと思う。
- 違う学部の人と会えるのは良いと思う。自分は先生ごとに内容がバラバラでもおもしろかったと思う。
- グループワークによって様々なことを学ぶことができたので良かった。
- 必要かな？
- なせば成るの意味がわかんない。テーマがもっと学生に親しみやすいものでないと意欲が湧かない。プレゼン発表は他の授業でもっとよりよいものができる。
- 先生の話がおもしろかったです。内容も分かりやすかったです。
- 他の学部の人たちと話すことができたり、プレゼンテーションを発表する機会があったりで、個人的にはとても良かった。
- これからの大学生活に役立つ素晴らしい授業でした
- 楽しかったです。
- プレゼンテーションのやり方を知らない自分にとってとても有意義な授業になりました。ここで得た知識や経験を今後に活かしていきたいと思いました。
- 発表の良い練習になって良かったです。
- 課題数は少ない
- 大学で学んでいく上で必要な経験を得られて良かったと思います。
- とくになし
- 人との関わりが不可欠な授業であり、コミュニケーション能力が向上したように思います。
- 課題が難しかったが、グループ内で話し合いながらまとめまでを考えプレゼンテーションしたことで知識が深まったとともにコミュニケーション能力もついたと思うので他の授業にも生かしていきたい。
- 特になし
- とくになし
- 今まで、自分たちで調べたことを他のグループにプレゼンとして発表して共有することはしてこなかったので社会に出て役立てたいと思った。また、レポートなどもこれから書くことが多くなるので書き方を学べて良かった。
- 発表や議論、調査の練習ができる授業なため、これから社会に出ていくことを考えれば、必須な授業だと感じました。
- プレゼンやレポートの書き方を知ることが出来たのでよかったです。
- 大学での学びで必要な力を身につけることができるので良い。

〈農学部〉

- 2000 字は多すぎる。
- この授業をとおしてグループワークの中で話を進めたり積極的に会話に混ざることができるようになりました。ほかの学部の人たちとの価値観の違いも感じられて面白かったです。
- プレゼン技術向上がグループ活動の取り組みの理解ができるいい機会だった。
- 自分たちが選んだテーマを調べることができたのでよかった。
- 面白かった
- レポートやプレゼンテーションについてよくわかりました。
- いろんな学部がいてよかったが、正直みんなあまり話さないので、仲が悪いわけではないが大変だった。
- なせば成る！はいらない。
- クラスによってはレポートが一つもないところがあると聞いたので、そういう差があるのはどうかと思った。
- 他学部の人とも話せて、様々な考え方が分かり、面白かった。
- グループワークに慣れることが出来ました。
- テーマが面白くなかった。
- 友人が増えたので良かったです。意見を交換する重要さが分かって良かったです。
- 他学部の人と仲良くなれる他、大学でのレポートや課題の書き方、引用の仕方などが分かって良かった。
- 面白い授業でした。
- 楽しかった。朝は辛いですけど。
- 倫理について考えるととにかく下調べの時間が足りない。古今東西の古典を読み考える時間が無いとまともに答えることが出来ない。グループ活動で向いてないのにリーダー的な事をやらなければいけなかったので大変だった。
- 1コマにあるのが大変。全員揃わないことがある。
- 小銭どうこうの話がつまらなかった。
- パワーポイントなど作るのは大変だったが、まとめ方などを覚えられたので良かったと思う。
- プレゼンテーションなどの貴重な経験ができた。
- 大変でした。
- 議題をもう少し分かりやすいものにすればいいと思った。
- おつりを多くもらったかについて 2000 字を書くにはきつすぎた。大嫌いな授業だった。
- テキスト全然使わなくてお金の無駄だと思った。
- プレゼンの課題が良くないと思った。
- 必修科目だが、1 コマ目で寝坊しそうになることがあって焦った。
- レポートの書き方に不安が残った。
- グループでの活動や議論に慣れることができた。
- あまり関わることのない学部生と関わることができた。様々な視点から物事を見ることができた。
- １５回もわたってやる必要はないとおもった。
- プレゼンテーション能力を身につけるにはとてもよい授業であると感じた。
- よい経験をすることができたと思う。
- 「倫理」について深く考えることができて、有意義な授業であると思いました。
- 安田淳一郎先生は説明がわかりやすいことに加え、親しみやすくてとてもよかった。
- 一コマ目は起きれません。
- ２限以降にしてほしい。
- 楽しかった。
- 毎回の課題がつらい。
- 提出期限が次の日の午前 3 時の意味がわからない。
- １限固定をやめて欲しい。
- 取り組む議題がしょうもない。
- グループワーク、プレゼンをするというのは個人的にはとても勉強になるので、よいと思います。
- スタセミの課題翌日３時までが忘れやすかったので、一コマじゃない時間か、翌日まで延ばして欲しい。
- 授業でやらなくてはならない作業の負担が大きくて大変だった。やりがいはありました。
- お題がやりにくいことがある。
- 一コマ目にあたるため、遅刻することがあった。
- ずっと５人班でよいと思う。議論や討論に慣れることができたことが一番よかった。
- プレゼンテーションに慣れる事ができた。
- 班のメンバーがよかったこともあり、とても有意義に受けられた。
- 釣り銭問題は少しやりづらい課題だったので、もっと違うテーマにしてほしい。
- 班を固定してやるのも良かったが、別の人ともやってみたかった。２回目の課題内容が専門的なのは、おもしろくはあったが調べてもそもそも分からなかったりしたし、深くは理解できなかったので（内容が薄くなったので）、ちょっとどうなのかとは思った。
- 他学部と話し合う機会があって良い。
- 2000 字レポートがつらい。
- プレゼンテーションを行う機会ができて良かった。練習になった。お題がとても難しかった。
- スタートアップセミナーを行うことで、今後必要

なプレゼンテーションなどの技術が習得できたと思う。また、今回2回のプレゼンテーションを行うことで出た反省点をこれからに生かしていきたい。

- プレゼンのノウハウなどが学べて良かった。
- レポートのちゃんとした書き方を知ることができて良かった。また、自分たちの根拠を裏付ける情報を調べるときに、他者が分かるまで調べ、伝えなければならないということを学べた。
- 普段考えないこと考えるきっかけになって良かった。
- 他の学部との人と交流できて楽しかった。
- スタートアップセミナーでレポートに取り組んだことで、他科目のレポートに取り組みやすかった。全ての科目で同じレポートの書き方にはならないけれど、基本的な書き方を参考にすることができた。
- 普通の講義ではあまり味わえない経験をさせてもらったので、とても有意義な時間だった。
- 「なせば成る！」は困ったときに使えるが、正直無くてもスライドやプリント等で説明してもらえれば分かると思いました。大学1年生としては、これからどのように大学生買うとを送っていけば良いのかとても参考になる講義でした。他学部の人と交流できるのも大きな魅力です。
- 1 コマ目にあるのはちょっときつい。レポートの作成やプレゼンテーションの仕方について学ぶことができて良かった。他学部のこと交流を持つことができて良かった。
- 他学部と交流できたから良かった。
- グループワークやプレゼンテーション発表はとても良い経験になりました。レポートは書き方がよく分からなかったが、2 回目の時の説明で少し分かった。
- グループワークやパワポ作成、プレゼン離れることができたが、テーマが難しすぎた。
- 暗中模索ではスキルの習得はできないと思う。
- 必修にする必要は無いと思う。
- 他の人との協力の大切さを学んだ。
- 自分のプレゼンを作る能力や、発表のやり方の向上につながったと思います。また、他の人たちのテーマ決めや、パワーポイントの作り方などがとても参考になりました。
- パワーポイントの作成方法と、引用元を書くという注意点を学ぶことができました。
- 自分で調べるところから発表までやってみて、聞き手のことを考えた分かりやすいプレゼンを目指したいと思いました。他の授業のプレゼンでも情報を詰め込みすぎて論点が分かりづらくなってしまったので、今後気をつけたいです。
- グループの人と協力するのが楽しかったです。
- 何がしたいのかよく分からなかった。
- 初回の釣り銭のテーマがつまらなさすぎる。釣り銭を多くもらい、返さなければ詐欺罪になるという大きな事実のもとで様々な班が多様な結論を出すことは非常に困難である。私のクラスでは、返さなくてもよいとする立場で話を考えたが、これでは罪を犯せと言っているように曲解されてもおかしくはない。せめて法や犯罪が関わらないようなテーマにするべきである。
- 正直面倒なことも多かったが、グループでの活動や発表を通して、議論やプレゼンの仕方を学ぶことができたので良かった。
- これから大学で必要になってくるスキルを経験できて、本当に良かった。毎週課題があって大変だったが、評価基準も示してくれていたのでやりやすかった。あまり、成せばなるは授業に活用できなかったのでいらなかったかもしれない。
- 大学で学ぶ上での基礎能力が身に付いて良かった
- 他の授業でも役立つ事を学べてよかった。
- グループワークや授業終わりの発表などで、全員が活動できるようになっていて良かった
- 発表を1人だけに任せるのはその人が大変な気がする。

第４章　学生と教員による授業改善アンケート

第４章　学生と教員による授業改善アンケート

学士課程基盤教育機構
安田　淳一郎

はじめに

全学の共通教育（本年度からの名称は「基盤共通教育」）の科目に関する授業改善アンケートは，平成 12 年度に開始され，今年度で 18 年目になる。

本年度より，これまでの「基盤教育」は「基盤共通教育」に名称が変わり，カリキュラムが大幅に改革された。改革の目的の一つは，学生に能動的・主体的学習をこれまで以上に促すことである。これに伴い，授業改善アンケートの質問項目も大幅に変更された。具体的には，これまでにあった「シラバス」「教員の授業準備」「教員の話し方」に関わる項目等が削除され，代わりに，学生の「自ら学ぶ意欲」「課題発見・探求力」「勉強時間」に関わる項目が追加された。

本稿では，本年度の授業改善アンケートについて，以下のことを報告する。1 つ目に，アンケート実施率等の「実施状況」についてまとめる。2 つ目に，過去の質問項目と共通する「総合的判断」の項目について，過去 4～5 年間の経年変化を分析した結果を示す。3 つ目に，新しく追加された質問項目である「自ら学ぶ意欲」「課題発見・探求力」「勉強時間」について分析した結果を報告する。

1. 実施状況

【まとめ】

- 実施率は引き続き減少
- 氏名公表率は微減

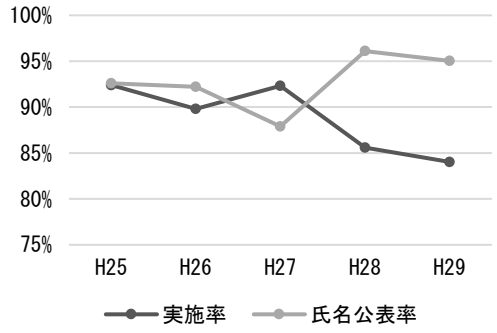


図 1　近年の実施率と氏名公表率の推移

表 1　近年の授業改善アンケート実施状況の推移

年度	H25	H26	H27	H28	H29
開講授業数	803	855	868	871	745
実施率	92.4%	89.8%	92.3%	85.6%	84.0%
氏名公表率	92.6%	92.2%	87.9%	96.1%	95.1%

図 1 および表 1 は，近年 5 年間の授業改善アンケートの実施状況をまとめたものである。平成 29 年度の実施率は 84.0%であった。平成 28 年度の実施率は 85.6%であり，実施率は減少した。近年の状況で見ると，今年の実施率はこの 5 年間で最低である。ただし，受講生が数名の授業では，担当者が実施を不要と判断している事例もあり，今後どのように対処すべきか検討の余地がある。平成 29 年度の氏名公表率（95.1%）は，平成 28 年度の氏名公表率(96.1%)と比べ，やや減少した。

2. 総合的判断の結果

2.1 近年の全体的な傾向

【まとめ】

- 総合的判断の平均値は，一昨年度と同じ水準に戻る
- 後期の方が前期よりも高い傾向がつづく

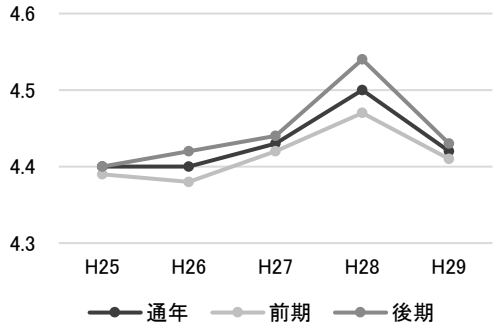


図 2 近年の総合的判断の平均値の推移

表 2 近年の総合的判断の平均値の推移

年度	H25	H26	H27	H28	H29
通年	4.40	4.40	4.43	4.50	4.42
前期	4.39	4.38	4.42	4.47	4.41
後期	4.40	4.42	4.44	4.54	4.43

図 2 および表 2 は，近年 5 年間の総合的判断の平均値をまとめたものである。総合的判断とは「この授業を総合的に判断すると良い授業だと思いますか」という質問項目に対する回答であり，5 点満点である。総合的判断の値は，授業の質そのものを表現しているわけではない。一方で，「満足度」ではなく「総合的な判断」としていることで，学生迎合主義とは異なる次元で，学生の評価を引き出していることも考慮に入れる必要がある。

平成 29 年度の総合的判断の平均値は 4.42 であり，図 2 より，一昨年度の水準に戻ったことがわかる。過去 5 年間の傾向を見れば，平成 28 年度の平均値が突出しているように見える。そのため，昨年度と今年度の値を単純に比較することはできない可能性がある。なお，ここ数年の傾向として，後期の方が前期よりもわずかに高い傾向にあったが，今年度もその傾向が続いている。

2-2. 領域ごとの近年の傾向

【まとめ】

- 4 年連続，すべての領域において 4 点台
- 今年度の上位 3 領域は，「コミュニケーション・スキル 2（日本語）」「健康・スポーツ（セミナー・実技）」「コミュニケーション・スキル 2（初修）」
- 上昇傾向の領域は，「情報科学」

表 3 は，各領域の総合的判断の平均値について，近年 4 年間の傾向をまとめたものである。カリキュラム改革に伴い，今年度より領域の分類が変更されたため，経年での比較等においては注意が必要である。領域の分類の変更点としては，「人間を考える」「共生を考える」の2領域が「人間を考える・共生を考える」の1領域に統合されたこと，「教養セミナー」の領域が無くなったこと，一部の科目に名称の変更があったことが挙げられる。表 3 における年度ごとの各領域の記載値について，下記の表 4 にまとめる。

表 4 新旧カリキュラムでの各領域の記載値

平成 28 年度までの記載値	平成 29 年度の記載値
「人間を考える」「共生を考える」の平均	「人間を考える・共生を考える」
「山形に学ぶ」「山形に学ぶ（教養セミナー）」の平均	「山形から考える」
「文化と社会」「文化と社会（教養セミナー）」の平均	「文化と社会」
「自然と科学」「自然と科学（教養セミナー）」の平均	「自然と科学」
「応用と学際」「応用と学際（教養セミナー）」の平均	「応用と学際」
「情報リテラシー」	「情報科学」

表 3 より，すべての領域で 4 年連続 4 点台となっていることがわかる。平成 29 年度の上位 3 領域は，「コミュニケーション・スキル 2（日本語）」「健康・スポーツ（セミナー・実技）」「コミュニケーション・スキル 2（初修）」であり，いずれも 4.6 以上と高い数値を示している。一方，下位 3 領域は「サイエンス・スキル」「文化と社会」「スタートアップセミナー」であり，いずれも 4.2 を下回っている。

上昇傾向にある領域として「情報科学」が挙げられる。具体的には，「情報科学」は 3 年で+0.28 と高い伸びを示している。これには，「情報科学」の授業担当が平成 29 年度から外注化され，授業内容や成績評価基準の統一化が図られたことが影響している可能性がある。

一方，下落傾向にある領域として「文化と社会」「キャリアデザイン」「スタートアップセミナー」が挙げられる。3 年間で，「文化と社会」は-0.27，「キャリアデザイン」は-0.26，「スタートアップセミナー」は-0.14 と，「総合的判断」の平均値が下落している。

表 3 近年の「総合的判断」の平均値の推移（領域別）

領　域	H26	H27	H28	H29
スタートアップセミナー	4.30	4.25	4.28	4.16
人間を考える・共生を考える*1	4.29	4.24	4.30	4.36
山形から考える*2	4.46	4.54	4.57	4.40
文化と社会*3	4.40	4.46	4.57	4.13
自然と科学*3	4.44	4.54	4.62	4.33
応用と学際*3	4.53	4.51	4.65	4.47
コミュニケーション・スキル 1（英語）	4.38	4.42	4.49	4.45
コミュニケーション・スキル 2（初修）	4.48	4.50	4.63	4.63
コミュニケーション・スキル 2（日本語）	4.83	4.79	4.86	4.85
情報科学*4	4.19	4.20	4.26	4.47
健康・スポーツ	4.30	4.37	4.75	4.30
健康・スポーツ（セミナー・実技）	4.75	4.74	4.81	4.80
サイエンス・スキル	4.10	4.23	4.27	4.15
キャリアデザイン	4.72	4.51	4.70	4.46

*1「人間を考える・共生を考える」の H28 年度までの値は，「人間を考える」「共生を考える」の平均値

*2「山形から考える」の H28 年度までの値は，「山形に学ぶ」「山形に学ぶ（教養セミナー）」の平均値

*3「文化と社会」の H28 年度までの値は，「文化と社会」「文化と社会（教養セミナー」の平均値。「自然と科学」「応用と学際」についても同様

*4「情報科学」の H28 年度までの値は，「情報リテラシー」のもの

3.「自ら学ぶ意欲」「課題発見・探求力」の結果

3.1「自ら学ぶ意欲」の結果

【まとめ】

- 今年度の上位3領域は,「健康・スポーツ(セミナー・実技)」「コミュニケーション・スキル 2(日本語)」「コミュニケーション・スキル2(初修)」

各領域の「自ら学ぶ意欲」の平均値を集計した結果を表5 に示す。「自ら学ぶ意欲」とは,「自ら学ぶ意欲は湧きましたか。」という質問項目に対する回答であり, 5 点満点である。「自ら学ぶ意欲」に関する質問項目は, 今年度新たに追加された項目である。

上位3領域は,「健康・スポーツ(セミナー・実技)」「コミュニケーション・スキル 2(日本語)」「コミュニケーション・スキル 2(初修)」であり, いずれも 4.2 以上と高い数値を示している。一方で, 下位 3 領域は,「文化と社会」「サイエンス・スキル」「スタートアップセミナー」であり, いずれも 3.90 を下回っている。

2 章の表 3 と比較すると,「自ら学ぶ意欲」と「総合的判断」の傾向はよく似ていることがわかる。実際に,「総合的判断」と「自ら学ぶ意欲」の相関係数は 0.81 であり, 非常に高い相関があることがわかる。ただし,「自ら学ぶ意欲」の平均値は,「総合的判断」の平均値よりも全般的に 0.3～0.4 程度低いことには留意すべきである。

3.2「課題発見・探求力」の結果

【まとめ】

- 今年度の上位 3 領域は,「コミュニケーション・スキル 2(日本語)」「健康・スポーツ(セミナー・実技)」「キャリアデザイン」

各領域の「課題発見・探究力」の平均値を集計した結果を表 5 に示す。「課題発見・探究力」とは,「自ら進んで課題を発見し, 探究する力が身につきましたか。」という質問項目に対する回答であり, 5 点満点である。「課題発見・探究力」に関する質問項目は, 今年度新たに追加された項目である。

上位 3 領域は,「コミュニケーション・スキル 2(日本語)」「健康・スポーツ(セミナー・実技)」「キャリアデザイン」であり, いずれも 4.1 を上回っている。一方で, 下位 3 領域は,「文化と社会」「サイエンス・スキル」「健康・スポーツ」であり, いずれも 3.8 を下回っている。

2 章の表 3 と比較すると,「課題発見・探究力」と「総合的判断」の傾向は一部で異なることがわかる。たとえば,「スタートアップセミナー」は「総合的判断」では下から 3 番目の下位に位置しているが,「課題発見・探究力」では上から 7 番目の中位に位置している。

表 5「自ら学ぶ意欲」「課題発見・探求力」の結果
(領域別)

領　域	自ら学ぶ意欲	課題発見・探究力
スタートアップセミナー	3.85	4.02
人間を考える・共生を考える	4.00	3.96
山形から考える	4.08	4.07
文化と社会	3.79	3.69
自然と科学	4.01	3.87
応用と学際	4.17	4.06
コミュニケーション・スキル 1 (英語)	3.97	3.86
コミュニケーション・スキル 2 (初修)	4.26	3.93
コミュニケーション・スキル 2 (日本語)	4.51	4.51
情報科学	4.08	3.97
健康・スポーツ	3.90	3.80
健康・スポーツ (セミナー・実技)	4.58	4.44
サイエンス・スキル	3.88	3.74
キャリアデザイン	4.12	4.12

4.「勉強時間」の結果

【まとめ】

- 勉強時間が比較的多い領域は,「自然と科学」「文化と社会」「コミュニケーション・スキル 2(日本語)」

各領域の「勉強時間」を集計した結果を図 3 に示す。「勉強時間」とは,「この授業に対する 1 週間あたりの平均の勉強時間(授業時間を除く)は。」という質問項目に対する回答であり, 5 つの選択肢「1:30 分未満, 2:30 分～1 時間, 3:1～2 時間, 4:2～3 時間, 5:3 時間以上」から1つを選択する。

グラフより,「勉強時間」が比較的多い領域は,「自然と科学」「文化と社会」「コミュニケーション・スキル2(日本語)」であることがわかる。これらの領域では,「30 分未満」の回答がほかの領域と比べると少なく,「1～2 時間」「2～3 時間」「3 時間以上」の回答が多い。一方で,「勉強時間」が比較的少ない領域は,「キャリアデザイン」「健康・スポーツ」「健康・スポーツ(セミナー・実技)」「情報科学」である。これらの領域では, ほかの領域と比べると,「30 分未満」の回答が圧倒的に多い。ただし,「健康・スポーツ」の中でも実技科目については例外的に扱うべきかもしれない。

おわりに

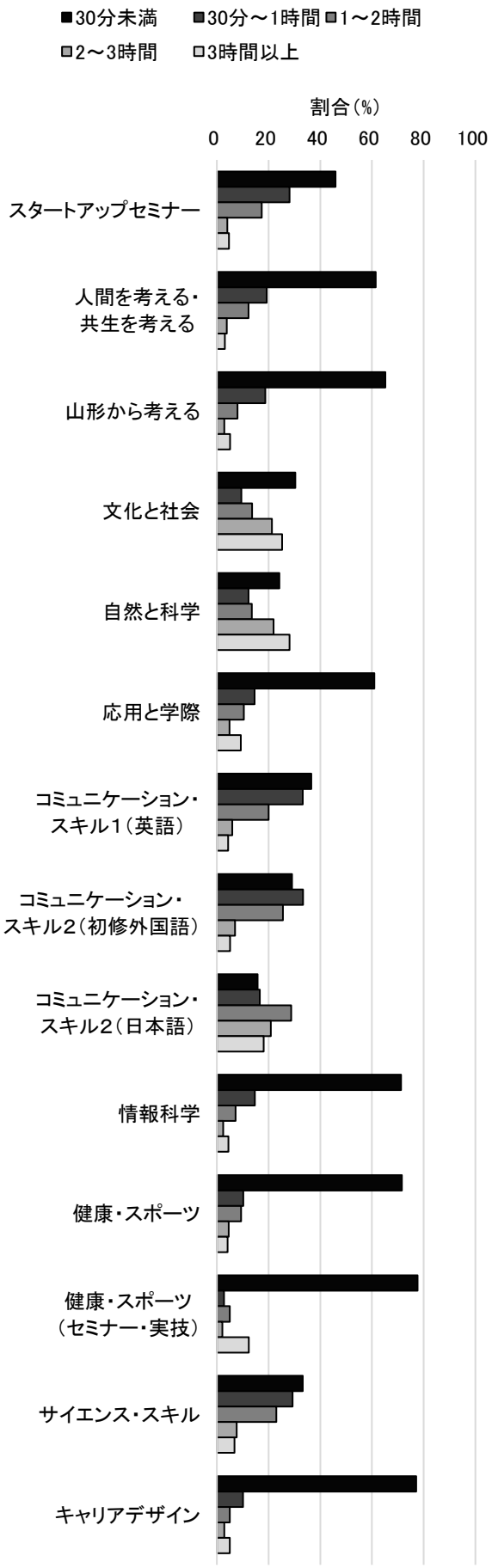
以上, 授業改善アンケートに関する分析を行った。全般的には, 総合的判断などの評価は高いと言えるだろう。

冒頭で述べたように, 今年度から新しいカリキュラムが始まり, それに伴いアンケート項目の変更があった。今回の分析はカリキュラム改革の成果を検証する意味合いもある。2 章の「総合的判断」の分析より, その平均値は昨年度からは下落したが, 一昨年までの水準に戻ったことがわかった。また, 領域別の「総合的判断」の分析より, その平均値が上昇した領域もあれば, 下落した領域もあることがわかった。大きく上昇, または下落した領域については, 知見を活かしたり, 課題を見出したりするために, 関係者から状況を聞き取る必要があるだろう。3 章, 4 章の分析は今回が初めての分析であり, 今後の経年的な分析が必要になる。

今後は, 主因子分析や重回帰分析を行って, 総合的判断の要因を探る分析を行うことも検討される。ただし, その際には, 項目間の相関には十分に注意し, 多重共線性を避ける必要があることを留意しておく。

重要なことは, 授業改善アンケートの結果をいかに各教員の授業改善およびカリキュラムの改善につなげるかということである。そのためには, 各授業担当者, 授業編成担当者とデータ分析者が結果について十分に検討する機会を設けるべきである。それは, アンケートの項目や分析の在り方について何らかの示唆を見出す機会にもなるだろう。

図3「勉強時間」の結果(領域別)



授業改善アンケート調査（学生用）

この調査は、授業改善のために、受講したこの授業についての意見を伺うものです。
回答内容は成績評価とはまったく関係がありませんので正直にお答えください。

記　入　例
正 → ●
誤 → ⊖

記入上の注意
1 この用紙は、表面（選択回答欄）と裏面（自由記述欄）に分かれています。
2 質問順に従って、回答ください。
3 記入は、HまたはHBの鉛筆を使用してください。
4 訂正は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないでください。
5 所定欄以外にはマークしたり、記入したりしないでください。
6 汚したり、折り曲げたりしないでください。

◎所属分類：下欄に記入し、右欄にマークしてください。

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
分類A：学校名・コード	百の位	O	O	O	O	O	O	O	O	O	O
学校名 ＿＿＿ 学校コード ＿＿＿	十の位	O	O	O	O	O	O	O	O	O	O
	一の位	O	O	O	O	O	O	O	O	O	O
分類B：学部（学科）名・コード	十の位	O	O	O	O	O	O	O	O	O	O
学部（科）名 ＿＿＿ 学部（科）コード ＿＿＿	一の位	O	O	O	O	O	O	O	O	O	O
分類C：自由設定（不使用の際は空欄）	十の位	O	O	O	O	O	O	O	O	O	O
名 ＿＿＿ コード ＿＿＿	一の位	O	O	O	O	O	O	O	O	O	O

◎この授業科目の時間割コードを記入してください。

下欄に記入し、右欄にマークしてください。

時間割コード ＿＿＿＿

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
千の位	O	O	O	O	O	O	O	O	O	O
百の位	O	O	O	O	O	O	O	O	O	O
十の位	O	O	O	O	O	O	O	O	O	O
一の位	O	O	O	O	O	O	O	O	O	O

◎あなたについて教えてください。

○**入学年度**は、平成何年ですか。下欄に記入し、右欄にマークしてください。

入学年度　平成 ＿＿ 年

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
十の位	O	O	O	O	O	O	O	O	O	O
一の位	O	O	O	O	O	O	O	O	O	O

○性別を教えてください。　男　O　女　O

◎この授業の全般的な点について答えてください。

質問1　この授業を履修した動機を強い順に3つ選択してください。

①この授業に関心があったから　②シラバスを読んで
③教員に魅力があったから　④自分の専門に関係が深い分野だから
⑤幅広い教養を身につけるため　⑥必修だから
⑦単位が取り易そうだから　⑧その他

	1	2	3	4	5	6	7	8
第一理由	O	O	O	O	O	O	O	O
第二理由	O	O	O	O	O	O	O	O
第三理由	O	O	O	O	O	O	O	O

＊以下の質問に次の5段階で答えて下さい。　5：はい　4：まあそうである　3：どちらとも言えない　2：あまりそうとは言えない　1：いいえ

	5	4	3	2	1
質問 2　この授業を意欲的に受講しましたか。	O	O	O	O	O
質問 3　この授業の内容を理解できましたか。	O	O	O	O	O
質問 4　考え方、能力、知識、技術などは向上しましたか。	O	O	O	O	O
質問 5　自ら学ぶ意欲は湧きましたか。	O	O	O	O	O
質問 6　自ら進んで課題を発見し，探求する力が身につきましたか。	O	O	O	O	O
質問 7　教員に熱意は感じられましたか。	O	O	O	O	O
質問 8　教え方（教授法）はわかりやすかったですか。	O	O	O	O	O
質問 9　教員の一方的な授業ではなく、コミュニケーションはとれていましたか。	O	O	O	O	O
質問10　この授業に対する1週間あたりの平均の勉強時間（授業時間を除く）は。 **5：3時間以上　4：2～3時間　3：1～2時間　2：30分～1時間　1：30分未満**	O	O	O	O	O
質問11　板書や配布物、提示資料は読みやすかったですか。	O	O	O	O	O
質問12　教員は教室内の勉学の環境を良好に保つよう、配慮していましたか。	O	O	O	O	O
質問13　オプション（授業担当教員から指示があります）	O	O	O	O	O
質問14　この授業を総合的に判断すると良い授業だと思いますか。	O	O	O	O	O

改善点があればご記入ください

（　　）

※調査項目は裏面にもあります。

◎以下は自由記述欄です。思ったことを書いてください。

質問15　この授業で良かったと思う点を書いてください。
質問16　この授業で良くなかったと思う点、改善すべきと思う点を詳しく書いてください。
質問17　オプション（授業担当教員から指示があります）

御協力ありがとうございました。

形大小教第　　号
平成　　年　月　日

殿

基盤教育評価改善会議議長
清　塚　　邦　彦

「基盤教育授業改善アンケート調査」結果について（通知）

このたびは、基盤教育授業改善アンケートにご協力していただき、感謝申し上げます。おかげさまで、平成　　年度　期は、該当科目の　　%に当たる　　科目を実施することができました。

つきましては、貴殿の授業科目の集計結果及び「平成　年度（　期）授業改善アンケート調査個別分析表」を別添のとおり送付いたしますので、学生のアンケート用紙（返送不要）の自由記述欄と併せてご覧ください。

また、アンケート結果につきましては、次の２種類の集計表を作成し、 月　日（　）から　月　日(　)までの間、基盤教育１号館 112 教室前に掲示しております。

① 昨年同様、個別の授業名を記載せず、該当科目すべてを記載した集計表
② 授業名及び担当者名を明示して集計結果を公表することについて、「公表しません」と回答いただいた授業以外の集計表

なお、お手数をおかけいたしますが、教員用アンケート用紙「基盤教育 授業改善アンケート調査（教員用）」を同封いたしますので、**月　.日（　）までに学生センター教務課教育企画担当へ**提出していただきますようご協力お願いします。

記

授業科目名		履修登録者数	人	回答者数	人	回答率	%

質問１	質問２	質問３	質問４	質問５	質問６	質問７	質問８	質問９	質問 10	質問 11	質問 12	質問 13	質問 14	質問 15	質問 16

質問 15
質問 19

＜参考＞
質問１　動機の第１理由から第３理由のうち、もっとも選択数の多かった項目番号を記載
質問２　「欠席」の平均回数を記載（「4 回以上」は「4 回」として計算）
質問 3～16　選択肢の評価の高い方から 5 段階（5、4、3、2、1）とし、平均値を算出（未記入の場合は、計算の対象外）

担当：小白川キャンパス事務部教務課教育企画担当　内線 4720

平成　　年度（　　期）授業評価アンケート調査　個別分析表

担当教員	
領域	
科目名	
回答者数／履修登録者数（回答率）	

注）
授業平均・・・この授業の平均です。
全体平均・・・本学内で開講されている全授業の平均です
相関係数・・・総合的な判断（質問16）と各質問の相関係数を求めたものです。値が1に近いほど相関があり、0に近いほど相関がないと言えます。
ただし、履修人数が少ない授業等は、相関係数の計算ができないため「－」と表示されます。

	質問内容	①	②	③
質問1	この授業を履修した動機を強い順に3つ選択してください。			
		授業平均	全体平均	
質問2	この授業での欠席回数は			

人数（%）

			全体平均	相関係数	5:はい	4:まあまあそうである	3:どちらとも言えない	2:あまりそうとは言えない	1:いいえ
質問3	この授業を意欲的に受講しましたか。								
質問4	内容を理解できましたか。								
質問5	考え方、能力、知識、技術などの向上に得るところがありましたか。								
質問6	シラバスに授業の目標や授業計画は具体的に示されていましたか。								
質問7	シラバスに成績評価基準と評価方法は具体的に示されていましたか。								
質問8	教員に熱意は感じられましたか。								
質問9	教え方（教授法）はわかりやすかったですか。								
質問10	教員の一方的な授業ではなく、コミュニケーションはとれていましたか。								
質問11	授業はよく準備されていましたか。								
質問12	教員の話し方は聞き取りやすかったですか。								
質問13	板書や配布物、資料提示は読みやすかったですか。								
質問14	教員は教室内に良好な勉学の環境を保つよう配慮していましたか。								
質問15	オプション（担当教員から指示があります）								
質問16	この授業を総合的に判断すると良い授業だと思いますか。								

※（%）は回答者数に対する各質問の選択者数の割合のため，合計が100にならない場合があります。

			履修登録者数(a)	回答数(b)	回答率(b/a)%	動機1	動機2	動機3	意欲平均	理解平均	向上平均	自発的平均	探求平均	熱意平均	教え方平均	コミュニケーション平均	勉強時間平均	板書平均	環境平均	オプション	総合平均
導入科目	スタートアップセミナー	スタートアップセミナー	35																		
			35	33	94.29	6	5	1	4.33	4.39	4.36	4.12	4.18	4.33	4.48	4.42	1.91	4.42	4.58	5.00	4.39
			35	31	88.57	6	5	8	4.19	4.23	4.23	3.90	4.13	4.48	4.32	4.48	1.77	4.16	4.29	3.67	4.23
			35	31	88.57	6	5	7	4.42	4.65	4.61	4.35	4.39	4.71	4.77	4.63	1.68	4.70	4.80	4.25	4.70
			35	31	88.57	6	5	1, 7	4.03	4.45	4.23	4.00	4.16	4.48	4.32	4.32	1.71	4.19	4.29	4.04	4.10
			50	31	62.00	6	5	5	4.32	4.26	4.16	4.00	4.10	4.29	4.10	4.07	1.90	4.10	4.16		4.03
			35	33	94.29	6	5	2	4.24	4.48	4.48	4.30	4.52	4.55	4.48	4.38	2.06	4.30	4.45	4.67	4.44
			35	32	91.43	6	5	5	4.38	4.47	4.32	4.16	4.25	4.62	4.56	4.66	1.84	4.47	4.66	5.00	4.68
			35																		
			35	34	97.14	6	2	8	3.91	3.97	3.97	3.44	3.71	3.71	3.82	3.73	1.62	4.21	4.06	5.00	3.88
			35	34	97.14	6	5	2	4.21	4.38	4.35	4.12	4.24	4.74	4.47	4.65	1.71	4.32	4.56	3.20	4.48
			35	33	94.29	6	7	5	3.70	3.94	4.03	3.48	3.73	4.03	3.76	3.91	1.75	3.88	4.09	3.77	3.67
			35	34	97.14	6	7	8	3.91	4.06	4.09	3.79	3.91	3.82	3.85	4.24	1.76	3.94	4.27	4.14	3.81
			38	30	78.95				3.83	4.37	4.03	3.83	3.93	4.73	4.37	4.47	2.40	4.10	4.60	3.87	4.13
			35	33	94.29	6	5	1	4.45	4.52	4.61	4.33	4.39	4.64	4.58	4.64	2.12	4.70	4.67	5.00	4.81
			35	30	85.71	6	2, 5	5, 8	3.50	4.13	4.00	3.37	3.50	3.80	3.83	3.97	1.83	3.57	4.13	3.75	3.52
			35	31	88.57	6	5	8	3.90	4.16	4.23	3.71	4.19	4.03	3.81	3.84	1.87	4.23	4.55	5.00	4.07
			35	32	91.43	6	8	8	3.53	3.66	3.53	3.34	3.38	4.06	3.81	4.00	1.72	3.84	4.16		3.37
			35	32	91.43	6	5	1	3.97	4.38	4.31	3.78	4.06	3.97	3.84	4.22	1.38	3.97	4.25	3.00	3.97
			35																		
			35	28	80.00	6	5	8	4.07	4.29	4.07	3.86	3.93	3.86	4.18	4.11	2.32	4.14	4.29	4.33	3.96
			35	29	82.86	6	2	5	3.86	4.48	4.17	3.59	3.90	4.14	4.10	4.03	1.82	3.83	4.43	5.00	4.00
			36	35	97.22	6	2	8	3.66	3.91	3.94	3.51	3.66	3.91	3.69	3.66	1.91	3.89	4.17	4.00	3.80
			35	28	80.00	6	2, 5	5	3.82	4.25	4.43	3.64	3.93	4.32	4.29	4.39	1.71	3.96	4.54	3.00	4.00
			35	33	94.29	6	5	8	3.79	3.73	3.73	3.21	3.67	3.94	3.42	3.88	1.73	3.58	4.24	4.00	3.41
			35																		
			35	34	97.14	6	5	2	3.79	4.03	3.91	3.50	3.88	4.29	4.29	4.50	1.59	4.03	4.35		3.55
			35																		
			35	33	94.29				3.94	4.27	4.15	3.82	3.85	4.36	4.42	4.27	2.21	4.36	4.33	3.12	4.33
			35	33	94.29	6	5	5	4.18	4.55	4.45	4.15	4.24	4.94	4.79	4.73	2.27	4.52	4.84	5.00	4.59
			35	33	94.29	6	2, 7	5, 8	3.88	4.00	4.03	3.73	4.03	4.64	4.48	4.64	1.91	4.42	4.58	4.00	4.06
			35	30	85.71	6	5	2, 5	4.47	4.53	4.50	4.17	4.30	4.67	4.67	4.63	2.20	4.70	4.63	4.00	4.67
			41	39	95.12	6	5	5, 7	4.28	4.41	4.44	3.97	4.13	4.66	4.44	4.38	2.21	4.28	4.54	4.21	4.21
			35	30	85.71	6	5	2	4.27	4.40	4.57	4.33	4.33	4.57	4.60	4.63	1.90	4.55	4.62	4.00	4.55
			35	28	80.00	6	1	5	4.50	4.64	4.54	4.18	4.43	4.79	4.61	4.64	1.96	4.32	4.71		4.52
			35																		
			38	32	84.21				4.16	4.56	4.34	3.91	4.12	4.66	4.41	4.62	1.94	4.31	4.56	4.06	4.44
			36	31	86.11	6	5	2	4.23	4.29	4.39	4.10	4.19	4.84	4.48	4.48	2.26	4.35	4.65	3.97	4.60
			35	22	62.86	6	2	8	4.09	4.45	4.45	4.18	4.23	4.50	4.55	4.73	1.73	4.59	4.64	4.33	4.50
			35	33	94.29	6	5	2	4.39	4.58	4.42	4.15	4.21	4.64	4.70	4.79	1.73	4.73	4.70	4.60	4.64
			35	32	91.43	6	5	5	4.03	4.38	4.34	3.84	4.09	4.16	4.19	4.25	1.88	4.47	4.38	3.03	4.34
			35	32	91.43	6	5	1, 2	4.12	4.56	4.47	4.12	4.19	4.91	4.59	4.62	1.77	4.25	4.53	4.00	4.62
			35	35	100.00	6	5	5, 8	3.97	4.14	4.34	3.63	3.97	4.34	4.40	4.31	1.91	4.54	4.57		4.14
			35	29	82.86	6	2	2	4.31	4.38	4.48	4.17	4.24	4.62	4.59	4.48	2.00	4.41	4.62	4.50	4.41
			35	29	82.86	6	5	8	3.55	3.90	3.79	3.45	3.59	3.83	3.72	3.62	1.76	3.93	4.07	2.50	3.46
			35	32	91.43	6	5	2	4.00	4.34	4.19	3.59	4.00	4.09	4.06	4.00	1.59	3.91	4.28	4.50	4.17
			35	30	85.71	6	5	8	3.83	4.20	4.33	3.59	3.77	4.17	4.10	4.17	2.20	4.23	4.30	5.00	4.17
			35	33	94.29	6	7	8	4.18	4.48	4.24	4.06	4.09	4.15	4.36	4.55	1.55	4.12	4.47	4.00	4.15
			35	34	97.14	6	5	8	3.44	3.56	3.59	2.94	3.29	3.24	3.56	3.91	2.06	3.03	3.94	4.00	2.85
		計	1,744	1,362	78.10				4.04	4.27	4.23	3.85	4.02	4.33	4.25	4.32	1.89	4.20	4.43	4.12	4.15
		学部導入セミナー（医学部医学	125																		
		計	125	0	0.00																
		学部導入セミナー（工学部機械システム工学科）	72	61	84.72	6	4	1	4.46	4.41	4.50	4.18	4.03	4.11	4.16	3.52	2.75	3.89	4.03	4.75	4.25
			72	71	98.61	6	4	1	4.24	4.39	4.45	3.97	3.90	4.49	4.28	4.10	2.14	4.14	4.31	4.50	4.38
		計	144	132	91.67				4.35	4.40	4.48	4.08	3.97	4.30	4.22	3.81	2.45	4.02	4.17	4.63	4.32
		学部導入セミナー（地域教育文	86																		
		計	86	0	0.00																
科目計			2,099	1,494					4.05	4.28	4.24	3.86	4.02	4.33	4.25	4.29	1.91	4.19	4.42	4.14	4.16
基幹科目	人間を考える・共生を考える	人間を考える	55	42	76.36	1	1, 2, 5	5	3.76	3.76	3.86	3.69	3.62	4.26	3.88	3.64	1.81	3.64	4.12	2.00	4.08
			49	47	95.92	6	1	5	4.30	4.02	4.15	3.83	3.87	4.64	4.43	4.36	1.43	4.30	4.40	3.50	4.51
		計	104	89	85.58				4.03	3.89	4.01	3.76	3.75	4.45	4.16	4.00	1.62	3.97	4.26	2.75	4.30
		山形から考える	50	49	98.00	6	5	1	3.78	3.63	3.86	3.53	3.53	4.24	3.65	3.55	1.48	3.79	4.02	4.00	3.74
		計	50	49	98.00				3.78	3.63	3.86	3.53	3.53	4.24	3.65	3.55	1.48	3.79	4.02	4.00	3.74
		人間を考える	55	43	78.18	1	5	2	4.44	4.56	4.47	4.26	4.37	4.51	4.60	4.05	1.33	4.56	4.56	5.00	4.58
			55	47	85.45	1	5	5	3.83	3.89	3.87	3.57	3.32	3.94	3.91	3.72	1.36	4.30	4.17	4.00	4.04
			50	43	86.00	1	2	5	4.16	4.09	4.09	3.93	3.67	4.67	4.58	4.28	1.43	4.47	4.51		4.65
			27	21	77.78	1	2	2	4.24	3.81	3.95	3.90	3.76	4.38	4.33	4.10	1.43	4.00	4.43		4.40
			44	32	72.73	1	5	2	4.44	4.59	4.62	4.41	4.34	4.91	4.62	4.84	1.78	4.38	4.39	2.00	4.75
			48	44	91.67	1	1	5	4.43	4.52	4.50	4.27	4.36	4.77	4.64	4.39	1.58	4.55	4.57		4.71
			30	26	86.67	1	1	5	4.19	4.08	4.19	4.08	3.96	4.35	4.23	4.15	1.92	4.35	4.65		4.42
			50																		
			55	47	85.45	1	5	2	4.49	4.38	4.62	4.43	4.21	4.91	4.68	4.77	1.43	4.62	4.68	5.00	4.85
			55	53	96.36	6	2	2, 5, 8	3.81	3.87	3.87	3.66	3.68	4.30	3.72	3.83	1.54	3.62	4.09	4.00	4.04
			55																		
			55																		
			55	47	85.45	1	2	5	4.40	4.38	4.17	4.15	4.15	4.30	4.40	3.85	1.32	4.57	4.57	3.50	4.45
			55	51	92.73	1	2	5	3.98	3.78	3.96	3.71	3.88	4.12	3.88	3.45	1.29	3.92	4.08	3.75	4.08
			14	14	100.00	1	1	5	4.64	3.79	4.29	4.43	4.21	4.64	4.14	3.71	2.21	4.50	4.71	4.00	4.62
		計	703	468	66.57				4.25	4.15	4.22	4.07	3.99	4.48	4.31	4.10	1.55	4.32	4.45	3.91	4.47
		共生を考える	55	54	98.18	1	2	5	4.30	4.04	4.51	4.21	4.19	4.56	4.39	4.24	1.57	4.37	4.46	4.74	4.66
			55	44	80.00	1	2	5	4.20	4.07	4.02	3.86	3.73	4.27	4.05	3.55	1.61	4.14	4.33	4.25	4.12
			55	50	90.91	1	2	4, 5	4.46	4.38	4.26	4.18	4.14	4.28	4.24	4.00	1.66	3.92	3.76	4.60	4.45
			51	43	84.31	1	2	5	4.16	4.47	4.56	4.37	4.33	4.63	4.40	4.30	1.45	4.26	4.56	5.00	4.51
			55	48	87.27	1	2	5	4.02	4.10	4.23	3.94	4.10	4.56	3.98	4.04	1.79	3.77	4.29	4.33	4.15
			21	17	80.95	1	5	2	4.35	4.00	4.18	3.94	3.88	4.29	4.06	3.59	2.06	4.24	4.41	5.00	4.25
			28	26	92.86	1, 2	5	5	4.65	4.62	4.77	4.54	4.69	4.77	4.69	4.58	2.08	4.77	4.65		4.83
			55	53	96.36	6	5	5	3.79	4.02	3.98	3.81	3.77	4.28	3.92	3.43	1.66	3.92	4.21	5.00	3.94
			50	46	92.00	1	2	2	4.04	4.35	4.13	3.61	3.65	4.11	4.30	3.80	1.30	4.24	4.30	3.42	4.43
			55	46	83.64	1	1, 5	5	3.89	3.85	3.85	3.67	3.41	4.24	3.83	3.41	1.67	3.52	4.24	3.25	4.09
			55	52	94.55	1	5	1	4.12	4.13	4.25	4.08	3.71	4.62	4.44	3.94	2.46	4.44	4.46	4.47	4.37
			55																		
			55	51	92.73	1	2	5	4.20	4.31	4.29	3.98	4.12	4.55	4.35	3.53	1.65	4.35	4.51	5.00	4.39
			20																		
			55	46	83.64	1	5	5	4.41	4.43	4.41	4.30	4.09	4.63	4.41	4.35	1.53	4.30	4.28	4.25	4.48
			49	41	83.67	6	2	5	3.93	4.10	4.32	3.93	4.05	4.54	3.95	4.59	3.29	4.08	4.32	4.50	4.25
		計	769	617	80.23				4.18	4.21	4.27	4.03	3.99	4.45	4.22	3.95	1.84	4.17	4.34	4.45	4.35
	領域計		1,626	1,223					4.19	4.14	4.21	4.01	3.96	4.46	4.23	4.00	1.69	4.20	4.37	4.11	4.37
	山形から考える	山形から考える	72	68	94.44	6	2	2	4.22	4.32	4.32	4.12	4.15	4.66	4.43	4.57	1.34	4.32	4.49	4.50	4.31
			29	25	86.21	1	2	2	4.56	4.64	4.32	4.24	4.20	4.68	4.48	4.60	1.52	4.48	4.60	5.00	4.72
			42																		
			19	16	84.21	1	1, 2	5	4.38	4.50	4.69	4.75	4.44	4.62	4.69	4.56	2.06	4.56	4.44	5.00	4.88
			40																		
			14	12	85.71	1	2	2, 8	4.58	4.67	4.33	4.25	4.33	4.75	4.08	4.42	1.25	4.33	4.42		4.50
			50	50	100.00	1	2	1, 6	4.38	4.46	4.45	4.06	4.12	4.68	4.44	3.90	1.51	4.24	4.43	4.67	4.53
			50																		
			19																		
			28																		
			83	74	89.16	2	2	5	3.95	3.74	3.81	3.52	3.33	3.93	3.58	3.51	1.41	3.52	3.77	4.00	3.74
			52	45	86.54	1	2	5, 7	4.29	4.29	4.33	4.13	4.22	4.36	4.36	4.13	1.89	4.09	4.18	4.64	4.26
			140	91	65.00	6	2	5	4.27	4.48	4.30	4.32	4.10	4.90	4.76	4.32	1.84	4.58	4.66	4.78	4.76
			140	124	88.57	6	1, 5	2	4.40	4.56	4.44	4.27	4.26	4.84	4.77	4.31	1.61	4.64	4.76	4.79	4.81
			15																		
			30																		
			11																		
			12																		
			14																		
			177	175	98.87	1	5	5	4.82	4.77	4.73	4.70	4.71	4.57	4.43	4.45	2.18	4.38	4.29	4.43	4.82
			12	12	100.00	1, 6	5	6	4.58	4.58	4.58	4.42	4.25	4.83	4.50	4.64	1.67	4.17	4.50		4.58
			64	53	82.81	1	2	5	4.47	4.45	4.36	4.23	4.21	4.47	4.25	4.51	1.85	4.21	4.34	4.50	4.38
			12	12	100.00	1	1, 2	7	4.42	4.33	4.42	4.17	4.08	4.50	4.25	4.67	1.58	4.42	4.58		4.58
			30	29	96.67	6	7	1	3.97	3.83	3.86	3.52	3.79	4.45	3.86	4.00	1.62	3.86	3.96	3.75	4.23
	領域計		1,155	786					4.38	4.40	4.35	4.19	4.16	4.59	4.35	4.33	1.67	4.27	4.39	4.55	4.51
科目計			2,781	2,009					4.25	4.22	4.26	4.07	4.02	4.50	4.27	4.11	1.68	4.23	4.38	4.25	4.42
教養科目	文化と社会	哲学	190	118	62.11	1	5	2	4.08	3.95	4.04	3.82	3.80	4.45	4.30	3.95	1.68	4.40	4.51	4.45	4.41
		計	190	118	62.11				4.08	3.95	4.04	3.82	3.80	4.45	4.30	3.95	1.68	4.40	4.51	4.45	4.41
		歴史学	209	64	30.62	7	2	5	4.25	4.12	4.16	4.11	4.16	4.66	4.20	4.23	1.56	4.20	4.39	4.17	4.56
			190	171	90.00	1	5	2, 5	4.01	3.97	4.06	3.93	3.79	4.42	4.21	3.82	1.69	3.93	4.38	4.11	4.35
			209	66	31.58	1	2	1, 3, 7	4.48	4.39	4.35	4.27	4.24	4.61	4.29	4.11	1.71	4.37	4.21	3.20	4.56
			22	20	90.91	1	2, 5	5	4.35	3.70	3.85	4.00	3.70	4.20	3.75	3.90	1.90	3.65	4.60	5.00	4.20
		計	630	321	50.95				4.27	4.05	4.11	4.08	3.97	4.47	4.11	4.02	1.72	4.04	4.40	4.12	4.42
		文学	53	33	62.26	1, 7	5	8	3.94	3.91	3.91	3.64	3.21	4.30	3.94	3.03	1.24	3.16	3.62	3.00	3.81
			36	25	69.44	1	1	2, 3	4.40	3.80	4.20	4.12	3.88	4.52	4.20	4.36	2.04	4.32	4.56	5.00	4.33
			89	72	80.90	1	2	5	3.67	3.40	3.68	3.46	3.33	3.90	3.36	3.28	1.53	3.49	4.13	4.50	3.80
		計	178	130	73.03				4.00	3.70	3.93	3.74	3.47	4.24	3.83	3.56	1.60	3.66	4.10	4.17	3.98
		芸術	73	59	80.82	1	5	2	4.27	4.14	4.20	3.95	3.49	4.39	4.41	3.32	1.50	4.39	4.44	5.00	4.46
		計	73	59	80.82				4.27	4.14	4.20	3.95	3.49	4.39	4.41	3.32	1.50	4.39	4.44	5.00	4.46
		言語学	301	217	72.09	1	2	5	4.06	4.19	4.12	3.85	3.73	4.46	4.41	3.62	1.72	4.35	4.37	4.33	4.40
			289	232	80.28	1	2	5	4.18	4.23	4.13	3.95	3.89	4.50	4.42	3.71	1.73	4.34	4.53	4.55	4.50
		計	590	449	76.10				4.12	4.21	4.13	3.90	3.81	4.48	4.42	3.67	1.73	4.35	4.45	4.44	4.45
教養科目	文化と社会	文化論	209	199	95.22	2	2	5	3.62	3.56	3.57	3.28	3.00	3.74	3.43	3.10	1.43	3.54	3.86	3.50	3.61
		計	209	199	95.22				3.62	3.56	3.57	3.28	3.00	3.74	3.43	3.10	1.43	3.54	3.86	3.50	3.61

			履修登録者数(a)	回答数(b)	回答率(b/a)%	動機1	動機2	動機3	意欲平均	理解平均	向上平均	自発的平均	探求平均	熟意平均	教え方平均	コミュニケーション平均	勉強時間平均	板書平均	環境平均	オプション	総合平均
		法学	39																		
			21	18	85.71	1	2	5	4.28	4.06	4.17	4.17	3.94	4.28	4.17	3.72	2.22	4.17	4.53	4.00	4.41
			131	105	80.15	2	5	2, 8	3.53	3.30	3.48	3.28	3.25	4.12	3.39	3.01	1.40	3.01	3.96	3.67	3.59
		計	191	123	64.40				3.91	3.68	3.83	3.73	3.60	4.20	3.78	3.37	1.81	3.59	4.25	3.84	4.00
		経済学	38	37	97.37	1	2	8	3.53	3.49	3.64	3.49	3.34	4.17	3.80	3.89	2.29	4.03	3.94	3.67	3.77
			50	43	86.00	1	2	5	4.09	3.79	3.95	3.67	3.47	3.95	3.95	2.81	1.67	3.88	3.93	4.00	3.88
			70	60	85.71	1	5	2	3.68	3.48	3.62	3.43	3.22	3.78	3.08	2.97	1.92	3.17	3.78	3.00	3.41
			107	80	74.77	1	5	2, 5	3.78	3.61	3.80	3.64	3.48	4.14	3.89	3.84	1.66	3.94	4.14	3.25	3.95
		計	265	220	83.02				3.77	3.59	3.75	3.56	3.38	4.01	3.68	3.38	1.89	3.76	3.95	3.48	3.75
		社会学	169	27	15.98	1	2	5	3.78	3.56	3.33	3.22	3.30	3.78	2.96	3.15	2.15	3.26	3.81	4.17	3.12
			32	23	71.88	1	2	5	3.83	3.57	3.83	3.52	3.57	3.48	3.00	3.30	1.91	3.22	3.87	5.00	3.26
			57	54	94.74	1	5	5	3.98	4.06	4.17	4.00	3.98	4.26	4.22	3.70	1.28	4.13	4.26		4.32
		計	258	104	40.31				3.86	3.73	3.78	3.58	3.62	3.84	3.39	3.38	1.78	3.54	3.98	4.59	3.57
		政治学	31	28	90.32	1	4	2	4.57	4.32	4.36	4.21	3.71	4.14	4.36	4.39	1.75	4.04	4.70		4.57
			77	64	83.12	1	5	2	4.14	3.97	4.20	4.00	3.97	4.31	4.11	3.79	1.90	3.92	4.30	3.32	4.07
		計	108	92	85.19				4.36	4.15	4.28	4.11	3.84	4.23	4.24	4.09	1.83	3.98	4.50	3.32	4.32
		地理学	107	94	87.85	1	2	5	4.17	4.18	4.02	3.86	3.79	4.27	4.07	3.56	1.57	3.79	4.23	4.20	4.17
			122	117	95.90	1	5	5	4.15	3.84	3.96	3.59	3.46	4.33	4.12	3.10	1.56	4.09	4.28	4.25	4.03
		計	229	211	92.14				4.16	4.01	3.99	3.73	3.63	4.30	4.10	3.33	1.57	3.94	4.26	4.23	4.10
		日本国憲法	71	59	83.10	1	2	1, 8	4.05	3.56	3.78	3.59	3.58	4.07	3.64	3.31	1.73	3.66	4.22	4.33	3.86
			87	82	94.25	5	2	1, 2	4.11	4.09	4.09	3.77	3.74	4.35	4.23	4.35	1.80	4.28	4.26	3.60	4.25
			205	188	91.71	6	5	1, 5	4.09	3.66	3.88	3.71	3.63	4.11	3.86	3.14	1.90	4.12	4.13	3.60	4.04
		計	363	329	90.63				4.08	3.77	3.92	3.69	3.65	4.18	3.91	3.60	1.81	4.02	4.20	3.84	4.05
	領域計		3,284	2,355					4.04	3.85	3.95	3.77	3.63	4.20	3.92	3.59	1.73	3.89	4.21	4.03	4.06
	自然と科学	生物科学	178	159	89.33	1	4	2	3.95	3.73	4.04	3.74	3.45	4.54	4.24	3.22	1.72	3.97	4.42	3.83	4.30
			85	79	92.94	1	4	2	4.24	4.19	4.14	3.96	3.85	4.03	4.15	3.71	2.82	4.18	4.27	3.88	4.38
			218	187	85.78	1	2	2	4.19	4.14	4.25	3.99	3.81	4.47	4.39	3.60	2.03	4.29	4.30	3.86	4.41
			188	164	87.23	1	2	5	4.13	3.98	4.03	3.92	3.89	4.36	4.08	3.82	1.78	4.07	4.27	4.00	4.21
		計	669	589	88.04				4.13	4.01	4.12	3.90	3.75	4.35	4.22	3.59	2.09	4.13	4.32	3.89	4.33
		地球科学	25	24	96.00	1	2, 5	5	4.00	3.50	3.79	3.71	3.46	4.42	3.62	3.79	1.54	3.67	4.46	4.42	4.22
		計	25	24	96.00				4.00	3.50	3.79	3.71	3.46	4.42	3.62	3.79	1.54	3.67	4.46	4.42	4.22
		数理科学	49	40	81.63	1	5	2	4.54	4.30	4.38	4.12	3.85	4.33	4.36	3.53	2.62	4.47	4.41	4.50	4.47
			47	45	95.74	1	2	5	4.60	4.62	4.71	4.56	4.42	4.67	4.76	4.60	1.91	4.69	4.67	4.33	4.73
			50	49	98.00	6	5	1	4.20	4.04	4.14	4.00	3.88	3.92	3.73	3.18	2.37	3.92	4.10	5.00	4.02
			75	70	93.33	1	2	5	4.67	4.57	4.74	4.49	4.36	4.69	4.76	4.60	1.61	4.59	4.67	4.29	4.79
			72	59	81.94	6	4	5	4.12	3.68	3.73	3.58	3.56	3.92	3.44	3.31	2.73	3.60	3.84	3.80	3.65
			22	19	86.36	6	4	1	4.00	3.63	3.79	3.68	3.47	3.68	3.53	2.89	2.79	3.74	4.05		3.84
			30	27	90.00	1	4	5	4.15	4.04	4.11	3.89	3.74	3.59	3.67	3.59	1.89	4.04	3.85	4.00	3.85
		計	345	309	89.57				4.33	4.13	4.23	4.05	3.90	4.11	4.04	3.67	2.27	4.15	4.23	4.32	4.19
		物理学	55																		
			50	17	34.00	1, 4	1, 2, 5	1, 5	4.53	4.59	4.47	4.53	4.35	4.41	4.35	4.18	2.24	4.29	4.24		4.47
			50	29	58.00	1	4	5	4.28	4.07	4.38	4.24	4.00	4.45	4.24	4.24	2.31	4.21	4.41	3.29	4.52
			110	103	93.64	1	2	2	4.50	4.44	4.43	4.36	4.20	4.70	4.63	4.52	1.79	4.66	4.67	4.20	4.71
		計	265	149	56.23				4.44	4.37	4.43	4.38	4.18	4.52	4.41	4.31	2.11	4.39	4.44	3.75	4.57
		化学	15	15	100.00	1	5	5	4.47	3.93	4.07	3.93	3.40	4.07	4.07	4.00	1.60	4.07	4.33		4.31
		計	15	15	100.00				4.47	3.93	4.07	3.93	3.40	4.07	4.07	4.00	1.60	4.07	4.33		4.31
		化学A	124	106	85.48	1	5	2	3.56	3.13	3.60	3.46	3.30	3.98	3.53	2.86	1.28	3.54	4.10	4.25	3.68
			90	85	94.44	1	2	5	4.45	4.52	4.45	4.32	4.34	4.75	4.72	4.40	1.49	4.42	4.62	4.73	4.68
		計	214	191	89.25				4.01	3.83	4.03	3.89	3.82	4.37	4.13	3.63	1.39	3.98	4.36	4.49	4.18
	領域計		1,533	1,277					4.25	4.06	4.18	4.03	3.85	4.28	4.13	3.78	2.03	4.13	4.32	4.16	4.29
	応用と学際	応用	3	2	66.67	1	2, 4	5, 8	4.00	2.50	4.00	4.00	3.50	4.00	3.50	4.50	2.00	5.00	4.50		5.00
		計	3	2	66.67				4.00	2.50	4.00	4.00	3.50	4.00	3.50	4.50	2.00	5.00	4.50		5.00
		学際	80	61	76.25	1	2	5	4.26	4.18	4.00	4.07	3.98	4.33	3.90	3.37	2.28	3.97	4.13	4.67	4.19
			36	34	94.44	1	5	8	4.35	4.26	4.38	4.24	4.24	4.53	4.26	4.44	1.53	4.12	4.26	4.50	4.39
			40	37	92.50	1	5	2	4.46	4.43	4.38	4.27	4.27	4.76	4.59	4.76	2.00	4.50	4.69	4.80	4.73
			209	169	80.86	1	2	5	4.24	4.14	4.11	3.98	3.93	4.23	4.08	3.58	1.54	4.14	4.28	3.89	4.30
			8																		
			0																		
			37																		
			0																		
			0																		
			27	24	88.89	1	2	2	4.50	4.46	4.29	4.42	4.21	4.67	4.35	4.46	1.50	4.08	4.46	4.33	4.46
		計	437	325	74.37				4.36	4.29	4.23	4.20	4.13	4.50	4.24	4.12	1.77	4.16	4.36	4.44	4.41
	領域計		440	327					4.30	4.00	4.19	4.16	4.02	4.42	4.11	4.19	1.81	4.30	4.39	4.44	4.51
科目計			5,257	3,959					4.14	3.94	4.06	3.90	3.75	4.25	4.01	3.72	1.84	4.02	4.27	4.12	4.19
共通科目	コミュニケーション・スキル1	英語1	36																		
			34	33	97.06	6	3	3	4.67	4.58	4.45	4.30	4.27	4.76	4.82	4.73	1.58	4.73	4.76	5.00	4.84
			34	34	100.00	6	5	8	4.21	4.38	4.12	4.09	3.79	4.88	4.62	4.71	2.15	4.53	4.76	4.39	4.72
			34	34	100.00	6	5	4, 5	3.94	4.15	4.12	3.97	3.74	4.62	4.53	4.35	1.94	4.53	4.58	4.00	4.48
			36	31	86.11	6	5	2, 8	4.00	4.48	3.94	3.74	3.61	4.65	4.58	4.23	2.10	4.45	4.61		4.47
			35																		
			34	33	97.06	6	2, 4	5, 8	4.21	4.18	4.12	3.91	3.91	4.42	4.39	4.48	2.18	4.33	4.50	4.80	4.61
			34	33	97.06	6	5	1	4.36	4.18	4.39	4.24	4.03	4.52	4.42	4.39	2.48	4.21	4.48		4.33
			34																		
			34	34	100.00	6	1	5	4.03	4.18	4.00	3.91	3.68	3.97	4.12	3.82	2.12	3.94	4.26	4.50	4.03
			37	36	97.30	6	5	1, 4, 8	4.08	3.97	4.00	3.61	3.22	4.00	3.89	4.00	2.06	4.11	4.28	4.33	4.14
			37	37	100.00	6	5	1, 8	4.19	4.30	4.22	3.94	3.92	4.51	4.42	4.14	2.50	4.25	4.41	4.80	4.53
			37	36	97.30	6	5	1	4.42	4.53	4.31	4.17	3.97	4.81	4.72	4.50	2.47	4.28	4.69		4.76
			37	35	94.59	6	5	1, 8	3.71	3.77	3.74	3.37	3.37	3.62	3.37	3.69	2.09	3.37	3.66	3.80	3.51
			37	36	97.30	6	2, 4	1, 4	4.08	4.11	4.14	3.83	3.62	4.64	4.28	4.14	1.94	4.00	4.44	3.33	4.34
			35	35	100.00	6	5	1	4.20	4.49	4.06	3.86	3.69	4.60	4.29	4.03	1.77	4.14	4.57	4.00	4.40
			38	36	94.74	6	1, 5	5	4.47	4.53	4.39	4.33	3.97	4.83	4.72	4.56	1.81	4.64	4.64	5.00	4.71
			36	35	97.22	6	5	8	4.26	3.97	3.94	3.83	3.69	4.60	4.20	4.37	3.17	3.94	4.51		4.34
			34	34	100.00	6	5	1, 5	4.09	4.18	4.18	3.94	3.68	4.62	4.41	4.35	2.53	4.24	4.50		4.61
			34	34	100.00	6	5	2, 8	3.85	4.03	3.88	3.59	3.52	4.06	3.94	4.09	2.12	4.03	4.12	3.67	4.00
			33	33	100.00	6	5	1	4.09	4.15	4.15	3.85	3.70	4.55	4.36	4.36	3.06	3.97	4.55		4.48
			32	31	96.88	6	5	1	4.06	4.42	4.23	3.87	3.77	4.32	4.19	4.27	2.06	4.10	4.39	4.25	4.29
			31	29	93.55	6	5	1	4.28	4.59	4.28	4.07	3.76	4.72	4.52	4.38	2.21	4.45	4.75	4.00	4.67
			38	33	86.84	6	5	2	4.30	4.21	4.27	4.00	4.00	4.15	4.21	4.30	2.33	4.12	4.33		4.12
			33	31	93.94	6	4, 5	8	3.45	3.13	3.23	3.10	3.06	3.48	2.74	3.00	2.40	2.87	3.35	2.83	2.79
			38	35	92.11	6	1	5	4.46	4.34	4.40	4.26	4.03	4.69	4.40	4.63	1.77	4.31	4.53	4.33	4.60
			35	34	97.14	6	5	1	4.15	4.35	4.26	4.00	3.71	4.38	4.38	4.50	2.00	4.41	4.41	4.00	4.48
			35	35	100.00	6	5	1, 5	4.11	4.26	4.03	3.77	3.54	4.26	4.23	3.86	2.03	4.29	4.26	4.67	4.30
			39	36	92.31	6	1	5	4.58	4.39	4.53	4.22	4.08	4.81	4.75	4.72	1.69	4.64	4.64		4.78
			34	34	100.00	6	5	4	4.21	4.00	4.03	3.88	3.76	4.26	4.38	4.42	2.68	4.29	4.47		4.32
			25	24	96.00	6	5	1	4.33	4.33	3.96	4.04	3.88	4.58	4.50	4.25	2.48	4.00	4.43		4.45
			25	25	100.00	6	5	2	4.52	4.52	4.36	4.32	4.20	4.64	4.52	4.64	2.16	4.40	4.56	3.00	4.62
			38	38	100.00	6	5	8	4.26	4.34	4.18	3.84	3.89	4.74	4.58	4.66	2.00	4.39	4.55	4.35	4.64
			39	39	100.00	6	5	5, 8	3.85	4.08	3.82	3.56	3.56	4.03	3.97	4.08	1.77	3.95	4.08		4.15
			38	36	94.74	6	5	1	4.31	4.14	4.26	4.06	3.92	4.53	4.53	4.42	2.39	4.22	4.28	4.00	4.47
			37	36	97.30	6	5	4	4.44	4.47	4.31	4.03	3.78	4.53	4.53	4.17	2.03	4.39	4.69	4.33	4.59
			37	36	97.30	6	1	1	4.56	4.36	4.19	4.00	3.89	4.78	4.69	4.61	2.11	4.53	4.42	4.33	4.66
			35	34	97.14	6	5	2, 4, 5, 8	3.85	4.32	4.15	3.85	3.59	4.50	4.62	4.71	2.03	4.29	4.53	3.00	4.52
			36	36	100.00	6	5	8	4.17	4.28	4.19	3.72	3.56	4.44	4.31	4.39	2.17	4.17	4.56	5.00	4.37
			38	38	100.00	6	5	1	4.11	4.24	4.26	4.00	3.82	4.66	4.68	4.39	2.53	4.45	4.63	5.00	4.61
			38																		
			35	32	91.43	6	5	5	4.12	4.41	4.19	3.84	3.47	4.16	4.25	4.38	2.00	3.97	4.59	5.00	4.28
			38	38	100.00	6	5	5	4.50	4.34	4.37	4.16	4.16	4.50	4.45	4.39	2.63	4.47	4.37	4.00	4.55
			36	33	91.67	6	5	5	4.45	4.48	4.15	4.00	3.94	4.55	4.45	4.24	1.88	4.45	4.58	3.80	4.64
			34	33	97.06	6	5	1, 4	4.61	4.33	4.64	4.52	4.33	4.82	4.67	4.73	3.00	4.41	4.73		4.70
			35	34	97.14	6	5	5, 8	4.12	4.32	4.12	3.94	3.85	4.44	4.38	4.35	1.91	4.41	4.44	4.00	4.47
			36																		
			38																		
			37	34	91.89	6	2	1	4.12	4.06	4.09	3.88	3.68	4.47	4.50	4.53	2.74	4.27	4.59	4.00	4.39
			25	24	96.00	1	1	5	4.71	4.38	4.29	4.04	4.17	4.71	4.38	4.92	1.67	4.29	4.88	5.00	4.78
			24	23	95.83	6	5	1	4.57	4.13	3.87	4.17	3.70	4.65	4.17	4.57	1.96	4.17	4.43	5.00	4.60
			35	34	97.14	6	5	5	4.56	4.59	4.53	4.26	3.91	4.82	4.82	4.88	2.00	4.35	4.76	5.00	4.81
			38	37	97.37	6	5	1, 8	4.54	4.30	4.32	4.11	4.03	4.81	4.51	4.59	2.08	4.41	4.54	5.00	4.69
			38	36	94.74	6	5	1	4.14	4.22	4.28	4.11	4.22	4.81	4.44	4.64	2.44	4.37	4.66	4.36	4.71
			34																		
			34	33	97.06	6	1, 2, 3, 5	1, 5	4.58	4.64	4.61	4.52	4.39	4.88	4.88	4.82	1.76	4.75	4.61	4.33	4.81
			36																		
			36	32	88.89	6	5	8	4.34	4.44	4.31	4.16	4.16	4.72	4.22	4.75	2.50	4.16	4.66	4.50	4.42
			38																		
			37																		
			38																		
			39																		
			38																		
			37																		
			34	33	97.06	6	1, 4, 5	5	4.61	4.61	4.42	4.33	4.15	4.73	4.42	4.79	2.09	4.24	4.64		4.67
			34	31	91.18	6	5	4	4.23	3.97	4.06	3.77	4.06	4.52	4.16	4.35	1.68	4.16	4.34	4.25	4.33
			38	36	94.74	6	5	5	4.75	4.58	4.67	4.44	4.42	4.94	4.86	4.75	1.81	4.81	4.83	5.00	4.89
			36																		
			35	35	100.00	6	1	5	4.11	4.46	4.20	3.97	3.89	4.60	4.43	4.40	1.51	4.46	4.50	4.40	4.55
			38	34	89.47	6	5	8	4.44	4.41	4.62	4.41	4.26	4.71	4.53	4.82	2.91	4.50	4.59	5.00	4.67
			34																		
			32	31	96.88	6	5	8	4.35	4.32	4.23	4.06	3.74	4.81	4.58	4.58	2.10	4.26	4.60	3.75	4.66
共通科目	コミュニケーション・スキル1	英語1	35	34	97.14	6	2	1	4.47	4.41	4.56	4.47	4.21	4.79	4.53	4.82	3.24	4.35	4.69	5.00	4.76
			38	35	92.11	6	1	8	4.60	4.49	4.51	4.31	4.29	4.66	4.60	4.67	1.89	4.66	4.71	4.67	4.77
			34	32	94.12	6	5	5	4.81	4.81	4.81	4.72	4.47	4.94	5.00	4.97	1.72	4.84	4.91		5.00
			39	37	94.87	6	1	5	4.46	4.54	4.43	4.27	3.89	4.84	4.70	4.73	1.78	4.43	4.54	5.00	4.83

		履修登録者数(a)	回答数(b)	回答率(b/a)%	動機1	動機2	動機3	意欲平均	理解平均	向上平均	自発的平均	探求平均	熱意平均	教え方平均	コミュニケーション平均	勉強時間平均	板書平均	環境平均	オプション	総合平均
		37	34	91.89	6	5	2	4.21	4.18	4.03	3.94	3.82	4.65	4.56	4.68	2.06	4.35	4.65	4.00	4.45
		31	31	100.00	6	5	2	4.16	4.13	4.10	3.87	3.77	4.42	3.90	4.26	1.61	4.23	4.58	4.00	4.32
		33	33	100.00	6	5	8	4.09	4.42	4.33	4.03	3.91	4.48	4.45	4.42	2.36	4.21	4.47		4.61
		34	33	97.06	6	5	8	4.33	4.42	4.06	4.06	3.91	4.27	4.24	4.33	1.64	4.30	4.36	4.00	4.41
		34	32	94.12	6	5	5	4.16	4.19	4.28	3.88	3.56	4.59	4.09	4.38	2.47	4.19	4.62		4.53
		36	35	97.22	6	5	1, 4	4.06	4.00	4.03	3.97	3.94	4.37	4.03	4.17	2.32	3.83	4.26		4.23
		35	33	94.29	6	5	1, 8	4.33	4.45	4.06	3.85	3.52	4.33	4.55	4.41	2.52	4.61	4.61	3.00	4.55
		34	33	97.06	6	5	8	4.27	4.33	4.39	3.97	3.55	4.27	4.67	4.24	2.06	4.48	4.61	5.00	4.53
		36	35	97.22	6	5	2	3.97	4.06	4.09	3.83	3.69	4.23	4.03	4.14	1.54	4.23	4.11		4.29
		35	33	94.29	6	5	1	3.91	4.33	4.15	3.73	3.64	4.52	4.61	4.42	1.70	4.27	4.52	5.00	4.50
		38	37	97.37	6	1	5	4.16	4.32	4.24	3.89	3.95	4.41	4.30	4.28	2.11	4.36	4.42	5.00	4.35
		37	36	97.30	6	5	1, 5	4.33	4.28	4.03	4.08	3.92	4.31	4.22	4.11	1.94	4.40	4.43	5.00	4.31
		36	36	100.00	6	5	8	4.14	3.94	3.83	3.61	3.42	4.36	3.97	4.14	2.36	4.14	4.40		4.34
		32	32	100.00	6	5	1	4.47	4.47	4.50	4.50	4.25	4.84	4.69	4.72	2.59	4.55	4.62	4.75	4.75
		38	37	97.37	6	5	1, 2, 8	3.92	4.03	3.89	3.68	3.54	3.84	4.00	3.76	1.94	4.08	4.11	4.00	4.14
		37	35	94.59	6	5	8	4.09	3.89	3.94	3.71	3.57	4.31	4.00	4.06	2.06	3.91	4.14	4.00	4.06
		37	36	97.30	6	5	2	4.19	4.36	4.14	3.97	3.92	4.31	4.31	4.06	2.09	4.25	4.42		4.36
		36																		
		34	33	97.06	6	5	5	4.24	4.24	4.24	4.21	4.12	4.55	4.39	4.27	2.03	4.24	4.24	5.00	4.44
		34	31	91.18	6	2	8	4.23	4.39	4.23	3.90	3.81	4.65	4.43	4.13	2.16	4.35	4.73	5.00	4.65
		35	33	94.29	6	5	8	4.18	4.18	4.00	3.97	3.75	4.58	4.27	4.36	2.39	4.12	4.67		4.55
		35	31	88.57	6	2	1, 5	4.16	4.35	3.97	3.77	3.42	4.61	4.39	4.03	1.68	4.19	4.52		4.45
	計	3,458	2,729	78.92				4.25	4.29	4.20	4.00	3.85	4.52	4.38	4.39	2.15	4.28	4.49	4.36	4.48
	英語(C)(再履修)	13	9	69.23	6	2	8	4.11	4.44	4.44	4.11	4.22	4.56	4.67	4.75	2.00	4.67	4.78		4.67
		6																		
		1	1	100.00	6	4	5	5.00	5.00	4.00	2.00	2.00	4.00	4.00	4.00	1.00	4.00	4.00		4.00
		13																		
		12	8	66.67	6	2, 7	3	4.12	4.12	3.50	3.25	2.88	4.38	4.25	3.88	1.38	3.88	4.50		4.00
		12	9	75.00	6	2	4, 8	4.56	4.67	4.78	4.44	4.22	4.78	4.78	4.67	2.44	4.78	4.78	4.50	4.78
		13																		
	計	70	27	38.57				4.45	4.56	4.18	3.45	3.33	4.43	4.43	4.33	1.71	4.33	4.52	4.50	4.36
	英語(R)(再履修)	20	11	55.00	6	7	2, 8	3.91	4.27	4.00	3.64	3.45	4.45	4.55	4.55	1.73	4.64	4.80		4.45
		2	1	50.00	6	5	8	5.00	5.00	5.00	4.00	4.00	5.00	5.00	5.00	1.00	5.00	5.00		5.00
		10																		
		11	8	72.73	6	2	8	3.88	4.25	4.00	3.62	3.62	4.38	4.62	4.25	2.50	4.25	4.00		4.62
		19																		
		13																		
		8	9	112.50	6	1, 2	5	4.22	4.22	4.00	4.00	3.78	4.56	4.56	4.56	2.56	4.44	4.67		4.56
	計	83	29	34.94				4.25	4.44	4.25	3.82	3.71	4.60	4.68	4.59	1.95	4.58	4.62		4.66
領域計		3,611	2,785					4.26	4.30	4.20	3.97	3.82	4.52	4.40	4.39	2.12	4.29	4.50	4.37	4.48
コミュニケーション・スキル2	ドイツ語	13	14	107.69	1	2	2	4.29	4.21	4.43	4.36	3.86	4.79	4.71	4.64	2.57	4.29	4.43	4.50	4.71
		14	13	92.86	6	1	2	4.38	4.69	4.92	4.31	4.00	4.92	4.62	4.69	3.15	4.62	4.62	5.00	4.50
		25	23	92.00	6	3	5	4.61	4.00	4.57	4.30	4.00	4.70	4.87	4.87	2.04	4.61	4.70		4.91
		21	22	104.76	1	1	2, 5	4.64	4.14	4.64	4.32	3.95	4.41	4.68	4.82	2.55	4.50	4.59		4.82
		36	36	100.00	6	5	1	4.53	4.39	4.47	4.28	4.03	4.42	4.61	4.61	2.08	4.39	4.61	5.00	4.69
		22	21	95.45	1	2, 5	5	4.62	4.57	4.57	4.38	4.38	4.71	4.71	4.52	1.90	4.35	4.67	5.00	4.71
		6	6	100.00	1, 5	2, 5	2	4.17	4.17	4.50	4.33	4.17	4.83	4.50	4.50	2.00	4.33	4.67	4.17	4.50
		40	35	87.50	6	5	5	4.37	4.26	4.40	4.20	3.97	4.57	4.51	4.32	2.26	4.49	4.45	3.67	4.56
		24	24	100.00	1	2	5	4.29	3.79	4.38	4.12	3.67	4.29	4.42	4.12	2.17	4.00	4.38		4.29
		23	21	91.30	6	6	5	4.57	4.24	4.60	4.67	4.24	4.38	4.76	4.86	2.62	4.70	4.71		4.90
		17	16	94.12	1, 6	3	5	4.69	4.38	4.75	4.69	4.12	5.00	5.00	4.88	2.38	4.88	4.94	4.19	5.00
		4	4	100.00	6	1	5	4.75	4.75	4.75	4.50	4.00	5.00	4.50	5.00	2.67	4.25	4.25		4.75
		42	37	88.10	6	2	5	4.16	4.22	4.30	3.92	3.68	4.27	4.22	4.08	2.14	3.97	4.32	5.00	4.14
		9	8	88.89	1	5	2	4.50	4.75	4.75	4.12	4.25	4.75	4.50	4.62	2.12	4.75	4.88		4.75
		0																		
		0																		
	計	296	280	94.59				4.47	4.33	4.57	4.32	4.02	4.65	4.62	4.61	2.33	4.44	4.59	4.57	4.66
	フランス語	29	29	100.00	1	1, 6	5	4.52	4.38	4.45	4.28	3.93	4.76	4.76	4.66	2.52	4.45	4.62	3.25	4.62
		13																		
		24	24	100.00	1	5	2	4.54	4.29	4.38	4.38	3.92	4.62	4.67	4.58	1.96	4.25	4.62		4.75
		29	28	96.55	1	1	5	4.21	3.79	4.18	3.96	3.54	4.32	3.75	4.36	2.25	3.75	4.36	4.61	4.25
		28	27	96.43	1	5	6	4.48	4.33	4.56	4.37	4.00	4.78	4.67	4.89	2.22	4.11	4.67	5.00	4.85
		15	15	100.00	6	1	1, 5	4.27	3.80	4.40	4.07	3.53	4.27	4.00	4.47	2.20	3.93	4.67	4.50	4.33
		0																		
	計	138	123	89.13				4.40	4.12	4.39	4.21	3.78	4.55	4.37	4.59	2.23	4.10	4.59	4.34	4.56
	ロシア語	3	3	100.00	1	5	6	5.00	4.33	4.67	4.67	4.33	4.67	5.00	5.00	2.00	4.67	5.00	3.00	5.00
		3	3	100.00	1, 8	5	1, 2	4.33	4.00	4.33	4.33	4.00	4.00	4.00	4.00	2.67	3.67	3.33	3.00	4.00
		30	26	86.67	1	2	3, 5, 6	4.65	4.31	4.58	4.46	4.08	4.77	4.69	4.62	2.85	4.46	4.77		4.68
		17	16	94.12	1	5	7	4.69	4.56	4.81	4.56	4.31	4.75	4.88	4.73	2.40	4.69	4.81	5.00	4.81
		0																		
		0																		
	計	53	48	90.57				4.67	4.30	4.60	4.51	4.18	4.55	4.64	4.59	2.48	4.37	4.48	3.67	4.62
	中国語	16	16	100.00	6	5	1, 5, 6	4.62	4.31	4.44	4.31	4.00	4.38	4.38	4.25	2.19	4.21	4.38	3.67	4.44
		47	43	91.49	6	5	5	4.65	4.58	4.56	4.51	4.21	4.63	4.47	4.53	2.05	4.47	4.49	4.33	4.61
		15																		
		56	53	94.64	6	1	1	4.71	4.58	4.67	4.48	4.29	4.71	4.71	4.77	2.50	4.65	4.67	5.00	4.80
		23																		
		53	51	96.23	1	5	5	4.25	4.00	4.18	3.98	3.90	4.49	4.37	4.36	2.57	3.98	4.27	4.15	4.35
		22	22	100.00	1	1, 5	2	4.18	4.23	4.27	3.68	3.50	4.32	4.27	4.23	2.14	4.41	4.62	3.00	4.55
		24	23	95.83	1	5	8	4.57	4.35	4.43	3.91	3.78	4.78	4.39	4.48	2.61	4.09	4.39	4.33	4.37
		37																		
		38	35	92.11	1	5	2	4.40	4.03	4.23	4.03	3.71	4.63	4.43	4.43	1.63	4.20	4.17	4.33	4.45
		46	44	95.65	6	5	7	4.39	4.41	4.57	4.20	3.95	4.39	4.27	4.36	2.14	4.16	4.27	5.00	4.47
		0																		
	計	377	287	76.13				4.47	4.31	4.42	4.14	3.92	4.54	4.41	4.43	2.23	4.27	4.41	4.23	4.51
	韓国語	21	20	95.24	1	5	2, 5	4.65	4.50	4.55	4.45	4.10	5.00	4.70	4.75	2.90	4.30	4.80	3.00	4.60
		24	24	100.00	1	1	5	4.67	4.25	4.54	4.50	4.12	4.88	4.58	4.58	2.96	4.29	4.62		4.52
		48	45	93.75	1	5	2	4.58	4.27	4.51	4.40	4.04	4.84	4.67	4.76	2.62	4.40	4.76	4.50	4.76
	計	93	89	95.70				4.63	4.34	4.53	4.45	4.09	4.91	4.65	4.70	2.83	4.33	4.73	3.75	4.63
	日本語	17	17	100.00	1	2	4	4.76	4.82	4.65	4.24	4.29	4.82	4.71	4.76	2.76	4.82	4.76	4.69	4.56
		12	9	75.00	4	3	1, 4	4.67	4.89	4.78	4.22	4.33	4.89	4.89	4.89	2.22	5.00	4.78	4.71	4.89
		16	14	87.50	4	1	3	4.64	4.64	4.79	4.29	4.43	4.86	4.86	4.64	2.57	4.57	4.79	4.86	4.77
		25	25	100.00	1	4	3	4.88	4.80	4.92	4.64	4.76	4.96	4.96	4.80	2.52	4.92	4.92	5.00	4.88
		8	7	87.50	1, 4, 6	1	2, 4	4.71	4.57	4.86	4.57	4.43	5.00	4.71	5.00	2.86	5.00	4.86	4.29	4.86
		18	15	83.33	1	4	3, 7	5.00	5.00	4.80	4.93	4.73	4.87	4.93	4.87	3.50	4.93	5.00	5.00	5.00
		18	16	88.89	1	1	3	4.81	4.75	4.94	4.69	4.62	5.00	5.00	4.88	3.38	5.00	5.00	5.00	5.00
	計	114	103	90.35				4.78	4.78	4.82	4.51	4.51	4.91	4.87	4.83	2.83	4.89	4.87	4.79	4.85
領域計		1,071	930					4.55	4.37	4.56	4.33	4.08	4.67	4.59	4.61	2.44	4.43	4.60	4.37	4.64
情報科学	情報処理	43	39	90.70	1	5	5	4.49	4.64	4.56	4.31	4.13	4.59	4.72	3.97	1.54	4.56	4.69	3.00	4.55
		51	46	90.20	6	5	1	4.33	4.41	4.50	4.24	4.22	4.48	4.52	4.16	1.76	4.54	4.59	4.00	4.64
		63	58	92.06	6	5	4, 5	4.07	4.33	4.33	3.96	3.90	4.10	4.26	4.00	1.95	4.14	4.26	5.00	4.32
		64	61	95.31	6	5	1	4.30	4.46	4.54	4.03	3.87	4.49	4.75	3.98	1.20	4.51	4.60	5.00	4.50
		64	41	64.06	6	5	1	4.37	4.32	4.41	4.02	3.90	4.27	4.20	3.71	1.54	4.07	4.22	4.00	4.27
		64	62	96.88	6	5	1	4.24	4.29	4.44	3.82	3.81	4.10	4.21	3.63	1.54	4.21	4.17	4.00	4.26
		44	42	95.45	6	5	1	4.43	4.48	4.60	4.10	3.83	4.71	4.69	3.81	1.46	4.60	4.62	4.33	4.64
		42	42	100.00	5	1	1, 4, 8	4.43	4.38	4.64	4.24	4.12	4.38	4.40	4.22	1.62	4.40	4.57	3.00	4.55
		37	34	91.89	5	2	2	4.68	4.59	4.85	4.32	4.15	4.79	4.85	4.32	1.68	4.76	4.76		4.91
		62	60	96.77	6	5	8	4.08	4.27	4.25	3.90	3.97	4.07	3.98	3.61	1.67	3.95	4.12	5.00	4.03
		62	7	11.29	6	5	2	4.71	4.43	4.71	4.57	4.57	4.86	5.00	3.86	1.43	4.71	5.00		4.86
		60	57	95.00	6	5	8	4.02	4.11	4.28	3.81	3.84	4.28	4.35	3.75	1.61	4.26	4.37	4.33	4.26
		63	50	79.37	6	5	4	4.42	4.42	4.39	4.10	4.04	4.16	4.22	3.86	1.70	4.18	4.32	4.00	4.31
		50	41	82.00	6	5	2	4.07	4.27	4.34	3.76	3.68	4.29	4.49	3.76	1.39	4.25	4.29	5.00	4.35
		62	52	83.87	6	5	4	4.48	4.48	4.58	4.31	4.23	4.60	4.63	3.96	1.35	4.44	4.54	5.00	4.46
		45	27	60.00	6	5	4	4.41	4.56	4.67	4.33	4.26	4.78	4.74	4.41	1.78	4.48	4.74	4.00	4.78
		49	38	77.55	6	5	2	4.24	4.37	4.47	4.11	4.13	4.47	4.42	4.24	1.34	4.39	4.45	4.00	4.50
		63	46	73.02	6	4	1	4.43	4.57	4.54	4.09	4.00	4.41	4.50	3.85	1.67	4.41	4.43	4.50	4.51
		62	58	93.55	6	5	5	4.00	4.17	4.19	3.78	3.79	4.21	4.14	3.76	1.60	4.11	4.23	2.00	4.22
		63	61	96.83	6	5	8	3.85	4.26	4.54	3.87	3.52	4.26	4.44	3.61	1.43	4.30	4.21		4.34
		63	48	76.19	6	4	2	4.25	4.50	4.54	3.85	3.92	4.35	4.35	3.79	1.08	4.19	4.46		4.35
		63	59	93.65	6	5	1	4.17	4.32	4.36	3.86	3.81	4.17	4.34	3.88	1.29	4.20	4.32	4.50	4.37
		64	56	87.50	6	5	4	4.38	4.54	4.54	4.21	4.16	4.52	4.51	3.95	1.80	4.25	4.36	4.50	4.52
		60	19	31.67	6	1	5	4.37	4.32	4.42	4.00	3.74	4.53	4.42	3.74	1.28	4.37	4.32		4.42
		45	32	71.11	1	5	2	4.50	4.34	4.59	4.16	3.91	4.44	4.50	4.16	1.69	4.31	4.55		4.53
		59	58	98.31	6	5	5	4.45	4.31	4.47	4.17	4.02	4.21	4.19	3.83	1.61	4.02	4.21	4.33	4.35
		50	46	92.00	5	1	5	4.54	4.63	4.67	4.37	3.96	4.59	4.78	4.22	1.74	4.70	4.49		4.68
		63	61	96.83	6	1	8	4.05	4.25	4.48	3.80	3.72	4.41	4.61	4.00	1.39	4.48	4.51	4.00	4.47
		61	32	52.46	6	5	8	4.34	4.50	4.69	4.19	3.94	4.72	4.75	4.03	1.50	4.56	4.59		4.66
領域計		1,641	1,333					4.31	4.40	4.50	4.08	3.97	4.42	4.48	3.93	1.54	4.36	4.45	4.17	4.47
健康・スポーツ	健康・スポーツ科学	30	26	86.67	1	2	5	4.15	4.50	4.62	4.19	4.00	4.58	4.62	3.50	1.27	4.81	4.58	4.00	4.58
		53	49	92.45	1	5	5	4.43	4.53	4.45	4.22	4.04	4.71	4.67	3.80	1.56	4.43	4.67		4.73
		140																		
		63	57	90.48	1	2	5	4.16	4.14	4.07	3.91	3.77	4.42	4.49	4.14	1.56	4.14	4.54	4.40	4.48
		90	72	80.00	1	5	2, 5	3.94	3.44	3.71	3.67	3.51	4.17	3.58	3.06	1.92	3.81	3.99	3.20	4.00
	計	376	204	54.26				4.17	4.15	4.21	4.00	3.83	4.47	4.34	3.63	1.58	4.30	4.45	3.87	4.45

			履修登録者数(a)	回答数(b)	回答率(b/a)%	動機1	動機2	動機3	意欲平均	理解平均	向上平均	自発的平均	探求平均	熱意平均	教え方平均	コミュニケーション平均	勉強時間平均	板書平均	環境平均	オプション	総合平均
共通科目	健康・スポーツ	スポーツ実技	38																		
			15																		
			4																		
			13																		
			8	8	100.00	1	7	7	5.00	4.88	4.62	4.38	4.38	4.75	4.75	5.00	1.00	3.25	4.75		5.00
			31	22	70.97	1	7	7	4.86	4.91	4.68	4.73	4.50	4.77	4.77	4.73	1.41	4.91	4.32		4.95
			33	30	90.91	1	7	2	4.80	4.80	4.53	4.57	4.47	4.67	4.67	4.66	1.20	4.67	4.47		4.80
			41	39	95.12	1	1, 7	2	4.82	4.72	4.59	4.44	4.33	4.79	4.67	4.74	1.47	3.41	4.18	3.60	4.75
			15	16	106.67	1	3, 5, 7	2	4.94	4.94	4.75	4.88	4.88	5.00	5.00	5.00	2.25	3.67	4.62	5.00	4.94
			47	35	74.47	1	2	8	4.69	4.60	4.51	4.34	4.09	4.43	4.47	4.20	1.80	3.82	4.23	4.40	4.42
			21	20	95.24	1	2	7	4.95	4.75	4.65	4.60	4.40	4.40	4.65	4.40	1.85	4.05	3.95	4.50	4.70
			26	24	92.31	1	7	7	4.83	4.88	4.83	4.88	4.83	4.83	4.83	4.83	2.25	4.75	4.67	4.75	4.96
			29	21	72.41	1	7	2	4.71	4.81	4.71	4.52	4.29	4.62	4.57	4.57	1.52	4.19	4.25	4.50	4.79
			32	28	87.50	1	7	5, 7	4.79	4.71	4.57	4.79	4.68	4.75	4.64	4.75	3.04	4.17	4.64	4.53	4.79
			27	26	96.30	1	2, 5	2, 7, 8	4.85	4.81	4.58	4.62	4.58	4.58	4.54	4.50	1.19	3.68	4.23		4.76
			29	29	100.00	1	1	7	4.69	4.59	4.59	4.34	4.21	4.66	4.59	4.48	1.24	3.93	4.14	5.00	4.66
			37	37	100.00	1	2	2	4.76	4.84	4.68	4.65	4.49	4.84	4.70	4.68	2.36	4.25	4.58	5.00	4.89
			29	29	100.00	1	2, 7	7	4.97	4.79	4.59	4.72	4.66	4.41	4.41	4.45	1.61	3.50	4.29	4.84	4.64
			3	3	100.00	2	1, 2, 6	6, 7, 8	4.67	5.00	4.67	4.67	3.67	5.00	5.00	5.00	1.00	4.00	5.00	5.00	5.00
			15	16	106.67	1	2	7	4.69	4.81	4.56	4.38	4.38	4.81	4.88	4.88	1.12	4.53	4.60		4.81
			19	19	100.00	1	2	2, 5	4.95	4.95	4.84	4.89	4.84	5.00	5.00	5.00	1.32	4.95	4.89		5.00
			22	23	104.55	6	2	7	4.87	4.91	4.74	4.65	4.48	4.91	4.87	4.91	1.35	4.26	4.70	5.00	5.00
			23	19	82.61	1	2, 5, 7	7	4.79	4.68	4.68	4.74	4.37	4.74	4.68	4.58	1.37	4.37	4.42	4.00	4.79
			12	9	75.00	1	5, 7	7, 8	4.56	4.56	4.56	4.44	4.44	4.67	4.67	4.44	2.22	4.22	4.11	4.00	4.62
			14	14	100.00	1	2	5, 8	5.00	4.64	4.64	4.64	4.64	5.00	4.86	4.79	1.86	4.36	4.79	5.00	5.00
			46	40	86.96	1	7	2	4.92	4.80	4.65	4.58	4.58	4.70	4.60	4.60	2.38	4.23	4.31	4.00	4.79
			18	14	77.78	1	2	2, 3, 7	4.71	5.00	4.54	4.46	4.62	4.71	4.54	4.69	2.54	4.08	4.69	5.00	4.85
			36	36	100.00	1	1, 5	7	4.78	4.83	4.64	4.69	4.56	4.75	4.75	4.72	1.08	4.23	4.42	1.00	4.80
			11	12	109.09	1	1	4, 6	4.83	4.83	4.75	4.83	4.75	4.75	4.67	4.58	1.73	2.82	4.64	5.00	4.92
			28	26	92.86	1	7	7, 8	4.62	4.58	4.27	4.12	3.92	4.19	4.19	4.15	1.04	3.58	4.04	2.67	4.52
			7	6	85.71	1	2	5	5.00	5.00	5.00	4.67	4.67	5.00	5.00	5.00	1.17	4.33	4.83		5.00
			5	5	100.00	1	1, 2, 6	1, 5, 8	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	1.20	4.80	4.60		5.00
		計	734	606	82.56				4.82	4.81	4.66	4.62	4.49	4.74	4.71	4.69	1.63	4.11	4.48	4.34	4.83
		スポーツセミナー	39	36	92.31	1	2	1	4.47	4.42	4.33	4.06	4.08	4.50	4.50	4.06	1.58	4.56	4.53	4.67	4.56
			20																		
		計	59	36	61.02				4.47	4.42	4.33	4.06	4.08	4.50	4.50	4.06	1.58	4.56	4.53	4.67	4.56
	領域計		1,169	846					4.73	4.72	4.59	4.52	4.40	4.70	4.66	4.54	1.62	4.14	4.47	4.29	4.77
	サイエンス・スキル	数理科学	149	141	94.63	6	4	5	3.83	3.50	3.74	3.67	3.60	3.68	3.18	3.17	2.56	3.39	3.81	3.51	3.50
			186	191	102.69	6	4	1	4.14	3.95	4.14	3.97	3.94	4.26	4.10	3.70	2.39	4.01	4.28	3.56	4.23
			110																		
			109																		
			164	144	87.80	6	4	1	3.90	3.59	3.78	3.40	3.26	3.28	3.05	2.69	2.36	3.25	3.83	3.53	3.36
			143																		
			108	107	99.07	6	4	4	4.04	3.81	4.29	3.98	3.82	4.62	4.11	4.01	2.83	4.06	4.43	4.50	4.31
			110	102	92.73	6	5	5	4.26	4.22	4.39	4.00	3.87	4.26	4.27	3.76	2.64	4.32	4.41	4.12	4.42
			219	184	84.02	6	5	8	3.55	3.26	3.45	3.32	3.30	3.67	3.08	3.04	1.67	3.35	3.82	3.31	3.31
		計	1,298	869	66.95				3.95	3.72	3.97	3.72	3.63	3.96	3.63	3.40	2.41	3.73	4.10	3.76	3.86
		物理学	109	99	90.83	6	5	1, 8	3.79	3.57	3.62	3.39	3.34	3.39	3.39	3.40	2.76	3.59	3.97	3.67	3.50
			109	107	98.17	6	5	1	3.93	3.63	4.02	3.85	3.62	4.36	4.15	4.17	2.59	4.25	4.49	3.67	4.32
			153	131	85.62	6	4	2	3.87	3.56	3.75	3.50	3.25	3.79	3.50	2.74	2.15	3.42	3.75	3.55	3.77
			171	141	82.46	6	4	1	4.34	4.46	4.38	4.23	4.12	4.50	4.43	3.99	1.96	4.31	4.56	4.11	4.50
			152																		
			53	49	92.45	1	2	5	4.20	3.78	4.00	3.94	3.82	3.96	3.98	3.61	1.90	4.04	4.19	4.33	4.12
		計	747	527	70.55				4.03	3.80	3.95	3.78	3.63	4.00	3.89	3.58	2.27	3.92	4.19	3.87	4.04
		化学	59																		
			160																		
			113	103	91.15	1	1	2	4.38	4.32	4.42	4.24	4.10	4.60	4.50	4.32	2.31	4.50	4.51	4.67	4.63
			2																		
			46	45	97.83	1	2	5	4.53	4.11	4.36	4.07	3.87	4.53	4.47	4.24	2.18	4.43	4.40	4.33	4.67
		計	380	148	38.95				4.46	4.22	4.39	4.16	3.99	4.57	4.49	4.28	2.25	4.47	4.46	4.50	4.65
		生物科学	61																		
			158																		
			39	38	97.44	6	5	1	4.03	4.32	4.39	4.05	3.89	4.53	4.42	4.50	1.68	4.22	4.54	4.00	4.22
			27	24	88.89	6	1, 2	1, 5	4.42	4.33	4.46	4.21	3.92	4.67	4.42	4.54	2.00	4.46	4.58	5.00	4.57
			35																		
			31																		
		計	351	62	17.66				4.23	4.33	4.43	4.13	3.91	4.60	4.42	4.52	1.84	4.34	4.56	4.50	4.40
		地球科学	110	108	98.18	6	5	1	4.05	3.94	4.00	3.87	3.74	4.12	3.96	3.64	2.06	3.83	4.12	3.59	4.03
			108	101	93.52	6	5	5	3.82	3.83	3.78	3.46	3.39	3.87	3.45	3.49	2.09	3.68	4.00	4.00	3.60
			37	22	59.46	6	1	2, 5	4.32	3.86	3.77	3.73	3.59	4.23	4.14	3.82	1.68	3.95	4.18	4.00	4.36
			39																		
			36	34	94.44	6	5	5	4.35	4.12	4.24	4.03	4.12	4.53	4.21	4.16	1.41	4.03	4.47		4.41
			33																		
		計	363	265	73.00				4.14	3.94	3.95	3.77	3.71	4.19	3.94	3.78	1.81	3.87	4.19	3.86	4.10
	領域計		3,139	1,871					4.09	3.90	4.05	3.84	3.71	4.15	3.94	3.74	2.17	3.95	4.23	3.97	4.10
	キャリアデザイン	キャリアデザイン	128	111	86.72	1	1	7	4.35	4.42	4.36	4.14	4.05	4.74	4.57	4.67	1.25	4.22	4.57	4.00	4.60
			304	279	91.78	1	2	2, 5	4.34	4.43	4.33	4.06	4.03	4.65	4.48	4.43	1.50	4.29	4.50	4.00	4.47
			222	215	96.85	1	2	7	4.36	4.47	4.37	4.12	4.12	4.71	4.56	4.47	1.36	4.23	4.52	4.56	4.61
			209	183	87.56	1	2	5	4.38	4.44	4.38	4.13	4.12	4.74	4.61	4.63	1.31	4.39	4.62	4.40	4.60
			60																		
	領域計		923	788					4.36	4.44	4.36	4.11	4.08	4.71	4.56	4.55	1.36	4.28	4.55	4.24	4.57
科目計			11,554	8,553					4.38	4.36	4.36	4.13	3.97	4.53	4.45	4.34	2.01	4.27	4.48	4.28	4.52
総　計			21,691	16,015	73.83				4.29	4.27	4.29	4.05	3.95	4.46	4.34	4.22	1.94	4.22	4.43	4.23	4.41

科目	領域	授業科目	授業科目名	代表教官名	履修登録者数(a)	回答数(b)	回答率(b/a)%	動機1	動機2	動機3	意欲平均	理解平均	向上平均	自発的平均	探求平均	熱意平均	教え方平均	コミュニケーション平均	勉強時間平均	板書平均	環境平均	オプション	総合平均
導入科目	スタートアップセミナー	スタートアップセミナー	スタートアップセミナー	富澤 直人	35	29	82.86	6	2	5	3.86	4.48	4.17	3.59	3.90	4.14	4.10	4.03	1.82	3.83	4.43	5.00	4.00
			スタートアップセミナー	亀田 恭男	35	30	85.71	6	2, 5	5, 8	3.50	4.13	4.00	3.37	3.50	3.80	3.83	3.97	1.83	3.57	4.13	3.75	3.52
			スタートアップセミナー	梅林 豊治	35	31	88.57	6	5	8	3.90	4.16	4.23	3.71	4.19	4.03	3.81	3.84	1.87	4.23	4.55	5.00	4.07
			スタートアップセミナー	八木 文子	35	32	91.43	6	8	8	3.53	3.66	3.53	3.34	3.38	4.06	3.81	4.00	1.72	3.84	4.16		3.37
			スタートアップセミナー	渡辺 絵理子	35	33	94.29	6	5	2	4.24	4.48	4.48	4.30	4.52	4.55	4.48	4.38	2.06	4.30	4.45	4.67	4.44
			スタートアップセミナー	塩見 大輔	35	34	97.14	6	2	8	3.91	3.97	3.97	3.44	3.71	3.71	3.82	3.73	1.62	4.21	4.06	5.00	3.88
			スタートアップセミナー	藤原 宏司	35	33	94.29				3.94	4.27	4.15	3.82	3.85	4.36	4.42	4.27	2.21	4.36	4.33	3.12	4.33
			スタートアップセミナー	滝澤 匡	35	28	80.00	6	1	5	4.50	4.64	4.54	4.18	4.43	4.79	4.61	4.64	1.96	4.32	4.71		4.52
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	38	32	84.21				4.16	4.56	4.34	3.91	4.12	4.66	4.41	4.62	1.94	4.31	4.56	4.06	4.44
			スタートアップセミナー	鈴木 明宏	35	34	97.14	6	5	8	3.44	3.56	3.59	2.94	3.29	3.24	3.56	3.91	2.06	3.03	3.94	4.00	2.85
			スタートアップセミナー	新宮 学	36	35	97.22	6	2	8	3.66	3.91	3.94	3.51	3.66	3.91	3.69	3.66	1.91	3.89	4.17	4.00	3.80
			スタートアップセミナー(工学部・システム創成工学科)	千代 勝実	50	31	62.00	6	5	5	4.32	4.26	4.16	4.00	4.10	4.29	4.10	4.07	1.90	4.10	4.16		4.03
			スタートアップセミナー	大村 一史	35	34	97.14	6	5	2	3.79	4.03	3.91	3.50	3.88	4.29	4.29	4.50	1.59	4.03	4.35		3.55
			スタートアップセミナー	大森 桂	35	33	94.29	6	7	5	3.70	3.94	4.03	3.48	3.73	4.03	3.76	3.91	1.75	3.88	4.09	3.77	3.67
			スタートアップセミナー	浅野 茂	35	33	94.29	6	5	5	4.18	4.55	4.45	4.15	4.24	4.94	4.79	4.73	2.27	4.52	4.84	5.00	4.59
			スタートアップセミナー	関口 雄一	35	28	80.00	6	5	8	4.07	4.29	4.07	3.86	3.93	3.86	4.18	4.11	2.32	4.14	4.29	4.33	3.96
			スタートアップセミナー	栗山 恭直	35	31	88.57	6	5	8	4.19	4.23	4.23	3.90	4.13	4.48	4.32	4.48	1.77	4.16	4.29	3.67	4.23
			スタートアップセミナー	千代 勝実	35	32	91.43	6	5	5	4.38	4.47	4.32	4.16	4.25	4.62	4.56	4.66	1.84	4.47	4.66	5.00	4.68
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	38	30	78.95				3.83	4.37	4.03	3.83	3.93	4.73	4.37	4.47	2.40	4.10	4.60	3.87	4.13
			スタートアップセミナー	滝澤 匡	35	33	94.29	6	2, 7	5, 8	3.88	4.00	4.03	3.73	4.03	4.64	4.48	4.64	1.91	4.42	4.58	4.00	4.06
			スタートアップセミナー	門叶 冬樹	35	31	88.57	6	5	1, 7	4.03	4.45	4.23	4.00	4.16	4.48	4.32	4.32	1.71	4.19	4.29	4.04	4.10
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	41	39	95.12	6	5	5, 7	4.28	4.41	4.44	3.97	4.13	4.66	4.44	4.38	2.21	4.28	4.54	4.21	4.21
			スタートアップセミナー	品川 敦紀	35	32	91.43	6	5	2	4.00	4.34	4.19	3.59	4.00	4.09	4.06	4.00	1.59	3.91	4.28	4.50	4.17
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	36	31	86.11	6	5	2	4.23	4.29	4.39	4.10	4.19	4.84	4.48	4.48	2.26	4.35	4.65	3.97	4.60
			スタートアップセミナー	飯島 隆広	35	33	94.29	6	5	1	4.45	4.52	4.61	4.33	4.39	4.64	4.58	4.64	2.12	4.70	4.67	5.00	4.81
			スタートアップセミナー	荒木 志伸	35	30	85.71	6	5	2, 5	4.47	4.53	4.50	4.17	4.30	4.67	4.67	4.63	2.20	4.70	4.63	4.00	4.67
			スタートアップセミナー	飯島 隆広	35	22	62.86	6	2	8	4.09	4.45	4.45	4.18	4.23	4.50	4.55	4.73	1.73	4.59	4.64	4.33	4.50
			スタートアップセミナー	安田 淳一郎	35	33	94.29	6	5	2	4.39	4.58	4.42	4.15	4.21	4.64	4.70	4.79	1.73	4.73	4.70	4.60	4.64
			スタートアップセミナー	田島 靖久	35	32	91.43	6	5	5	4.03	4.38	4.34	3.84	4.09	4.16	4.19	4.25	1.88	4.47	4.38	3.03	4.34
			スタートアップセミナー	松坂 暢浩	35	32	91.43	6	5	1, 2	4.12	4.56	4.47	4.12	4.19	4.91	4.59	4.62	1.77	4.25	4.53	4.00	4.62
			スタートアップセミナー	吉田 浩司	35	35	100.00	6	5	5, 8	3.97	4.14	4.34	3.63	3.97	4.34	4.40	4.31	1.91	4.54	4.57		4.14
			スタートアップセミナー	千代 勝実	35	29	82.86	6	2	2	4.31	4.38	4.48	4.17	4.24	4.62	4.59	4.48	2.00	4.41	4.62	4.50	4.41
			スタートアップセミナー	佐藤 琴	35	33	94.29	6	5	1	4.33	4.39	4.36	4.12	4.18	4.33	4.48	4.42	1.91	4.42	4.58	5.00	4.39
			スタートアップセミナー	溜川 健一	35	33	94.29	6	7	8	4.18	4.48	4.24	4.06	4.09	4.15	4.36	4.55	1.55	4.12	4.47	4.00	4.15
			スタートアップセミナー	渡辺 絵理子	35	30	85.71	6	5	2	4.27	4.40	4.57	4.33	4.33	4.57	4.60	4.63	1.90	4.55	4.62	4.00	4.55
			スタートアップセミナー	鈴木 宏昭	35	30	85.71	6	5	8	3.83	4.20	4.33	3.59	3.77	4.17	4.10	4.17	2.20	4.23	4.30	5.00	4.17
			スタートアップセミナー	佐野 隆志	35	34	97.14	6	7	8	3.91	4.06	4.09	3.79	3.91	3.82	3.85	4.24	1.76	3.94	4.27	4.14	3.81
			スタートアップセミナー	松坂 暢浩	35	34	97.14	6	5	2	4.21	4.38	4.35	4.12	4.24	4.74	4.47	4.65	1.71	4.32	4.56	3.20	4.48
			スタートアップセミナー	安田 淳一郎	35	31	88.57	6	5	7	4.42	4.65	4.61	4.35	4.39	4.71	4.77	4.63	1.68	4.70	4.80	4.25	4.70
		学部導入セミナー(工学部機械システム工学科)	学部導入セミナー(工学部機械システム工学科)	大町 竜哉	72	71	98.61	6	4	1	4.24	4.39	4.45	3.97	3.90	4.49	4.28	4.10	2.14	4.14	4.31	4.50	4.38
			学部導入セミナー(工学部機械システム工学科)	上原 拓也	72	61	84.72	6	4	1	4.46	4.41	4.50	4.18	4.03	4.11	4.16	3.52	2.75	3.89	4.03	4.75	4.25
基幹科目	人間を考える・共生を考える	人間を考える	モンゴル遊牧民の歴史(人間を考える)	中村 篤志	49	47	95.92	6	1	5	4.30	4.02	4.15	3.83	3.87	4.64	4.43	4.36	1.43	4.30	4.40	3.50	4.51
			政治と人間(人間を考える)	北川 忠明	55	42	76.36	1	1, 2,	5	3.76	3.76	3.86	3.69	3.62	4.26	3.88	3.64	1.81	3.64	4.12	2.00	4.08
		山形から考える	山形 過去・現在・未来(山形から考える)	山本 陽史	50	49	98.00	6	5	1	3.78	3.63	3.86	3.53	3.53	4.24	3.65	3.55	1.48	3.79	4.02	4.00	3.74
		人間を考える	人間と観光経営(人間を考える)	西平 直史	55	43	78.18	1	5	2	4.44	4.56	4.47	4.26	4.37	4.51	4.60	4.05	1.33	4.56	4.56	5.00	4.58
			経済法と憲法の人間観を通じて(人間を考える)	藤田 稔	55	47	85.45	1	5	5	3.83	3.89	3.87	3.57	3.32	3.94	3.91	3.72	1.36	4.30	4.17	4.00	4.04
			アンデス文明(人間を考える)	山本 睦	50	43	86.00	1	2	5	4.16	4.09	4.09	3.93	3.67	4.67	4.58	4.28	1.43	4.47	4.51		4.65
			日本古典文学と宗教(人間を考える)	宮腰 直人	27	21	77.78	1	2	2	4.24	3.81	3.95	3.90	3.76	4.38	4.33	4.10	1.43	4.00	4.43		4.40
			暴力の記録と記憶：映画と学ぶ20世紀史(人間を考える)	今村 真央	44	32	72.73	1	5	2	4.44	4.59	4.62	4.41	4.34	4.91	4.62	4.84	1.78	4.38	4.39	2.00	4.75
			栄養データから人間を考える(人間を考える)	楠本 健二	48	44	91.67	1	1	5	4.43	4.52	4.50	4.27	4.36	4.77	4.64	4.39	1.58	4.55	4.57		4.71
			現代の経済理論(人間を考える)	鈴木 明宏	30	26	86.67	1	1	5	4.19	4.08	4.19	4.08	3.96	4.35	4.23	4.15	1.92	4.35	4.65		4.42
			人間の発達と教育(人間を考える)	松崎 学	55	47	85.45	1	5	2	4.49	4.38	4.62	4.43	4.21	4.91	4.68	4.77	1.43	4.62	4.68	5.00	4.85
			市場と人間の生活(人間を考える)	安田 均	55	53	96.36	6	2	2, 5,	3.81	3.87	3.87	3.66	3.68	4.30	3.72	3.83	1.54	3.62	4.09	4.00	4.04
			描く人間と描かれる人間(人間を考える)	佐藤 琴	55	47	85.45	1	2	5	4.40	4.38	4.17	4.15	4.15	4.30	4.40	3.85	1.32	4.57	4.57	3.50	4.45
			日本人と『世間』－東北からの眼差し－(人間を考える)	山本 陽史	55	51	92.73	1	2	5	3.98	3.78	3.96	3.71	3.88	4.12	3.88	3.45	1.29	3.92	4.08	3.75	4.08
			医学を理解するための自然・社会科学(人間を考える)	中村 孝夫	14	14	100.00	1	1	5	4.64	3.79	4.29	4.43	4.21	4.64	4.14	3.71	2.21	4.50	4.71	4.00	4.62
		共生を考える	相対論で学ぶ多角的な視点(共生を考える)	遠藤 龍介	55	54	98.18	1	2	5	4.30	4.04	4.51	4.21	4.19	4.56	4.39	4.24	1.57	4.37	4.46	4.74	4.66
			近代における「帝国」日本の歩み(共生を考える)	吉井 文美	55	44	80.00	1	2	5	4.20	4.07	4.02	3.86	3.73	4.27	4.05	3.55	1.61	4.14	4.33	4.25	4.12
			持続可能な社会の科学(共生を考える)	栗山 恭直	55	50	90.91	1	2	4, 5	4.46	4.38	4.26	4.18	4.14	4.28	4.24	4.00	1.66	3.92	3.76	4.60	4.45
			現代社会の問題点と科学技術(共生を考える)	臼杵 毅	51	43	84.31	1	2	5	4.16	4.47	4.56	4.37	4.33	4.63	4.40	4.30	1.45	4.26	4.56	5.00	4.51
			生物と共生(共生を考える)	小田 隆治	55	48	87.27	1	2	5	4.02	4.10	4.23	3.94	4.10	4.56	3.98	4.04	1.79	3.77	4.29	4.33	4.15
			国際法と現代国際社会における共生(共生を考える)	丸山 政己	21	17	80.95	1	5	2	4.35	4.00	4.18	3.94	3.88	4.29	4.06	3.59	2.06	4.24	4.41	5.00	4.25
			人権と共生(共生を考える)	今野 健一	28	26	92.86	1, 2	5	5	4.65	4.62	4.77	4.54	4.69	4.77	4.69	4.58	2.08	4.77	4.65		4.83
			裁判員制度－刑事司法との共生を考える(共生を考える)	高倉 新喜	55	53	96.36	6	5	5	3.79	4.02	3.98	3.81	3.77	4.28	3.92	3.43	1.66	3.92	4.21	5.00	3.94
			地球との共生(共生を考える)	岩田 尚能	50	46	92.00	1	2	2	4.04	4.35	4.13	3.61	3.65	4.11	4.30	3.80	1.30	4.24	4.30	3.42	4.43
			ヨーロッパ史における共生と環境問題(共生を考える)	山﨑 彰	55	46	83.64	1	1, 5	5	3.89	3.85	3.85	3.67	3.41	4.24	3.83	3.41	1.67	3.52	4.24	3.25	4.09
			日本語と他言語共生社会(共生を考える)	中澤 信幸	55	52	94.55	1	5	1	4.12	4.13	4.25	4.08	3.71	4.62	4.44	3.94	2.46	4.44	4.46	4.47	4.37
			歴史にみる共生(共生を考える)	岩田 浩太郎	55	51	92.73	1	2	5	4.20	4.31	4.29	3.98	4.12	4.55	4.35	3.53	1.65	4.35	4.51	5.00	4.39
			東アジアの共生を考える(共生を考える)	高 吉嬉	55	46	83.64	1	5	5	4.41	4.43	4.41	4.30	4.09	4.63	4.41	4.35	1.53	4.30	4.28	4.25	4.48
			グローバル企業から見た現地採用者との共生(共生を考える)	日高 貴志夫	49	41	83.67	6	2	5	3.93	4.10	4.32	3.93	4.05	4.54	3.95	4.59	3.29	4.08	4.32	4.50	4.25
	山形から考える	山形から考える	「地域」と「学校」の関係から山形を考える(山形から考える)	野口 徹	72	68	94.44	6	2	2	4.22	4.32	4.32	4.12	4.15	4.66	4.43	4.57	1.34	4.32	4.49	4.50	4.31
			Jリーグと地域社会(山形から考える)	下平 裕之	29	25	86.21	1	2	2	4.56	4.64	4.32	4.24	4.20	4.68	4.48	4.60	1.52	4.48	4.60	5.00	4.72
			フィールドワーク・月山－景観から地域を読む－(山形から考える)	八木 浩司	19	16	84.21	1	1, 2	5	4.38	4.50	4.69	4.75	4.44	4.62	4.69	4.56	2.06	4.56	4.44	5.00	4.88
			山形大学って何だろう？(山形から考える)	山本 陽史	14	12	85.71	1	2	2, 8	4.58	4.67	4.33	4.25	4.33	4.75	4.08	4.42	1.25	4.33	4.42		4.50
			人間の生活と食の安全・安心Ⅰ(山形から考える)	堀口 健一	50	50	100.00	1	2	1, 6	4.38	4.46	4.45	4.06	4.12	4.68	4.44	3.90	1.51	4.24	4.43	4.67	4.53
			地圏の暮らしを地学する(山形から考える)	丸山 俊明	83	74	89.16	2	2	5	3.95	3.74	3.81	3.52	3.33	3.93	3.58	3.51	1.41	3.52	3.77	4.00	3.74
			新聞で山形を知る(山形から考える)	山本 陽史	52	45	86.54	1	2	5, 7	4.29	4.29	4.33	4.13	4.22	4.36	4.36	4.13	1.89	4.09	4.18	4.64	4.26
			山形の歴史と文化(山形から考える)	荒木 志伸	140	124	88.57	6	1, 5	2	4.40	4.56	4.44	4.27	4.26	4.84	4.77	4.31	1.61	4.64	4.76	4.79	4.81
			山形の歴史と文化(山形から考える)	荒木 志伸	140	91	65.00	6	2	5	4.27	4.48	4.30	4.32	4.10	4.90	4.76	4.32	1.84	4.58	4.66	4.78	4.76
			フィールドワーク－共生の森もがみ(山形から考える)	小田 隆治	177	175	98.87	1	5	5	4.82	4.77	4.73	4.70	4.71	4.57	4.43	4.45	2.18	4.38	4.29	4.43	4.82
			山形から考える地域づくり(山形から考える)	村松 真	12	12	100.00	1, 6	5	6	4.58	4.58	4.58	4.42	4.25	4.83	4.50	4.64	1.67	4.17	4.50		4.58
			子どもと環境創造：まちづくり学習からのアプローチ(山形から考える)	佐藤 慎也	64	53	82.81	1	2	5	4.47	4.45	4.36	4.23	4.21	4.47	4.25	4.51	1.85	4.21	4.34	4.50	4.38
			アイデアで地域創生(山形から考える)	東山 禎夫	12	12	100.00	1	1, 2	7	4.42	4.33	4.42	4.17	4.08	4.50	4.25	4.67	1.58	4.42	4.58		4.58
			地方で考える(山形から考える)	東山 禎夫	30	29	96.67	6	7	1	3.97	3.83	3.86	3.52	3.79	4.45	3.86	4.00	1.62	3.86	3.96	3.75	4.23
教養科目	文化と社会	哲学	哲学ってどんなこと？(哲学)	清塚 邦彦	190	118	62.11	1	5	2	4.08	3.95	4.04	3.82	3.80	4.45	4.30	3.95	1.68	4.40	4.51	4.45	4.41
		歴史学	ドイツ二十世紀－人気作家の自伝(歴史学)	Grinda, Reinhold Josef	209	64	30.62	7	2	5	4.25	4.12	4.16	4.11	4.16	4.66	4.20	4.23	1.56	4.20	4.39	4.17	4.56
			ドイツ、昔と今(歴史学)	Grinda, Reinhold Josef	209	66	31.58	1	2	1, 3,	4.48	4.39	4.35	4.27	4.24	4.61	4.29	4.11	1.71	4.37	4.21	3.20	4.56
			ヨーロッパ近代国家の多様なかたち(歴史学)	山﨑 彰	22	20	90.91	1	2, 5	5	4.35	3.70	3.85	4.00	3.70	4.20	3.75	3.90	1.90	3.65	4.60	5.00	4.20
		文学	日本神話(文学)	北野 達	53	33	62.26	1, 7	5	8	3.94	3.91	3.91	3.64	3.21	4.30	3.94	3.03	1.24	3.16	3.62	3.00	3.81
			初期村上春樹の世界(文学)	森岡 卓司	36	25	69.44	1	1	2, 3	4.40	3.80	4.20	4.12	3.88	4.52	4.20	4.36	2.04	4.32	4.56	5.00	4.33
			日本の文学Ⅰ(古代から近世まで)(文学)	名子 喜久雄	89	72	80.90	1	2	5	3.67	3.40	3.68	3.46	3.33	3.90	3.36	3.28	1.53	3.49	4.13	4.50	3.80
		芸術	西洋芸術の歴史(芸術)	石澤 靖典	73	59	80.82	1	5	2	4.27	4.14	4.20	3.95	3.49	4.39	4.41	3.32	1.50	4.39	4.44	5.00	4.46
		言語学	言語学概論(言語学)	池田 光則	301	217	72.09	1	2	5	4.06	4.19	4.12	3.85	3.73	4.46	4.41	3.62	1.72	4.35	4.37	4.33	4.40
			言語学概論(言語学)	池田 光則	289	232	80.28	1	2	5	4.18	4.23	4.13	3.95	3.89	4.50	4.42	3.71	1.73	4.34	4.53	4.55	4.50
		法学	企業活動と法律(法学)	荒井 太郎	21	18	85.71	1	2	5	4.28	4.06	4.17	4.17	3.94	4.28	4.17	3.72	2.22	4.17	4.53	4.00	4.41
			法(テキスト)を読む(法学)	髙橋 良彰	131	105	80.15	2	5	2, 8	3.53	3.30	3.48	3.28	3.25	4.12	3.39	3.01	1.40	3.01	3.96	3.67	3.59
		経済学	マクロ経済学の基礎を学ぶ(経済学)	砂田 洋志	38	37	97.37	1	2	8	3.53	3.49	3.64	3.49	3.34	4.17	3.80	3.89	2.29	4.03	3.94	3.67	3.77
			社会政策論入門(経済学)	戸室 健作	50	43	86.00	1	2	5	4.09	3.79	3.95	3.67	3.47	3.95	3.95	2.81	1.67	3.88	3.93	4.00	3.88
			企業会計入門(経済学)	洪 慈乙	70	60	85.71	1	5	2	3.68	3.48	3.62	3.43	3.22	3.78	3.08	2.97	1.92	3.17	3.78	3.00	3.41
			環境問題と経済学(経済学)	杉野 誠	107	80	74.77	1	5	2, 5	3.78	3.61	3.80	3.64	3.48	4.14	3.89	3.84	1.66	3.94	4.14	3.25	3.95
		社会学	意識調査から見る現代社会(社会学)	阿部 晃士	57	54	94.74	1	5	5	3.98	4.06	4.17	4.00	3.98	4.26	4.22	3.70	1.28	4.13	4.26		4.32
		政治学	政治学への道案内(政治学)	星野 修	31	28	90.32	1	4	2	4.57	4.32	4.36	4.21	3.71	4.14	4.36	4.39	1.75	4.04	4.70		4.57
			日本外交史(戦前)(政治学)●	松本 邦彦	77	64	83.12	1	5	2	4.14	3.97	4.20	4.00	3.97	4.31	4.11	3.79	1.90	3.92	4.30	3.32	4.07
		地理学	韓国の文化と社会(地理学)	岩鼻 通明	107	94	87.85	1	2	5	4.17	4.18	4.02	3.86	3.79	4.27	4.07	3.56	1.57	3.79	4.23	4.20	4.17
			自然地理学(地理学)	伊藤 晶文	122	117	95.90	1	5	5	4.15	3.84	3.96	3.59	3.46	4.33	4.12	3.10	1.56	4.09	4.28	4.25	4.03
		日本国憲法	日本国憲法(日本国憲法)	曽我 洋介	71	59	83.10	1	2	1, 8	4.05	3.56	3.78	3.59	3.58	4.07	3.64	3.31	1.73	3.66	4.22	4.33	3.86
			日本国憲法(日本国憲法)	今野 健一	205	188	91.71	6	5	1, 5	4.09	3.66	3.88	3.71	3.63	4.11	3.86	3.14	1.90	4.12	4.13	3.60	4.04
	自然と科学	生物科学	一般生物学(生物科学)	渡辺 絵理子	178	159	89.33	1	4	2	3.95	3.73	4.04	3.74	3.45	4.54	4.24	3.22	1.72	3.97	4.42	3.83	4.30
			人の体の仕組み(生物科学)	渡辺 絵理子	218	187	85.78	1	2	2	4.19	4.14	4.25	3.99	3.81	4.47	4.39	3.60	2.03	4.29	4.30	3.86	4.41
			生物の機能(1)(生物科学)	村山 哲也	188	164	87.23	1	2	5	4.13	3.98	4.03	3.92	3.89	4.36	4.08	3.82	1.78	4.07	4.27	4.00	4.21
		地球科学	地圏物質科学(地球科学)●	大友 幸子	25	24	96.00	1	2, 5	5	4.00	3.50	3.79	3.71	3.46	4.42	3.62	3.79	1.54	3.67	4.46	4.42	4.22
		数理科学	行列と行列式(数理科学)	内山 敦	49	40	81.63	1	5	2	4.54	4.30	4.38	4.12	3.85	4.33	4.36	3.53	2.62	4.47	4.41	4.50	4.47
			統計リテラシー(数理科学)	安田 淳一郎	75	70	93.33	1	2	5	4.67	4.57	4.74	4.49	4.36	4.69	4.76	4.60	1.61	4.59	4.67	4.29	4.79
			微分積分学Ⅰ(数理科学)	八塚 京子	72	59	81.94	6	4	5	4.12	3.68	3.73	3.58	3.56	3.92	3.44	3.31	2.73	3.60	3.84	3.80	3.65
			統計リテラシー(数理科学)	安田 淳一郎	47	45	95.74	1	2	5	4.60	4.62	4.71	4.56	4.42	4.67	4.76	4.60	1.91	4.69	4.67	4.33	4.73
			線形代数基礎(数理科学)	木俣 光正	50	49	98.00	6	5	1	4.20	4.04	4.14	4.00	3.88	3.92	3.73	3.18	2.37	3.92	4.10	5.00	4.02
			微積分基礎(数理科学)	秋山 孝夫	22	19	86.36	6	4	1	4.00	3.63	3.79	3.68	3.47	3.68	3.53	2.89	2.79	3.74	4.05		3.84
			微積分基礎(数理科学)	近藤 康雄	30	27	90.00	1	4	5	4.15	4.04	4.11	3.89	3.74	3.59	3.67	3.59	1.89	4.04	3.85	4.00	3.85
		物理学	宇宙観(物理学)	安田 淳一郎	110	103	93.64	1	2	2	4.50	4.44	4.43	4.36	4.20	4.70	4.63	4.52	1.79	4.66	4.67	4.20	4.71
			力学の基礎(物理学)	小池	50	29	58.00	1	4	5	4.28	4.07	4.38	4.24	4.00	4.45	4.24	4.24	2.31	4.21	4.41	3.29	4.52
			力学の基礎(物理学)	松葉 豪	50	17	34.00	1, 4	1, 2,	1, 5	4.53	4.59	4.47	4.53	4.35	4.41	4.35	4.18	2.24	4.29	4.24		4.47
		化学	機能性材料の化学(化学)	多賀谷 英幸	15	15	100.00	1	5	5	4.47	3.93	4.07	3.93	3.40	4.07	4.07	4.00	1.60	4.07	4.33		4.31
		化学A	科学リテラシー(化学A)	天羽 優子	124	106	85.48	1	5	2	3.56	3.13	3.60	3.46	3.30	3.98	3.53	2.86	1.28	3.54	4.10	4.25	3.68
			感動する化学(化学A)	並河 英紀	90	85	94.44	1	2	5	4.45	4.52	4.45	4.32	4.34	4.75	4.72	4.40	1.49	4.42	4.62	4.73	4.68
	応用と学際	応用	Linux実習(応用)	山本 広志	3	2	66.67	1	2, 4	5, 8	4.00	2.50	4.00	4.00	3.50	4.00	3.50	4.50	2.00	5.00	4.50		5.00
		学際	グローバル社会に生きる君たちへ－海外に行き、海外を知り、海外で活躍する－(学際)	安田 弘法	80	61	76.25	1	2	5	4.26	4.18	4.00	4.07	3.98	4.33	3.90	3.37	2.28	3.97	4.13	4.67	4.19
			日本と台湾の通過儀礼(上)－多文化交流(学際)	尤 銘煌	40	37	92.50	1	5	2	4.46	4.43	4.38	4.27	4.27	4.76	4.59	4.76	2.00	4.50	4.69	4.80	4.73
			ワーク・ライフ・バランスとコミュニケーション(学際)	小林 直美	36	34	94.44	1	5	8	4.35	4.26	4.38	4.24	4.24	4.53	4.26	4.44	1.53	4.12	4.26	4.50	4.39
			農学と微生物・食品・ライフサイエンス(学際)	塩野 義人	209	169	80.86	1	2	5	4.24	4.14	4.11	3.98	3.93	4.23	4.08	3.58	1.54	4.14	4.28	3.89	4.30
			舞台をつくる2017(学際)	山本 陽史	27	24	88.89	1	2	2	4.50	4.46	4.29	4.42	4.21	4.67	4.35	4.46	1.50	4.08	4.46	4.33	4.46
共通科目	コミュニケーション・スキル1	英語1	総合英語(英語1)	山口 良枝	36	35	97.22	6	5	8	4.26	3.97	3.94	3.83	3.69	4.60	4.20	4.37	3.17	3.94	4.51		4.34
			総合英語(英語1)	呉 蘭	35	34	97.14	6	5	5, 8	4.12	4.32	4.12	3.94	3.85	4.44	4.38	4.35	1.91	4.41	4.44	4.00	4.47
			総合英語(英語1)	池田 光則	25	24	96.00	6	5	1	4.33	4.33	3.96	4.04	3.88	4.58	4.50	4.25	2.48	4.00	4.43		4.45
			総合英語(英語1)	伊藤 豊	37	34	91.89	6	2	1	4.12	4.06	4.09	3.88	3.68	4.47	4.50	4.53	2.74	4.27	4.59	4.00	4.39
			総合英語(英語1)	呉 蘭	35	34	97.14	6	5	1	4.15	4.35	4.26	4.00	3.71	4.38	4.38	4.50	2.00	4.41	4.41	4.00	4.48
			総合英語(英語1)	PEPPARD Jason	34	33	97.06	6	3	3	4.67	4.58	4.45	4.30	4.27	4.76	4.82	4.73	1.58	4.73	4.76	5.00	4.84
			総合英語(英語1)	中村 隆	35	35	100.00	6	5	1, 5	4.11	4.26	4.03	3.77	3.54	4.26	4.23	3.86	2.03	4.29	4.26	4.67	4.30
			総合英語(英語1)	伊藤 豊	34	34	100.00	6	5	4	4.21	4.00	4.03	3.88	3.76	4.26	4.38	4.42	2.68	4.29	4.47		4.32
			総合英語(英語1)	小泉 有紀子	34	34	100.00	6	5	4, 5	3.94	4.15	4.12	3.97	3.74	4.62	4.53	4.35	1.94	4.53	4.58	4.00	4.48
			総合英語(英語1)	金子 淳	36	31	86.11	6	5	2, 8	4.00	4.48	3.94	3.74	3.61	4.65	4.58	4.23	2.10	4.45	4.61		4.47
			総合英語(英語1)	富澤 直人	34	34	100.00	6	5	2, 8	3.85	4.03	3.88	3.59	3.52	4.06	3.94	4.09	2.12	4.03	4.12	3.67	4.00
			総合英語(英語1)	布川 裕行	35	35	100.00	6	5	1	4.20	4.49	4.06	3.86	3.69	4.60	4.29	4.03	1.77	4.14	4.57	4.00	4.40
			総合英語(英語1)	小関 文典	37	35	94.59	6	5	1, 8	3.71	3.77	3.74	3.37	3.37	3.62	3.37	3.69	2.09	3.37	3.66	3.80	3.51
			総合英語(英語1)	PEPPARD Jason	37	36	97.30	6	1	1	4.56	4.36	4.19	4.00	3.89	4.78	4.69	4.61	2.11	4.53	4.42	4.33	4.66
			総合英語(英語1)	SOMERS Lisa A.	38	35	92.11	6	1	5	4.46	4.34	4.40	4.26	4.03	4.69	4.40	4.63	1.77	4.31	4.53	4.33	4.60
			総合英語(英語1)	宇津 まり子	34	33	97.06	6	2, 4	5, 8	4.21	4.18	4.12	3.91	3.91	4.42	4.39	4.48	2.18	4.33	4.50	4.80	4.61
			総合英語(英語1)	山口 良枝	34	33	97.06	6	5	1	4.36	4.18	4.39	4.24	4.03	4.52	4.42	4.39	2.48	4.21	4.48		4.33
			総合英語(英語1)	佐藤 清人	34	34	100.00	6	1	5	4.03	4.18	4.00	3.91	3.68	3.97	4.12	3.82	2.12	3.94	4.26	4.50	4.03

科目	領域	授業科目	授業科目名	代表教官名	履修登録者数(a)	回答数(b)	回答率(b/a)%	動機1	動機2	動機3	意欲平均	理解平均	向上平均	自発的平均	探求平均	熱意平均	教え方平均	コミュニケーション平均	勉強時間平均	板書平均	環境平均	オプション	総合平均
共通科目	コミュニケーション・スキル1	英語1	総合英語(英語1)	呉　蘭	37	36	97.30	6	5	1, 4, 8	4.08	3.97	4.00	3.61	3.22	4.00	3.89	4.00	2.06	4.11	4.28	4.33	4.14
			総合英語(英語1)	呉　蘭	32	31	96.88	6	5	1	4.06	4.42	4.23	3.87	3.77	4.32	4.19	4.27	2.06	4.10	4.39	4.25	4.29
			総合英語(英語1)	佐藤　博晴	37	36	97.30	6	5	1	4.42	4.53	4.31	4.17	3.97	4.81	4.72	4.50	2.47	4.28	4.69		4.76
			総合英語(英語1)	小関　文典	33	31	93.94	6	4, 5	8	3.45	3.13	3.23	3.10	3.06	3.48	2.74	3.00	2.40	2.87	3.35	2.83	2.79
			総合英語(英語1)	布川　裕行	37	36	97.30	6	2, 4	1, 4	4.08	4.11	4.14	3.83	3.62	4.64	4.28	4.14	1.94	4.00	4.44	3.33	4.34
			総合英語(英語1)	SOMERS Lisa A.	39	36	92.31	6	1	5	4.58	4.39	4.53	4.22	4.08	4.81	4.75	4.72	1.69	4.64	4.64		4.78
			総合英語(英語1)	PEPPARD Jason	38	36	94.74	6	1, 5	5	4.47	4.53	4.39	4.33	3.97	4.83	4.72	4.56	1.81	4.64	4.64	5.00	4.71
			総合英語(英語1)	小泉　有紀子	34	34	100.00	6	5	1, 5	4.09	4.18	4.18	3.94	3.68	4.62	4.41	4.35	2.53	4.24	4.50		4.61
			総合英語(英語1)	旭　真奈美	34	34	100.00	6	5	8	4.21	4.38	4.12	4.09	3.79	4.88	4.62	4.71	2.15	4.53	4.76	4.39	4.72
			総合英語(英語1)	山口　良枝	33	33	100.00	6	5	1	4.09	4.15	4.15	3.85	3.70	4.55	4.36	4.36	3.06	3.97	4.55		4.48
			総合英語(英語1)	布川　裕行	31	29	93.55	6	5	1	4.28	4.59	4.28	4.07	3.76	4.72	4.52	4.38	2.21	4.45	4.75	4.00	4.67
			総合英語(英語1)	鈴木　亨	37	37	100.00	6	5	1, 8	4.19	4.30	4.22	3.94	3.92	4.51	4.42	4.14	2.50	4.25	4.41	4.80	4.53
			総合英語(英語1)	内田　雅克	38	38	100.00	6	5	1	4.11	4.24	4.26	4.00	3.82	4.66	4.68	4.39	2.53	4.45	4.63	5.00	4.61
			総合英語(英語1)	中西　達也	36	36	100.00	6	5	8	4.17	4.28	4.19	3.72	3.56	4.44	4.31	4.39	2.17	4.17	4.56	5.00	4.37
			総合英語(英語1)	宇津　まり子	35	34	97.14	6	5	2, 4, 5, 8	3.85	4.32	4.15	3.85	3.59	4.50	4.62	4.71	2.03	4.29	4.53	3.00	4.52
			総合英語(英語1)	富澤　直人	38	33	86.84	6	5	2	4.30	4.21	4.27	4.00	4.00	4.15	4.21	4.30	2.33	4.12	4.33		4.12
			総合英語(英語1)	山口　良枝	38	36	94.74	6	5	1	4.31	4.14	4.26	4.06	3.92	4.53	4.53	4.42	2.39	4.22	4.28	4.00	4.47
			総合英語(英語1)	呉　蘭	39	39	100.00	6	5	5, 8	3.85	4.08	3.82	3.56	3.56	4.03	3.97	4.08	1.77	3.95	4.08		4.15
			総合英語(英語1)	旭　真奈美	38	38	100.00	6	5	8	4.26	4.34	4.18	3.84	3.89	4.74	4.58	4.66	2.00	4.39	4.55	4.35	4.64
			総合英語(英語1)	山口　良枝	34	33	97.06	6	5	1, 4	4.61	4.33	4.64	4.52	4.33	4.82	4.67	4.73	3.00	4.41	4.73		4.70
			総合英語(英語1)	佐藤　博晴	25	25	100.00	6	5	2	4.52	4.52	4.36	4.32	4.20	4.64	4.52	4.64	2.16	4.40	4.56	3.00	4.62
			総合英語(英語1)	内田　雅克	38	38	100.00	6	5	5	4.50	4.34	4.37	4.16	4.16	4.50	4.45	4.39	2.63	4.47	4.37	4.00	4.55
			総合英語(英語1)	IRWIN Mark	35	32	91.43	6	5	5	4.12	4.41	4.19	3.84	3.47	4.16	4.25	4.38	2.00	3.97	4.59	5.00	4.28
			コミュニカティブ英語(スピーキング)	CONAWAY Patrick	36	32	88.89	6	5	8	4.34	4.44	4.31	4.16	4.16	4.72	4.22	4.75	2.50	4.16	4.66	4.50	4.42
			コミュニカティブ英語(スピーキング)	Jennings, Bryan Robert	38	37	97.37	6	5	1, 8	4.54	4.30	4.32	4.11	4.03	4.81	4.51	4.59	2.08	4.41	4.54	5.00	4.69
			コミュニカティブ英語(スピーキング)	RYAN Stephen B.	34	33	97.06	6	1, 4,	5	4.61	4.61	4.42	4.33	4.15	4.73	4.42	4.79	2.09	4.24	4.64		4.67
			コミュニカティブ英語(スピーキング)	Jennings, Bryan Robert	34	31	91.18	6	5	4	4.23	3.97	4.06	3.77	4.06	4.52	4.16	4.35	1.68	4.16	4.34	4.25	4.33
			コミュニカティブ英語(スピーキング)	PEPPARD Jason	38	36	94.74	6	5	5	4.75	4.58	4.67	4.44	4.42	4.94	4.86	4.75	1.81	4.81	4.83	5.00	4.89
			コミュニカティブ英語(リスニング)	ポール・ウイリアム・プライス	25	24	96.00	1	1	5	4.71	4.38	4.29	4.04	4.17	4.71	4.38	4.92	1.67	4.29	4.88	5.00	4.78
			コミュニカティブ英語(スピーキング)	Jennings, Bryan Robert	35	35	100.00	6	1	5	4.11	4.46	4.20	3.97	3.89	4.60	4.43	4.40	1.51	4.46	4.50	4.40	4.55
			コミュニカティブ英語(スピーキング)	豊嶋　美由紀	32	31	96.88	6	5	8	4.35	4.32	4.23	4.06	3.74	4.81	4.58	4.58	2.10	4.26	4.60	3.75	4.66
			コミュニカティブ英語(スピーキング)	PEPPARD Jason	34	33	97.06	6	1, 2, 3, 5	1, 5	4.58	4.64	4.61	4.52	4.39	4.88	4.88	4.82	1.76	4.75	4.61	4.33	4.81
			コミュニカティブ英語(スピーキング)	PEPPARD Jason	39	37	94.87	6	1	5	4.46	4.54	4.43	4.27	3.89	4.84	4.70	4.73	1.78	4.43	4.54	5.00	4.83
			コミュニカティブ英語(スピーキング)	PEPPARD Jason	35	34	97.14	6	5	5	4.56	4.59	4.53	4.26	3.91	4.82	4.82	4.88	2.00	4.35	4.76	5.00	4.81
			コミュニカティブ英語(スピーキング)	ENSLEN Todd	38	34	89.47	6	5	8	4.44	4.41	4.62	4.41	4.26	4.71	4.53	4.82	2.91	4.50	4.59	5.00	4.67
			コミュニカティブ英語(スピーキング)	CONAWAY Patrick	38	36	94.74	6	5	1	4.14	4.22	4.28	4.11	4.22	4.81	4.44	4.64	2.44	4.37	4.66	4.36	4.71
			コミュニカティブ英語(リスニング)	ポール・ウイリアム・プライス	24	23	95.83	6	5	1	4.57	4.13	3.87	4.17	3.70	4.65	4.17	4.57	1.96	4.17	4.43	5.00	4.60
			コミュニカティブ英語(スピーキング)	PEPPARD Jason	34	32	94.12	6	5	5	4.81	4.81	4.81	4.72	4.47	4.94	5.00	4.97	1.72	4.84	4.91		5.00
			コミュニカティブ英語(スピーキング)	IRWIN Mark	38	35	92.11	6	1	8	4.60	4.49	4.51	4.31	4.29	4.66	4.60	4.67	1.89	4.66	4.71	4.67	4.77
			コミュニカティブ英語(スピーキング)	ENSLEN Todd	35	34	97.14	6	2	1	4.47	4.41	4.56	4.47	4.21	4.79	4.53	4.82	3.24	4.35	4.69	5.00	4.76
			コミュニカティブ英語(リスニング)	山口　良枝	38	37	97.37	6	1	5	4.16	4.32	4.24	3.89	3.95	4.41	4.30	4.28	2.11	4.36	4.42	5.00	4.35
			コミュニカティブ英語(リスニング)	山口　良枝	34	32	94.12	6	5	5	4.16	4.19	4.28	3.88	3.56	4.59	4.09	4.38	2.47	4.19	4.62		4.53
			コミュニカティブ英語(リスニング)	山口　良枝	36	35	97.22	6	5	1, 4	4.06	4.00	4.03	3.97	3.94	4.37	4.03	4.17	2.32	3.83	4.26		4.23
			コミュニカティブ英語(リスニング)	呉　蘭	34	33	97.06	6	5	8	4.33	4.42	4.06	4.06	3.91	4.27	4.24	4.33	1.64	4.30	4.36	4.00	4.41
			コミュニカティブ英語(リスニング)	呉　蘭	36	36	100.00	6	5	8	4.14	3.94	3.83	3.61	3.42	4.36	3.97	4.14	2.36	4.14	4.40		4.34
			コミュニカティブ英語(リスニング)	佐藤　清人	37	36	97.30	6	5	2	4.19	4.36	4.14	3.97	3.92	4.31	4.31	4.06	2.09	4.25	4.42		4.36
			コミュニカティブ英語(リスニング)	佐藤　恵	35	33	94.29	6	5	1, 8	4.33	4.45	4.06	3.85	3.52	4.33	4.55	4.41	2.52	4.61	4.61	3.00	4.55
			コミュニカティブ英語(リスニング)	三枝　和彦	38	37	97.37	6	5	1, 2,	3.92	4.03	3.89	3.68	3.54	3.84	4.00	3.76	1.94	4.08	4.11	4.00	4.14
			コミュニカティブ英語(リスニング)	鈴木　淳	34	33	97.06	6	5	8	4.27	4.33	4.39	3.97	3.55	4.27	4.67	4.24	2.06	4.48	4.61	5.00	4.53
			コミュニカティブ英語(リスニング)	IRWIN Mark	37	34	91.89	6	5	2	4.21	4.18	4.03	3.94	3.82	4.65	4.56	4.68	2.06	4.35	4.65	4.00	4.45
			コミュニカティブ英語(リスニング)	呉　蘭	36	35	97.22	6	5	2	3.97	4.06	4.09	3.83	3.69	4.23	4.03	4.14	1.54	4.23	4.11		4.29
			コミュニカティブ英語(リスニング)	山口　良枝	35	33	94.29	6	5	8	4.18	4.18	4.00	3.97	3.75	4.58	4.27	4.36	2.39	4.12	4.67		4.55
			コミュニカティブ英語(リスニング)	森　茂利	35	33	94.29	6	5	1	3.91	4.33	4.15	3.73	3.64	4.52	4.61	4.42	1.70	4.27	4.52	5.00	4.50
			コミュニカティブ英語(リスニング)	小泉　有紀子	34	33	97.06	6	5	5	4.24	4.24	4.24	4.21	4.12	4.55	4.39	4.27	2.03	4.24	4.24	5.00	4.44
			コミュニカティブ英語(リスニング)	森　茂利	35	31	88.57	6	2	1, 5	4.16	4.35	3.97	3.77	3.42	4.61	4.39	4.03	1.68	4.19	4.52		4.45
			コミュニカティブ英語(リスニング)	山口　良枝	37	35	94.59	6	5	8	4.09	3.89	3.94	3.71	3.57	4.31	4.00	4.06	2.06	3.91	4.14	4.00	4.06
			コミュニカティブ英語(リスニング)	呉　蘭	37	36	97.30	6	5	1, 5	4.33	4.28	4.03	4.08	3.92	4.31	4.22	4.11	1.94	4.40	4.43	5.00	4.31
			コミュニカティブ英語(リスニング)	冨田　かおる	33	33	100.00	6	5	8	4.09	4.42	4.33	4.03	3.91	4.48	4.45	4.42	2.36	4.21	4.47		4.61
			コミュニカティブ英語(リスニング)	旭　真奈美	32	32	100.00	6	5	1	4.47	4.47	4.50	4.50	4.25	4.84	4.69	4.72	2.59	4.55	4.62	4.75	4.75
			コミュニカティブ英語(リスニング)	金子　淳	34	31	91.18	6	2	8	4.23	4.39	4.23	3.90	3.81	4.65	4.43	4.13	2.16	4.35	4.73	5.00	4.65
			コミュニカティブ英語(リスニング)	呉　蘭	31	31	100.00	6	5	2	4.16	4.13	4.10	3.87	3.77	4.42	3.90	4.26	1.61	4.23	4.58	4.00	4.32
		英語(C)(再履修)	英語(C)(再履修)	石崎　貴士	12	8	66.67	6	2, 7	3	4.12	4.12	3.50	3.25	2.88	4.38	4.25	3.88	1.38	3.88	4.50		4.00
			英語(C)(再履修)	池田　光則	1	1	100.00	6	4	5	5.00	5.00	4.00	2.00	2.00	4.00	4.00	4.00	1.00	4.00	4.00		4.00
			英語(C)(再履修)	冨田　かおる	13	9	69.23	6	2	8	4.11	4.44	4.44	4.11	4.22	4.56	4.67	4.75	2.00	4.67	4.78		4.67
		英語(R)(再履修)	英語(R)(再履修)	冨田　かおる	8	9	112.50	6	1, 2	5	4.22	4.22	4.00	4.00	3.78	4.56	4.56	4.56	2.56	4.44	4.67		4.56
			英語(R)(再履修)	石崎　貴士	20	11	55.00	6	7	2, 8	3.91	4.27	4.00	3.64	3.45	4.45	4.55	4.55	1.73	4.64	4.80		4.45
			英語(R)(再履修)	池田　光則	2	1	50.00	6	5	8	5.00	5.00	5.00	4.00	4.00	5.00	5.00	5.00	1.00	5.00	5.00		5.00
	コミュニケーション・スキル2	ドイツ語	ドイツ語I	飯島　幸子	14	13	92.86	6	1	2	4.38	4.69	4.92	4.31	4.00	4.92	4.62	4.69	3.15	4.62	4.62	5.00	4.50
			ドイツ語I	飯島　幸子	13	14	107.69	1	2	2	4.29	4.21	4.43	4.36	3.86	4.79	4.71	4.64	2.57	4.29	4.43	4.50	4.71
			ドイツ語IA	松本　大理	25	23	92.00	6	3	5	4.61	4.00	4.57	4.30	4.00	4.70	4.87	4.87	2.04	4.61	4.70		4.91
			ドイツ語IA	摂津　隆信	21	22	104.76	1	1	2, 5	4.64	4.14	4.64	4.32	3.95	4.41	4.68	4.82	2.55	4.50	4.59		4.82
			ドイツ語IA	摂津　隆信	36	36	100.00	6	5	1	4.53	4.39	4.47	4.28	4.03	4.42	4.61	4.61	2.08	4.39	4.61	5.00	4.69
			ドイツ語IA1	加藤　健司	22	21	95.45	1	2, 5	5	4.62	4.57	4.57	4.38	4.38	4.71	4.71	4.52	1.90	4.35	4.67	5.00	4.71
			ドイツ語IA2	渡辺　将尚	6	6	100.00	1, 5	2, 5	2	4.17	4.17	4.50	4.33	4.17	4.83	4.50	4.50	2.00	4.33	4.67	4.17	4.50
			ドイツ語IB	押領司　史生	24	24	100.00	1	2	5	4.29	3.79	4.38	4.12	3.67	4.29	4.42	4.12	2.17	4.00	4.38		4.29
			ドイツ語IB	嶋崎　啓	40	35	87.50	6	5	5	4.37	4.26	4.40	4.20	3.97	4.57	4.51	4.32	2.26	4.49	4.45	3.67	4.56
			ドイツ語IB	渡辺　将尚	17	16	94.12	1, 6	3	5	4.69	4.38	4.75	4.69	4.12	5.00	5.00	4.88	2.38	4.88	4.94	4.19	5.00
			ドイツ語IB	加藤　健司	23	21	91.30	6	6	5	4.57	4.24	4.60	4.67	4.24	4.38	4.76	4.86	2.62	4.70	4.71		4.90
			ドイツ語IC	押領司　史生	42	37	88.10	6	2	5	4.16	4.22	4.30	3.92	3.68	4.27	4.22	4.08	2.14	3.97	4.32	5.00	4.14
			ドイツ語IC	飯島　幸子	4	4	100.00	6	1	5	4.75	4.75	4.75	4.50	4.00	5.00	4.50	5.00	2.67	4.25	4.25		4.75
			ドイツ語IC	松崎　裕人	9	8	88.89	1	5	2	4.50	4.75	4.75	4.12	4.25	4.75	4.50	4.62	2.12	4.75	4.88		4.75
		フランス語	フランス語I	柿並　良佑	29	29	100.00	1	1, 6	5	4.52	4.38	4.45	4.28	3.93	4.76	4.76	4.66	2.52	4.45	4.62	3.25	4.62
			フランス語I	大久保　清朗	29	28	96.55	1	1	5	4.21	3.79	4.18	3.96	3.54	4.32	3.75	4.36	2.25	3.75	4.36	4.61	4.25
			フランス語I	合田　陽祐	15	15	100.00	6	1	1, 5	4.27	3.80	4.40	4.07	3.53	4.27	4.00	4.47	2.20	3.93	4.67	4.50	4.33
			フランス語I	合田　陽祐	28	27	96.43	1	5	6	4.48	4.33	4.56	4.37	4.00	4.78	4.67	4.89	2.22	4.11	4.67	5.00	4.85
			フランス語I	柿並　良佑	24	24	100.00	1	5	2	4.54	4.29	4.38	4.38	3.92	4.62	4.67	4.58	1.96	4.25	4.62		4.75
		ロシア語	ロシア語I	相澤　直樹	3	3	100.00	1, 8	5	1, 2	4.33	4.00	4.33	4.33	4.00	4.00	4.00	4.00	2.67	3.67	3.33	3.00	4.00
			ロシア語I	天野　尚樹	30	26	86.67	1	2	3, 5,	4.65	4.31	4.58	4.46	4.08	4.77	4.69	4.62	2.85	4.46	4.77		4.68
			ロシア語I	天野　尚樹	17	16	94.12	1	5	7	4.69	4.56	4.81	4.56	4.31	4.75	4.88	4.73	2.40	4.69	4.81	5.00	4.81
			ロシア語I	相澤　直樹	3	3	100.00	1	5	6	5.00	4.33	4.67	4.67	4.33	4.67	5.00	5.00	2.00	4.67	5.00	3.00	5.00
		中国語	中国語I	赤倉　泉	22	22	100.00	1	1, 5	2	4.18	4.23	4.27	3.68	3.50	4.32	4.27	4.23	2.14	4.41	4.62	3.00	4.55
			中国語I	大谷　嘉芳	53	51	96.23	1	5	5	4.25	4.00	4.18	3.98	3.90	4.49	4.37	4.36	2.57	3.98	4.27	4.15	4.35
			中国語I	赤倉　泉	46	44	95.65	6	5	7	4.39	4.41	4.57	4.20	3.95	4.39	4.27	4.36	2.14	4.16	4.27	5.00	4.47
			中国語I	赤倉　泉	47	43	91.49	6	5	5	4.65	4.58	4.56	4.51	4.21	4.63	4.47	4.53	2.05	4.47	4.49	4.33	4.61
			中国語I	劉　含発	24	23	95.83	1	5	8	4.57	4.35	4.43	3.91	3.78	4.78	4.39	4.48	2.61	4.09	4.39	4.33	4.37
			中国語I	西上　勝	38	35	92.11	1	5	2	4.40	4.03	4.23	4.03	3.71	4.63	4.43	4.43	1.63	4.20	4.17	4.33	4.45
		韓国語	韓国語I	崔　絢喆	48	45	93.75	1	5	2	4.58	4.27	4.51	4.40	4.04	4.84	4.67	4.76	2.62	4.40	4.76	4.50	4.76
			韓国語I	崔　絢喆	24	24	100.00	1	1	5	4.67	4.25	4.54	4.50	4.12	4.88	4.58	4.58	2.96	4.29	4.62		4.52
			韓国語I	崔　絢喆	21	20	95.24	1	5	2, 5	4.65	4.50	4.55	4.45	4.10	5.00	4.70	4.75	2.90	4.30	4.80	3.00	4.60
		日本語	日本語上級1(春)読む(日本語A)	黒沢　晶子	17	17	100.00	1	2	4	4.76	4.82	4.65	4.24	4.29	4.82	4.71	4.76	2.76	4.82	4.76	4.69	4.56
			日本語上級1(春)話す(日本語B)	内海　由美子	12	9	75.00	4	3	1, 4	4.67	4.89	4.78	4.22	4.33	4.89	4.89	4.89	2.22	5.00	4.78	4.71	4.89
			日本語上級1(春)書く(日本語C)	黒沢　晶子	16	14	87.50	4	1	3	4.64	4.64	4.79	4.29	4.43	4.86	4.86	4.64	2.57	4.57	4.79	4.86	4.77
			日本語上級1(春)聞く(日本語D)	内海　由美子	25	25	100.00	1	4	3	4.88	4.80	4.92	4.64	4.76	4.96	4.96	4.80	2.52	4.92	4.92	5.00	4.88
			日本語上級2(春)読む(日本語A)	遠藤　義孝	8	7	87.50	1, 4,	1	2, 4	4.71	4.57	4.86	4.57	4.43	5.00	4.71	5.00	2.86	5.00	4.86	4.29	4.86
			日本語上級2(春)話す(日本語B)	菅原　和夫	18	15	83.33	1	4	3, 7	5.00	5.00	4.80	4.93	4.73	4.87	4.93	4.87	3.50	4.93	5.00	5.00	5.00
			日本語上級2(春)書く(日本語C)	渡辺　文生	18	16	88.89	1	1	3	4.81	4.75	4.94	4.69	4.62	5.00	5.00	4.88	3.38	5.00	5.00	5.00	5.00
	情報科学	情報処理	情報処理	安田　淳一郎	62	58	93.55	6	5	5	4.00	4.17	4.19	3.78	3.79	4.21	4.14	3.76	1.60	4.11	4.23	2.00	4.22
			情報処理	安田　淳一郎	42	42	100.00	5	1	1, 4,	4.43	4.38	4.64	4.24	4.12	4.38	4.40	4.22	1.62	4.40	4.57	3.00	4.55
			情報処理	安田　淳一郎	44	42	95.45	6	5	1	4.43	4.48	4.60	4.10	3.83	4.71	4.69	3.81	1.46	4.60	4.62	4.33	4.64
			情報処理	安田　淳一郎	63	61	96.83	6	5	8	3.85	4.26	4.54	3.87	3.52	4.26	4.44	3.61	1.43	4.30	4.21		4.34
			情報処理	安田　淳一郎	45	27	60.00	6	5	4	4.41	4.56	4.67	4.33	4.26	4.78	4.74	4.41	1.78	4.48	4.74	4.00	4.78
			情報処理	安田　淳一郎	62	7	11.29	6	5	2	4.71	4.43	4.71	4.57	4.57	4.86	5.00	3.86	1.43	4.71	5.00		4.86
			情報処理	安田　淳一郎	43	39	90.70	1	5	5	4.49	4.64	4.56	4.31	4.13	4.59	4.72	3.97	1.54	4.56	4.69	3.00	4.55
			情報処理	安田　淳一郎	61	32	52.46	6	5	8	4.34	4.50	4.69	4.19	3.94	4.72	4.75	4.03	1.50	4.56	4.59		4.66
			情報処理	安田　淳一郎	63	61	96.83	6	1	8	4.05	4.25	4.48	3.80	3.72	4.41	4.61	4.00	1.39	4.48	4.51	4.00	4.47
			情報処理	安田　淳一郎	50	46	92.00	5	1	5	4.54	4.63	4.67	4.37	3.96	4.59	4.78	4.22	1.74	4.70	4.49		4.68
			情報処理	安田　淳一郎	63	58	92.06	6	5	4, 5	4.07	4.33	4.33	3.96	3.90	4.10	4.26	4.00	1.95	4.14	4.26	5.00	4.32
			情報処理	安田　淳一郎	51	46	90.20	6	5	1	4.33	4.41	4.50	4.24	4.22	4.48	4.52	4.16	1.76	4.54	4.59	4.00	4.64
			情報処理	安田　淳一郎	37	34	91.89	5	2	2	4.68	4.59	4.85	4.32	4.15	4.79	4.85	4.32	1.68	4.76	4.76		4.91
			情報処理	安田　淳一郎	62	60	96.77	6	5	8	4.08	4.27	4.25	3.90	3.97	4.07	3.98	3.61	1.67	3.95	4.12	5.00	4.03
			情報処理	安田　淳一郎	60	57	95.00	6	5	8	4.02	4.11	4.28	3.81	3.84	4.28	4.35	3.75	1.61	4.26	4.37	4.33	4.26
			情報処理	安田　淳一郎	63	50	79.37	6	5	4	4.42	4.42	4.39	4.10	4.04	4.16	4.22	3.86	1.70	4.18	4.32	4.00	4.31
			情報処理	安田　淳一郎	62	52	83.87	6	5	4	4.48	4.48	4.58	4.31	4.23	4.60	4.63	3.96	1.35	4.44	4.54	5.00	4.46
			情報処理	中本　伸也	59	58	98.31	6	5	5	4.45	4.31	4.47	4.17	4.02	4.21	4.19	3.83	1.61	4.02	4.21	4.33	4.35
			情報処理	安田　淳一郎	64	56	87.50	6	5	4	4.38	4.54	4.54	4.21	4.16	4.52	4.51	3.95	1.80	4.25	4.36	4.50	4.52
			情報処理	安田　淳一郎	63	48	76.19	6	4	2	4.25	4.50	4.54	3.85	3.92	4.35	4.35	3.79	1.08	4.19	4.46		4.35
			情報処理	安田　淳一郎	64	62	96.88	6	5	1	4.24	4.29	4.44	3.82	3.81	4.10	4.21	3.63	1.54	4.21	4.17	4.00	4.26
			情報処理	安田　淳一郎	49	38	77.55	6	5	2	4.24	4.37	4.47	4.11	4.13	4.47	4.42	4.24	1.34	4.39	4.45	4.00	4.50
			情報処理	安田　淳一郎	50	41	82.00	6	5	2	4.07	4.27	4.34	3.76	3.68	4.29	4.49	3.76	1.39	4.25	4.29	5.00	4.35
			情報処理	安田　淳一郎	45	32	71.11	1	5	2	4.50	4.34	4.59	4.16	3.91	4.44	4.50	4.16	1.69	4.31	4.55		4.53
			情報処理	安田　淳一郎	60	19	31.67	6	1	5	4.37	4.32	4.42	4.00	3.74	4.53	4.42	3.74	1.28	4.37	4.32		4.42
			情報処理	安田　淳一郎	64	61	95.31	6	5	1	4.30	4.46	4.54	4.03	3.87	4.49	4.75	3.98	1.20	4.51	4.60	5.00	4.50
			情報処理	安田　淳一郎	63	59	93.65	6	5	1	4.17	4.32	4.36	3.86	3.81	4.17	4.34	3.88	1.29	4.20	4.32	4.50	4.37
			情報処理	安田　淳一郎	63	46	73.02	6	4	1	4.43	4.57	4.54	4.09	4.00	4.41	4.50	3.85	1.67	4.41	4.43	4.50	4.51
			情報処理	安田　淳一郎	64	41	64.06	6	5	1	4.37	4.32	4.41	4.02	3.90	4.27	4.20	3.71	1.54	4.07	4.22	4.00	4.27
	健康・スポーツ	健康・スポーツ科学	身体運動のメカニズム(健康・スポーツ科学)	井上　功一郎	30	26	86.67	1	2	5	4.15	4.50	4.62	4.19	4.00	4.58	4.62	3.50	1.27	4.81	4.58	4.00	4.58
			トレーニングの科学(健康・スポーツ科学)	渡邉　信晃	53	49	92.45	1	5	5	4.43	4.53	4.45	4.22	4.04	4.71	4.67	3.80	1.56	4.43	4.67		4.73
			体育・スポーツの哲学(健康・スポーツ科学)	佐々木　究	63	57	90.48	1	2	5	4.16	4.14	4.07	3.91	3.77	4.42	4.49	4.14	1.56	4.14	4.54	4.40	4.48
			人体の仕組みと病気(健康・スポーツ科学)	浅尾　裕信	90	72	80.00	1	5	2, 5	3.94	3.44	3.71	3.67	3.51	4.17	3.58	3.06	1.92	3.81	3.99	3.20	4.00
		スポーツ実技	サッカー(スポーツ実技)	笹瀬　雅史	8	8	100.00	1	7	7	5.00	4.88	4.62	4.38	4.38	4.75	4.75	5.00	1.00	3.25	4.75		5.00
			ソフトボール(スポーツ実技)	沼田　尚	33	30	90.91	1	7	2	4.80	4.80	4.53	4.57	4.47	4.67	4.67	4.66	1.20	4.67	4.47		4.80
			ソフトボール(スポーツ実技)	沼田　尚	31	22	70.97	1	7	7	4.86	4.91	4.68	4.73	4.50	4.77	4.77	4.73	1.41	4.91	4.32		4.95
			テニス(スポーツ実技)	天野　和彦	41	39	95.12	1	1, 7	2	4.82	4.72	4.59	4.44	4.33	4.79	4.67	4.74	1.47	3.41	4.18	3.60	4.75
			テニス(スポーツ実技)	天野　和彦	15	16	106.67	1	3, 5,	2	4.94	4.94	4.75	4.88	4.88	5.00	5.00	5.00	2.25	3.67	4.62	5.00	4.94
			バスケットボール(スポーツ実技)	佐々木　桂二	21	20	95.24	1	2	7	4.95	4.75	4.65	4.60	4.40	4.40	4.65	4.40	1.85	4.05	3.95	4.50	4.70

科目	領域	授業科目	授業科目名	代表教官名	履修登録者数(a)	回答数(b)	回答率(b/a)%	動機1	動機2	動機3	意欲平均	理解平均	向上平均	自発的平均	探求平均	熟意平均	教え方平均	コミュニケーション平均	勉強時間平均	板書平均	環境平均	オプション	総合平均
共通科目	健康・スポーツ	スポーツ実技	バスケットボール(スポーツ実技)	佐々木　桂二	47	35	74.47	1	2	8	4.69	4.60	4.51	4.34	4.09	4.43	4.47	4.20	1.80	3.82	4.23	4.40	4.42
			バスケットボール(スポーツ実技)	池田　峯治	26	24	92.31	1	7	7	4.83	4.88	4.83	4.88	4.83	4.83	4.83	4.83	2.25	4.75	4.67	4.75	4.96
			バドミントン(スポーツ実技)	辻原　吉子	32	28	87.50	1	7	5，7	4.79	4.71	4.57	4.79	4.68	4.75	4.64	4.75	3.04	4.17	4.64	4.53	4.79
			バドミントン(スポーツ実技)	蓑桑　秀郎	29	21	72.41	1	7	2	4.71	4.81	4.71	4.52	4.29	4.62	4.57	4.57	1.52	4.19	4.25	4.50	4.79
			バドミントン(スポーツ実技)	柳川　郁生	27	26	96.30	1	2，5	2，7，	4.85	4.81	4.58	4.62	4.58	4.58	4.54	4.50	1.19	3.68	4.23		4.76
			バドミントン(スポーツ実技)	柳川　郁生	29	29	100.00	1	1	7	4.69	4.59	4.59	4.34	4.21	4.66	4.59	4.48	1.24	3.93	4.14	5.00	4.66
			バレーボール(スポーツ実技)	辻原　吉子	29	29	100.00	1	2，7	7	4.97	4.79	4.59	4.72	4.66	4.41	4.41	4.45	1.61	3.50	4.29	4.84	4.64
			バレーボール(スポーツ実技)	鈴木　和弘	37	37	100.00	1	2	2	4.76	4.84	4.68	4.65	4.49	4.84	4.70	4.68	2.36	4.25	4.58	5.00	4.89
			フィットネス(スポーツ実技)	池田　めぐみ	19	19	100.00	1	2	2，5	4.95	4.95	4.84	4.89	4.84	5.00	5.00	5.00	1.32	4.95	4.89		5.00
			フィットネス(スポーツ実技)	武田　千尋	3	3	100.00	2	1，2，	6，7，	4.67	5.00	4.67	4.67	3.67	5.00	5.00	5.00	1.00	4.00	5.00	5.00	5.00
			フィットネス(スポーツ実技)	池田　めぐみ	15	16	106.67	1	2	7	4.69	4.81	4.56	4.38	4.38	4.81	4.88	4.88	1.12	4.53	4.60		4.81
			レクリエーションスポーツ(スポーツ実技)	佐々木　宏	22	23	104.55	6	2	7	4.87	4.91	4.74	4.65	4.48	4.91	4.87	4.91	1.35	4.26	4.70	5.00	5.00
			弓道(スポーツ実技)	黒須　素	23	19	82.61	1	2，5，	7	4.79	4.68	4.68	4.74	4.37	4.74	4.68	4.58	1.37	4.37	4.42	4.00	4.79
			弓道(スポーツ実技)	佐藤　明	14	14	100.00	1	2	5，8	5.00	4.64	4.64	4.64	4.64	5.00	4.86	4.79	1.86	4.36	4.79	5.00	5.00
			弓道(スポーツ実技)	佐藤　明	12	9	75.00	1	5，7	7，8	4.56	4.56	4.56	4.44	4.44	4.67	4.67	4.44	2.22	4.22	4.11	4.00	4.62
			卓球(スポーツ実技)	黒須　素	11	12	109.09	1	1	4，6	4.83	4.83	4.75	4.83	4.75	4.75	4.67	4.58	1.73	2.82	4.64	5.00	4.92
			卓球(スポーツ実技)	石井　裕明	36	36	100.00	1	1，5	7	4.78	4.83	4.64	4.69	4.56	4.75	4.75	4.72	1.08	4.23	4.42	1.00	4.80
			スポーツ実技（スポーツ実技）	加藤　守匡	18	14	77.78	1	2	2，3，	4.71	5.00	4.54	4.46	4.62	4.71	4.54	4.69	2.54	4.08	4.69	5.00	4.85
			スポーツ実技（スポーツ実技）	比留間　浩介	46	40	86.96	1	7	2	4.92	4.80	4.65	4.58	4.58	4.70	4.60	4.60	2.38	4.23	4.31	4.00	4.79
			卓球(スポーツ実技)	石井　裕明	28	26	92.86	1	7	7，8	4.62	4.58	4.27	4.12	3.92	4.19	4.19	4.15	1.04	3.58	4.04	2.67	4.52
			武道(スポーツ実技)	竹田　隆一	5	5	100.00	1	1，2，	1，5，	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	1.20	4.80	4.60		5.00
			武道(スポーツ実技)	竹田　隆一	7	6	85.71	1	2	5	5.00	5.00	5.00	4.67	4.67	5.00	5.00	5.00	1.17	4.33	4.83		5.00
		スポーツセミナー	運動・スポーツの計測と分析(スポーツセミナー)	井上　功一郎	39	36	92.31	1	2	1	4.47	4.42	4.33	4.06	4.08	4.50	4.50	4.06	1.58	4.56	4.53	4.67	4.56
	サイエンス・スキル	数理科学	微分積分学Ⅰ(数理科学)	佐藤　圓治	164	144	87.80	6	4	1	3.90	3.59	3.78	3.40	3.26	3.28	3.05	2.69	2.36	3.25	3.83	3.53	3.36
			微分積分学Ⅰ(数理科学)	富安　充子	149	141	94.63	6	4	5	3.83	3.50	3.74	3.67	3.60	3.68	3.18	3.17	2.56	3.39	3.81	3.51	3.50
			微分積分学Ⅰ(数理科学)	千代　勝実	186	191	102.69	6	4	1	4.14	3.95	4.14	3.97	3.94	4.26	4.10	3.70	2.39	4.01	4.28	3.56	4.23
			線形代数Ⅰ(数理科学)	西岡　浄治	110	102	92.73	6	5	5	4.26	4.22	4.39	4.00	3.87	4.26	4.27	3.76	2.64	4.32	4.41	4.12	4.42
			線形代数Ⅰ(数理科学)	三枝崎　剛	108	107	99.07	6	4	4	4.04	3.81	4.29	3.98	3.82	4.62	4.11	4.01	2.83	4.06	4.43	4.50	4.31
			データサイエンスⅠ(数理科学)	佐久間　雅	219	184	84.02	6	5	8	3.55	3.26	3.45	3.32	3.30	3.67	3.08	3.04	1.67	3.35	3.82	3.31	3.31
		物理学	物理学Ⅰ(物理学)	滝沢　元和	109	99	90.83	6	5	1，8	3.79	3.57	3.62	3.39	3.34	3.39	3.39	3.40	2.76	3.59	3.97	3.67	3.50
			物理学Ⅰ(物理学)	中森　健之	109	107	98.17	6	5	1	3.93	3.63	4.02	3.85	3.62	4.36	4.15	4.17	2.59	4.25	4.49	3.67	4.32
			力学の基礎(物理学)	磊司　修一	153	131	85.62	6	4	2	3.87	3.56	3.75	3.50	3.25	3.79	3.50	2.74	2.15	3.42	3.75	3.55	3.77
			力学の基礎(物理学)	富田　憲一	53	49	92.45	1	2	5	4.20	3.78	4.00	3.94	3.82	3.96	3.98	3.61	1.90	4.04	4.19	4.33	4.12
			力学の基礎(物理学)	千代　勝実	171	141	82.46	6	4	1	4.34	4.46	4.38	4.23	4.12	4.50	4.43	3.99	1.96	4.31	4.56	4.11	4.50
		化学	化学の基礎(化学)	飯島　隆広	113	103	91.15	1	1	2	4.38	4.32	4.42	4.24	4.10	4.60	4.50	4.32	2.31	4.50	4.51	4.67	4.63
			化学の基礎(化学)	飯島　隆広	46	45	97.83	1	2	5	4.53	4.11	4.36	4.07	3.87	4.53	4.47	4.24	2.18	4.43	4.40	4.33	4.67
		生物科学	共通生物学実験(生物科学)	樋山　淵	39	38	97.44	6	5	1	4.03	4.32	4.39	4.05	3.89	4.53	4.42	4.50	1.68	4.22	4.54	4.00	4.22
			共通生物学実験(生物科学)	樋山　淵	27	24	88.89	6	1，2	1，5	4.42	4.33	4.46	4.21	3.92	4.67	4.42	4.54	2.00	4.46	4.58	5.00	4.57
		地球科学	地球科学Ⅰ(地球科学)	加々島　慎一	108	101	93.52	6	5	5	3.82	3.83	3.78	3.46	3.39	3.87	3.45	3.49	2.09	3.68	4.00	4.00	3.60
			地球科学Ⅰ(地球科学)	加々島　慎一	110	108	98.18	6	5	1	4.05	3.94	4.00	3.87	3.74	4.12	3.96	3.64	2.06	3.83	4.12	3.59	4.03
			共通地球科学実験(地球科学)	加々島　慎一	37	22	59.46	6	1	2，5	4.32	3.86	3.77	3.73	3.59	4.23	4.14	3.82	1.68	3.95	4.18	4.00	4.36
			共通地球科学実験(地球科学)	加々島　慎一	36	34	94.44	6	5	5	4.35	4.12	4.24	4.03	4.12	4.53	4.21	4.16	1.41	4.03	4.47		4.41
	キャリアデザイン	キャリアデザイン	自己理解(キャリアデザイン)	松坂　幅浩	222	215	96.85	1	2	7	4.36	4.47	4.37	4.12	4.12	4.71	4.56	4.47	1.36	4.23	4.52	4.56	4.61
			自己理解(キャリアデザイン)	松坂　幅浩	304	279	91.78	1	2	2，5	4.34	4.43	4.33	4.06	4.03	4.65	4.48	4.43	1.50	4.29	4.50	4.00	4.47
			自己理解(キャリアデザイン)	松坂　幅浩	128	111	86.72	1	1	7	4.35	4.42	4.36	4.14	4.05	4.74	4.57	4.67	1.25	4.22	4.57	4.00	4.60
			自己理解(キャリアデザイン)	松坂　幅浩	209	183	87.56	1	2	5	4.38	4.44	4.38	4.13	4.12	4.74	4.61	4.63	1.31	4.39	4.62	4.40	4.60

			履修登録者数(a)	回答数(b)	回答率(b/a)%	動機1	動機2	動機3	意欲平均	理解平均	向上平均	自発的平均	探求平均	熟意平均	教え方平均	コミュニケーション平均	勉強時間平均	板書平均	環境平均	オプション	総合平均
導入科目	スタートアップセミナー	再履修	17	12	70.59	6	5, 8	2.00	4	4	3.92	4	4	4.75	5	5	2.00	4	5	3.80	4
科目計			17	12					3.83	3.83	3.92	3.75	3.83	4.75	4.50	4.67	2.00	4.18	4.75	3.80	4.17
基幹科目	人間を考える・共生を考える	人間を考える	1																		
		計	1	0	0.00																
基幹科目	人間を考える・共生を考える	共生を考える	55	52	94.55	6	1	2	4.38	4.29	4.29	4.10	4.00	4.42	4.40	4.08	1.77	4.19	4.29	4.33	4.45
			53	41	77.36	6	2	1, 4	4.10	4.00	4.02	3.83	3.80	4.32	4.29	3.85	1.56	3.88	4.12	3.00	4.30
			40	36	90.00	6	2	2	3.94	4.06	4.08	3.92	3.97	4.19	4.19	3.81	1.92	4.06	4.14	4.00	4.17
			60	54	90.00	6	2	5	3.91	4.11	4.15	3.91	4.02	4.13	4.04	4.07	1.89	3.76	4.13	4.33	4.13
			1																		
		計	209	183	87.56				4.08	4.12	4.14	3.94	3.95	4.27	4.23	3.95	1.79	3.97	4.17	3.92	4.26
	領域計		210	183					4.08	4.12	4.14	3.94	3.95	4.27	4.23	3.95	1.79	3.97	4.17	3.92	4.26
	山形から考える	山形から考える	9	4	44.44	5	2	1, 3,	4.25	4.50	5.00	4.25	4.50	4.75	4.75	5.00	1.50	4.75	4.75	4.00	4.75
			43																		
			41	38	92.68	1	2	2, 5, 8	3.68	3.50	3.58	3.37	3.70	3.47	3.16	3.47	1.53	3.42	3.37	3.33	3.29
			34	30	88.24	6	2	5	3.87	3.53	3.73	3.63	3.57	4.60	4.03	4.00	1.38	4.13	4.47		4.26
			95	86	90.53	6	2	5	3.83	3.66	3.86	3.51	3.45	4.01	3.88	3.32	1.52	3.57	4.05	3.33	3.89
			156	120	76.92	6	2	5	4.33	4.47	4.42	4.18	4.15	4.59	4.46	4.45	1.35	4.35	4.39	4.20	4.58
			26	25	96.15	6	1	5	3.96	4.16	4.08	3.68	3.40	4.28	3.76	3.76	1.36	3.52	3.84	5.00	3.96
			39	39	100.00	2, 6	1	2, 5	4.21	4.38	4.26	3.74	4.00	4.28	4.23	3.87	1.71	4.33	4.39	4.83	4.37
			20																		
			18	16	88.89	1	2	2, 5	4.94	4.75	4.75	4.75	4.75	4.94	4.75	4.88	1.08	4.53	4.44	4.85	4.69
			14																		
			12	9	75.00	1	5	2, 5, 7	3.89	4.44	4.11	4.11	3.89	4.22	4.22	4.11	1.33	4.22	4.11		4.11
			29	28	96.55	1	2	5	4.39	4.61	4.25	4.00	4.04	4.93	4.71	4.61	1.14	4.64	4.46	4.00	4.64
			1																		
	領域計		537	395	73.56				4.14	4.20	4.20	3.92	3.95	4.41	4.20	4.15	1.39	4.15	4.23	4.19	4.25
科目計			747	578					4.12	4.18	4.18	3.93	3.95	4.37	4.21	4.09	1.50	4.10	4.21	4.10	4.26
教養科目	文化と社会	心理学	11	10	90.91	1	2	3	4.10	4.20	4.20	4.40	4.20	4.50	4.50	4.40	1.50	4.40	4.40	3.00	4.40
		計	11	10	90.91				4.10	4.20	4.20	4.40	4.20	4.50	4.50	4.40	1.50	4.40	4.40	3.00	4.40
		歴史学	61	53	86.89	1	5	5	4.00	3.96	3.94	3.91	3.77	4.53	4.40	3.89	1.66	4.11	4.34	5.00	4.37
			160	128	80.00	1	2	5	4.10	3.94	3.90	3.63	3.31	4.28	3.93	3.10	1.41	3.48	4.01	3.20	4.12
			140	127	90.71	1	5	5	4.28	4.43	4.28	4.03	3.90	4.82	4.73	4.09	1.53	4.66	4.64	4.67	4.76
			210	105	50.00	1	2, 3	3	4.32	4.40	4.14	4.07	4.09	4.57	4.29	4.17	1.38	4.22	4.37	4.33	4.62
			153	122	79.74	1	2	5	4.27	4.39	4.27	4.20	4.02	4.75	4.67	4.28	1.52	4.63	4.57	4.25	4.74
			120	107	89.17	1	5	2	3.95	3.71	3.72	3.60	3.51	4.02	3.50	3.37	1.57	3.64	3.96	4.00	3.72
			15																		
		計	859	642	74.74				4.15	4.14	4.04	3.91	3.77	4.50	4.25	3.82	1.51	4.12	4.32	4.24	4.39
		文学	26	20	76.92	6	5	2, 5	3.95	4.15	3.95	3.60	3.60	4.25	4.35	4.05	1.65	4.00	3.90	3.00	4.17
			29	23	79.31	1	5	2, 7	4.30	4.26	4.22	4.04	4.00	4.65	4.57	3.78	1.43	4.39	4.35	3.00	4.55
			46	43	93.48	1	5	1	3.67	3.19	3.42	3.26	3.14	3.91	3.12	3.19	1.65	3.33	4.05	3.00	3.60
		計	101	86	85.15				3.97	3.87	3.86	3.63	3.58	4.27	4.01	3.67	1.58	3.91	4.10	3.00	4.11
		芸術	196	136	69.39	1	2	5	4.29	4.18	4.10	3.97	3.76	4.33	4.29	3.39	1.54	4.32	4.23	3.80	4.35
			173	169	97.69	1	2	5	3.96	3.99	4.01	3.76	3.57	4.25	4.25	3.51	1.50	4.32	4.24	4.31	4.33
		計	369	305	82.66				4.13	4.09	4.06	3.87	3.67	4.29	4.27	3.45	1.52	4.32	4.24	4.06	4.34
		言語学	299	217	72.58	1	2	5	4.06	4.09	4.06	3.85	3.78	4.42	4.34	3.70	1.61	4.16	4.28	3.30	4.29
			300	247	82.33	1	2	5	4.07	4.08	4.03	3.77	3.67	4.49	4.40	3.67	1.51	4.29	4.32	3.90	4.41
		計	599	464	77.46				4.07	4.09	4.05	3.81	3.73	4.46	4.37	3.69	1.56	4.23	4.30	3.60	4.35
		文化論	209	177	84.69	1	2	5	4.18	4.06	4.02	3.86	3.71	4.22	4.05	3.90	1.56	4.07	4.13	4.00	4.16
			93	59	63.44	1	2	2	3.90	3.88	3.85	3.71	3.61	4.12	3.92	3.83	1.73	3.83	3.50	3.92	3.89
		計	302	236	78.15				4.04	3.97	3.94	3.79	3.66	4.17	3.99	3.87	1.65	3.95	3.82	3.96	4.03
		法学	38	33	86.84	1	2	5	4.24	3.94	3.85	3.64	3.52	4.21	4.03	3.45	1.42	4.06	4.27	4.24	4.25
		計	38	33	86.84				4.24	3.94	3.85	3.64	3.52	4.21	4.03	3.45	1.42	4.06	4.27	4.24	4.25
		経済学	52	43	82.69	1	5	2	4.09	3.65	3.93	3.60	3.58	4.09	3.86	4.09	1.63	3.88	4.09		4.21
		計	52	43	82.69				4.09	3.65	3.93	3.60	3.58	4.09	3.86	4.09	1.63	3.88	4.09		4.21
教養科目	文化と社会	社会学	208	119	57.21	1	2	3	4.26	4.28	4.13	4.00	4.01	4.45	4.19	4.17	1.71	4.17	4.29	4.27	4.40
			17	12	70.59	2	5	5	4.08	3.75	3.58	3.50	3.58	3.92	3.25	3.83	2.25	3.25	3.58		3.55
			15	7	46.67	1, 5	4	8	3.71	4.00	4.29	3.43	3.86	3.86	3.29	3.57	2.57	3.86	4.14		3.83
		計	240	138	57.50				4.02	4.01	4.00	3.64	3.82	4.08	3.58	3.86	2.18	3.76	4.00	4.27	3.93
		政治学	207	126	60.87	1	5	2	3.93	3.76	3.91	3.71	3.71	4.17	3.79	3.76	1.80	3.56	3.96	4.50	4.00
			39	35	89.74	1	2	5	4.09	4.11	4.09	3.91	3.83	4.26	4.14	4.14	1.71	4.00	4.12	3.00	4.12
			43	30	69.77	2	2	1, 8	3.72	3.72	3.86	3.83	3.69	4.24	4.03	3.41	1.79	4.00	4.14	3.79	4.00
		計	289	191	66.09				3.91	3.86	3.95	3.82	3.74	4.22	3.99	3.77	1.77	3.85	4.07	3.76	4.04
		地理学	251	233	92.83	1	2	5	4.02	3.93	4.00	3.77	3.68	4.22	4.09	3.33	1.60	4.15	3.94	3.83	4.10
			28	18	64.29	1	5	5	4.00	4.00	4.06	4.00	4.06	4.17	4.11	4.06	1.72	3.83	4.06		4.12
		計	279	251	89.96				4.01	3.97	4.03	3.89	3.87	4.20	4.10	3.70	1.66	3.99	4.00	3.83	4.11
		日本国憲法	130																		
			306	228	74.51	1	3	5	4.28	4.29	4.27	4.00	3.90	4.50	4.61	4.46	1.47	4.46	4.30	4.43	4.66
		計	436	228	52.29				4.28	4.29	4.27	4.00	3.90	4.50	4.61	4.46	1.47	4.46	4.30	4.43	4.66
	領域計		3,575	2,627					4.07	4.01	4.00	3.82	3.74	4.30	4.10	3.80	1.65	4.04	4.15	3.86	4.21
	自然と科学	生物科学	151	131	86.75	1	2	5	4.21	4.21	4.18	3.81	3.63	4.44	4.39	3.53	1.93	4.24	4.25	4.00	4.43
			20	20	100.00	1	2	3	4.70	4.55	4.60	4.50	4.55	4.75	4.70	4.65	2.15	4.55	4.70	4.25	4.70
			132	119	90.15	1	2	7	4.05	4.04	4.09	3.84	3.58	4.43	4.27	3.37	1.76	4.20	4.27	4.00	4.36
			58																		
			131																		
			50	41	82.00	1	5	2	4.54	4.34	4.66	4.27	3.90	4.73	4.88	4.05	1.61	4.56	4.61		4.93
			62	56	90.32	1	2	2, 7	3.95	4.05	3.91	3.84	3.68	4.12	4.04	3.38	1.77	4.12	4.25	4.25	4.27
			190	158	83.16	1	2	2, 5	4.37	4.37	4.30	4.21	4.08	4.71	4.54	3.70	1.45	4.36	4.34	5.00	4.64
			51																		
		計	845	525	62.13				4.30	4.26	4.29	4.08	3.90	4.53	4.47	3.78	1.78	4.34	4.40	4.30	4.56
		地球科学	212																		
			41	22	53.66	1	1	5	3.73	3.77	4.09	3.68	3.45	4.18	3.77	3.77	1.64	3.77	4.00	3.00	4.14
		計	253	22	8.70				3.73	3.77	4.09	3.68	3.45	4.18	3.77	3.77	1.64	3.77	4.00	3.00	4.14
		数理科学	19	16	84.21	1	5	4	4.75	4.62	4.81	4.44	4.50	4.75	4.81	4.75	1.25	4.88	4.75		4.75
			76	69	90.79	1	2	5	4.62	4.45	4.57	4.33	4.35	4.61	4.65	4.46	1.41	4.59	4.48	4.50	4.79
		計	95	85	89.47				4.69	4.54	4.69	4.39	4.43	4.68	4.73	4.61	1.33	4.74	4.62	4.50	4.77
		物理学	48	40	83.33	1	5	5	3.68	3.18	3.35	3.30	3.20	3.58	3.20	3.08	1.75	3.32	3.41	3.33	3.46
			177	142	80.23	1	2	4	3.94	3.71	3.70	3.46	3.42	3.79	3.39	3.39	1.94	3.20	3.67	3.76	3.68
			115	107	93.04	1	2	5	4.07	3.86	3.89	3.64	3.50	3.96	4.00	3.15	1.48	3.77	3.95	3.86	4.04
			33	32	96.97	1	2	2, 5, 7	4.72	4.66	4.66	4.56	4.66	4.78	4.78	4.78	1.66	4.69	4.62		4.81
			8	6	75.00	1	5	8	4.17	3.50	4.33	4.83	4.33	4.67	3.83	4.17	3.00	3.67	4.17		4.67
			99																		
			100	64	64.00	1	5	2	4.17	4.06	4.12	3.97	4.03	4.27	4.20	3.94	1.62	4.12	4.28	4.50	4.30
		計	580	391	67.41				4.13	3.83	4.01	3.96	3.86	4.18	3.90	3.75	1.91	3.80	4.02	3.86	4.16
		化学B	130	111	85.38	1	2	2, 5	4.08	3.86	3.85	3.73	3.60	4.26	3.92	3.59	1.47	3.86	4.06	3.67	4.06
		計	130	111	85.38				4.08	3.86	3.85	3.73	3.60	4.26	3.92	3.59	1.47	3.86	4.06	3.67	4.06
		化学	92	87	94.57	1	2, 4	5	4.38	4.16	4.41	4.16	4.05	4.56	4.57	4.28	1.97	4.62	4.54	4.25	4.69
			115	99	86.09	1	2	4	4.37	4.15	4.33	4.12	3.99	4.58	4.46	4.16	2.10	4.45	4.43	4.40	4.64
		計	207	186	89.86				4.38	4.16	4.37	4.14	4.02	4.57	4.52	4.22	2.04	4.54	4.49	4.33	4.67
	領域計		2,110	1,320					4.25	4.09	4.21	4.04	3.92	4.40	4.24	3.90	1.78	4.17	4.27	4.06	4.41
	応用と学際	応用	14	14	100.00	1	5	4	4.71	4.50	4.36	4.21	4.21	4.71	4.64	4.36	1.43	4.43	4.36	4.00	4.50
			20																		
			70	64	91.43	1	1, 2	5	3.86	3.78	3.89	3.64	3.56	4.23	3.88	3.48	1.44	3.94	4.37	4.00	4.23
			134	118	88.06	1	5	5	4.08	4.19	4.14	3.91	3.81	4.46	4.33	4.02	1.58	4.11	4.33	4.00	4.44
			131	120	91.60	1	2	1, 5	4.03	3.89	4.05	3.83	3.73	4.20	4.14	3.72	1.42	4.15	4.41	3.78	4.29
			63	50	79.37	1	5	5	4.52	3.78	4.32	4.10	4.00	4.10	4.00	4.20	2.00	4.12	4.22	5.00	4.33
			9	4	44.44	1	5	2	4.00	4.50	4.00	4.25	3.75	4.25	4.75	3.50	2.00	4.25	4.25	1.33	4.25
		計	441	370	83.90				4.20	4.11	4.13	3.99	3.84	4.33	4.29	3.88	1.65	4.17	4.32	3.69	4.34

			履修登録者数(a)	回答数(b)	回答率(b/a)%	動機1	動機2	動機3	意欲平均	理解平均	向上平均	自発的平均	探求平均	熟意平均	教え方平均	コミュニケーション平均	勉強時間平均	板書平均	環境平均	オプション	総合平均
教養科目	応用と学際	学際	4	1	25.00	7	1	5	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	2.00	4.00	4.00		4.00
			113	86	76.11	1	2	5	4.19	3.92	3.98	3.93	3.79	4.01	3.87	3.60	1.58	3.97	3.96	3.50	4.13
			36	35	97.22	1	2	5	4.51	4.49	4.43	4.37	4.38	4.83	4.54	4.73	2.09	3.91	4.40	4.18	4.66
			182	92	50.55	1	2	3, 7	4.58	4.60	4.55	4.67	4.53	4.65	4.55	4.65	3.53	4.39	4.53	4.25	4.82
			1																		
			28	23	82.14	1	5	5	4.57	4.70	4.52	4.52	4.35	4.83	4.61	4.83	1.22	4.26	4.52	5.00	4.90
			55	52	94.55	1	2	8	4.58	4.46	4.31	4.23	4.23	4.81	4.46	4.73	2.25	4.12	4.62	4.46	4.67
			89	83	93.26	1	2	5	4.76	4.70	4.72	4.61	4.64	4.55	4.43	4.46	2.15	4.52	4.40	4.47	4.73
			1																		
		計	509	372	73.08				4.46	4.41	4.36	4.33	4.27	4.53	4.35	4.43	2.12	4.17	4.35	4.31	4.56
	領域計		950	742					4.34	4.27	4.25	4.17	4.08	4.43	4.32	4.18	1.90	4.17	4.34	4.00	4.46
科目計			6,635	4,689					4.18	4.09	4.12	3.97	3.87	4.36	4.19	3.92	1.74	4.11	4.23	3.95	4.33
共通科目	コミュニケーションスキル1	英語1	36	36	100.00	6	5	5	4.08	3.89	4.00	4.00	3.89	4.39	4.44	4.42	2.60	4.42	4.42		4.42
			35	34	97.14	6	5	8	3.91	3.68	3.76	3.59	3.47	4.12	3.65	3.94	2.29	3.82	4.06	3.00	3.82
			35	31	88.57	6	5	5	3.90	4.29	4.16	3.55	3.52	4.32	4.00	4.23	1.32	4.10	4.26	4.10	4.28
			35	34	97.14	6	5	1, 2	4.00	4.29	4.09	3.85	3.79	4.38	4.38	3.94	2.18	4.38	4.52	5.00	4.45
			36	36	100.00	6	5	2	4.03	4.50	4.03	3.83	3.50	4.33	4.33	4.03	1.94	4.42	4.61		4.47
			35	25	71.43	6	5	2	4.36	4.16	4.32	4.12	3.80	4.76	4.56	4.76	1.80	4.44	4.64	4.84	4.70
			37	36	97.30	6	4	5	4.22	4.14	4.08	3.86	3.89	4.44	4.47	4.37	1.74	4.11	4.11		4.44
			37	36	97.30	6	5	4, 5	4.11	4.14	4.17	3.94	3.89	4.33	4.22	4.42	2.19	4.06	4.34	3.00	4.24
			34	30	88.24	6	5	4	4.27	4.30	4.13	4.13	4.07	4.57	4.40	4.37	1.93	4.37	4.30	4.20	4.39
			34	33	97.06	6	5	8	4.09	4.39	4.06	3.67	3.70	4.36	3.94	3.77	1.97	4.12	4.28		4.19
			35	34	97.14	6	5	1	4.24	4.15	4.12	4.00	3.91	4.47	4.35	4.42	1.52	4.15	4.38	5.00	4.45
			37	37	100.00	6	5	4	3.84	4.16	3.78	3.54	3.49	4.14	3.92	3.84	2.03	4.11	4.11	4.00	3.97
			37																		
			34	31	91.18	6	5	2	4.29	4.29	4.13	3.94	3.71	4.29	4.26	3.81	2.52	4.17	4.17	4.33	4.27
			33	31	93.94	6	5	2	4.48	4.48	4.23	4.03	4.06	4.74	4.65	4.65	1.97	4.55	4.61	4.00	4.68
			34	33	97.06	6	5	1, 8	4.03	4.09	3.76	3.52	3.67	4.03	3.79	4.03	1.84	4.18	4.18	4.00	4.22
			34	33	97.06	6	5	5	4.06	4.21	4.30	4.00	4.06	4.52	4.55	4.48	2.06	4.33	4.42	5.00	4.39
			37	31	83.78	6	5	4	4.10	4.10	3.84	3.71	3.55	4.52	4.61	4.32	2.39	3.87	4.29	3.00	4.46
			38	35	92.11	6	1	5	4.54	4.46	4.46	4.37	4.17	4.69	4.71	4.71	1.69	4.63	4.74		4.76
			37	35	94.59	6	5	8	4.03	4.09	4.03	3.71	3.60	4.29	4.17	4.11	2.00	4.09	4.17		4.29
			33																		
			39																		
			34	34	100.00	6	1	1	4.38	4.38	4.50	4.41	4.26	4.71	4.62	4.85	2.21	4.35	4.47	4.76	4.70
			34	29	85.29	6	5	5	4.00	4.21	3.93	3.55	3.48	4.28	3.93	4.31	1.83	4.31	4.41	4.32	4.34
			34	32	94.12	6	5	1	4.19	4.44	4.23	3.91	3.78	4.78	4.72	4.62	2.03	4.50	4.56		4.67
			33	33	100.00	6	2	8	3.94	4.15	4.00	3.58	3.45	4.12	3.76	3.82	1.94	4.03	4.19	3.50	3.85
			31	30	96.77	6	5	5	4.07	4.33	4.00	3.83	3.77	4.50	4.37	4.07	2.23	4.27	4.03	4.25	4.48
			31	30	96.77	6	5	5	4.00	3.90	3.90	3.73	3.77	4.10	3.47	4.17	2.20	3.87	4.23	4.50	3.79
			32	31	96.88	6	5	8	4.26	3.90	4.13	3.97	3.71	4.58	4.48	4.58	2.07	4.00	4.42		4.58
			25	24	96.00	6	5	8	4.29	4.33	4.17	3.79	3.62	4.42	4.46	4.38	2.21	4.29	3.91	4.50	4.33
			34	28	82.35	6	1	2, 8	4.46	4.54	4.43	4.29	4.11	4.75	4.75	4.54	1.82	4.57	4.54	4.00	4.71
			37	34	91.89	6	5	5	4.15	3.97	4.00	4.00	3.97	4.26	3.76	4.15	1.91	3.71	4.03		3.94
			38	37	97.37	6	5	1	4.19	4.19	4.08	3.97	3.70	4.51	4.46	4.24	2.41	4.27	4.50	3.67	4.47
			38	37	97.37	6	5	4	4.19	4.11	4.16	4.05	3.76	4.65	4.54	4.32	2.14	4.49	4.61		4.51
			36	33	91.67	6	5	5	4.00	4.24	4.36	4.06	3.94	4.82	4.67	4.53	1.76	4.15	4.67	4.00	4.76
			35	33	94.29	6	5	5, 8	3.97	3.91	3.76	3.52	3.55	4.00	3.79	3.53	2.21	4.15	4.09	4.00	3.97
			38	36	94.74	6	5	4	4.36	4.50	4.22	4.14	4.06	4.47	4.28	4.31	2.03	4.33	4.34	4.31	4.50
			33	25	75.76	6	5	1	4.40	4.32	4.36	4.32	4.36	4.80	4.48	4.64	1.75	4.32	4.44	5.00	4.76
			34	28	82.35	6	5	4, 8	4.07	4.00	4.11	4.11	4.07	4.54	4.32	4.41	2.56	4.04	4.25	4.00	4.32
			38	32	84.21	6	5	4	3.84	4.00	3.97	3.66	3.56	4.28	4.38	4.44	2.34	4.25	4.19	3.67	4.30
			36	36	100.00	6	5	2	3.97	4.08	3.78	3.42	3.36	4.14	4.19	4.25	2.11	3.94	4.22		4.25
			35	33	94.29	6	5	5, 8	3.48	3.55	3.73	3.27	3.39	4.09	3.70	4.00	2.27	3.41	3.97		3.79
			38	35	92.11	6	5	4	3.97	4.26	3.77	3.51	3.57	4.26	3.97	3.63	2.29	4.09	4.17	4.00	4.25
			38	32	84.21	6	5	4	4.34	4.28	4.31	3.84	3.88	4.19	4.16	4.09	1.75	4.12	4.28	4.16	4.25
			38	35	92.11	6	5	5	4.06	4.17	4.14	3.89	3.85	4.17	4.17	4.20	1.86	4.00	4.26	4.00	4.39
			39	38	97.44	6	5	2	4.03	4.05	3.97	3.68	3.53	4.29	4.45	4.29	2.11	4.16	4.24	5.00	4.28
			38	34	89.47	6	5	5	4.06	4.18	4.15	3.62	3.56	4.53	4.56	4.53	2.06	4.38	4.42	3.50	4.38
共通科目	コミュニケーションスキル1	英語1	37	29	78.38	6	5	1	4.48	4.45	4.24	4.10	4.07	4.76	4.59	4.69	2.31	4.32	4.45	4.58	4.62
			37	35	94.59	6	5	4	4.26	4.29	4.23	4.00	3.91	4.83	4.54	4.74	1.89	4.34	4.63		4.54
			36	33	91.67	6	5	5	4.36	4.39	4.33	4.25	4.18	4.67	4.61	4.61	1.48	4.33	4.34	4.67	4.50
			35	34	97.14	6	5	2, 5	4.32	4.32	4.38	4.09	4.03	4.74	4.68	4.65	1.62	4.47	4.53	4.00	4.53
			36	36	100.00	6	5	5	4.03	4.03	3.86	3.69	3.56	4.86	4.56	4.69	1.50	4.25	4.42		4.47
			32	29	90.62	6	5	4, 5	4.00	3.62	3.97	3.76	3.79	4.10	3.93	4.00	1.83	3.76	4.00	3.00	3.93
			35	33	94.29	6	5	1, 2	4.27	4.03	4.15	4.18	3.82	4.52	4.36	4.42	1.84	4.03	4.22	3.00	4.35
			34	31	91.18	6	5	8	4.26	4.26	4.13	3.81	3.81	4.29	4.32	4.68	1.81	4.42	4.42		4.39
			35	32	91.43	6	5	5	4.50	4.41	4.31	4.31	4.00	4.94	4.81	4.81	1.69	4.53	4.78	4.67	4.79
			35	35	100.00	6	5	5	4.26	3.86	4.06	3.97	4.00	4.66	4.00	4.29	1.74	3.83	4.03	3.00	4.17
			31	20	64.52	6	5	3, 7	4.30	4.00	3.70	3.65	3.35	4.35	3.80	4.65	1.45	4.15	4.15		4.50
			37	37	100.00	6	5	4	4.43	4.22	4.14	3.95	3.73	4.76	4.59	4.59	1.84	4.24	4.46		4.69
			35	29	82.86	6	5	1, 2, 5	3.97	3.97	3.90	3.76	3.72	4.59	3.86	4.45	1.97	3.79	4.17	3.37	4.12
			35	34	97.14	6	5	3	4.41	4.41	4.38	4.15	4.18	4.85	4.79	4.88	1.50	4.53	4.56	4.50	4.82
			31	31	100.00	6	5	8	4.35	4.42	4.19	4.13	3.90	4.71	4.68	4.70	1.87	4.35	4.55		4.60
			36	36	100.00	6	5	1, 5	4.36	4.19	4.44	4.39	4.33	4.83	4.47	4.77	1.37	4.19	4.51		4.72
			34	32	94.12	6	2	8	4.09	4.16	4.06	3.84	3.75	4.34	4.16	4.41	1.50	4.22	4.28	4.50	4.28
			32	28	87.50	6	5	3, 5	4.57	4.54	4.61	4.43	4.32	4.54	4.64	4.68	2.36	4.43	4.54	5.00	4.72
			34	29	85.29	6	5	1	4.52	4.66	4.55	4.50	4.28	4.86	4.83	4.90	1.83	4.79	4.83	5.00	4.86
			33	32	96.97	6	5	8	4.28	4.31	4.34	4.12	4.09	4.58	4.56	4.72	2.19	4.34	4.16	5.00	4.53
			33	31	93.94	6	5	8	4.10	4.19	4.13	3.87	3.77	4.23	4.06	4.10	1.77	4.00	4.20	4.33	4.28
			31	30	96.77	6	1, 2, 5	5	4.33	4.27	4.60	4.47	4.50	4.90	4.53	4.90	1.83	4.27	4.63	4.50	4.83
			37	31	83.78	6	5	8	4.19	4.10	4.00	3.97	3.87	4.55	4.19	4.55	1.87	3.87	3.74	3.37	4.23
			36	33	91.67	6	5	2	4.30	4.18	4.21	3.97	3.88	4.67	4.55	4.73	1.76	4.36	4.39	4.00	4.61
			38	37	97.37	6	2, 5	4	4.05	4.03	4.08	3.89	3.76	4.22	4.11	4.03	1.54	4.16	4.22		4.24
			36	36	100.00	6	2	5	4.00	4.06	3.97	3.75	3.83	4.00	3.97	3.72	2.08	3.74	4.06	5.00	4.03
			37	34	91.89	6	2	5	4.32	4.44	4.26	4.09	4.09	4.29	4.44	4.38	2.09	4.26	4.41	3.67	4.53
			34	33	97.06	6	5	1	4.24	4.48	4.30	4.03	3.97	4.39	4.48	4.55	1.09	4.41	4.39		4.42
			38	35	92.11	6	2, 5	5	4.14	4.20	4.14	3.74	3.66	4.46	4.37	4.46	1.83	4.18	4.37		4.38
			39	39	100.00	6	5	5, 8	4.00	4.13	3.87	3.64	3.54	4.56	4.59	4.49	1.67	4.21	4.33	4.32	4.54
			33	32	96.97	6	5	1	4.25	4.19	4.22	4.03	3.94	4.41	4.22	4.28	1.66	4.38	4.41		4.47
			33	29	87.88	6	5	8	4.18	4.29	3.93	3.68	3.50	4.43	4.04	3.89	2.00	3.89	4.25		4.25
			36	32	88.89	6	2, 5	5	4.34	4.09	3.84	3.78	3.62	4.12	3.94	4.03	1.81	3.84	3.91		3.81
			36	34	94.44	6	5	2, 8	4.06	4.18	4.00	3.79	3.59	4.00	4.09	4.15	2.09	4.15	4.24		4.09
			33	30	90.91	6	5	5	4.43	4.53	4.50	4.50	4.37	4.80	4.77	4.87	3.67	4.77	4.77	4.75	4.83
			38	37	97.37	6	5	4	4.41	4.51	4.38	4.41	4.08	4.68	4.46	4.46	2.51	4.31	4.50		4.59
			38	36	94.74	6	5	5	4.14	4.11	4.08	4.03	3.92	4.22	4.17	4.29	1.58	4.25	4.19	4.50	4.36
			39	35	89.74	6	5	1	4.37	4.14	4.14	4.23	4.00	4.57	4.54	4.50	2.09	4.31	4.40	3.50	4.54
			34	34	100.00	6	2	3	3.94	4.21	3.91	3.76	3.74	4.18	4.06	4.18	1.59	4.00	4.12	4.00	4.26
			35	32	91.43	6	5	5	4.47	4.50	4.34	4.19	4.19	4.56	4.72	4.75	2.12	4.44	4.58	4.50	4.69
			36	36	100.00	6	1, 5	8	4.39	4.47	4.53	4.03	3.89	4.64	4.67	4.42	1.64	4.53	4.56		4.62
			35	32	91.43	6	5	5	4.41	4.56	4.47	4.12	3.97	4.53	4.62	4.56	1.39	4.56	4.52	4.50	4.71
			38	33	86.84	6	4	2	4.48	4.30	4.52	4.27	4.12	4.73	4.55	4.73	3.55	4.45	4.50	4.00	4.61
			32	31	96.88	6	5	4	4.16	4.29	4.23	4.10	4.00	4.26	4.29	4.32	2.39	4.03	4.19		4.29
			34	34	100.00	6	5	1, 5	4.18	4.18	4.15	4.12	4.00	4.53	4.29	4.41	2.06	4.29	4.38		4.52
			33	27	81.82	6	5	8	4.22	4.33	4.30	4.41	4.26	4.41	4.52	4.35	2.20	4.30	4.42	4.00	4.62
			34	33	97.06	6	5	2	4.27	4.18	4.18	3.97	3.82	4.48	4.12	4.27	2.34	4.03	4.30		4.21
			32	32	100.00	6	5	5	4.31	4.41	4.12	4.10	4.00	4.25	4.31	4.38	2.19	4.00	4.35	4.00	4.44
			34	34	100.00	6	2	5	3.59	3.91	3.74	3.44	3.35	4.21	3.91	4.06	1.65	3.82	3.88	2.50	3.82
		計	3,371	3,037	90.09				4.19	4.21	4.14	3.95	3.85	4.46	4.32	4.37	1.98	4.21	4.34	4.13	4.40
		英語(R)	5																		
			10																		
			1																		
		計	16	0	0.00																
		英語1	12	11	91.67	6	5	5	4.09	4.36	4.09	3.73	3.64	4.64	4.55	4.45	2.27	4.27	4.45		4.27
			15																		
			25																		
			24	21	87.50	6	5	5	4.71	4.48	4.48	4.48	4.48	4.67	4.48	4.86	1.62	4.81	4.67	3.00	4.79
		計	76	32	42.11				4.40	4.42	4.29	4.11	4.06	4.66	4.52	4.66	1.95	4.54	4.56	3.00	4.53

			履修登録者数(a)	回答数(b)	回答率(b/a)%	動機1	動機2	動機3	意欲平均	理解平均	向上平均	自発的平均	探求平均	熟意平均	教え方平均	コミュニケーション平均	勉強時間平均	板書平均	環境平均	オプション	総合平均
共通科目	コミュニケーションスキル1	英語(C)	3																		
			5																		
			1																		
		計	9	0	0.00																
		英語1	15	7	46.67	6	2	8	3.71	4.00	3.71	3.57	3.57	4.00	3.71	4.00	3.29	3.86	3.71	3.00	3.71
			9	6	66.67	6	1, 2,	5, 7	4.17	4.33	4.33	3.50	3.67	4.83	4.67	4.67	1.50	4.67	4.67		5.00
			18	11	61.11	6	2	8	3.82	4.27	4.00	3.82	3.73	4.55	4.45	4.27	2.91	4.45	4.45	4.33	4.55
			14	6	42.86	6	5	1, 2,	3.83	4.67	4.67	4.83	4.50	5.00	4.83	5.00	3.00	4.83	4.83		4.60
		計	56	30	53.57				3.88	4.32	4.18	3.93	3.87	4.60	4.42	4.49	2.68	4.45	4.42	3.67	4.47
	領域計		3,528	3,099					4.18	4.22	4.14	3.95	3.85	4.47	4.33	4.38	2.00	4.23	4.34	4.10	4.41
	コミュニケーションスキル2	ドイツ語	2	2	100.00	6, 8	6	1	4.00	3.50	3.50	3.00	2.50	4.50	4.50	4.50	2.50	4.50	5.00		4.50
			14	10	71.43	6	2, 4, 5	1, 5	4.20	3.40	3.90	4.20	3.50	4.50	4.10	4.80	2.60	3.80	4.40	2.50	4.20
			26	18	69.23	6	1, 5	1	3.89	3.44	4.17	3.83	3.44	4.56	4.39	4.50	1.83	4.39	4.44	4.00	4.53
			35	32	91.43	6	6	2	4.25	4.12	4.25	3.97	3.91	4.44	4.53	4.50	1.88	4.39	4.34	5.00	4.53
			23	22	95.65	6	3	5	4.36	3.95	4.24	4.18	3.82	4.33	4.55	4.64	2.82	4.45	4.32		4.68
			9	9	100.00	1	5	2	4.44	4.44	4.33	4.22	4.00	4.56	4.56	4.22	2.11	4.33	4.44		4.67
			15	14	93.33	6	5	1	4.57	4.21	4.64	4.29	3.93	5.00	4.93	5.00	2.14	4.86	4.93	4.36	5.00
			34	31	91.17	6	2	5	4.06	3.65	4.06	3.77	3.74	4.42	4.32	4.45	1.65	4.23	4.39	4.50	4.52
			22	22	100.00	6	1	2, 3	4.09	4.14	4.23	4.18	4.05	4.32	4.55	4.55	2.09	4.45	4.45	4.00	4.71
			6	6	100.00	1	5	3	4.00	4.17	4.83	4.00	3.50	4.83	4.83	4.67	1.83	4.17	4.83		4.80
			3	3	100.00	1	5	2, 4, 5	4.67	4.00	4.33	4.33	3.67	4.33	4.33	4.67	2.00	4.67	4.67		4.67
			40	33	82.50	6	2	2	3.79	3.79	3.91	3.24	3.03	4.30	4.24	3.94	2.24	4.15	4.24	3.00	4.12
			6	6	100.00	1	5	8	4.67	4.17	4.50	4.67	3.67	4.83	4.00	5.00	3.50	4.00	4.00	4.17	4.83
			1																		
		計	236	208	88.14				4.23	3.92	4.22	3.99	3.60	4.53	4.45	4.57	2.25	4.34	4.50	3.94	4.60
		フランス語	10	10	100.00	1	5	7	4.70	4.10	4.40	4.30	3.90	4.50	4.70	4.80	1.70	4.40	4.40		4.67
			30	29	96.67	6	1, 5	5	4.28	3.76	4.21	3.93	3.62	4.34	3.69	4.31	2.24	3.76	4.17	4.68	4.41
			9	8	88.89	1	5	3	5.00	4.88	5.00	5.00	4.62	4.88	5.00	5.00	2.62	4.88	4.88		4.86
			16	14	87.50	6	5	5	4.14	4.07	4.43	3.86	3.29	4.71	4.21	4.57	1.57	3.93	4.21		4.57
			32	30	93.75	6	1	5	4.40	4.37	4.30	4.27	4.07	4.50	4.47	4.57	2.33	4.30	4.45	3.50	4.50
			29	28	96.55	6	5	1, 5	4.39	4.21	4.46	4.18	4.04	4.93	4.68	4.93	1.79	4.32	4.89		4.85
		計	126	119	94.44				4.49	4.23	4.47	4.26	3.92	4.64	4.46	4.70	2.04	4.27	4.50	4.09	4.64
		ロシア語	3	2	66.67	3, 6	1	5, 6	5.00	4.00	5.00	4.50	4.50	5.00	5.00	5.00	2.50	4.50	5.00		5.00
			2	2	100.00	5	1, 4	1, 2	4.50	4.00	4.50	4.50	4.00	4.50	4.50	4.50	2.00	4.00	4.50		4.50
			8	8	100.00	1	2, 5	3, 5	4.75	4.50	4.88	4.50	4.25	4.88	5.00	4.75	2.12	4.88	4.62		5.00
			29	29	100.00	6	1	5	4.52	4.31	4.48	4.34	4.07	4.79	4.69	4.59	3.14	4.46	4.59		4.74
			1																		
		計	43	41	95.35				4.69	4.20	4.72	4.46	4.21	4.79	4.80	4.71	2.44	4.46	4.68		4.81
		中国語	17	17	100.00	6	5	1	4.41	4.47	4.47	4.38	4.18	4.65	4.65	4.71	1.71	4.53	4.47	5.00	4.76
			3	3	100.00	1	5	8	4.33	3.67	4.33	4.00	3.67	4.33	4.67	5.00	1.67	4.33	4.67		4.33
			47	43	91.49	6	5	1	4.35	4.26	4.21	3.95	3.74	4.42	4.33	4.16	1.91	4.12	4.35	4.67	4.31
			4	4	100.00	1	5	2, 3,	5.00	4.50	4.25	4.75	4.00	4.75	4.50	5.00	2.25	4.75	4.67		5.00
			28																		
			8	8	100.00	1	1, 5	3, 7, 8	4.75	4.38	4.50	4.38	3.75	4.71	4.62	4.75	1.88	4.62	4.38		4.75
			27	26	96.30	6	1	3, 4	4.77	4.62	4.77	4.62	4.38	4.85	4.69	4.81	2.96	4.69	4.69	5.00	4.81
			54																		
			42	39	92.86	6	5	5	4.31	4.21	4.41	4.23	4.05	4.49	4.41	4.39	2.05	4.44	4.41		4.51
			15																		
		計	245	140	57.14				4.56	4.30	4.42	4.33	3.97	4.60	4.55	4.69	2.06	4.50	4.52	4.89	4.64
		韓国語	33	30	90.91	6	1	5	4.30	4.27	4.53	4.13	3.90	4.67	4.50	4.40	1.97	4.40	4.70		4.55
			5	5	100.00	1	5	2	5.00	5.00	5.00	5.00	4.80	5.00	5.00	5.00	3.00	4.80	4.80		5.00
			25	24	96.00	6	1	2, 5	4.58	4.54	4.58	4.42	4.17	4.71	4.67	4.71	2.46	4.38	4.67	4.00	4.83
		計	63	59	93.65				4.63	4.60	4.70	4.52	4.29	4.79	4.72	4.70	2.48	4.53	4.72	4.00	4.79
	領域計		713	567					4.44	4.15	4.41	4.22	3.87	4.62	4.54	4.65	2.21	4.39	4.54	4.17	4.66
共通科目	コミュニケーションスキル1	日本語	27	25	92.59	4	1, 4	5, 7	4.44	4.32	4.12	3.76	3.88	4.36	4.16	4.20	2.72	4.56	4.68	4.24	4.12
			18	18	100.00	1	1	4	4.78	4.72	4.61	4.50	4.56	4.83	4.72	4.72	3.28	4.72	4.72	4.47	4.72
			20	17	85.00	4	4	2, 3,	4.76	4.82	4.82	4.71	4.47	4.82	4.94	4.76	3.94	4.76	4.82	4.40	4.88
			29	24	82.76	1	4	3	4.88	4.83	4.79	4.79	4.67	4.88	4.88	4.71	3.46	4.88	4.83	4.33	4.88
			18	14	77.78	6	5	2	4.71	4.79	4.71	4.50	4.64	4.86	4.79	4.93	3.29	4.85	4.86	4.71	4.79
			19	18	94.74	1	4, 5	1, 2, 4	4.72	4.83	4.78	4.67	4.50	4.78	4.78	4.72	3.50	4.67	4.78	3.67	4.72
	領域計		131	116					4.72	4.72	4.64	4.49	4.45	4.76	4.71	4.67	3.37	4.74	4.78	4.30	4.69
	健康・スポーツ	健康・スポーツ科学	38	32	84.21	1	2	5	4.47	4.38	4.28	4.09	4.12	4.59	4.59	4.16	1.62	4.52	4.47	4.00	4.57
			127	92	72.44	1	2	5	3.98	4.15	3.96	3.62	3.60	4.04	4.05	3.37	1.33	3.52	3.78	4.12	3.92
			25																		
			197	183	92.89	1	2	5	4.04	4.20	4.20	3.93	3.87	4.30	4.19	3.72	1.52	4.01	4.11	4.07	4.24
			200	187	93.50	1	2	3	3.87	3.82	3.87	3.67	3.59	4.01	3.88	3.44	1.78	3.86	3.83	4.27	4.02
			127	114	89.76	1	2	5	3.96	3.97	4.01	3.81	3.68	4.16	4.06	3.42	1.54	4.00	4.06	3.83	4.18
		計	714	608	85.15				4.06	4.10	4.06	3.82	3.77	4.22	4.15	3.62	1.56	3.98	4.05	4.06	4.19
		スポーツ実技	38	32	84.21	1	2	3	4.75	4.84	4.65	4.62	4.48	4.73	4.72	4.62	2.38	4.22	4.45	4.50	4.88
			36	27	75.00	1	2, 7	5	4.67	4.56	4.52	4.56	4.37	4.44	4.41	4.37	1.38	4.11	3.96	5.00	4.62
			22	22	100.00	1	2	8	4.45	4.32	4.09	4.14	4.00	4.05	4.14	4.00	1.59	3.41	4.00	3.67	4.27
			20	21	105.00	1	2	7	4.76	4.62	4.71	4.57	4.38	4.86	4.76	4.86	1.10	3.86	4.57		4.83
			13	13	100.00	1	2	2	4.85	4.85	4.62	4.69	4.46	4.69	4.77	4.85	1.75	5.00	4.69		4.69
			30	25	83.33	1	2	5	4.84	4.76	4.52	4.60	4.48	4.64	4.60	4.52	1.68	4.28	4.20	4.67	4.96
			10	10	100.00	1	2	2, 7	4.80	4.80	4.60	4.60	4.60	4.70	4.70	4.80	2.40	4.60	4.33	5.00	4.78
			12	12	100.00	1	4	7	5.00	5.00	5.00	4.83	4.83	4.92	4.92	4.83	1.75	4.67	4.75	5.00	4.92
			31	29	93.55	1	2	7	4.93	4.90	4.90	4.83	4.83	4.83	4.86	4.86	2.07	4.14	4.76	5.00	4.92
			29	26	89.66	1	7	2	4.77	4.58	4.46	4.46	4.31	4.65	4.50	4.50	1.46	3.22	4.48	4.71	4.80
			15	14	93.33	1	2	3	4.64	4.71	4.79	4.50	4.62	4.71	4.93	4.71	1.64	4.29	4.79	5.00	4.86
			32	30	93.75	1	2	3	4.70	4.70	4.43	4.50	4.33	4.63	4.53	4.50	2.07	4.34	4.37	4.75	4.57
			27	29	107.41	1	2	7	4.86	4.72	4.72	4.62	4.45	4.69	4.55	4.59	2.40	4.00	4.68	4.73	4.82
			21	20	95.24	1	2, 3, 7	2, 7	4.80	4.80	4.65	4.70	4.45	4.75	4.70	4.80	2.05	4.00	4.53	5.00	4.84
			11	12	109.09	1	2	2	4.92	4.92	4.92	4.83	4.58	4.92	4.92	4.83	1.00	4.17	4.75		4.92
			42	37	88.10	1	2	2, 7	4.57	4.62	4.38	4.19	4.08	4.76	4.81	4.68	1.51	4.00	4.32	4.33	4.88
			5	3	60.00	2	1	1, 6, 7	4.67	5.00	4.67	4.33	4.00	5.00	4.67	5.00	1.00	4.33	4.67		5.00
			17	19	111.76	1	2	3, 7	4.74	4.74	4.32	4.58	4.00	5.00	5.00	4.89	1.32	4.05	4.53	1.00	4.80
			21	21	100.00	1	2	5	4.81	4.71	4.81	4.67	4.43	4.71	4.71	4.71	1.38	4.57	4.67	5.00	4.90
			32	26	81.25	1	2	5, 7	4.88	4.88	4.85	4.88	4.46	4.81	4.88	4.92	1.65	4.69	4.65	5.00	4.96
			40	38	95.00	1	2	3	4.61	4.71	4.49	4.45	4.18	4.71	4.66	4.53	2.24	4.39	4.44	4.67	4.71
			38	34	89.47	1	2	2, 8	4.62	4.59	4.38	4.26	4.12	4.26	4.15	4.15	1.65	3.52	3.64	4.00	4.30
			6																		
			9																		
	健康・スポーツ	スポーツ実技	10																		
			14																		
		計	581	500	86.06				4.76	4.74	4.61	4.56	4.38	4.70	4.68	4.66	1.70	4.18	4.47	4.50	4.78
	領域計		1,295	1,108					4.63	4.62	4.51	4.43	4.27	4.61	4.58	4.47	1.68	4.14	4.39	4.41	4.67
科目計			5,667	4,890					4.32	4.29	4.27	4.10	3.95	4.54	4.43	4.46	2.04	4.26	4.41	4.19	4.51
教養科目	数理科学	数理科学	89	77	86.52	6	4	8	3.75	3.53	3.61	3.35	3.35	3.66	3.34	3.61	2.25	3.21	3.48	3.50	3.54
			26																		
			23																		
科目計			138	77					3.75	3.53	3.61	3.35	3.35	3.66	3.34	3.61	2.25	3.21	3.48	3.50	3.54
共通科目	サイエンス・スキル	数理科学	161	127	78.88	6	4	4	3.83	3.60	3.74	3.63	3.56	3.54	3.31	3.23	2.15	3.52	3.73	3.56	3.59
			109																		
			146	129	88.36	6	4	1	4.01	3.69	3.90	3.69	3.55	3.78	3.54	3.33	2.26	3.57	3.83	3.86	3.77
			163	146	89.57	6	4	4	4.30	4.04	4.23	4.07	3.97	4.39	4.32	3.80	2.26	4.25	4.39	4.55	4.47
			109	98	89.91	6	1	4	4.01	3.92	4.09	3.88	3.82	3.99	4.08	3.57	2.51	4.18	4.12	3.75	4.15
			142	94	66.20	6	4	5	3.99	3.77	3.95	3.67	3.55	4.05	3.99	3.12	2.26	4.00	3.90	3.00	3.89
			98	82	83.67	6	5	5	4.24	3.84	4.20	4.00	3.74	4.32	4.39	3.85	2.22	4.37	4.34	4.00	4.43
			120	112	93.33	6	2	4	3.66	2.82	3.18	3.23	3.21	3.96	2.82	3.05	2.21	2.99	3.68	2.33	3.27
			92	82	89.13	1	1	2	3.83	3.98	3.91	3.70	3.52	4.04	4.17	3.65	1.98	4.04	3.84	3.00	4.13
		計	1,140	870	76.32				3.98	3.71	3.90	3.73	3.62	4.01	3.83	3.45	2.23	3.87	3.98	3.51	3.96

			履修登録者数(a)	回答数(b)	回答率(b/a)%	動機1	動機2	動機3	意欲平均	理解平均	向上平均	自発的平均	探求平均	熟意平均	教え方平均	コミュニケーション平均	勉強時間平均	板書平均	環境平均	オプション	総合平均
共通科目	サイエンス・スキル	物理学	105	92	87.62	1，6	4	1	4.21	3.88	4.04	3.87	3.70	4.33	4.13	4.02	2.23	4.11	4.30	4.17	4.31
			20	18	90.00	1	5	4	4.33	4.17	4.22	3.94	4.17	4.56	4.56	4.11	2.22	4.33	4.56	4.00	4.35
			33																		
			31																		
		計	189	110	58.20				4.27	4.03	4.13	3.91	3.94	4.45	4.35	4.07	2.23	4.22	4.43	4.09	4.33
		化学	114																		
			130	117	90.00	1	2	4	4.36	4.26	4.30	4.08	4.01	4.46	4.44	4.27	2.26	4.40	4.41	4.00	4.52
			113	103	91.15	1	2	5	4.33	4.04	4.31	4.16	4.03	4.58	4.51	4.13	1.81	4.50	4.50	3.60	4.53
			38																		
			35																		
		計	430	220	51.16				4.35	4.15	4.31	4.12	4.02	4.52	4.48	4.20	2.04	4.45	4.46	3.80	4.53
		生物科学	83	69	83.13	1	1	5，6	4.14	4.03	4.13	4.01	3.77	4.20	4.12	3.78	2.46	4.09	4.22	4.00	4.30
		計	83	69	83.13				4.14	4.03	4.13	4.01	3.77	4.20	4.12	3.78	2.46	4.09	4.22	4.00	4.30
		地球科学	104	100	96.15	6	2	1	4.25	4.09	4.13	3.93	3.80	4.26	4.05	3.64	1.82	4.07	4.25	5.00	4.27
		計	104	100	96.15				4.25	4.09	4.13	3.93	3.80	4.26	4.05	3.64	1.82	4.07	4.25	5.00	4.27
	領域計		1,946	1,369					4.11	3.87	4.02	3.85	3.74	4.18	4.03	3.68	2.19	4.03	4.15	3.77	4.14
	キャリアデザイン	キャリアデザイン	50	47	94.00	6	5	8	4.09	4.13	4.15	3.74	3.87	4.15	3.94	3.87	1.43	3.81	3.66	4.50	3.87
			109	101	92.66	1	2	3	4.53	4.55	4.52	4.38	4.45	4.80	4.69	4.60	1.72	4.51	4.55	3.67	4.69
			157	141	89.81	1	2	3	4.34	4.38	4.30	4.21	4.16	4.59	4.48	4.44	1.74	4.36	4.39	4.17	4.57
			106	90	84.91	1	5	5	4.38	4.53	4.44	4.23	4.27	4.84	4.73	4.59	1.50	4.58	4.51	4.00	4.66
			103	68	66.02	7	2	5	4.12	4.12	4.07	4.07	4.00	4.03	3.90	3.78	1.81	3.93	3.97	4.00	4.06
科目計			2,471	1,816					4.16	3.99	4.10	3.92	3.85	4.26	4.11	3.83	2.04	4.08	4.17	3.85	4.20
総　計			15,648	12,122	77.47				4.27	4.21	4.22	4.04	3.92	4.46	4.34	4.27	1.95	4.20	4.34	4.08	4.43

科目	領域	授業科目	授業科目名	代表教官名	履修登録者数(a)	回答数(b)	回答率(b/a)%	動機1	動機2	動機3	意欲平均	理解平均	向上平均	自発的平均	探求平均	熱意平均	教え方平均	コミュニケーション平均	勉強時間平均	板書平均	環境平均	オプション	総合平均
基幹科目	山形から考える	山形から考える	雪国で考える(山形から考える)	東山　禎夫	29	28	96.55	1	2	5	4.39	4.61	4.25	4.00	4.04	4.93	4.71	4.61	1.14	4.64	4.46	4.00	4.64
			近代文学の山形(山形から考える)	森岡　卓司	34	30	88.24	6	2	5	3.87	3.53	3.73	3.63	3.57	4.60	4.03	4.00	1.38	4.13	4.47		4.26
			山形から産業・中小企業を考える(山形から考える)	吉原　元子	12	9	75.00	1	5	2, 5,	3.89	4.44	4.11	4.11	3.89	4.22	4.22	4.11	1.33	4.22	4.11		4.11
			感じる山形10～教科書の向こう側へ～ (山形から考える)	滝澤　匡	18	16	88.89	1	2	2, 5	4.94	4.75	4.75	4.75	4.75	4.94	4.75	4.88	1.08	4.53	4.44	4.85	4.69
			観光経済学と地域ブランド(山形から考える)	田北　俊昭	41	38	92.68	1	2	2, 5,	3.68	3.50	3.58	3.37	3.70	3.47	3.16	3.47	1.53	3.42	3.37	3.33	3.29
			山形の火山、世界の火山(山形から考える)	伴　雅雄	95	86	90.53	6	2	5	3.83	3.66	3.86	3.51	3.45	4.01	3.88	3.32	1.52	3.57	4.05	3.33	3.89
			新聞で山形を知る(山形から考える)	山本　陽史	39	39	100.00	2, 6	1	2, 5	4.21	4.38	4.26	3.74	4.00	4.28	4.23	3.87	1.71	4.33	4.39	4.83	4.37
			地圏の暮らしを地学する(山形から考える)	丸山　俊明	26	25	96.15	6	1	5	3.96	4.16	4.08	3.68	3.40	4.28	3.76	3.76	1.36	3.52	3.84	5.00	3.96
			キャリア形成とワーク・ライフ・バランス(ウーマン・オブ・ヤマガタ)(山形から考える)	井上　榮子	9	4	44.44	5	2	1, 3,	4.25	4.50	5.00	4.25	4.50	4.75	4.75	5.00	1.50	4.75	4.75	4.00	4.75
			仕事の流儀～プロから学ぶ仕事のやりがい～(山形から考える)	松坂　暢浩	156	120	76.92	6	2	5	4.33	4.47	4.42	4.18	4.15	4.59	4.46	4.45	1.35	4.35	4.39	4.20	4.58
	人間を考える・共生を考える	共生を考える	植物をとりまく生物の共生(共生を考える)	横山　潤	53	41	77.36	6	2	1, 4	4.10	4.00	4.02	3.83	3.80	4.32	4.29	3.85	1.56	3.88	4.12	3.00	4.30
			持続可能な社会(共生を考える)	栗山　恭直	60	54	90.00	6	2	5	3.91	4.11	4.15	3.91	4.02	4.13	4.04	4.07	1.89	3.76	4.13	4.33	4.13
			生物間のつながりと共生(共生を考える)	横山　潤	55	52	94.55	6	1	2	4.38	4.29	4.29	4.10	4.00	4.42	4.40	4.08	1.77	4.19	4.29	4.33	4.45
			持続可能な社会(共生を考える)	栗山　恭直	40	36	90.00	6	2	2	3.94	4.06	4.08	3.92	3.97	4.19	4.19	3.81	1.92	4.06	4.14	4.00	4.17
共通科目	キャリアデザイン	キャリアデザイン	社会理解(キャリアデザイン)	松坂　暢浩	109	101	92.66	1	2	3	4.53	4.55	4.52	4.38	4.45	4.80	4.69	4.60	1.72	4.51	4.55	3.67	4.69
			社会理解(キャリアデザイン)	松坂　暢浩	157	141	89.81	1	2	3	4.34	4.38	4.30	4.21	4.16	4.59	4.48	4.44	1.74	4.36	4.39	4.17	4.57
			プランニング(キャリアデザイン)	小倉　泰憲	103	68	66.02	7	2	5	4.12	4.12	4.07	4.07	4.00	4.03	3.90	3.78	1.81	3.93	3.97	4.00	4.06
			社会理解(キャリアデザイン)	松坂　暢浩	106	90	84.91	1	5	5	4.38	4.53	4.44	4.23	4.27	4.84	4.73	4.59	1.50	4.58	4.51	4.00	4.66
	コミュニケーションスキル1	英語1	総合英語(英語1)	布川　裕行	31	30	96.77	6	5	5	4.07	4.33	4.00	3.83	3.77	4.50	4.37	4.07	2.23	4.27	4.03	4.25	4.48
			コミュニカティブ英語(リスニング)	宇津　まり子	37	34	91.89	6	2	5	4.32	4.44	4.26	4.09	4.09	4.29	4.44	4.38	2.09	4.26	4.41	3.67	4.53
			コミュニカティブ英語(スピーキング)	PEPPARD Jason	37	37	100.00	6	5	4	4.43	4.22	4.14	3.95	3.73	4.76	4.59	4.59	1.84	4.24	4.46		4.69
			総合英語(英語1)	石崎　貴士	33	33	100.00	6	2	8	3.94	4.15	4.00	3.58	3.45	4.12	3.76	3.82	1.94	4.03	4.19	3.50	3.85
			コミュニカティブ英語(ライティング)	鈴木　亨	12	11	91.67	6	5	5	4.09	4.36	4.09	3.73	3.64	4.64	4.55	4.45	2.27	4.27	4.45		4.27
			コミュニカティブ英語(スピーキング)	豊嶋　美由紀	37	35	94.59	6	5	4	4.26	4.29	4.23	4.00	3.91	4.83	4.54	4.74	1.89	4.34	4.63		4.54
			コミュニカティブ英語(スピーキング)	RYAN Stephen B.	36	33	91.67	6	5	2	4.30	4.18	4.21	3.97	3.88	4.67	4.55	4.73	1.76	4.36	4.39	4.00	4.61
			コミュニカティブ英語(スピーキング)	ミラー　ジェリー	32	28	87.50	6	5	3, 5	4.57	4.54	4.61	4.43	4.32	4.54	4.64	4.68	2.36	4.43	4.54	5.00	4.72
			総合英語(英語1)	小関　文典	31	30	96.77	6	5	5	4.00	3.90	3.90	3.73	3.77	4.10	3.47	4.17	2.20	3.87	4.23	4.50	3.79
			コミュニカティブ英語(リスニング)	呉　蘭	33	32	96.97	6	5	1	4.25	4.19	4.22	4.03	3.94	4.41	4.22	4.28	1.66	4.38	4.41		4.47
			コミュニカティブ英語(リスニング)	金子　淳	33	29	87.88	6	5	8	4.18	4.29	3.93	3.68	3.50	4.43	4.04	3.89	2.00	3.89	4.25		4.25
			コミュニカティブ英語(リスニング)	山口　良枝	36	32	88.89	6	2, 5	5	4.34	4.09	3.84	3.78	3.62	4.12	3.94	4.03	1.81	3.84	3.91		3.81
			コミュニカティブ英語(スピーキング)	ECHENIQUE-DIAZ Lazaro	32	29	90.62	6	5	4, 5	4.00	3.62	3.97	3.76	3.79	4.10	3.93	4.00	1.83	3.76	4.00	3.00	3.93
			総合英語(英語1)	ECHENIQUE-DIAZ Lazaro	33	25	75.76	6	5	1	4.40	4.32	4.36	4.32	4.36	4.80	4.48	4.64	1.75	4.32	4.44	5.00	4.76
			総合英語(英語1)	呉　蘭	38	36	94.74	6	5	4	4.36	4.50	4.22	4.14	4.06	4.47	4.28	4.31	2.03	4.33	4.34	4.31	4.50
			総合英語(英語1)	内田　雅克	38	37	97.37	6	5	4	4.19	4.11	4.16	4.05	3.76	4.65	4.54	4.32	2.14	4.49	4.61		4.51
			総合英語(英語1)	山口　良枝	36	33	91.67	6	5	5	4.00	4.24	4.36	4.06	3.94	4.82	4.67	4.53	1.76	4.15	4.67	4.00	4.76
			コミュニカティブ英語(リスニング)	冨田　かおる	34	33	97.06	6	5	1	4.24	4.48	4.30	4.03	3.97	4.39	4.48	4.55	1.09	4.41	4.39		4.42
			コミュニカティブ英語(スピーキング)	Jennings, Bryan Robert	34	32	94.12	6	2	8	4.09	4.16	4.06	3.84	3.75	4.34	4.16	4.41	1.50	4.22	4.28	4.50	4.28
			コミュニカティブ英語(スピーキング)	ECHENIQUE-DIAZ Lazaro	36	36	100.00	6	5	1, 5	4.36	4.19	4.44	4.39	4.33	4.83	4.47	4.77	1.37	4.19	4.51		4.72
			総合英語(英語1)	PEPPARD Jason	34	28	82.35	6	1	2, 8	4.46	4.54	4.43	4.29	4.11	4.75	4.75	4.54	1.82	4.57	4.54	4.00	4.71
			総合英語(英語1)	RYAN Stephen B.	34	30	88.24	6	5	4	4.27	4.30	4.13	4.13	4.07	4.57	4.40	4.37	1.93	4.37	4.30	4.20	4.39
			総合英語(英語1)	Gloag, David Douglas	35	25	71.43	6	5	2	4.36	4.16	4.32	4.12	3.80	4.76	4.56	4.76	1.80	4.44	4.64	4.84	4.70
			総合英語(英語1)	伊藤　豊	36	36	100.00	6	5	5	4.08	3.89	4.00	4.00	3.89	4.39	4.44	4.42	2.60	4.42	4.42		4.42
			総合英語(英語1)	金子　淳	36	36	100.00	6	5	2	4.03	4.50	4.03	3.83	3.50	4.33	4.33	4.03	1.94	4.42	4.61		4.47
			総合英語(英語1)	呉　蘭	35	31	88.57	6	5	5	3.90	4.29	4.16	3.55	3.52	4.32	4.00	4.23	1.32	4.10	4.26	4.10	4.28
			総合英語(英語1)	山口　良枝	35	34	97.14	6	5	8	3.91	3.68	3.76	3.59	3.47	4.12	3.65	3.94	2.29	3.82	4.06	3.00	3.82
			総合英語(英語1)	池田　光則	35	34	97.14	6	5	1, 2	4.00	4.29	4.09	3.85	3.79	4.38	4.38	3.94	2.18	4.38	4.52	5.00	4.45
			総合英語(英語1)	布川　裕行	34	33	97.06	6	5	8	4.09	4.39	4.06	3.67	3.70	4.36	3.94	3.77	1.97	4.12	4.28		4.19
			コミュニカティブ英語(リスニング)	ENSLEN Todd	33	30	90.91	6	5	5	4.43	4.53	4.50	4.50	4.37	4.80	4.77	4.87	3.67	4.77	4.77	4.75	4.83
			コミュニカティブ英語(リスニング)	冨田　かおる	32	32	100.00	6	5	5	4.31	4.41	4.12	4.10	4.00	4.25	4.31	4.38	2.19	4.00	4.35	4.00	4.44
			コミュニカティブ英語(リスニング)	呉　蘭	38	36	94.74	6	5	5	4.14	4.11	4.08	4.03	3.92	4.22	4.17	4.29	1.58	4.25	4.19	4.50	4.36
			総合英語(英語1)	山口　良枝	32	31	96.88	6	5	8	4.26	3.90	4.13	3.97	3.71	4.58	4.48	4.58	2.07	4.00	4.42		4.58
			コミュニカティブ英語(スピーキング)	PEPPARD Jason	35	34	97.14	6	5	3	4.41	4.41	4.38	4.15	4.18	4.85	4.79	4.88	1.50	4.53	4.56	4.50	4.82
			コミュニカティブ英語(リスニング)	小泉　有紀子	39	35	89.74	6	5	1	4.37	4.14	4.14	4.23	4.00	4.57	4.54	4.50	2.09	4.31	4.40	3.50	4.54
			コミュニカティブ英語(リスニング)	ENSLEN Todd	38	33	86.84	6	4	2	4.48	4.30	4.52	4.27	4.12	4.73	4.55	4.73	3.55	4.45	4.50	4.00	4.61
			コミュニカティブ英語(リスニング)	呉　蘭	34	34	100.00	6	5	1, 5	4.18	4.18	4.15	4.12	4.00	4.53	4.29	4.41	2.06	4.29	4.38		4.52
			コミュニカティブ英語(スピーキング)	PEPPARD Jason	34	29	85.29	6	5	1	4.52	4.66	4.55	4.50	4.28	4.86	4.83	4.90	1.83	4.79	4.83	5.00	4.86
			コミュニカティブ英語(リスニング)	山口　良枝	34	33	97.06	6	5	2	4.27	4.18	4.18	3.97	3.82	4.48	4.12	4.27	2.34	4.03	4.30		4.21
			コミュニカティブ英語(スピーキング)	IRWIN Mark	33	32	96.97	6	5	8	4.28	4.31	4.34	4.12	4.09	4.58	4.56	4.72	2.19	4.34	4.16	5.00	4.53
			コミュニカティブ英語(スピーキング)	豊嶋　美由紀	31	31	100.00	6	5	8	4.35	4.42	4.19	4.13	3.90	4.71	4.68	4.70	1.87	4.35	4.55		4.60
			総合英語(英語1)	Gloag, David Douglas	37	29	78.38	6	5	1	4.48	4.45	4.24	4.10	4.07	4.76	4.59	4.69	2.31	4.32	4.45	4.58	4.62
			コミュニカティブ英語(スピーキング)	ECHENIQUE-DIAZ Lazaro	31	30	96.77	6	1, 2,	5	4.33	4.27	4.60	4.47	4.50	4.90	4.53	4.90	1.83	4.27	4.63	4.50	4.83
			コミュニカティブ英語(リスニング)	小泉　有紀子	38	35	92.11	6	2, 5	5	4.14	4.20	4.14	3.74	3.66	4.46	4.37	4.46	1.83	4.18	4.37		4.38
			コミュニカティブ英語(リスニング)	山口　良枝	38	37	97.37	6	5	4	4.41	4.51	4.38	4.41	4.08	4.68	4.46	4.46	2.51	4.31	4.50		4.59
			総合英語(英語1)	佐藤　博晴	37	31	83.78	6	5	4	4.10	4.10	3.84	3.71	3.55	4.52	4.61	4.32	2.39	3.87	4.29	3.00	4.46
			コミュニカティブ英語(リスニング)	山口　良枝	32	31	96.88	6	5	4	4.16	4.29	4.23	4.10	4.00	4.26	4.29	4.32	2.39	4.03	4.19		4.29
			コミュニカティブ英語(リスニング)	山口　良枝	34	34	100.00	6	2	5	3.59	3.91	3.74	3.44	3.35	4.21	3.91	4.06	1.65	3.82	3.88	2.50	3.82
			コミュニカティブ英語(スピーキング)	RYAN Stephen B.	33	31	93.94	6	5	8	4.10	4.19	4.13	3.87	3.77	4.23	4.06	4.10	1.77	4.00	4.20	4.33	4.28
			コミュニカティブ英語(スピーキング)	ECHENIQUE-DIAZ Lazaro	35	33	94.29	6	5	1, 2	4.27	4.03	4.15	4.18	3.82	4.52	4.36	4.42	1.84	4.03	4.22	3.00	4.35
			コミュニカティブ英語(スピーキング)	CONAWAY Patrick	35	29	82.86	6	5	1, 2,	3.97	3.97	3.90	3.76	3.72	4.59	3.86	4.45	1.97	3.79	4.17	3.37	4.12
			総合英語(英語1)	SOMERS Lisa A.	35	34	97.14	6	5	1	4.24	4.15	4.12	4.00	3.91	4.47	4.35	4.42	1.52	4.15	4.38	5.00	4.45
			英語(C)(再履修)	池田　光則	9	6	66.67	6	1, 2,	5, 7	4.17	4.33	4.33	3.50	3.67	4.83	4.67	4.67	1.50	4.67	4.67		5.00
			総合英語(英語1)	宇津　まり子	37	36	97.30	6	4	5	4.22	4.14	4.08	3.86	3.89	4.44	4.47	4.37	1.74	4.11	4.11		4.44
			総合英語(英語1)	中西　達也	37	36	97.30	6	5	4, 5	4.11	4.14	4.17	3.94	3.89	4.33	4.22	4.42	2.19	4.06	4.34	3.00	4.24
			総合英語(英語1)	佐藤　清人	34	31	91.18	6	5	2	4.29	4.29	4.13	3.94	3.71	4.29	4.26	3.81	2.52	4.17	4.17	4.33	4.27
			総合英語(英語1)	小関　文典	37	34	91.89	6	5	5	4.15	3.97	4.00	4.00	3.97	4.26	3.76	4.15	1.91	3.71	4.03		3.94
			コミュニカティブ英語(リスニング)	呉　蘭	34	34	100.00	6	2	3	3.94	4.21	3.91	3.76	3.74	4.18	4.06	4.18	1.59	4.00	4.12	4.00	4.26
			総合英語(英語1)	伊藤　豊	34	33	97.06	6	5	5	4.06	4.21	4.30	4.00	4.06	4.52	4.55	4.48	2.06	4.33	4.42	5.00	4.39
			総合英語(英語1)	呉　蘭	34	33	97.06	6	5	1, 8	4.03	4.09	3.76	3.52	3.67	4.03	3.79	4.03	1.84	4.18	4.18	4.00	4.22
			総合英語(英語1)	PEPPARD Jason	33	31	93.94	6	5	2	4.48	4.48	4.23	4.03	4.06	4.74	4.65	4.65	1.97	4.55	4.61	4.00	4.68
			コミュニカティブ英語(スピーキング)	IRWIN Mark	34	31	91.18	6	5	8	4.26	4.26	4.13	3.81	3.81	4.29	4.32	4.68	1.81	4.42	4.42		4.39
			コミュニカティブ英語(スピーキング)	PEPPARD Jason	35	32	91.43	6	5	5	4.50	4.41	4.31	4.31	4.00	4.94	4.81	4.81	1.69	4.53	4.78	4.67	4.79
			コミュニカティブ英語(スピーキング)	ECHENIQUE-DIAZ Lazaro	35	35	100.00	6	5	5	4.26	3.86	4.06	3.97	4.00	4.66	4.00	4.29	1.74	3.83	4.03	3.00	4.17
			コミュニカティブ英語(リスニング)	鈴木　淳	35	32	91.43	6	5	5	4.41	4.56	4.47	4.12	3.97	4.53	4.62	4.56	1.39	4.56	4.52	4.50	4.71
			コミュニカティブ英語(リスニング)	佐藤　恵	36	34	94.44	6	5	2, 8	4.06	4.18	4.00	3.79	3.59	4.00	4.09	4.15	2.09	4.15	4.24		4.09
			コミュニカティブ英語(リスニング)	森　茂利	36	36	100.00	6	1, 5	8	4.39	4.47	4.53	4.03	3.89	4.64	4.67	4.42	1.64	4.53	4.56		4.62
			総合英語(英語1)	山口　良枝	37	35	94.59	6	5	8	4.03	4.09	4.03	3.71	3.60	4.29	4.17	4.11	2.00	4.09	4.17		4.29
			コミュニカティブ英語(リスニング)	Gloag, David Douglas	39	39	100.00	6	5	5, 8	4.00	4.13	3.87	3.64	3.54	4.56	4.59	4.49	1.67	4.21	4.33	4.32	4.54
			英語(R)(再履修)	池田　光則	18	11	61.11	6	2	8	3.82	4.27	4.00	3.82	3.73	4.55	4.45	4.27	2.91	4.45	4.45	4.33	4.55
			英語(C)(再履修)	中西　達也	15	7	46.67	6	2	8	3.71	4.00	3.71	3.57	3.57	4.00	3.71	4.00	3.29	3.86	3.71	3.00	3.71
			総合英語(英語1)	ECHENIQUE-DIAZ Lazaro	34	28	82.35	6	5	4, 8	4.07	4.00	4.11	4.11	4.07	4.54	4.32	4.41	2.56	4.04	4.25	4.00	4.32
			総合英語(英語1)	内田　雅克	38	37	97.37	6	5	1	4.19	4.19	4.08	3.97	3.70	4.51	4.46	4.24	2.41	4.27	4.50	3.67	4.47
			総合英語(英語1)	宇津　まり子	38	32	84.21	6	5	4	3.84	4.00	3.97	3.66	3.56	4.28	4.38	4.44	2.34	4.25	4.19	3.67	4.30
			総合英語(英語1)	富澤　直人	36	36	100.00	6	5	2	3.97	4.08	3.78	3.42	3.36	4.14	4.19	4.25	2.11	3.94	4.22		4.25
			総合英語(英語1)	山口　良枝	35	33	94.29	6	5	5, 8	3.48	3.55	3.73	3.27	3.39	4.09	3.70	4.00	2.27	3.41	3.97		3.79
			総合英語(英語1)	池田　光則	38	35	92.11	6	5	4	3.97	4.26	3.77	3.51	3.57	4.26	3.97	3.63	2.29	4.09	4.17	4.00	4.25
			総合英語(英語1)	呉　蘭	38	32	84.21	6	5	4	4.34	4.28	4.31	3.84	3.88	4.19	4.16	4.09	1.75	4.12	4.28	4.16	4.25
			コミュニカティブ英語(リスニング)	呉　蘭	38	37	97.37	6	2, 5	4	4.05	4.03	4.08	3.89	3.76	4.22	4.11	4.03	1.54	4.16	4.22		4.24
			総合英語(英語1)	伊藤　豊	39	38	97.44	6	5	2	4.03	4.05	3.97	3.68	3.53	4.29	4.45	4.29	2.11	4.16	4.24	5.00	4.28
			コミュニカティブ英語(リスニング)	森　茂利	33	27	81.82	6	5	8	4.22	4.33	4.30	4.41	4.26	4.41	4.52	4.35	2.20	4.30	4.42	4.00	4.62
			総合英語(英語1)	PEPPARD Jason	34	32	94.12	6	5	1	4.19	4.44	4.23	3.91	3.78	4.78	4.72	4.62	2.03	4.50	4.56		4.67
			コミュニカティブ英語(スピーキング)	Jennings, Bryan Robert	36	33	91.67	6	5	5	4.36	4.39	4.33	4.25	4.18	4.67	4.61	4.61	1.48	4.33	4.34	4.67	4.50
			コミュニカティブ英語(スピーキング)	CONAWAY Patrick	37	31	83.78	6	5	8	4.19	4.10	4.00	3.97	3.87	4.55	4.19	4.55	1.87	3.87	3.74	3.37	4.23
			コミュニカティブ英語(リスニング)	ミラー　ジェリー	35	32	91.43	6	5	5	4.47	4.50	4.34	4.19	4.19	4.56	4.72	4.75	2.12	4.44	4.58	4.50	4.69
			総合英語(英語1)	呉　蘭	34	58	170.59	6	5	5	4.00	4.21	3.93	3.55	3.48	4.28	3.93	4.31	1.83	4.31	4.41	4.32	4.34
			総合英語(英語1)	Gloag, David Douglas	34	34	100.00	6	1	1	4.38	4.38	4.50	4.41	4.26	4.71	4.62	4.85	2.21	4.35	4.47	4.76	4.70
			コミュニカティブ英語(スピーキング)	PEPPARD Jason	35	34	97.14	6	5	2, 5	4.32	4.32	4.38	4.09	4.03	4.74	4.68	4.65	1.62	4.47	4.53	4.00	4.53
			英語(R)(再履修)	中西　達也	14	6	42.86	6	5	1, 2,	3.83	4.67	4.67	4.83	4.50	5.00	4.83	5.00	3.00	4.83	4.83		4.60
			コミュニカティブ英語(スピーキング)	豊嶋　美由紀	36	36	100.00	6	5	5	4.03	4.03	3.86	3.69	3.56	4.86	4.56	4.69	1.50	4.25	4.42		4.47
			総合英語(英語1)	SOMERS Lisa A.	38	35	92.11	6	1	5	4.54	4.46	4.46	4.37	4.17	4.69	4.71	4.71	1.69	4.63	4.74		4.76
			総合英語(英語1)	冨田　かおる	38	35	92.11	6	5	5	4.06	4.17	4.14	3.89	3.85	4.17	4.17	4.20	1.86	4.00	4.26	4.00	4.39
		日本語	日本語上級2(秋)書く(日本語G)(日本語)	内海　由美子	19	18	94.74	1	4, 5	1, 2,	4.72	4.83	4.78	4.67	4.50	4.78	4.78	4.72	3.50	4.67	4.78	3.67	4.72
			日本語上級1(秋)話す(日本語F)(日本語)	内海　由美子	18	18	100.00	1	1	4	4.78	4.72	4.61	4.50	4.56	4.83	4.72	4.72	3.28	4.72	4.72	4.47	4.72
			日本語上級1(秋)聞く(日本語H)(日本語)	内海　由美子	29	24	82.76	1	4	3	4.88	4.83	4.79	4.79	4.67	4.88	4.88	4.71	3.46	4.88	4.83	4.33	4.88
			日本語上級2(秋)話す(日本語F)(日本語)	薄井　宏美	18	14	77.78	6	5	2	4.71	4.79	4.71	4.50	4.64	4.86	4.79	4.93	3.29	4.85	4.86	4.71	4.79
			日本語上級1(秋)読む(日本語E)(日本語)	遠藤　義孝	27	25	92.59	4	1, 4	5, 7	4.44	4.32	4.12	3.76	3.88	4.36	4.16	4.20	2.72	4.56	4.68	4.24	4.12
			日本語上級1(秋)書く(日本語G)(日本語)	黒沢　晶子	20	17	85.00	4	4	2, 3,	4.76	4.82	4.82	4.71	4.47	4.82	4.94	4.76	3.94	4.76	4.82	4.40	4.88
	コミュニケーションスキル2	ドイツ語	ドイツ語ⅡC	松崎　裕人	3	3	100.00	1	5	2, 4,	4.67	4.00	4.33	4.33	3.67	4.33	4.33	4.67	2.00	4.67	4.67		4.67
			ドイツ語ⅡA1	加藤　健司	9	9	100.00	1	5	2	4.44	4.44	4.33	4.22	4.00	4.56	4.56	4.22	2.11	4.33	4.44		4.67
			ドイツ語ⅡC	押領司　史生	40	33	82.50	6	2	2	3.79	3.79	3.91	3.24	3.03	4.30	4.24	3.94	2.24	4.15	4.24	3.00	4.12
			ドイツ語ⅡB	嶋崎　啓	34	62	182.35	6	2	5	4.06	3.65	4.06	3.77	3.74	4.42	4.32	4.45	1.65	4.23	4.39	4.50	4.52
			ドイツ語ⅡB	加藤　健司	22	22	100.00	6	1	2, 3	4.09	4.14	4.23	4.18	4.05	4.32	4.55	4.55	2.09	4.45	4.45	4.00	4.71
			ドイツ語ⅡA	松本　大理	26	18	69.23	6	1, 5	1	3.89	3.44	4.17	3.83	3.44	4.56	4.39	4.50	1.83	4.39	4.44	4.00	4.53
			ドイツ語ⅡA	摂津　隆信	35	32	91.43	6	6	2	4.25	4.12	4.25	3.97	3.91	4.44	4.53	4.50	1.88	4.39	4.34	5.00	4.53
			ドイツ語ⅡB	押領司　史生	6	6	100.00	1	5	3	4.00	4.17	4.83	4.00	3.50	4.83	4.83	4.67	1.83	4.17	4.83		4.80
			ドイツ語Ⅰ(再履修)	木村　恵子	2	2	100.00	6, 8	6	1	4.00	3.50	3.50	3.00	2.50	4.50	4.50	4.50	2.50	4.50	5.00		4.50
			ドイツ語ⅡC	Lukas Rieser	6	6	100.00	1	5	8	4.67	4.17	4.50	4.67	3.67	4.83	4.00	5.00	3.50	4.00	4.00	4.17	4.83
			ドイツ語ⅡA	摂津　隆信	23	22	95.65	6	3	5	4.36	3.95	4.24	4.18	3.82	4.33	4.55	4.64	2.82	4.45	4.32		4.68
			ドイツ語Ⅱ	Lukas Rieser	14	10	71.43	6	2, 4,	1, 5	4.20	3.40	3.90	4.20	3.50	4.50	4.10	4.80	2.60	3.80	4.40	2.50	4.20
		フランス語	フランス語Ⅱ	柿並　良佑	9	8	88.89	1	5	3	5.00	4.88	5.00	5.00	4.62	4.88	5.00	5.00	2.62	4.88	4.88		4.86
			フランス語Ⅱ	合田　陽祐	16	14	87.50	6	5	5	4.14	4.07	4.43	3.86	3.29	4.71	4.21	4.57	1.57	3.93	4.21		4.57
			フランス語Ⅱ	柿並　良佑	10	10	100.00	1	5	7	4.70	4.10	4.40	4.30	3.90	4.50	4.70	4.80	1.70	4.40	4.40		4.67
			フランス語Ⅱ	柿並　良佑	32	30	93.75	6	1	5	4.40	4.37	4.30	4.27	4.07	4.50	4.47	4.57	2.33	4.30	4.45	3.50	4.50
			フランス語Ⅱ	大久保　清朗	30	29	96.67	6	1, 5	5	4.28	3.76	4.21	3.93	3.62	4.34	3.69	4.31	2.24	3.76	4.17	4.68	4.41
			フランス語Ⅱ	合田　陽祐	29	28	96.55	6	5	1, 5	4.39	4.21	4.46	4.18	4.04	4.93	4.68	4.93	1.79	4.32	4.89		4.85
		ロシア語	ロシア語Ⅱ	相澤　直樹	2	2	100.00	5	1, 4	1, 2	4.50	4.00	4.50	4.50	4.00	4.50	4.50	4.50	2.00	4.00	4.50		4.50
			ロシア語Ⅱ	相澤　直樹	3	2	66.67	3, 6	1	5, 6	5.00	4.00	5.00	4.50	4.50	5.00	5.00	5.00	2.50	4.50	5.00		5.00
		韓国語	韓国語Ⅱ	權　純縣	33	30	90.91	6	1	5	4.30	4.27	4.53	4.13	3.90	4.67	4.50	4.40	1.97	4.40	4.70		4.55

科目	領域	授業科目	授業科目名	代表教官名	履修登録者数(a)	回答数(b)	回答率(b/a)%	動機1	動機2	動機3	意欲平均	理解平均	向上平均	自発的平均	探求平均	熱意平均	教え方平均	コミュニケーション平均	勉強時間平均	板書平均	環境平均	オプション	総合平均
			韓国語Ⅱ	權　純縣	25	24	96.00	6	1	2，5	4.58	4.54	4.58	4.42	4.17	4.71	4.67	4.71	2.46	4.38	4.67	4.00	4.83
			韓国語Ⅱ	權　純縣	5	5	100.00	1	5	2	5.00	5.00	5.00	5.00	4.80	5.00	5.00	5.00	3.00	4.80	4.80		5.00
		中国語	中国語Ⅱ	許　時嘉	17	17	100.00	6	5	1	4.41	4.47	4.47	4.38	4.18	4.65	4.65	4.71	1.71	4.53	4.47	5.00	4.76
			中国語Ⅱ	赤倉　泉	47	43	91.49	6	5	1	4.35	4.26	4.21	3.95	3.74	4.42	4.33	4.16	1.91	4.12	4.35	4.67	4.31
			中国語Ⅱ	許　時嘉	27	26	96.30	6	1	3，4	4.77	4.62	4.77	4.62	4.38	4.85	4.69	4.81	2.96	4.69	4.69	5.00	4.81
			中国語Ⅱ	劉　含発	8	8	100.00	1	1，5	3，7，	4.75	4.38	4.50	4.38	3.75	4.71	4.62	4.75	1.88	4.62	4.38		4.75
共通科目	コミュニケーションスキル2	中国語	中国語Ⅱ	赤倉　泉	42	39	92.86	6	5	5	4.31	4.21	4.41	4.23	4.05	4.49	4.41	4.39	2.05	4.44	4.41		4.51
			中国語Ⅱ	西上　勝	3	3	100.00	1	5	8	4.33	3.67	4.33	4.00	3.67	4.33	4.67	5.00	1.67	4.33	4.67		4.33
			中国語Ⅱ	西上　勝	4	4	100.00	1	5	2，3，	5.00	4.50	4.25	4.75	4.00	4.75	4.50	5.00	2.25	4.75	4.67		5.00
	サイエンス・スキル	化学	共通化学実験(化学)	栗山　恭直	30	29	96.67	6	2	5	4.59	4.21	4.31	4.21	4.07	4.28	4.17	4.21	2.62	4.14	4.41	4.25	4.36
			共通化学実験(化学)	栗山　恭直	28	28	100.00	6	1	1，2	4.46	4.25	4.36	4.25	4.04	4.32	4.43	4.32	2.79	4.32	4.35	3.50	4.38
			化学の基礎(化学)	飯島　隆広	130	117	90.00	1	2	4	4.36	4.26	4.30	4.08	4.01	4.46	4.44	4.27	2.26	4.40	4.41	4.00	4.52
			化学の基礎(化学)	飯島　隆広	113	103	91.15	1	2	5	4.33	4.04	4.31	4.16	4.03	4.58	4.51	4.13	1.81	4.50	4.50	3.60	4.53
		数理科学	微分積分学Ⅱ(数理科学)	千代　勝実	163	146	89.57	6	4	4	4.30	4.04	4.23	4.07	3.97	4.39	4.32	3.80	2.26	4.25	4.39	4.55	4.47
			線形代数Ⅱ(数理科学)	佐久間　雅	120	112	93.33	6	2	4	3.66	2.82	3.18	3.23	3.21	3.96	2.82	3.05	2.21	2.99	3.68	2.33	3.27
			線形代数Ⅱ(数理科学)	西岡　斉治	98	82	83.67	6	5	5	4.24	3.84	4.20	4.00	3.74	4.32	4.39	3.85	2.22	4.37	4.34	4.00	4.43
			微分積分学Ⅱ(数理科学)	石渡　聡	146	129	88.36	6	4	1	4.01	3.69	3.90	3.69	3.55	3.78	3.54	3.33	2.26	3.57	3.83	3.86	3.77
			データサイエンスⅡ(数理科学)	坂口　隆之	92	82	89.13	1	1	2	3.83	3.98	3.91	3.70	3.52	4.04	4.17	3.65	1.98	4.04	3.84	3.00	4.13
			微分積分学Ⅱ(数理科学)	内山　敦	109	98	89.91	6	1	4	4.01	3.92	4.09	3.88	3.82	3.99	4.08	3.57	2.51	4.18	4.12	3.75	4.15
			微分積分学Ⅱ(数理科学)	上野　慶介	142	94	66.20	6	4	5	3.99	3.77	3.95	3.67	3.55	4.05	3.99	3.12	2.26	4.00	3.90	3.00	3.89
		生物科学	生物学Ⅱ(生物科学)	宮沢　豊	83	69	83.13	1	1	5，6	4.14	4.03	4.13	4.01	3.77	4.20	4.12	3.78	2.46	4.09	4.22	4.00	4.30
		地球科学	地球科学Ⅱ(地球科学)	加々島　慎一	104	100	96.15	6	2	1	4.25	4.09	4.13	3.93	3.80	4.26	4.05	3.64	1.82	4.07	4.25	5.00	4.27
		物理学	共通物理学実験(物理学)	岩田　高広	30	30	100.00	6	4	2	4.53	4.23	4.23	4.13	4.13	4.33	4.10	4.53	1.53	4.23	4.41		4.31
			物理学Ⅱ(物理学)	北浦　守	105	92	87.62	1，6	4	1	4.21	3.88	4.04	3.87	3.70	4.33	4.13	4.02	2.23	4.11	4.30	4.17	4.31
			共通物理学実験(物理学)	岩田　高広	31	26	83.87	1	4	6	4.42	4.27	4.23	4.12	3.92	4.38	4.27	4.27	1.76	4.08	4.35	4.00	4.40
			力学の基礎(物理学)	吉田　浩司	20	18	90.00	1	5	4	4.33	4.17	4.22	3.94	4.17	4.56	4.56	4.11	2.22	4.33	4.56	4.00	4.35
	健康・スポーツ	スポーツ実技	卓球(スポーツ実技)	髙桑　秀郎	38	34	89.47	1	2	2，8	4.62	4.59	4.38	4.26	4.12	4.26	4.15	4.15	1.65	3.52	3.64	4.00	4.30
			バドミントン(スポーツ実技)	石井　裕明	31	29	93.55	1	2	7	4.93	4.90	4.90	4.83	4.83	4.83	4.86	4.86	2.07	4.14	4.76	5.00	4.92
			レクリエーションスポーツ(スポーツ実技)	沼田　尚	40	38	95.00	1	2	3	4.61	4.71	4.49	4.45	4.18	4.71	4.66	4.53	2.24	4.39	4.44	4.67	4.71
			レクリエーションスポーツ(スポーツ実技)	沼田　尚	21	21	100.00	1	2	5	4.81	4.71	4.81	4.67	4.43	4.71	4.71	4.71	1.38	4.57	4.67	5.00	4.90
			バドミントン(スポーツ実技)	石井　裕明	21	20	95.24	1	2，3，	2，7	4.80	4.80	4.65	4.70	4.45	4.75	4.70	4.80	2.05	4.00	4.53	5.00	4.84
			サッカー・フットサル(スポーツ実技)	笹瀬　雅史	22	22	100.00	1	2	8	4.45	4.32	4.09	4.14	4.00	4.05	4.14	4.00	1.59	3.41	4.00	3.67	4.27
			バスケットボール(スポーツ実技)	池田　英治	10	10	100.00	1	2	2，7	4.80	4.80	4.60	4.60	4.60	4.70	4.70	4.80	2.40	4.60	4.33	5.00	4.78
			テニス・卓球(スポーツ実技)	天野　和彦	13	13	100.00	1	2	2	4.85	4.85	4.62	4.69	4.46	4.69	4.77	4.85	1.75	5.00	4.69		4.69
			レクリエーションスポーツ(スポーツ実技)	佐々木　究	32	26	81.25	1	2	5，7	4.88	4.88	4.85	4.88	4.46	4.81	4.88	4.92	1.65	4.69	4.65	5.00	4.96
			テニス・卓球(スポーツ実技)	天野　和彦	20	21	105.00	1	2	7	4.76	4.62	4.71	4.57	4.38	4.86	4.76	4.86	1.10	3.86	4.57		4.83
			フィットネス(スポーツ実技)	武田　千尋	17	19	111.76	1	2	3，7	4.74	4.74	4.32	4.58	4.00	5.00	5.00	4.89	1.32	4.05	4.53	1.00	4.80
			サッカー・フットサル(スポーツ実技)	井上　功一郎	36	27	75.00	1	2，7	5	4.67	4.56	4.52	4.56	4.37	4.44	4.41	4.37	1.38	4.11	3.96	5.00	4.62
			フィットネス(スポーツ実技)	武田　千尋	42	37	88.10	1	2	2，7	4.57	4.62	4.38	4.19	4.08	4.76	4.81	4.68	1.51	4.00	4.32	4.33	4.88
			バドミントン(スポーツ実技)	柳川　郁生	15	14	93.33	1	2	3	4.64	4.71	4.79	4.50	4.62	4.71	4.93	4.71	1.64	4.29	4.79	5.00	4.86
			フィットネス(スポーツ実技)	武田　千尋	5	3	60.00	2	1	1，6，	4.67	5.00	4.67	4.33	4.00	5.00	4.67	5.00	1.00	4.33	4.67		5.00
			ハンドボール(スポーツ実技)	佐々木　究	11	12	109.09	1	2	2	4.92	4.92	4.92	4.83	4.58	4.92	4.92	4.83	1.00	4.17	4.75		4.92
			バドミントン(スポーツ実技)	柳川　郁生	32	30	93.75	1	2	3	4.70	4.70	4.43	4.50	4.33	4.63	4.53	4.50	2.07	4.34	4.37	4.75	4.57
			バスケットボール(スポーツ実技)	佐々木　桂二	30	25	83.33	1	2	5	4.84	4.76	4.52	4.60	4.48	4.64	4.60	4.52	1.68	4.28	4.20	4.67	4.96
			バドミントン(スポーツ実技)	辻原　吉子	27	29	107.41	1	2	7	4.86	4.72	4.72	4.62	4.45	4.69	4.55	4.59	2.40	4.00	4.68	4.73	4.82
			バスケットボール(スポーツ実技)	佐々木　桂二	12	12	100.00	1	4	7	5.00	5.00	5.00	4.83	4.83	4.92	4.92	4.83	1.75	4.67	4.75	5.00	4.92
			バドミントン(スポーツ実技)	辻原　吉子	29	26	89.66	1	7	2	4.77	4.58	4.46	4.46	4.31	4.65	4.50	4.50	1.46	3.22	4.48	4.71	4.80
		健康・スポーツ科学	心と体の健康つくり(健康・スポーツ科学)	冨樫　整	197	183	92.89	1	2	5	4.04	4.20	4.20	3.93	3.87	4.30	4.19	3.72	1.52	4.01	4.11	4.07	4.24
			スポーツと社会(健康・スポーツ科学)	笹瀬　雅史	127	92	72.44	1	2	5	3.98	4.15	3.96	3.62	3.60	4.04	4.05	3.37	1.33	3.52	3.78	4.12	3.92
			人体の構造と機能(健康・スポーツ科学)	斉　秀勇	200	187	93.50	1	2	3	3.87	3.82	3.87	3.67	3.59	4.01	3.88	3.44	1.78	3.86	3.83	4.27	4.02
教養科目	応用と学際	応用	国際ビジネス法務入門(応用)	荒井　太郎	70	64	91.43	1	1，2	5	3.86	3.78	3.89	3.64	3.56	4.23	3.88	3.48	1.44	3.94	4.37	4.00	4.23
			健康教育概説(応用)	新井　猛浩	134	118	88.06	1	5	5	4.08	4.19	4.14	3.91	3.81	4.46	4.33	4.02	1.58	4.11	4.33	4.00	4.44
			プログラム演習(応用)	田島　靖久	63	50	79.37	1	5	5	4.52	3.78	4.32	4.10	4.00	4.10	4.00	4.20	2.00	4.12	4.22	5.00	4.33
			食物生物科学(応用)●	加藤　良一	9	4	44.44	1	5	2	4.00	4.50	4.00	4.25	3.75	4.25	4.75	3.50	2.00	4.25	4.25	1.33	4.25
			栄養と科学(応用)	鈴木　拓史	131	120	91.60	1	2	1，5	4.03	3.89	4.05	3.83	3.73	4.20	4.14	3.72	1.42	4.15	4.41	3.78	4.29
		学際	ホンモノの地域貢献と地域活性化とは何か－山形を元気にする企業家から学ぶ－(学際)	浅野　茂	0	23																	
			現代音楽(学際)	名倉　明子	113	86	76.11	1	2	5	4.19	3.92	3.98	3.93	3.79	4.01	3.87	3.60	1.58	3.97	3.96	3.50	4.13
			みずから学ぶⅡ(学際)	千代　勝実	182	92	50.55	1	2	3，7	4.58	4.60	4.55	4.67	4.53	4.65	4.55	4.65	3.53	4.39	4.53	4.25	4.82
			フィールドラーニング－共生の森もがみ(学際)	小田　隆治	89	83	93.26	1	2	5	4.76	4.70	4.72	4.61	4.64	4.55	4.43	4.46	2.15	4.52	4.40	4.47	4.73
			地域の中の大学－学生主体型授業で山形大学での行く末を考える－(学際)	橋爪　孝夫	36	35	97.22	1	2	5	4.51	4.49	4.43	4.37	4.38	4.83	4.54	4.73	2.09	3.91	4.40	4.18	4.66
			日本と台湾の通過儀礼(下)－多文化交流(学際)	尤　銘煌	55	52	94.55	1	2	8	4.58	4.46	4.31	4.23	4.23	4.81	4.46	4.73	2.25	4.12	4.62	4.46	4.67
	自然と科学	化学	化学変化を考える(化学)	飯島　隆広	115	99	86.09	1	2	4	4.37	4.15	4.33	4.12	3.99	4.58	4.46	4.16	2.10	4.45	4.43	4.40	4.64
			化学変化を考える(化学)	飯島　隆広	92	87	94.57	1	2，4	5	4.38	4.16	4.41	4.16	4.05	4.56	4.57	4.28	1.97	4.62	4.54	4.25	4.69
		化学B	錯体の化学－材料から生命まで－(化学B)	坂本　政臣	130	111	85.38	1	2	2，5	4.08	3.86	3.85	3.73	3.60	4.26	3.92	3.59	1.47	3.86	4.06	3.67	4.06
		数理科学	統計スキルを磨く(数理科学)	安田　淳一郎	19	16	84.21	1	5	4	4.75	4.62	4.81	4.44	4.50	4.75	4.81	4.75	1.25	4.88	4.75		4.75
			統計リテラシー(数理科学)	安田　淳一郎	76	69	90.79	1	2	5	4.62	4.45	4.57	4.33	4.35	4.61	4.65	4.46	1.41	4.59	4.48	4.50	4.79
		生物科学	東北の生態系のなりたち(生物科学)	永幡　嘉之	190	158	83.16	1	2	2，5	4.37	4.37	4.30	4.21	4.08	4.71	4.54	3.70	1.45	4.36	4.34	5.00	4.64
			動物の発生　環境と進化との関係(生物科学)	渡辺　絵理子	50	41	82.00	1	5	2	4.54	4.34	4.66	4.27	3.90	4.73	4.88	4.05	1.61	4.56	4.61		4.93
			生命科学入門(生物科学)	渡辺　絵理子	132	119	90.15	1	2	7	4.05	4.04	4.09	3.84	3.58	4.43	4.27	3.37	1.76	4.20	4.27	4.00	4.36
			生物実験をしよう(生物科学)	渡辺　絵理子	20	20	100.00	1	2	3	4.70	4.55	4.60	4.50	4.55	4.75	4.70	4.65	2.15	4.55	4.70	4.25	4.70
			人の体の仕組み(生物科学)	渡辺　絵理子	151	131	86.75	1	2	5	4.21	4.21	4.18	3.81	3.63	4.44	4.39	3.53	1.93	4.24	4.25	4.00	4.43
		地球科学	環境変動論(地球科学)●	八木　浩司	41	22	53.66	1	1	5	3.73	3.77	4.09	3.68	3.45	4.18	3.77	3.77	1.64	3.77	4.00	3.00	4.14
		物理学	現代の宇宙像(物理学)	滝沢　元和	115	107	93.04	1	2	5	4.07	3.86	3.89	3.64	3.50	3.96	4.00	3.15	1.48	3.77	3.95	3.86	4.04
			基礎量子力学(物理学)	野々山　信二	8	6	75.00	1	5	8	4.17	3.50	4.33	4.83	4.33	4.67	3.83	4.17	3.00	3.67	4.17		4.67
			音の科学(物理学)	小倉　泰憲	100	64	64.00	1	5	2	4.17	4.06	4.12	3.97	4.03	4.27	4.20	3.94	1.62	4.12	4.28	4.50	4.30
			初学者向けの力学(物理学)	瀬尾　和哉	177	142	80.23	1	2	4	3.94	3.71	3.70	3.46	3.42	3.79	3.39	3.39	1.94	3.20	3.67	3.76	3.68
			物理学的なものの考え方(物理学)	安田　淳一郎	33	32	96.97	1	2	2，5，	4.72	4.66	4.66	4.56	4.66	4.78	4.78	4.78	1.66	4.69	4.62		4.81
	文化と社会	経済学	社会経済学入門(経済学)	久保　誠二郎	52	43	82.69	1	5	2	4.09	3.65	3.93	3.60	3.58	4.09	3.86	4.09	1.63	3.88	4.09		4.21
		芸術	日本美術史概説(芸術)●	佐藤　琴	173	169	97.69	1	2	5	3.96	3.99	4.01	3.76	3.57	4.25	4.25	3.51	1.50	4.32	4.24	4.31	4.33
			西洋美術鑑賞入門(芸術)	石澤　靖典	196	136	69.39	1	2	5	4.29	4.18	4.10	3.97	3.76	4.33	4.29	3.39	1.54	4.32	4.23	3.80	4.35
		言語学	言語学とその周辺領域(言語学)	池田　光則	299	217	72.58	1	2	5	4.06	4.09	4.06	3.85	3.78	4.42	4.34	3.70	1.61	4.16	4.28	3.30	4.29
			言語学とその周辺領域(言語学)	池田　光則	300	247	82.33	1	2	5	4.07	4.08	4.03	3.77	3.67	4.49	4.40	3.67	1.51	4.29	4.32	3.90	4.41
		社会学	ドイツ、ドイツ語圏と日本(社会学)	Grinda, Reinhold Josef	208	119	57.21	1	2	3	4.26	4.28	4.13	4.00	4.01	4.45	4.19	4.17	1.71	4.17	4.29	4.27	4.40
		政治学	現代日本の政治と外交(政治学)	北川　忠明	207	126	60.87	1	5	2	3.93	3.76	3.91	3.71	3.71	4.17	3.79	3.76	1.80	3.56	3.96	4.50	4.00
			日本外交史(戦後)(政治学)●	松本　邦彦	43	30	69.77	2	2	1，8	3.72	3.72	3.86	3.83	3.69	4.24	4.03	3.41	1.79	4.00	4.14	3.79	4.00
		地理学	自然地理学(地理学)	伊藤　晶文	251	233	92.83	1	2	5	4.02	3.93	4.00	3.77	3.68	4.22	4.09	3.33	1.60	4.15	3.94	3.83	4.10
			ヒマラヤ地域の自然と社会(地理学)●	八木　浩司	28	18	64.29	1	5	5	4.00	4.00	4.06	4.00	4.06	4.17	4.11	4.06	1.72	3.83	4.06		4.12
		日本国憲法	日本国憲法(日本国憲法)	中島　宏	306	228	74.51	1	3	5	4.28	4.29	4.27	4.00	3.90	4.50	4.61	4.46	1.47	4.46	4.30	4.43	4.66
		文化論	グローバル・スタディーズ入門(文化論)●	佐藤　清人	93	59	63.44	1	2	2	3.90	3.88	3.85	3.71	3.61	4.12	3.92	3.83	1.73	3.83	3.50	3.92	3.89
			文化人類学入門(文化論)	坂井　正人	209	177	84.69	1	2	5	4.18	4.06	4.02	3.86	3.71	4.22	4.05	3.90	1.56	4.07	4.13	4.00	4.16
		文学	日本の文学Ⅱ(古代から近世まで)(文学)	名子　喜久雄	46	43	93.48	1	5	1	3.67	3.19	3.42	3.26	3.14	3.91	3.12	3.19	1.65	3.33	4.05	3.00	3.60
		法学	日本憲法史(法学)	今野　健一	38	33	86.84	1	2	5	4.24	3.94	3.85	3.64	3.52	4.21	4.03	3.45	1.42	4.06	4.27	4.24	4.25
		歴史学	地域社会と歴史(歴史学)	荒木　志伸	140	127	90.71	1	5	5	4.28	4.43	4.28	4.03	3.90	4.82	4.73	4.09	1.53	4.66	4.64	4.67	4.76
			ヨーロッパ史について考える－文学との対話(歴史学)	山﨑　彰	160	128	80.00	1	2	5	4.10	3.94	3.90	3.63	3.31	4.28	3.93	3.10	1.41	3.48	4.01	3.20	4.12
			映画でみる昭和の生活(歴史学)	Grinda, Reinhold Josef	210	105	50.00	1	2，3	3	4.32	4.40	4.14	4.07	4.09	4.57	4.29	4.17	1.38	4.22	4.37	4.33	4.62
			考古学入門(歴史学)	荒木　志伸	153	122	79.74	1	2	5	4.27	4.39	4.27	4.20	4.02	4.75	4.67	4.28	1.52	4.63	4.57	4.25	4.74
			中国の歴史(歴史学)	新宮　学	120	107	89.17	1	5	2	3.95	3.71	3.72	3.60	3.51	4.02	3.50	3.37	1.57	3.64	3.96	4.00	3.72
導入科目	スタートアップセミナー	再履修	スタートアップセミナー(再履修)	橋爪　孝夫	17	12	70.59	6	5，8	2	3.83	3.83	3.92	3.75	3.83	4.75	4.50	4.67	2.00	4.18	4.75	3.80	4.17
教養科目	文化と社会	文学	新聞で学ぶ言葉と文化(文学)	山本　陽史	26	20	76.92	6	5	2，5	3.95	4.15	3.95	3.60	3.60	4.25	4.35	4.05	1.65	4.00	3.90	3.00	4.17
			近・現代文学の諸相(文学)	馬場　重行	29	23	79.31	1	5	2，7	4.30	4.26	4.22	4.04	4.00	4.65	4.57	3.78	1.43	4.39	4.35	3.00	4.55
	自然と科学	物理学	物理基礎(物理学)	久保田　繁	48	40	83.33	1	5	5	3.68	3.18	3.35	3.30	3.20	3.58	3.20	3.08	1.75	3.32	3.41	3.33	3.46
	応用と学際	応用	生体計測を学ぶ(応用)	長峯　邦明	14	14	100.00	1	5	4	4.71	4.50	4.36	4.21	4.21	4.71	4.64	4.36	1.43	4.43	4.36	4.00	4.50
		学際	地域における市民生活と行政(学際)	瀧本　淳一	4	1	25.00	7	1	5	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	2.00	4.00	4.00		4.00
共通科目	コミュニケーションスキル1	英語1	総合英語(英語2)	中村　隆	25	24	96.00	6	5	8	4.29	4.33	4.17	3.79	3.62	4.42	4.46	4.38	2.21	4.29	3.91	4.50	4.33
			コミュニカティブ英語(S)(英語2)	ポール・ウイリアム・プライス	31	20	64.52	6	5	3，7	4.30	4.00	3.70	3.65	3.35	4.35	3.80	4.65	1.45	4.15	4.15		4.50
			コミュニカティブ英語(S)(英語2)	ポール・ウイリアム・プライス	24	21	87.50	6	5	5	4.71	4.48	4.48	4.48	4.48	4.67	4.48	4.86	1.62	4.81	4.67	3.00	4.79
	健康・スポーツ	健康・スポーツ科学	スポーツ科学(健康・スポーツ科学)	加藤　守匡	38	32	84.21	1	2	5	4.47	4.38	4.28	4.09	4.12	4.59	4.59	4.16	1.62	4.52	4.47	4.00	4.57
		スポーツ実技	スポーツ実技	比留間　浩介	38	32	84.21	1	2	3	4.75	4.84	4.65	4.62	4.48	4.73	4.72	4.62	2.38	4.22	4.45	4.50	4.88
教養科目	数理科学	数理科学	微分積分学Ⅱ(数理科学)	鹿野　一郎・赤松　正人	89	77	86.52	6	4	8	3.75	3.53	3.61	3.35	3.35	3.66	3.34	3.61	2.25	3.21	3.48	3.50	3.54
共通科目	キャリアデザイン	キャリアデザイン	キャリアパスセミナー(キャリアデザイン)	柊　紫乃	50	47	94.00	6	5	8	4.09	4.13	4.15	3.74	3.87	4.15	3.94	3.87	1.43	3.81	3.66	4.50	3.87

基盤教育　授業改善アンケート調査（教員用）
―学生の授業改善アンケートとその個別分析表を見て―

山形大学基盤教育評価改善会議

記入上の注意
1．自由記述欄以外の回答は、いずれかの該当する欄を塗りつぶしてください。
2．記入は、Ｈ又はＨＢの黒鉛筆を使用してください。
3．訂正は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないでください。
4．所定欄以外には塗りつぶしたり、記入したりしないでください。

記入例
正　→　●
誤　→　ᘓ

氏名

○　所属学部を教えてください。（非常勤講師の方は、所属部局にかかわらず「①非常勤講師」を選んでください。）

○　担当している領域等をすべて選んでください。

①非常勤講師	②人文学部	③地域教育文化学部	④理学部	⑤医学部	⑥工学部	⑦農学部	⑧基盤教育院	⑨その他
○	○	○	○	○	○	○	○	○

① ｽﾀｰﾄｱｯﾌﾟｾﾐﾅｰ	② ｱﾄﾞﾊﾞﾝｽﾄｾﾐﾅｰ	③ 人間を考える	④ 共生を考える	⑤ 文化と社会	⑥ 自然と科学	⑦ 応用と学際	⑧ 山形に学ぶ	⑨ ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ・ｽｷﾙ	⑩ 情報ﾘﾃﾗｼｰ	⑪ 健康・ｽﾎﾟｰﾂ	⑫ ｻｲｴﾝｽ・ｽｷﾙ	⑬ ｷｬﾘｱﾃﾞｻﾞｲﾝ
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

◎あなたの考えを聞かせてください。

1　学生の授業改善アンケートの個別分析表は、授業改善の参考になりましたか？該当するものを選んでください。

①大変参考になる	②少しは参考になる	③あまり参考にならない	④全然参考にならない
○	○	○	○

2　個別分析表の項目で授業改善の参考になったのはどの数値ですか？該当するものをすべて選んでください。

①自分の授業の平均	②全体平均との比較	③相関係数	④回答の内訳人数と％
○	○	○	○

3　学生用アンケートの質問２～１６のうち、あなたが特に重視している項目とあまり重視していない項目を４つずつ選んでください。

	重視している	重視していない
質問　２　あなたはこの授業を何回欠席しましたか。	○	○
質問　３　この授業を意欲的に受講しましたか。	○	○
質問　４　内容を理解できましたか。	○	○
質問　５　考え方、能力、知識、技術などの向上に得るところがありましたか。	○	○
質問　６　シラバスに授業の目標や授業計画は具体的に示されていましたか。	○	○
質問　７　シラバスに成績評価基準と評価方法は具体的に示されていましたか。	○	○
質問　８　教員に熱意は感じられましたか。	○	○
質問　９　教え方（教授法）はわかりやすかったですか。	○	○
質問１０　教員の一方的な授業ではなく、コミュニケーションはとれていましたか。	○	○
質問１１　授業はよく準備されていましたか。	○	○
質問１２　教員の話し方は聞き取りやすかったですか。	○	○
質問１３　板書や配付物、提示資料は読みやすかったですか。	○	○
質問１４　教員は教室内の勉学の環境を良好に保つよう、配慮していましたか。	○	○
質問１５　オプション（授業担当教員から指示があります）	○	○
質問１６　この授業を総合的に判断すると良い授業だと思いますか。	○	○

4　この授業で良かったと思う点、改善すべき点をあげてください。

◎良かった点

◎改善すべき点

5　今回の授業改善アンケート調査の個別分析表をご覧になってのご感想、ご意見を何でもお書きください。

6　今回の授業改善アンケートの自由に設定できる質問欄（質問 15、19）のご感想、ご意見を何でもお書きください。

7　今後の参考にお伺いいたします。アンケート用紙の受け渡しに関しましてどちらかをご選択ください。

□　教務課のカウンターで受け取る
□　事前にメールボックスで受け取る

複数の授業をお持ちの方は 1 枚のみのご提出で結構です。ご協力ありがとうございました。

教員アンケートの自由記述欄

※前期のみ掲載

【前期】

質問4（良かった点・改善すべき点）

◎良かった点

・丁寧に説明しているとの意見があった事
・説明を丁寧にと心がけた結果、一定の評価を得られた
・実験実施
・質問への回答
・授業の意図を理解してもらえた点
・問題演習のプリント
・附属博物館に連れて行き説明したことが、良かったと評価された点
・学生に発表させて、それについて学生の意見をまとめて示し、講評しながら学習内容を深めたこと
・レポートが良かったとの意見が多かった。家でも学ぶという形が個々でできたとの意見はその通りだと思う。
・山形県内の地域作りについて主なものを紹介することにより、山形県の情況を知るというねらいは、効果があるということが分かった。この点では新しいスタイルの授業を構築できる可能性が出てきたと言うことで良かった。
・学生達の授業参加が活発だったこと
・楽しく学生が受講できたらしい点
・1 年生とコミュニケーションを取るようにこころがけた。
・巡検で野外に行く前に事前学習を手厚くしたこと。
・音楽の予備知識のある学生や意識のある学生にとっては教養としての知識を身につける良い機会となった。
・学科の教員による全研究室の紹介ができたこと。
・授業の意図するところを学生が理解しているところ
・担当する教員が複数であるという点
・My course is well planned and the design gives students examples/models, so they are aware how discuss ous should be conducted thus, they are well prepared before being graded

◎改善すべき点

・つまらないという意見があった事
・板書を丁寧にするべき点
・資料が見にくかったという声が多くあったので改善したい
・対話が少ない点
・難しすぎる点
・空調に対する配慮不足
・板書をわかりやすいようにすべき（説明不足）
・大きな声で説明すべき
・学生が考える時間を持てるように板書のスピードを考えるべき
・スライドの切替の間合いの改善。ただし学生によって筆字のスピードに差があり大変難しい
・マイクを使った方がいいみたいである。板書がうまくいかないのでゆっくり書いた方が良い
・試験のポイントを明確に示さなかったこと
・小論文を返却して欲しいとの要望があった。その通りだと思うが、理系の教員には難しい部分も多い。来年度に期待したい。
・今回の授業ははじめての試みであり、講義の流れが悪かったと思っている。もう少し講義内容を検討し、全体の構成及び流れを改善したいと考えている。
・TOEIC テキストではないので、それ用の対策（リスニング）ができなかったこと。（学生たちが黒板をきちんとノートに書き、話にも集中していたのか分かってよかった。
・小テスト・単語テストの頻度・難易度が若干高かった。
・安易に取り組む学生に、どのように指導するか。難しいところである。
・上記を行ったために、シラバスの内容が半分くらいしか進まなかった。
・音楽に対しての知識がなく積極性のない学生にとっては内容が一般的ではないため受け入れ難いものとなっていたので内容を精査、もしくは大勢を相手にするのであれば万人受けするようなものへの変更も考慮すべきかもしれない。
・なせばなるのテキストの内容を最後まで全うできなかった点。
・教員が audio 機器の操作が苦手で audio 機材を使った文化紹介ができなかったこと。
・教員と学生とのコミュニケーションの活性化、強化
・I don`t feel that I would change much about how I conduct this course
・教科書が難しいという意見があったが、もう少し優しい本があればいいのだが

質問5（個別分析表をみて）

・意欲的な学生の評価は良いが、そうでない学生の評価が低い。
・昨年度に比べスコアが全体的に低下していたので反省している。
・基盤の授業は今年が初めてとはいえ、全体平均より下回ることになり、自分の授業の未熟さを思い知る結果となった。後期には評価の高い授業の見学に行くことを計画している。
・質問 15 のオプションは何も指示していないのに回答があったのが不思議
・学生アンケート内容は、学生の勉学の姿勢を問われているとの認識が少ないことに今更ながら驚かされる。
・自分の授業に対する反省点、改善点が分かって大変良いと思う。今後、是非続けて頂きたい。
・必修科目のスタートアップセミナーなので、教授法や内容よりも、アンケートの結果は、学生が主体的に取り組んだかどうかに左右されると思う。
・「授業の進め方が、他の基盤の授業のように早く進まないことがよかった」という半面、「シラバスの内容が半分しかで

きてない」という意見もあり、3 年生と 1 年生の授業を勧めるのが難しいと感じた。
・128 人という多勢相手の講義は未経験につき手探り状態であった。一方的な授業であったという点が悪かったようなので、次回あるなら授業の進め方を考え直したいが、少人数対象の授業への変更をしたい。
・いつものことながらアンケートを分析をされる方々のご苦労をお察し申し上げます。
・I don`t believe students put much thought or effort into filling out the questionnaive, so I doubt the value of the result

質問6（自由設定欄について）
・自由設問欄は有効なので維持して欲しい。
・19 の席を毎回指定したことに対しては5，1、空白等の極端な回答があった。好き嫌いがはっきりしている学年だと思われる。
・今回、質問 15 及び19は設定しなかった。今後は設定し授業改善や学生の要望に少しでも応えられるようにしていきたい。
・「発展」していたが、1 年生の 1 人は「専門的すぎる」という意見は参考にできない
・I do not use these questions

第5章

ミニ公開授業・検討会
ベストティーチャー賞

第５章　ミニ公開授業・検討会／ベストティーチャー賞

１. ミニ公開授業・検討会

本学では、授業改善のために有効とされる「公開授業・検討会」を行っている。

中でもこの「ミニ公開授業・検討会」は、授業を公開する教員が、予め気心の知れた 3～5 人程度の教員（所属や専門分野は問わない）に声をかけて参観してもらい、授業後にそのメンバーで 30 分程度、授業の検討会を行ってもらうものである。

不特定多数の教職員に自身の授業を公開することには抵抗があっても、気心の知れた参観者のみであれば抵抗なく実施してもらうことが可能なため、授業改善のきっかけづくりに利用してもらうのが狙いである。

なお、登録した授業を他の教職員にも広く公開して実施することを希望する場合には、そのような実施も可能である。

また、検討会での意見交換のために参観者にアンケートは実施しているが、結果を事務が取りまとめるなどの作業は行っていない。

・ミニ公開授業・検討会アンケート内容

授業科目名:
授業者担当者:
授業日時:　　月　　日（　）
　　：　～　：

（設問 1）
今回の授業の感想を自由に記述してください。

（設問 2）
今回の授業を公開・参観して、ご自身の授業をどのように振り返られましたか。何でも自由に記述してください。

（設問 3）
ミニ公開授業・検討会はいかがでしたか。何でも自由に記述してください。

・登録授業

【前期】

	授　業　名	担当教員
1	スタートアップセミナー	橋爪　孝夫
2	感じる山形9　山形の森づくり体験	滝澤　匡

【後期】

	授　業　名	担当教員
1	社会理解（キャリアデザイン）	松坂　暢浩
2	地域の中の大学 －学生主体型授業で山形大学の行く末を考える－（学際）	橋爪　孝夫

２. ベストティーチャー賞

平成19年度に新設した本学のベストティーチャー賞も今年度で 11 年目となる。これまでのベストティーチャー賞の受賞者がトータルで 27 名、ベストティーチャー新人賞が 8 名である。担当の授業科目は、言語学、文学、芸術、地理学、数理科学、化学、地球環境学、教養セミナー、英語、ドイツ語、スポーツ実技、スタートアップセミナー、文化論、キャリアデザイン、日本国憲法、共生を考える、サイエンスコミュニケーション、生物学、フランス語、微分積分学、物理学と多岐にわたっており、様々な専門分野から選ばれていることが分かる。今年はベストティーチャー賞 2 名が学生推薦で選出され、前期授業、後期授業と2回に分けて投票を行い、それぞれから1名ずつの受賞とした。

また、千代教授、中島准教授は、2 回連続の受賞となり、特別ベストティーチャー賞を受賞した。

平成 29 年度ベストティーチャー賞受賞者

【学生推薦】

○人文社会科学部　　中島　宏　准教授

【公開授業】

平成 29 年 12 月 18 日（月）13：00～14：30

『日本国憲法』

＜学生推薦　投票理由＞

- ✧ 分かりやすい。
- ✧ 『憲法』という内容で、様々な事件を取り上げ、中立な立場から、多くの生徒の意見を聞きだし、若者の興味を引く、最新の話題を混ぜるなど、多くの工夫がされていた。
- ✧ 話がおもしろく、興味を持って授業を受けることができる。
- ✧ ユーモア溢れる講義は、聞いていて飽きなかった。
- ✧ 授業の進行が非常にスムーズ。ためになる雑談が多い。
- ✧ 学生の目線になって講義をしてくれるから。
- ✧ 私達に質問することによって、コミュニケーションが先生と取れるのでよかった。授業の形式がとても良かった。
- ✧ 細かに書かれた見やすいレジュメ、新聞記事を使った具体例など、学生が聞きやすい環境になっていた。
- ✧ 任意の意見用紙がある点も、良い点だと思う。
- ✧ かなり博識なところが伺える。
- ✧ 全く興味のなかった日本国憲法の授業だが、面白く聞きやすい授業だった。
- ✧ 映像などいろいろ見せてくれたのでうれしかった。楽しかった。
- ✧ 学生の声にしっかり耳を傾け、親身に接してくれた。
- ✧ 何が必要で、何が不必要かを、適切に判断してくれるから。
- ✧ シラバスに載っている通りの授業ではなく、有益なことをたくさん教えてくださったので、とても面白い授業でした。また、先生の授業を取りたいです。
- ✧ イケメン且つダンディーな人だから。ミスター山大はこの人しかいない。
- ✧ スタートアップセミナーで、山大について色々教えてくれたから。
- ✧ 憲法の内容に留まらず、様々な事例について先生の意見なども面白く伝えてくれる。一人ひとりが考えさせられる授業。
- ✧ 毎回講義の際、退屈しなかったから。90 分集中して受けることが出来た講義は、前期はこれだけだと思う。
- ✧ 高校で政経を習っていなくても、最近のニュースや過去の有名な裁判を取り上げ、分かりやすく解説してくれたから。
- ✧ 分かりやすく、スライドなどが効果的。
- ✧ 興味を持てる問題、考えさせられるものを多く取り扱うところ。
- ✧ 若者と同じ目線に立って、社会を見てくれている気がするから。
- ✧ 社会情勢を、賛否両論あるものでも、ズバっと言うところ。
- ✧ 難しい政治にも興味を持つことができた。
- ✧ しっかりした話をしつつ笑いが出てくるところ。眠くならない授業を心掛けてくれている。
- ✧ 学生の興味・関心を掴むのも上手い。
- ✧ 堅いイメージのある憲法を、分かりやすく教えてくれたから。
- ✧ 先生の授業のおかげで、前よりもニュースを見るようになった。
- ✧ すごく芯があって、格好いいと思いました。
- ✧ 日本国憲法について、それが社会にどのように影響するのか、分かりやすく、身近に感じられ面白かったから。
- ✧ 42. 毎回の授業の内容が明確で、レジュメの資料も分かりやすい。
- ✧ 45. 資料が多くて、興味を持ちやすかった。
- ✧ 46. 授業で取り上げた事例について、学生に意見を聞くことで、憲法について深く考えることができたから。
- ✧ 憲法の話だけでなく、様々な考えを知ることができたから。
- ✧ 憲法について、無知で不安があったが、噛み砕いて分かりやすく、且つ楽しく授業をして下さったから。
- ✧ イケメンで、たまに面白いことを言って笑わせたりしてくるのが、とってもGood！
- ✧ 授業内容と絡めて、面白い雑談が入るのがいいと思ったから。

○基盤教育院　　千代　勝実　教授

【公開授業】

平成 29 年 7 月 3 日（月）8：50～10：20

『スタートアップセミナー』

＜学生推薦　投票理由＞

- ✧ とても親身だから
- ✧ 授業に対し熱心
- ✧ 質問にすぐ答えてくれる
- ✧ 授業の終わりの演習で理解がさらに深まる
- ✧ 講義にメリハリをつけて、しっかりやってほしいところはしっかりやってくれる
- ✧ テストの対策がしやすい
- ✧ クラスの人数が多いため問題を相談しながら解ける
- ✧ Web class がとても有効に使える。
- ✧ 生徒の事を第一に考えてくれているから
- ✧ 非常に優れている先生のため
- ✧ カリキュラムにあったわかりやすい授業
- ✧ あらかじめ日程が組まれていてよかった
- ✧ 学生を第一に考えた講義などをして下さったから
- ✧ ためになる知識が多くかつおもしろい
- ✧ 授業が分かりやすく収穫が多いから
- ✧ 学ぶ側への配慮をとてもしっかりとしてくれているから
- ✧ 授業が丁寧で分かりやすく、授業の最後に小テストがあり、理解度をより高められるため
- ✧ 授業についてのアナウンスや情報をしかりと公開しているから
- ✧ 授業が工夫されている
- ✧ 生徒目線だったから
- ✧ 生徒に寄り添う感かたちで勉強を支えていていいなと思った
- ✧ わかりやすい講義かつ、工学部に必要な所に重点をおいて教え、それ以外は少なめにしていたから
- ✧ わかりやすく見やすいスライド
- ✧ 授業がわかりやすいのと同時に、その他の知識もたくさん持っているから
- ✧ 履修があふれたときにより大きな教室に移してくれた
- ✧ 学生に優しい授業体制
- ✧ 資料や小テストなどがはっきりとしていて予習復習がしやすい
- ✧ 授業スタイルが好き
- ✧ 苦手なひとにもわかりやすい授業だから
- ✧ ずっと知りたかった定理の証明をしてくれたから
- ✧ 楽しいから
- ✧ 自ら何を学び、どう学ぶかを考えさせられた
- ✧ 自学へのアドバイスがわかりやすい
- ✧ 独特な講義だったため
- ✧ 「自ら学ぶ」の授業で、生徒に必要なことを自主的に勉強させてくれた
- ✧ 授業形式が自分で目標を立てて自分のしたい勉強をするというものだったのでとてもよかった。
- ✧ 対応が柔軟だから
- ✧ いつも優しいのでがんばれる
- ✧ 力学の基礎がわかりやすかったし、物理を高校で選択していなかった人にも熱心に教えていた
- ✧ 優しく学習をサポートしてくれた

平成 29 年度
基盤教育ベストティーチャー賞　表彰式

（表彰状・副賞の授与）

（懇談の様子）

（学士課程基盤教育機構長からの祝辞）

（記念撮影）

形大小教第　　号
平成２９年　　月　　日

基盤共通教育授業担当教員　各位

基盤共通教育評価改善会議議長
下　平　　裕　之

「ミニ公開授業・検討会」へのご協力について（依頼）

標記のことについて、本学では、平成12年度から、授業改善のための「公開授業」と「公開検討会」を実施しております。公開授業と検討会は授業改善のためにとても有効な方法ですが、自分の授業を不特定多数に公開し、その検討会を実施することに躊躇なさっている先生方が多いのもまた事実です。そこで、基盤共通教育評価改善会議では、例年同様、「ミニ公開授業・検討会」を行うこととしました。

「ミニ公開授業・検討会」は、授業を公開する先生が、自分が決めた特定の日に、気心の知れた3～5人の教員（学部や専門分野は問わない）に、あらかじめ声をかけて参観してもらい、その後にそのメンバーでおよそ30分程度、授業の検討会を行ってもらうものです。あくまでも授業改善のためですので、授業者が授業の改善に利用するのはもちろんのこと、参観者もその授業の良いところを発見し、自分の授業にも活かすよう心がけてもらおうとの趣旨です。本会議としては、山形大学に「ミニ公開授業・検討会」が拡大し、授業改善が進んでいくことを期待しています。

このたび、平成29年度後期に基盤共通教育の授業を担当されている方全員にご案内した上で、上記の趣旨をご理解いただける方に、「ミニ公開授業・検討会」にご登録していただくこととしました。登録していただいた授業を、本会議の委員が参観したり、検討会に出席することはありません。本会議としては、検討会終了後に授業者と参観者にそれぞれＡ４版１枚程度のアンケートに記入していただき、それを今後の授業改善の資料にさせていただきたいと考えています。アンケート項目としては、授業者と参観者に共通の３つです。

① 今回の授業の感想を自由に記述してください。
② 授業を公開・参観してご自分の授業をどのように振り返られましたか。
③ ミニ公開授業・検討会はいかがでしたか。

「ミニ公開授業・検討会」にご協力いただける方は、別紙に公開日時と参観者名を記入の上 11月10日(金)までに学生センター教務課教育企画担当へご提出ください。公開日時が未定の場合はその旨お書きください。また、実施当日に参観者が変更になっても構いません。なお、登録いただいた方には、後日、「ミニ公開授業・検討会」のアンケート用紙をお届けします。

登録いただいた授業を事前に学内に案内することはありませんが、授業改善に興味のある方に幅広く公開して実施されることをご希望の方は、記入表の欄にチェック印をつけてください。

【担当】
小白川キャンパス事務部
教務課（教育企画担当）　佃・八柳
内線：4720
E-mail：k3cen@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

ミニ公開授業・検討会　登録票

私は「ミニ公開授業・検討会」を以下のように実施する予定です。

所属：　　氏名：

開講科目名：

実施日時：□　平成　　年　　月　　日（　　）　　校時

□　実施日時未定

□　随時

参観予定者所属・氏名：

□　この授業は、参観予定者のほか、

参観を希望される方に広く公開します。

平成　　年　　月　　日

「ミニ公開授業・検討会」登録教員　各位

基盤共通教育評価改善会議議長
下　平　　裕　之

「ミニ公開授業・検討会」の授業担当者と参観者に寄せて

このたびは，「ミニ公開授業・検討会」の実施にご協力いただき，ありがとうございます。ご存知のように，「公開授業・検討会」は，授業担当者のみならず，参観者の授業改善においても，とても有効な方法です。

しかしながら，授業方法と同じように，「公開授業・検討会」の最善の実施方法は，いまだ確立されておりませんし，多様な授業方法がある限り，これからも確立されるとは思いません。本会議としても，方法論についてはこれからも研究を積んでいかなければなりませんが，授業改善の方法として有効に活用されるならば，多様な方法があってしかるべきだと考えております。どうか，ご自分流の方法を編み出してご教示いただければと思います。

そうした前提を踏まえた上で，「ミニ公開授業・検討会」が，より実りあるものになるように，ここではこれまで本会議で研究して参りました，『「ミニ公開授業・検討会」を実施するに当たっての留意点』を別紙のとおりまとめましたので，参観者にも配付いただき，ご参考いただければ幸いです。

なお，アンケートも同封いたしますので，「ミニ公開授業・検討会」の際，配付の上，ご記入いただくようお願いいたします。このアンケートは授業担当者，参観者同一のものですので，参観者が増えた場合などには，コピーをしてご使用願います。

授業担当者と参観者にご記入いただきましたアンケートについては，取りまとめていただき，学生センター教務課教育企画担当（内線4720）へお届けくださいますよう，お願いいたします。

「ミニ公開授業・検討会」を実施するに当たっての留意点

１　今回の「ミニ公開授業・検討会」が終了した後，授業担当者が授業の改善に利用することはもちろんのこと，参観者もその授業の良いところを発見し，自分の授業にも活かすよう心がけてください。
　「また自分の授業を公開しても良い」「今度は自分の授業を公開しよう」といった積極的な姿勢を持てるような，内容のある，明るいムードの「ミニ公開授業・検討会」としてください。

２　授業担当者は，普段どおりの授業を心がけてください。参観者は授業に介入しないよう，参観する位置についても考慮してください。なるべく，学生の注意が参観者に向かないことが望まれます。

３　参観者は，学生と一緒になって授業だけに集中しないでください。大切なのは，授業中の学生の反応です。授業の内容や授業担当者の行動の変化によって学生は敏感に反応しているはずです。学生は，どのような時に授業に集中し，どのような時に集中力を失っているのでしょうか。
　また，今回参観した授業が，15回分（初修外国語の場合は30回分）の１回だということに留意してください。今回の授業がその授業の全体ではありません。それと同時に，授業は，それまでに築き上げられてきた学生との関係によって成立していることも忘れないでください。

４　教室の環境などにも留意してください。授業の大切な構成要素です。

５　検討会では，参観者が授業を褒めることから始めてください。授業担当者のコメントから始めると，ひたすら反省の弁を述べ続けることになる恐れがあります。最初に授業を褒めることが，その後の授業の分析や批評の妨げになることはないはずです。

平成２８年度山形大学基盤共通教育ベストティーチャー賞実施要項

山形大学基盤共通教育評価改善会議

【趣旨】

基盤教育において，多くの学生に支持され，質の高い授業を提供してきた優秀な教員に「ベストティーチャー賞」を授与し，学士課程基盤教育機構長が平成 29 年度に表彰する。

【ベストティーチャー賞について】

ベストティーチャー賞は，原則として，前・後期各１名を選出するものとする。

◎対象者

対象者は次に該当する者とする。

平成 28 年度において，１つ以上の基盤教育の授業を担当した者（非常勤講師を含む）

◎選考方法

① 学生の投票により行う。なお，投票の実施については，別途定める。
② 評価会議は，特段の理由が無い限り，最多得票者を受賞者に決定する。
③ 最多得票者が平成 29 年度において本学に在職しない場合は，それに次ぐ得票を得たものを受賞者とする。
④ 最多得票者が同数で複数存在する場合は特段の理由が無い限り，その全員を受賞者に決定する。

◎殿堂入り

学生投票によるベストティーチャーを、２年連続受賞した場合は、３年間『特別ベストティーチャー賞』とし、投票の対象外とする。

【表彰】

受賞者には，表彰状及び副賞（１０万円）を贈呈する。ただし，ベストティーチャー賞受賞者が複数となった場合，副賞の金額については，按分等による調整を行うものとする。

受賞者が非常勤講師であった場合には，表彰状のみを贈呈するものとする。

【その他】

ベストティーチャー賞受賞者には，すばらしい授業の共有化を図るため，平成 29 年度前・後期の授業で公開授業を実施していただく。

付録　GPA分析調査

平成28年度基盤教育科目成績分布一覧（GP構成比）

科目	領域・授業科目名	履修者数	履修総単位数	成績評価区分（GP）別履修者数					GPA
				F(不可) 0点	C(可) 1点	B(良) 2点	A(優) 3点	S(秀) 4点	
導入科目		1825	3650	0.8%	2.7%	13.8%	40.3%	42.3%	3.40
	スタートアップセミナー	1724	3448	0.9%	2.8%	14.1%	39.5%	42.7%	3.42
	アドバンストセミナー	101	202	0.0%	1.0%	8.9%	54.5%	35.6%	2.82
基幹科目		3566	7132	5.0%	13.5%	24.5%	31.5%	25.6%	2.52
	人間を考える	1786	3572	5.2%	11.9%	17.6%	28.2%	37.2%	2.78
	共生を考える	1780	3560	4.8%	15.1%	31.3%	34.8%	14.0%	2.27
教養科目		14682	29341	5.8%	10.5%	21.1%	33.4%	29.2%	2.70
	文化と社会	6720	13440	5.0%	12.3%	22.9%	38.9%	20.9%	2.50
	講義系授業	5507	11014	5.4%	13.9%	24.4%	37.3%	19.0%	2.42
	哲学	359	718	4.7%	6.7%	30.9%	52.1%	5.6%	2.50
	心理学	207	414	2.9%	6.8%	11.1%	33.8%	45.4%	2.35
	歴史学	1300	2600	3.5%	9.4%	23.9%	38.8%	24.5%	2.74
	文学	246	492	4.5%	9.8%	26.4%	44.7%	14.6%	2.35
	芸術	441	882	2.0%	4.1%	19.0%	58.3%	16.6%	2.89
	言語学	980	1960	4.3%	15.9%	32.8%	37.6%	9.5%	2.04
	文化論	649	1298	3.9%	26.8%	14.6%	29.1%	25.6%	2.20
	法学	284	568	15.8%	19.4%	20.1%	25.7%	19.0%	2.43
	経済学	390	780	6.7%	7.7%	15.4%	31.5%	38.7%	2.64
	社会学	423	846	8.5%	23.6%	31.4%	29.1%	7.3%	2.28
	政治学	105	210	9.5%	17.1%	36.2%	30.5%	6.7%	1.98
	地理学	117	234	23.9%	25.6%	41.0%	9.4%	0.0%	1.23
	地域科学	6	12	0.0%	0.0%	0.0%	83.3%	16.7%	2.56
	日本国憲法	758	1516	5.4%	17.9%	37.2%	31.1%	8.3%	2.26
	教養セミナー	1213	2426	3.1%	4.9%	16.2%	46.2%	29.7%	3.08
	自然と科学	4827	9654	6.5%	11.7%	18.4%	30.1%	33.2%	2.85
	講義系授業	4301	8602	7.0%	12.4%	18.1%	29.3%	33.2%	2.84
	生物科学	1084	2168	6.7%	16.6%	24.7%	34.1%	17.8%	2.47
	地球環境学	766	1532	6.9%	9.7%	22.8%	31.1%	29.5%	2.88
	数理科学	723	1446	9.4%	18.4%	13.3%	27.2%	31.7%	2.96
	物理学	955	1910	5.7%	8.9%	16.6%	33.2%	35.6%	3.07
	化学	773	1546	6.9%	7.8%	10.3%	18.1%	56.9%	3.06
	教養セミナー	526	1052	2.5%	6.5%	21.3%	36.5%	33.3%	2.94
	応用と学際	1675	3336	2.4%	3.5%	10.4%	36.1%	47.5%	3.09
	講義系授業	1082	2150	3.0%	4.2%	11.6%	34.4%	47.0%	2.99
	応用	119	224	2.5%	7.6%	30.3%	52.9%	6.7%	2.56
	学際	963	1926	3.0%	3.7%	9.2%	32.1%	51.9%	3.04
	教養セミナー	593	1186	1.5%	2.4%	8.3%	39.3%	48.6%	3.36
	山形に学ぶ	1105	2210	2.5%	3.3%	11.4%	48.6%	34.1%	3.06
	講義系授業	1000	2000	2.6%	3.5%	12.0%	49.7%	32.2%	3.05
	地域学	853	1706	2.7%	5.3%	13.8%	37.6%	40.6%	3.05
	教養セミナー	105	210	1.9%	1.9%	5.7%	38.1%	52.4%	3.15
共通科目		16268	24303	3.3%	12.0%	21.2%	32.1%	31.4%	2.71
	コミュニケーション・スキル1	6723	6723	2.7%	18.9%	31.4%	35.6%	11.3%	2.34
	英語	6804	6804	2.9%	19.8%	31.6%	34.2%	11.5%	2.34
	コミュニケーション・スキル2	2107	4198	2.4%	10.0%	18.8%	33.1%	35.7%	2.69
	ドイツ語	729	1458	1.9%	14.8%	20.6%	33.9%	28.8%	2.51
	フランス語	321	642	2.2%	9.0%	20.2%	30.2%	38.3%	2.46
	ロシア語	109	218	4.6%	10.1%	11.0%	28.4%	45.9%	3.09
	中国語	723	1446	2.8%	6.2%	17.6%	31.7%	41.8%	2.89
	韓国語	209	418	1.9%	8.1%	19.1%	38.3%	32.5%	2.81
	日本語	16	16	6.3%	0.0%	12.5%	81.3%	0.0%	2.62
	情報リテラシー	1579	3158	4.5%	4.8%	8.4%	27.8%	54.5%	3.23
	情報処理	1575	3150	2.9%	4.1%	8.4%	22.2%	62.4%	3.23
	健康・スポーツ	2352	3210	2.4%	3.9%	10.9%	28.7%	54.0%	3.03
	健康・スポーツ科学	820	1640	5.6%	7.7%	19.4%	37.4%	29.9%	2.63
	スポーツ実技	1494	1494	0.7%	1.7%	6.2%	23.8%	67.6%	3.52
	スポーツセミナー	38	76	0.0%	7.9%	15.8%	34.2%	42.1%	2.91
	サイエンス・スキル	2419	4838	6.3%	11.7%	18.2%	27.7%	36.1%	2.71
	数学	1268	2536	5.8%	10.2%	17.9%	28.2%	37.9%	2.67
	物理学	676	1352	7.1%	16.4%	18.0%	24.0%	34.5%	2.71
	化学	475	950	6.3%	9.3%	19.2%	31.4%	33.9%	2.84
	キャリアデザイン	1088	2176	1.7%	2.1%	9.7%	32.3%	54.1%	2.61
基盤教育全科目		36341	64426	4.3%	11.1%	21.1%	33.0%	30.5%	2.72

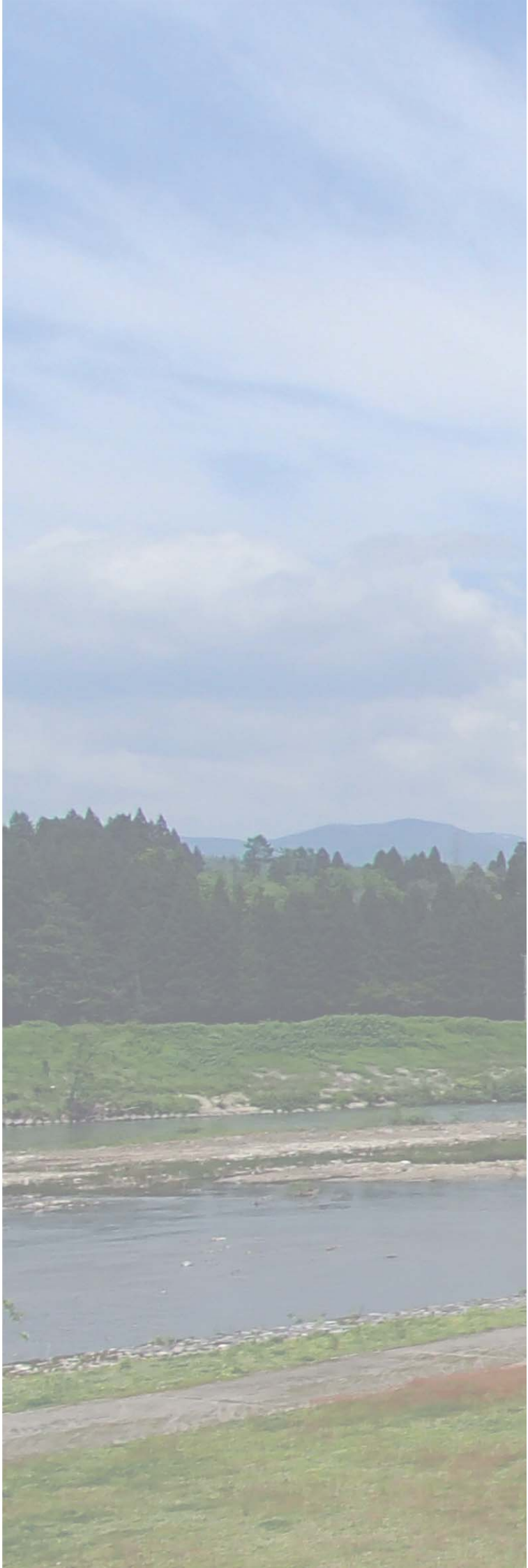
山形大学基盤共通教育評価改善会議　委員名簿

平成 29 年 3 月現在

基盤教育実施部導入科目部門長	議長	下 平　裕 之
基盤教育実施部基幹科目部門長		栗 山　恭 直
基盤教育実施部教養科目部門長		小 林　俊 介
基盤教育実施部共通科目部門長		千 代　勝 実
人　文　社　会　学　部		池 田　光 則
地 域 教 育 文 化 学 部		小 田　隆 治
理　学　部		脇　克 志
基　盤　教　育　機　構		安 田　淳 一 郎
小白川キャンパス事務部教務課長		小 山　和 佳

山形大学基盤共通教育評価改善報告書（平成 29 年度）

発　行　日：平成 29 年 3 月 31 日
編集・発行：山形大学基盤共通教育機構基盤共通教育評価改善会議
事　務　局：山形大学小白川キャンパス事務部教務課（教育企画担当）
TEL/FAX：023-628-4720
E-mail：k3cen@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

山形大学基盤共通教育評価改善報告書平成 29 年度

山形大学基盤共通教育院基盤教育評価改善会議
平成 29 年 3 月